

加工・組立・施工説明書



SLITLINE

■ 販売店・工事店様へのお願い	—	1
■ メンテナンスについて	—	3
■ 使用工具一覧表	—	4
エントランススタイル キャンチスクリーン	—	5
たて格子・よこ格子		
■ 製作限界について	—	6
たて格子		
■ 各部名称	—	7
■ 部材・部品一覧表	—	8
■ 組立手順	—	10
① 格子パネルの組立	10
② 胴縁の取付	11
③ 格子パネルの取付	13
■ たて格子(定尺材)寸法公式・加工図	—	14
・直線納まり	14
・出隅納まり	19
よこ格子		
■ 各部名称	—	21
■ 部材・部品一覧表	—	22
■ 組立手順	—	25
① 格子パネルの組立	25
② 柱の組立	26
③ 柱の取付	27
④ 胴縁の取付	28
⑤ 格子パネルの取付	29
■ よこ格子(定尺材)寸法公式・加工図	—	31
・直線納まり	31
・両胴縁納まり	38
・両柱納まり	38
ハンドレールスタイル	—	39
■ 製作限界について	—	40
■ 部材・部品一覧表	—	41
たて格子 デュアルライン納まり		
■ 割付図	—	44
■ 加工図	—	45
■ 組立手順	—	52
① 胴縁の取付	52
② 格子ユニットの組立	53
③ 格子ユニットの取付	53
■ 基本納まり図	—	54

よこ格子 デュアルライン納まり(持ち出し納まり)		
■ 割付図	—	57
■ 加工図	—	58
■ 組立手順	—	69
① 胴縁の取付	69
② 格子ユニットの組立	70
③ 格子ユニットの取付	74
■ 基本納まり図	—	75
よこ格子 デュアルライン納まり(パラペット上納まり)		
■ 割付図	—	78
■ 加工図	—	79
■ 組立手順	—	89
■ 基本納まり図	—	91
たて格子 デュアルライン納まり+壁付納まり		
■ 割付図	—	100
■ 加工図	—	101
■ 組立手順(壁付納まり)	—	110
① 格子ユニットの組立	110
② 胴縁の組立	110
③ 胴縁の取付	111
④ 格子ユニットの取付	112
■ 組立手順(デュアルライン納まり)	—	113
① 胴縁の取付	113
② 格子ユニットの組立	114
③ 格子ユニットの取付	114
■ 基本納まり図	—	115
よこ格子 デュアルライン納まり+壁付納まり		
■ 割付図	—	122
■ 加工図	—	123
■ 組立手順(壁付納まり)	—	143
① 格子ユニットの組立	143
② 躯体側の施工	144
③ たて材の組立	144
④ 格子ユニットの取付	145
■ 組立手順(デュアルライン納まり)	—	147
① 胴縁の取付	147
② 格子ユニットの組立	149
③ 格子ユニットの取付	153
■ 基本納まり図	—	154
■ 商品保証について	—	161

◎ 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	「必ず行っていただくこと」を示します。

◎ 見積・受注について

見積・受注の際、物件内容を良く把握していませんと後からトラブルの原因となりますのでご注意ください。

見積・受注に当たっては、特に次の点を確認してください。

- 1) 長さ（間口）
- 2) 奥行き（出巾）
- 3) 壁厚及び壁仕上げ厚（パラペット巾、取付けビス長さの選定）
- 4) 躯体構造：木造，鉄筋コンクリート造，鉄骨造等
- 5) 納期・納入場所・施工実施日・その他

◎ 現場下見・施工前確認事項について

施工前の現場下見

取付けに当たって確認しなければならない項目がいくつかありますので、必ず現場の下見を行なってください。

現場の下見をする際は、受注内容の確認と同時に次の施工上のチェックもしてください。

- 1) 建物の設計図を充分検討してください。

施工前に建物の構造、取付けスペース、笠木取付け部の仕上げ等の確認をしてください。

設計図が無く施工上不明な点がある場合は、チェック項目に添って十分な現場確認をしてください。

- 2) 建物の構造を確認してください。

建物の構造によって、取付けボルト等の種類が異なります。

A) 建物が木造軸組み、枠組みの場合

木ねじ、コーチスクリュー等

B) 建物が鉄筋コンクリート造の場合

プラグビス、アンカーボルト等

C) 建物が鉄骨造の場合

タッピングねじ、テクス等

- 3) 防水処理の確認をしてください。

取付駆体面の防水処理（防水シート等）が確実に施されているか、確認してください。

◎ 設計・施工上のご注意

お願い

- 商品に貼付されている注意・取扱説明のラベル等をはがさないでください。
- 施工の際、躯体への木ねじやボルト・ビス類は、たたき込まずに確実にねじ込んでください。また、プラグ類をモルタルやサイディング等、部分のみで固定することも大変危険ですので絶対にやめてください。
- 建物の取付ける部材・部品は、建物の柱・間柱・胴差し・梁等に確実に固定してください。
- 水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出ていない場合、取り付けられない場合があります。また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険ですので注意してください。
- 取付けの際、ボルト・ねじ等は規定本数を確実に締め付け固定してください。また、建物に孔をあけたりねじを止めたりした場所には、確実にシーリングを施してください。
- シーリング指定箇所は、必ずシーリング処理をしてください。特に部材接合面は念入りにシーリング処理を行ってください。シーリング処理が充分に行われていない場合、雨漏れなどにより躯体を傷め、手すりの強度が出ませんので充分注意してください。
- 笠木から床面までの高さは、1100mm以上に設計してください。
- ハンドレールタイプ壁付納まりの取付けは外部からの施工になりますので、足場が必要になります。状況に応じて適切な足場を確保してください。
- 製品の運搬や取付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後養生テープをはがしてください。
- 加工・組立取付けは、本説明書に従ってください。取付け手順が違いますと組み立たない場合があります。
- 施工は専門業者が行なってください。
- 格子ユニットを組立てた後、格子を斜めにたたんだりしないでください。格子組立てねじがゆるむおそれがあります。
- アルミ型材の切断について
 - ・切断機の歯はアルミ切断用のものを使用し、磨耗しているものや欠けているものは使用しないでください。
 - ・ラッピングが重なっている型材は、重なり面がある方向から切断してください。

◎ アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を充分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

- アルミ製品と **銅板やラス等** の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
- **輸入木材** には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
- モルタル用に **海砂** を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりますので、その使用を避けていただくか、充分水洗いしたものを使用してください。
- モルタルやコンクリートの **抽出液** が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
- モルタルやコンクリートの **凝結材** は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- 施工時にアルミ製品の表面に **付着** したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに充分注意してください。
- 腐蝕の恐れのある **接着材や化学薬品** を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■メンテナンスについて

◎アルミ建材商品お手入れのお願い

- アルミニウムはサビにくい性質をもっており、その上にJIS規格を十分にクリアーした表面処理をしていますが、煤煙や砂、泥が付着したまま放置して置きますと、化学的、電気化学反応などでアルミ表面を侵し、点蝕などの腐食を発生させる原因となります。

アルミ住宅建材商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期的なお手入れをおすすめいたします。

◎汚れの程度と清掃方法

汚れの程度	表面の種類	用具及び洗剤	清掃方法	備考
軽度の汚れの場合	アルミ材	中性洗剤 (注1) クリーナー (注2)	クリーナーまたは中性洗剤を含ませた布で筋目方向に表面を軽くこすって汚れを除去した後、水洗いし乾拭きします。	一定方向にこすります。コーナー部を過度にこすらないように注意してください。虹目模様の時も同様にしてください。
	塗装仕上げ < 鋳物製品・ホワイト色の商品 >	柔らかい布等 と中性洗剤 (注1)	中性洗剤を含ませた布などで表面の汚れを除去して水洗いし乾拭きします。	ベンジン・トルエンなどの有機溶剤は塗料等の表面を溶かすので使用しないでください。
	樹脂部品	柔らかい布等 と水		
汚れが目立つ場合	樹脂部品	柔らかい布等 と中性洗剤 (注1)	中性洗剤を含ませた布などで表面の汚れを除去して、水洗いし乾拭きします。	
汚れが著しく腐食 (点蝕) を場合	アルミ材	スコッチブライト (注3)	スコッチブライトで表面をこすり、汚れ、腐食生成物を除去した後、乾拭きしアクリル系の塗料を塗布し補修してください。	一定方向にこすります。コーナー部を過度にこすらないように注意してください。塗料で補修する前に表面をきれいに清掃してください。
	塗装仕上げ < 鋳物製品・ホワイト色の商品 >	スコッチブライト (注3) サンドペーパー (#600) 中性洗剤 (注1)	洗剤をつけたスコッチブライトまたはサンドペーパーで表面を軽くこすり、汚れや腐食生成物を除去し、水洗いした後、その表面にアクリル系の塗料を塗布し補修してください。	塗料で補修する前に表面をきれいに清掃してください。

(注1) 中性洗剤：例えばマレモン (ライオン) ・ファミリー・フレッシュ (花王) の1~2%水溶液

(注2) クリーナー：例えばイージーシャイン (日本シービーケミカル)

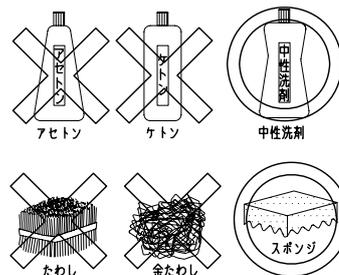
(注3) スコッチブライト：スコッチブライト (住友スリーエム) の粒度はウルトラファイブ

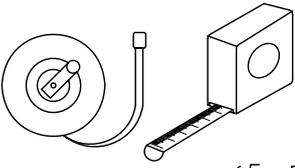
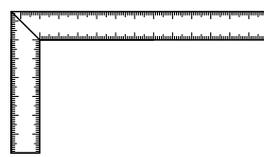
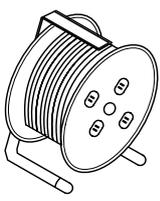
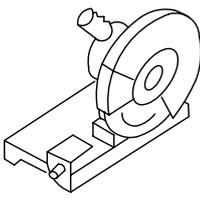
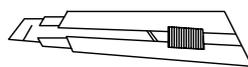
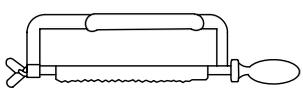
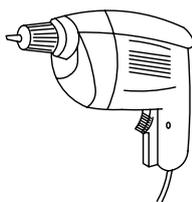
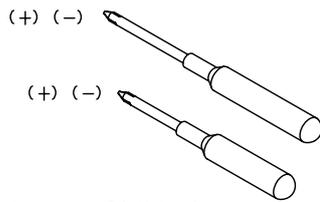
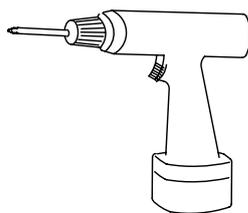
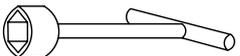
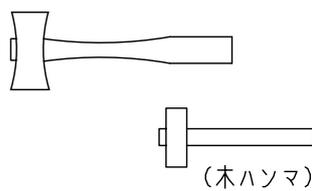
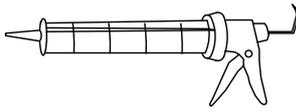
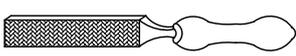
◎地域別お手入れ回数

地域	回数
臨海工業地帯	2~3回/月
工業・商業・温泉地帯	2回/月
海岸・街道地帯	1~2回/月
田園・山間地帯	1回/月

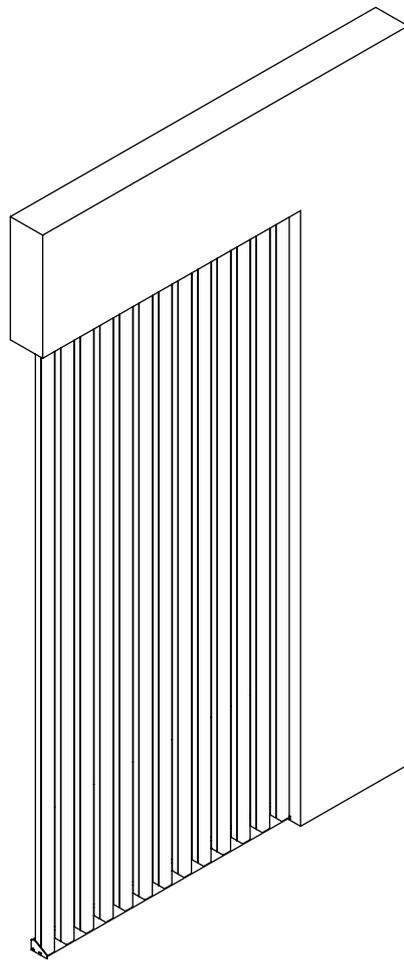
お願い

家具・床などに使用する溶剤系のクリーニング材や、便器・タイル洗浄剤は、表面の皮膜を侵しますので、使用しないでください。みがき粉、たわし等の硬いものでこすらないでください。

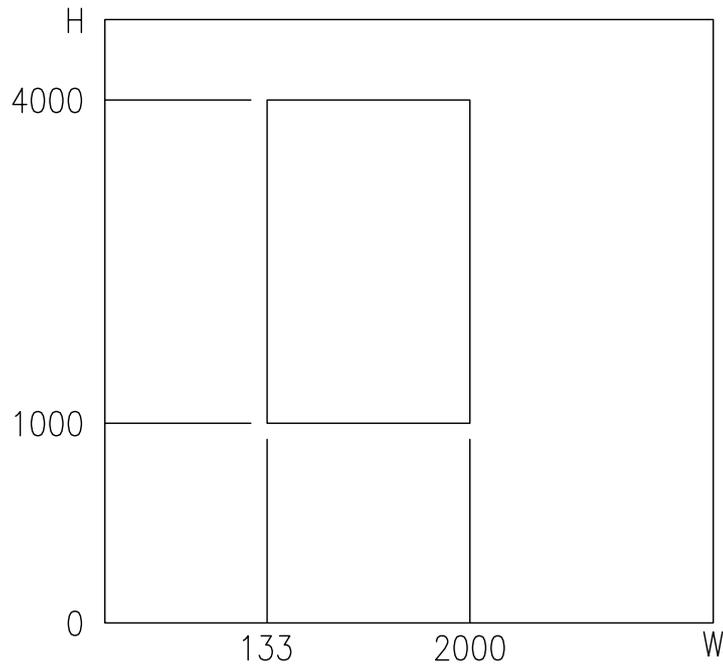


■ 使用工具一覧表			
巻尺 (コンベックス)	水平器	指金	(赤) 墨つぼ
 (5m用)			
電気コード	サッシャー	カッターナイフ	金鋸
			
電気ドリル	ドライバー	電気ドライバー	ソケットレンチ (スパナ)
	 (+) (-) (+) (-) 短いものは2段笠木に必要		 M8用
ドリル刃	ハンマー	コーキングガン	さげ振り (水系)
 φ3.5, φ4.5, φ10 (コンクリートドリル φ4.5, φ6, φ8, φ14)	 (木ハンマ)		
脚立	ヤスリ		
	 細目、並目		
■ 消耗資材		■ 保護具	
<ul style="list-style-type: none"> シーリング材 プライマー マスキングテープ ウエス (布きれ) 		<ul style="list-style-type: none"> 保護帽 (ヘルメット) 保護メガネ (防じん・遮光) 保護手袋 (皮手・軍手・ゴム手) 安全靴 	

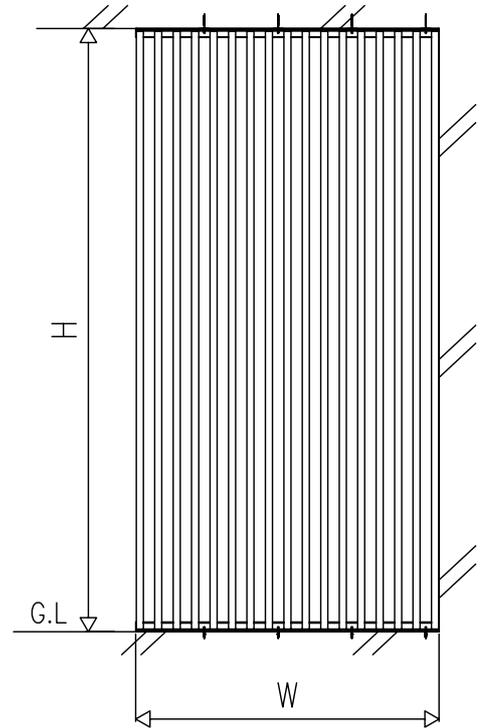
エントランススタイル キャンチスクリーン



たて格子



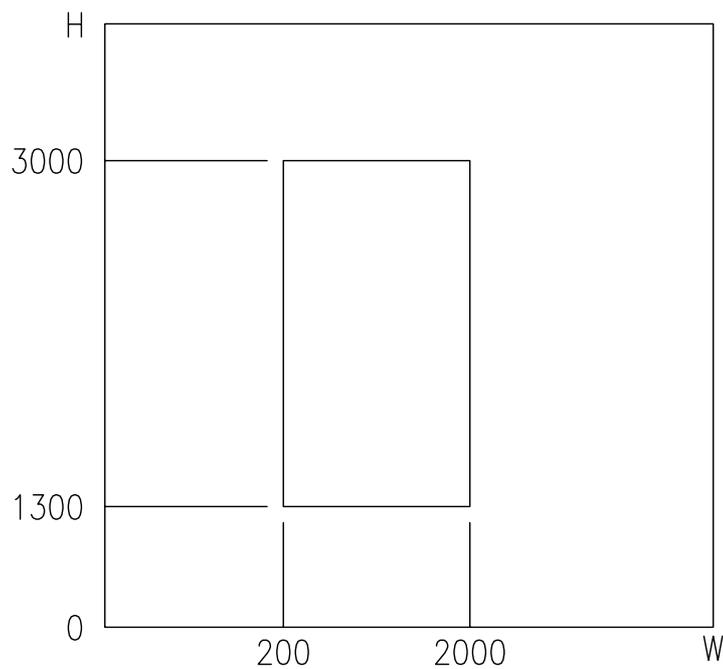
<外観図>



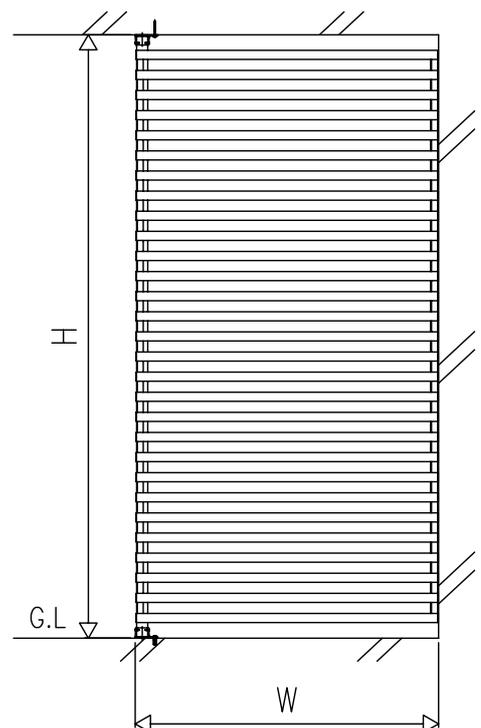
※ 格子や柱などのあらゆる間隔は直径 110mmの球体が通らない寸法にしてください。

格子ピッチ P : 格子見付寸法 × 2 ≤ P < 格子見付寸法 + 110

よこ格子



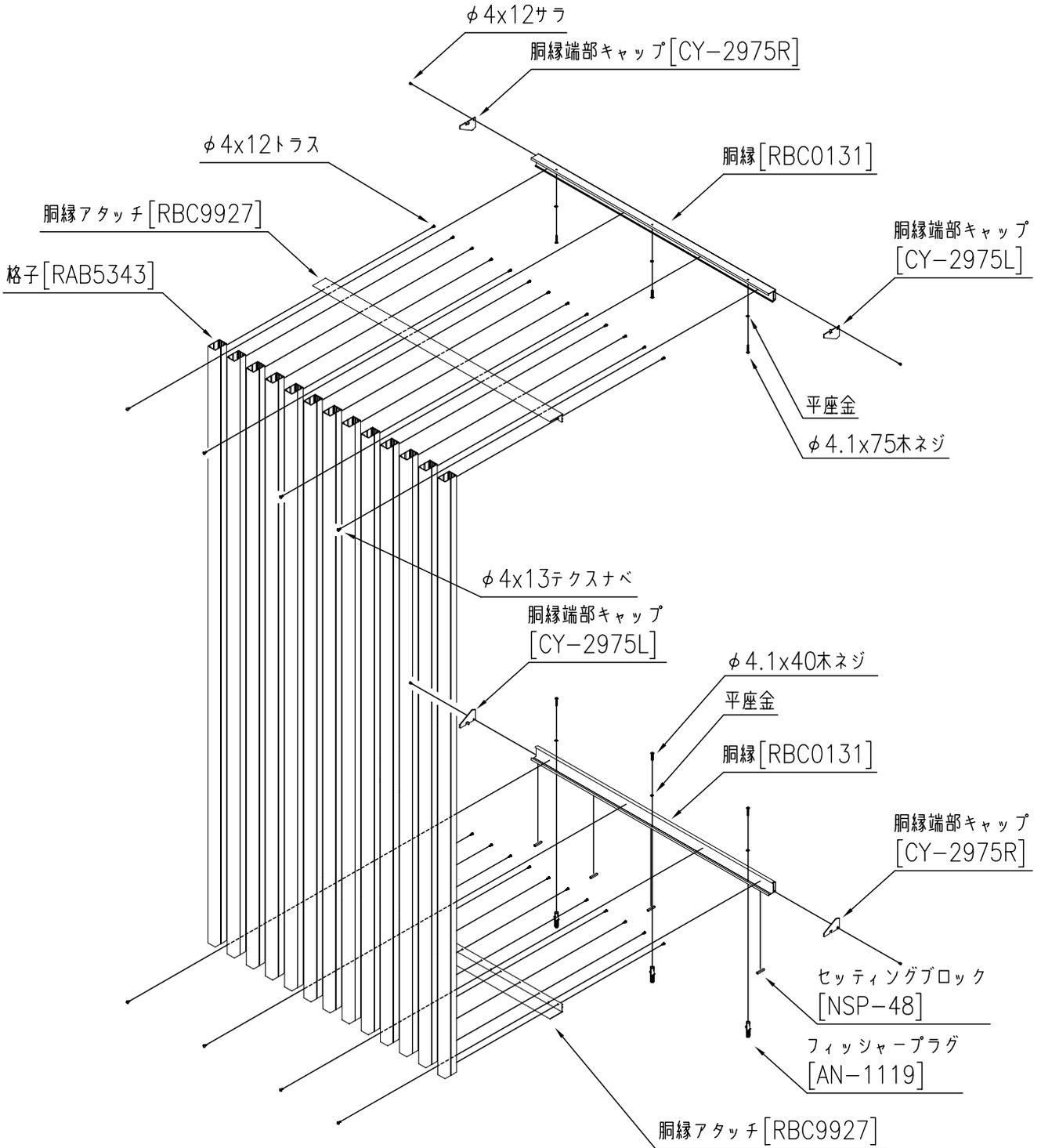
<外観図>



※ 格子や柱などのあらゆる間隔は直径 110mmの球体が通らない寸法にしてください。

格子ピッチ P : 80 ≤ P < 格子見付寸法 + 110

<たて格子>



■部材・部品一覧表

たて格子

■格子 ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量
格子 H:2500 2本入 ◆BKS01	格子 L=2474	RAB5343	2
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 H:2500 3本入 ◆BKS02	格子 L=2474	RAB5343	3
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 H:3000 2本入 ◆BKS03	格子 L=2974	RAB5343	2
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 H:3000 3本入 ◆BKS04	格子 L=2974	RAB5343	3
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
<p>たて格子</p>			
格子 定尺材 L=4000 2本入 ◆BKS27	格子 L=4000	RAB5343	2
<p>たて格子</p>			
格子 定尺材 L=4000 2本入 ◆BKU13	格子 L=4000	RAB5349	2
<p>格子</p>			
格子取付ビス ABKV01	φ4X12トラス	3TB4X12S	40

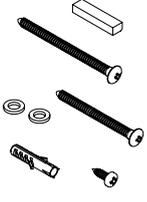
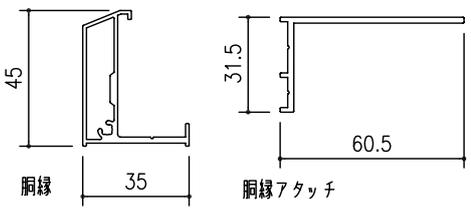
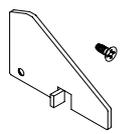
■胴縁 ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量
胴縁 3尺 ◆BKS05 	胴縁 L=854	RBC0131	2
	胴縁アタッチ L=854	RBC9927	2
	セット部品	SE1756-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	1
	胴縁端部キャップ R	CY-2975R	2
	胴縁端部キャップ L	CY-2975L	2
	φ4X12サラ	3FB4X12S	4
	セッティングブロック	NSP-48	5
	φ4.1X75木ネジ	WR41X75S	4
	φ4ワッシャー	ZB04S	4
	φ4.1X40木ネジ	WR41X40S	4
	φ4ワッシャー	ZB04S	4
	φ4フィッシャープラグ	AN-1119	4
	φ4X13テクスナベ	DDAP4X13S	10
	取付説明書	MN-1669	1
胴縁 4尺 ◆BKS06 	胴縁 L=1127	RBC0131	2
	胴縁アタッチ L=1127	RBC9927	2
	セット部品	SE1756-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	1
	胴縁端部キャップ R	CY-2975R	2
	胴縁端部キャップ L	CY-2975L	2
	φ4X12サラ	3FB4X12S	4
	セッティングブロック	NSP-48	5
	φ4.1X75木ネジ	WR41X75S	4
	φ4ワッシャー	ZB04S	4
	φ4.1X40木ネジ	WR41X40S	4
	φ4ワッシャー	ZB04S	4
	φ4フィッシャープラグ	AN-1119	4
	φ4X13テクスナベ	DDAP4X13S	10
	取付説明書	MN-1669	1
胴縁 5尺 ◆BKS07 	胴縁 L=1491	RBC0131	2
	胴縁アタッチ L=1491	RBC9927	2
	セット部品	SE1756-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	1
	胴縁端部キャップ R	CY-2975R	2
	胴縁端部キャップ L	CY-2975L	2
	φ4X12サラ	3FB4X12S	4
	セッティングブロック	NSP-48	5
	φ4.1X75木ネジ	WR41X75S	4
	φ4ワッシャー	ZB04S	4
	φ4.1X40木ネジ	WR41X40S	4
	φ4ワッシャー	ZB04S	4
	φ4フィッシャープラグ	AN-1119	4
	φ4X13テクスナベ	DDAP4X13S	10
	取付説明書	MN-1669	1

■ 部材・部品一覧表

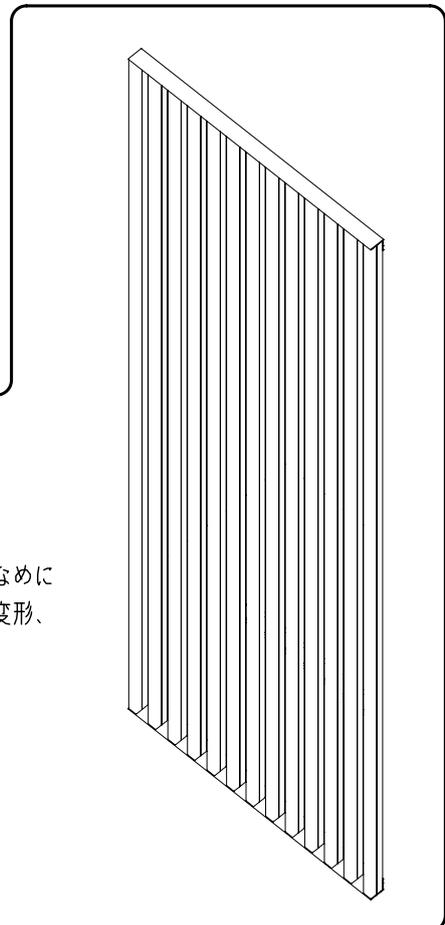
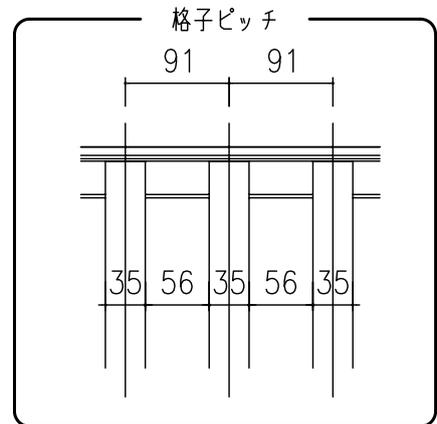
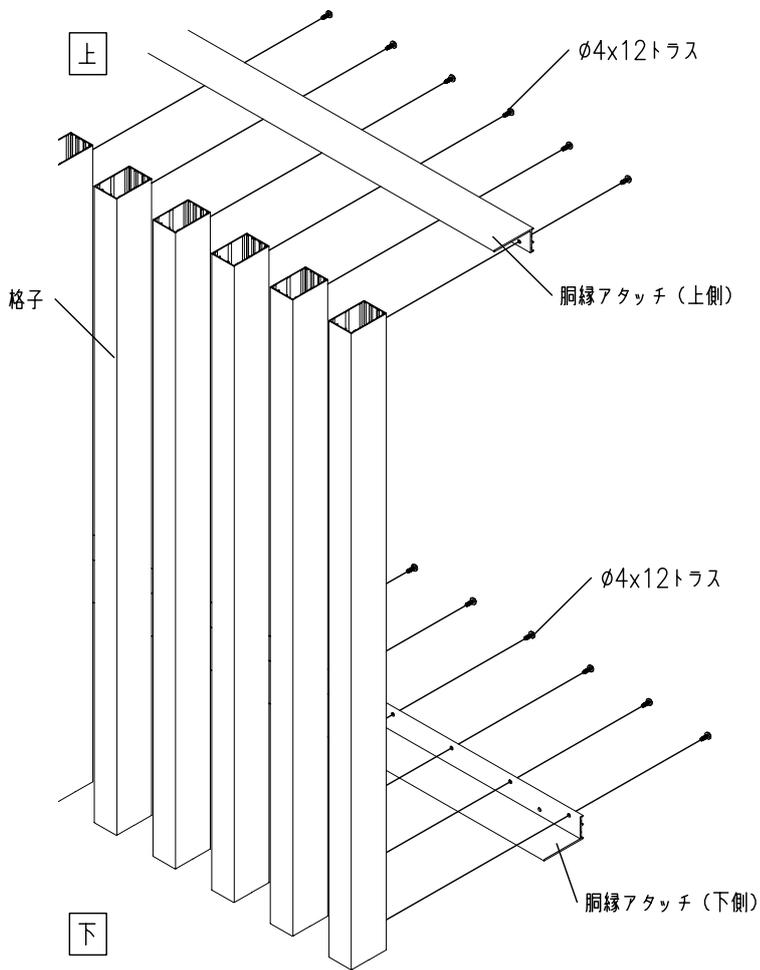
たて格子

■ たて格子

◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
胴縁 定尺材 L=2000 2本入 ◆BKS29 	胴縁 L=2000 胴縁アタッチ L=2000 セット部品 セッティングブロック φ4.1X75木ネジ φ47ワッシャー φ4.1X40木ネジ φ47ワッシャー φ4フィッシャープラグ φ4X13テクスナベ	RBC0131 RBC9927 SE1756-02 NSP-48 WR41X75S ZB04S WR41X40S ZB04S AN-1119 DDAP4X13S	2 2 1 5 5 5 5 5 5 12
			
胴縁 キャップセット ◆BKS30 	胴縁端部キャップ R 胴縁端部キャップ L φ4X12サラ	CY-2975R CY-2975L 3FB4X12S	2 2 4

・胴縁アタッチ（上側・下側）と格子をビス（ $\phi 4 \times 12$ トラス）で固定してください。

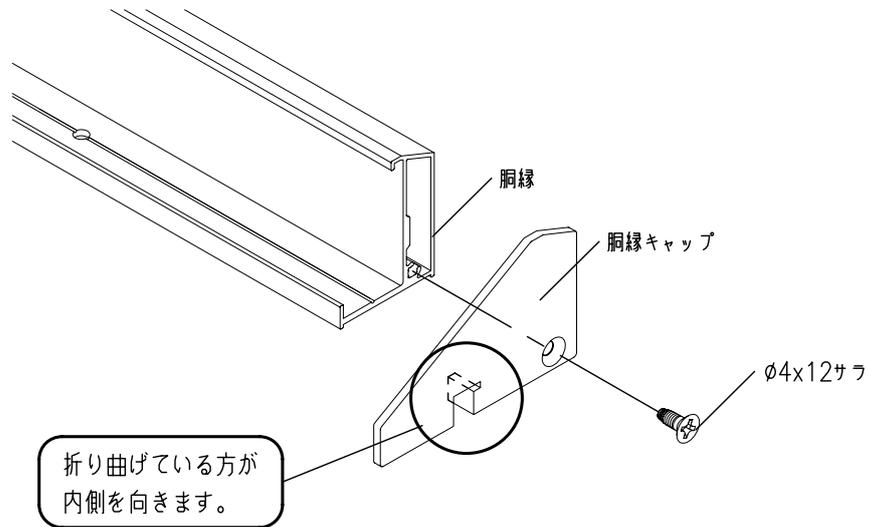


お願い

・格子を固定した後にパネルをななめにたたまないでください。製品が変形、破損するおそれがあります。

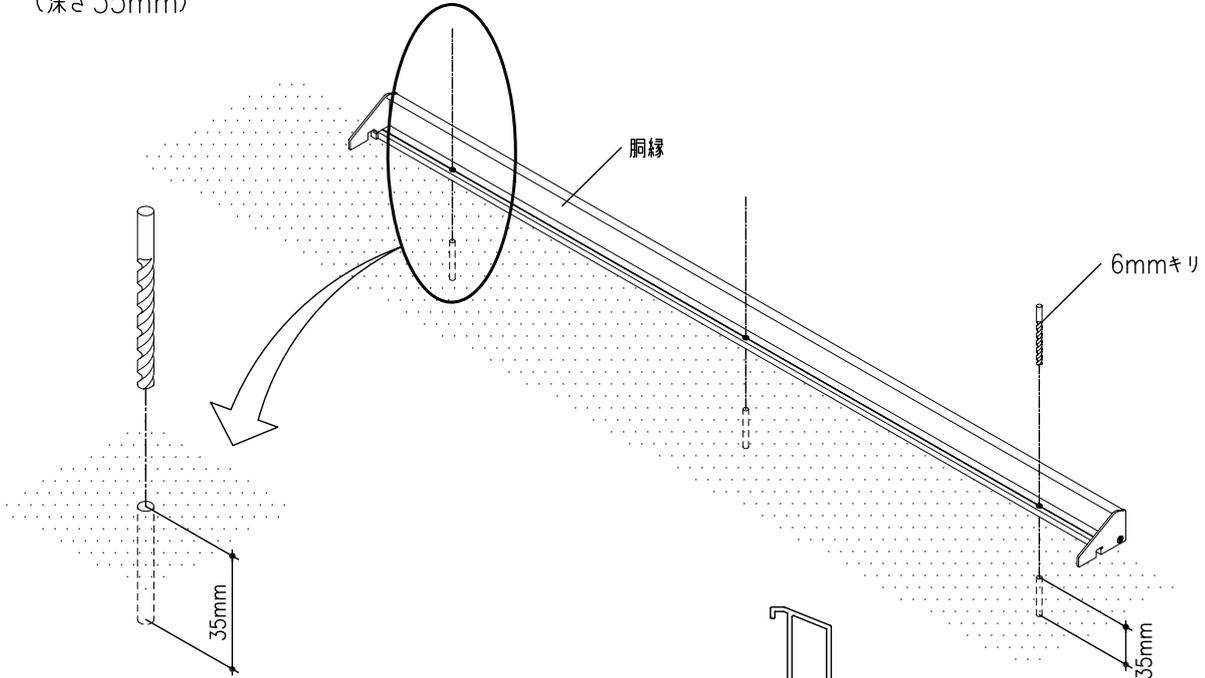
(1) 胴縁キャップの取付

・胴縁の小口に胴縁キャップをビス(φ4X12サラ)で固定してください。

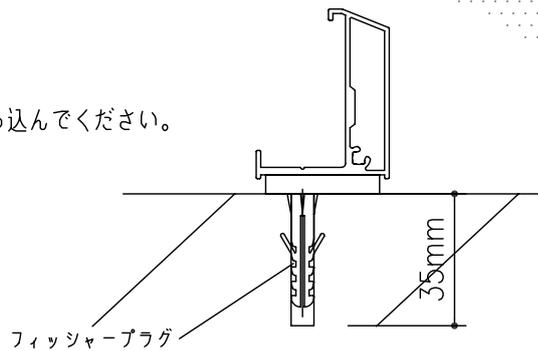


(2) 胴縁(下側)の取付

1) 取付部下面に胴縁をあてがい、位置出しをして、加工孔に合わせて6mmキリで取付躯体部に下孔を明けてください。
(深さ35mm)

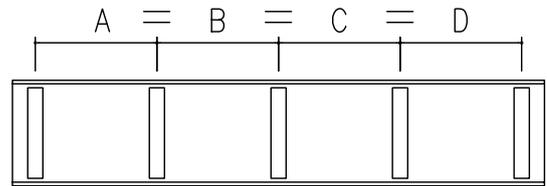
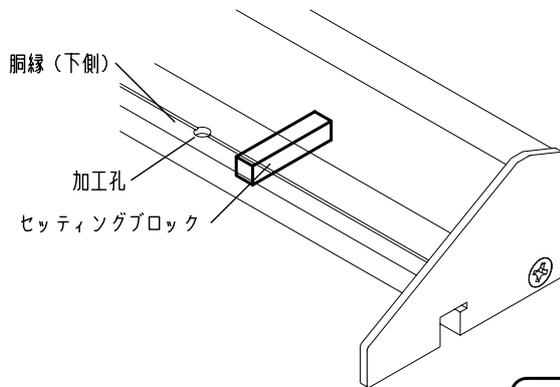


2) フィッシャープラグを孔に差し入れ、打ち込んでください。



(3) セッティングブロックの取付

・下側の胴縁裏面にセッティングブロックを貼り付けてください。この時加工孔をふさがないように等間隔に貼り付けてください。

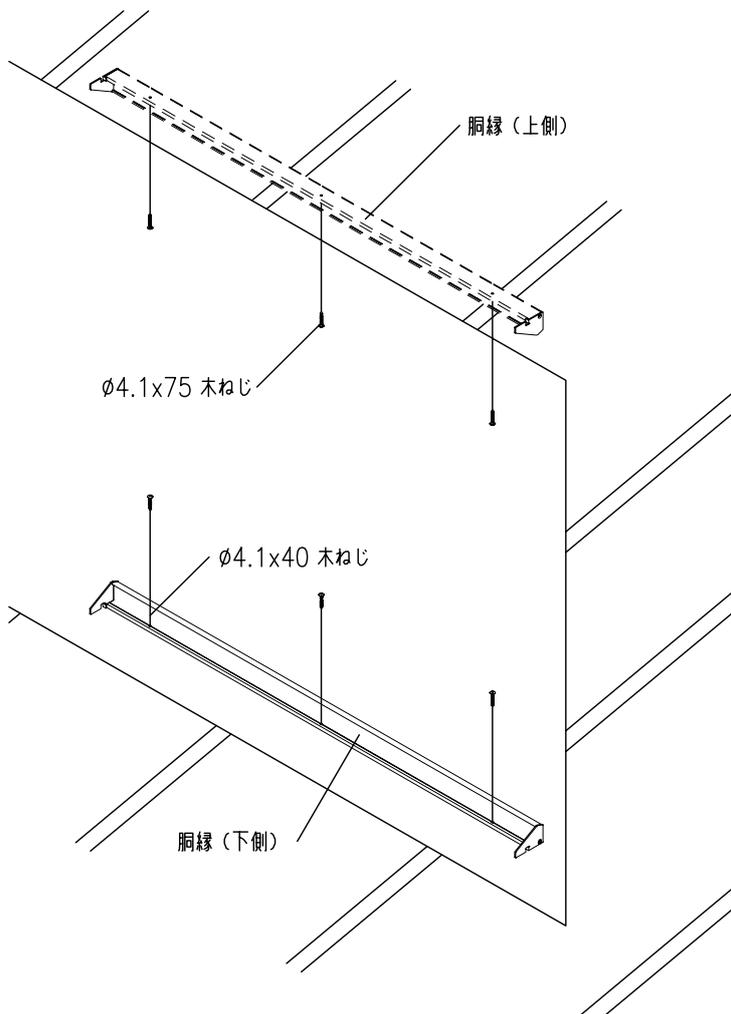


お願い

セッティングブロックは等間隔になるように貼り付けてください。

(4) 胴縁の取付

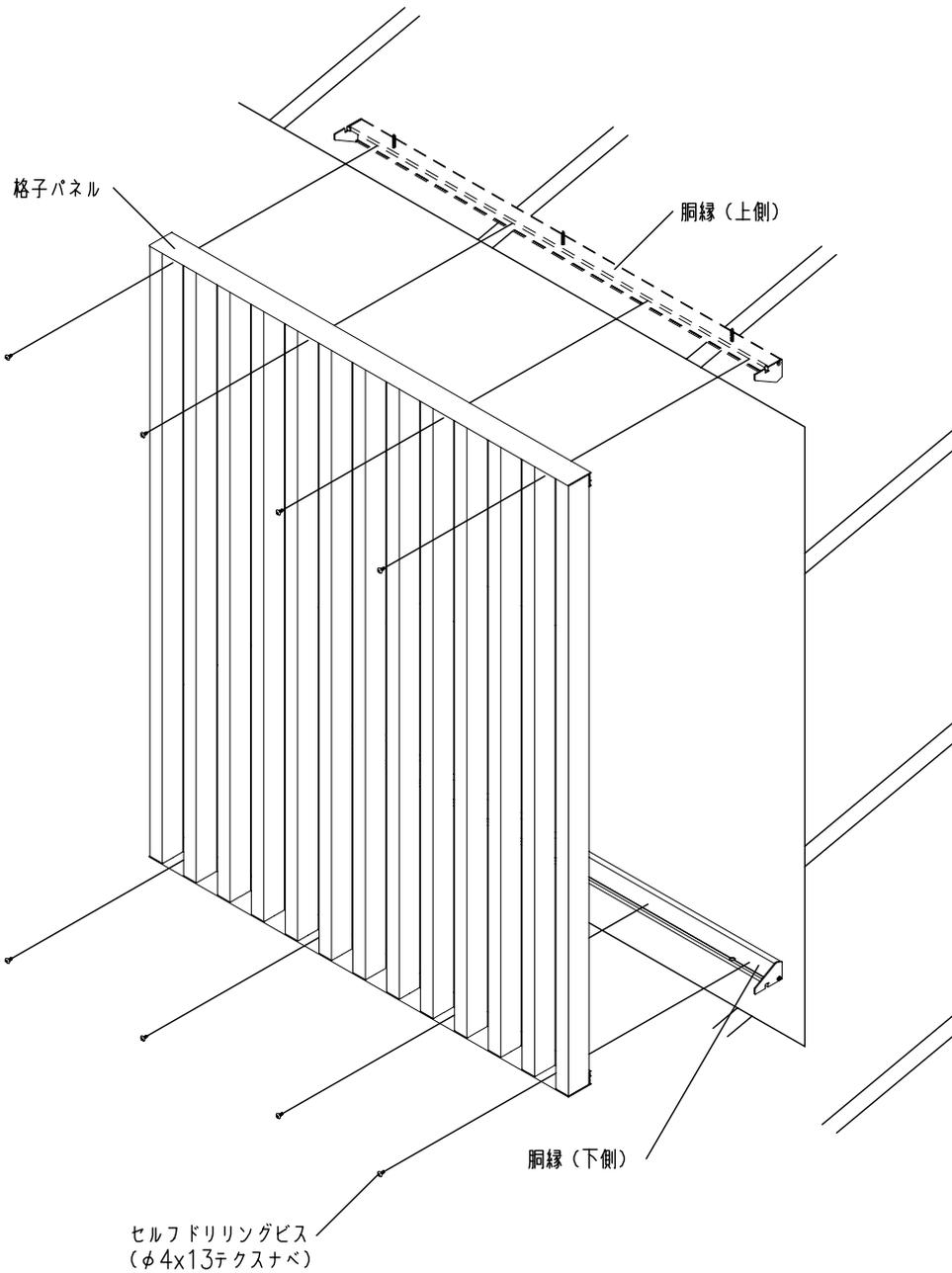
- 1) 取付けたフィッシャープラグと胴縁の孔を合わせ、取付ビス (φ4.1×40木ねじ) で下側の胴縁を固定してください。
- 2) 下側の胴縁と平行になるように上側の同縁の位置出しをして、加工孔に合わせて3mmキリで下孔を明けてください。
明けた下孔にシーリング材 (別途) を充てんしてから、上側の胴縁を取付ビス (φ4.1×75木ねじ) で固定してください。



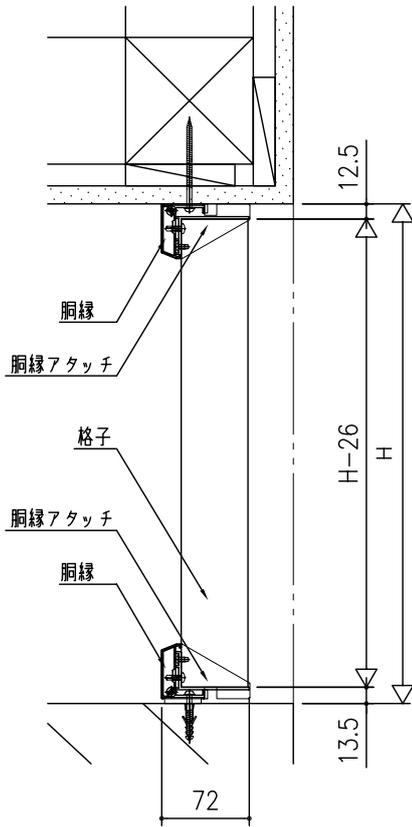
お願い

木造躯体等へ明けた下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。
また、取付けたビスの頭にもシーリング材を塗布してください。

- 取付けた胴縁に先程組立てた格子パネルをあてがい、胴縁アタッチの加工孔に合わせて、セルフドリリングビス（φ4×13テクスナベ）で格子パネルを固定してください。

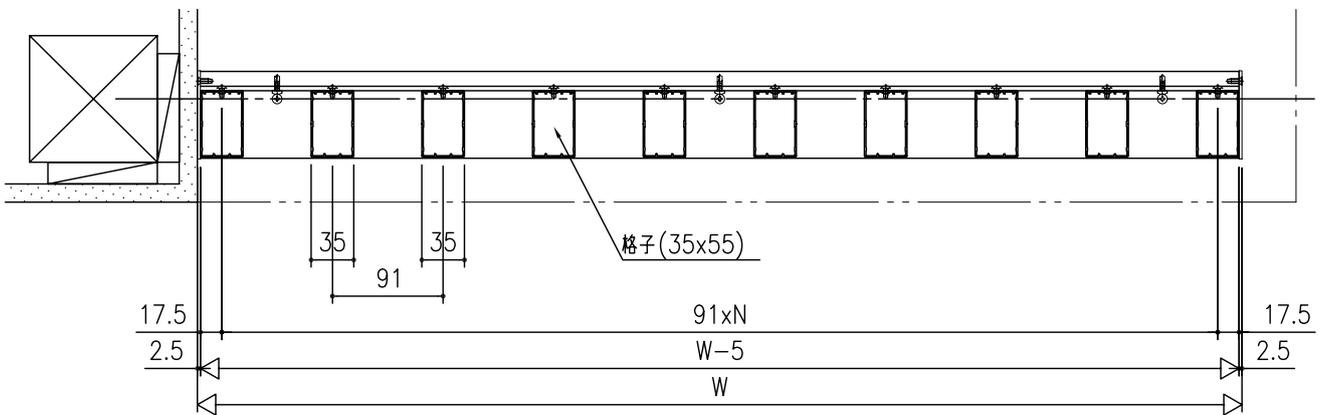


<直線納まり> 部材加工寸法の算出



部材の切断公式
格子 = $H - 26$
胴縁 = $W - 5$
胴縁アタッチ = $W - 5$

たて断面

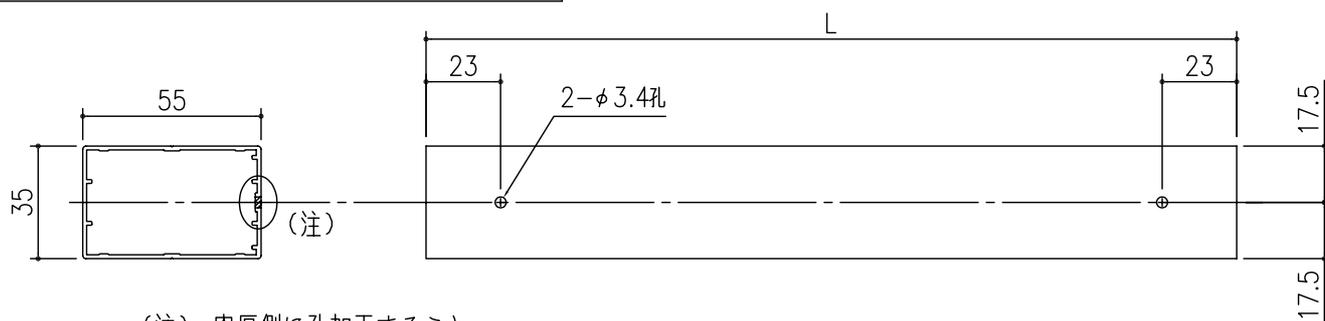


よこ断面

<直線納まり> 加工図

① 格子（35X55たて格子）

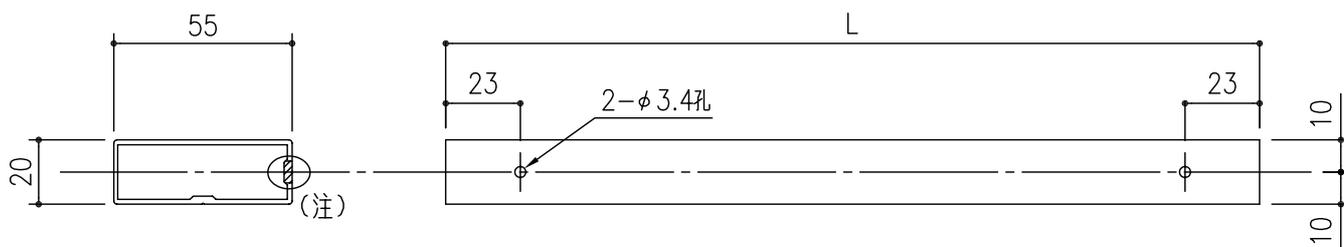
公式 $L=H-26$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

② 格子（20X55格子）

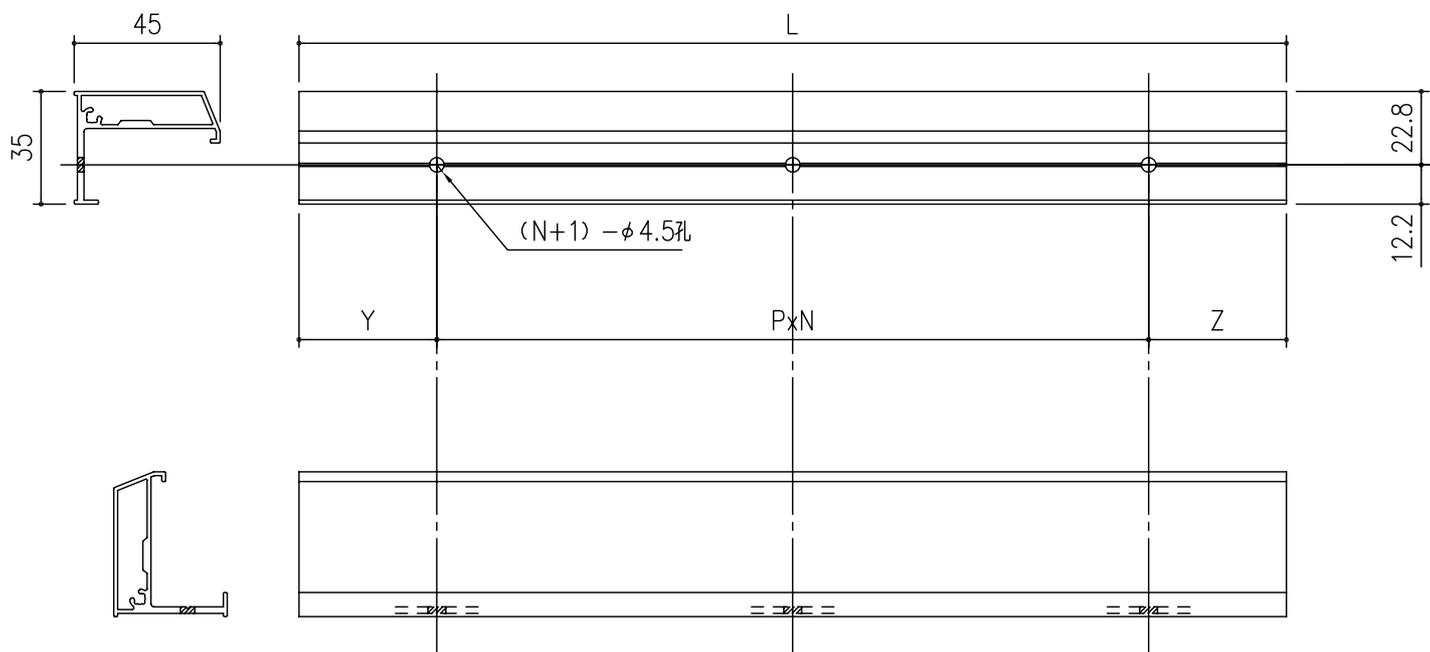
公式 $L=H-26$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

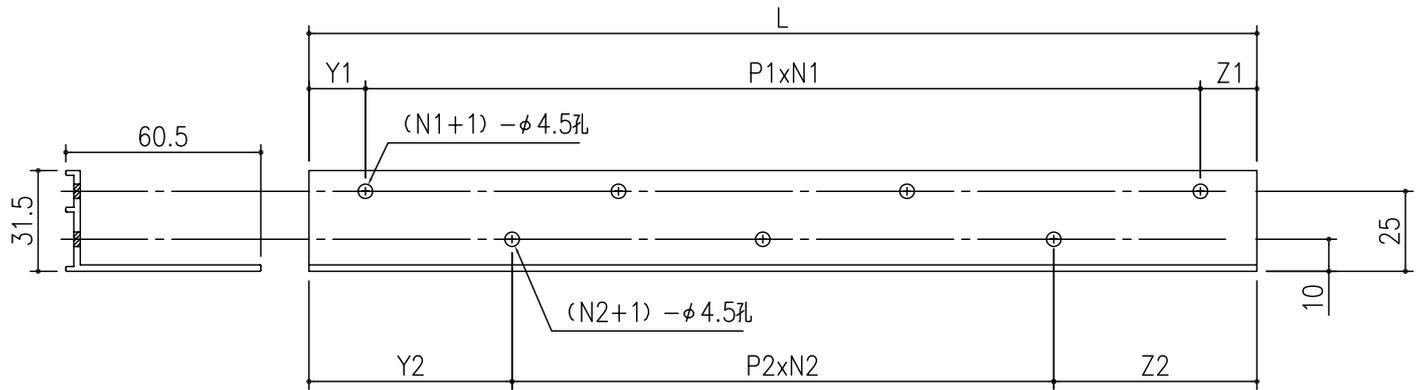
③ 胴縁

公式 $L=W-5$ $P=455$
 $N=(L-(Y+Z))/P$
 $63 \leq Y=Z < 290.5$ となるようにNの数を決めてください。



④ 胴縁アタッチ

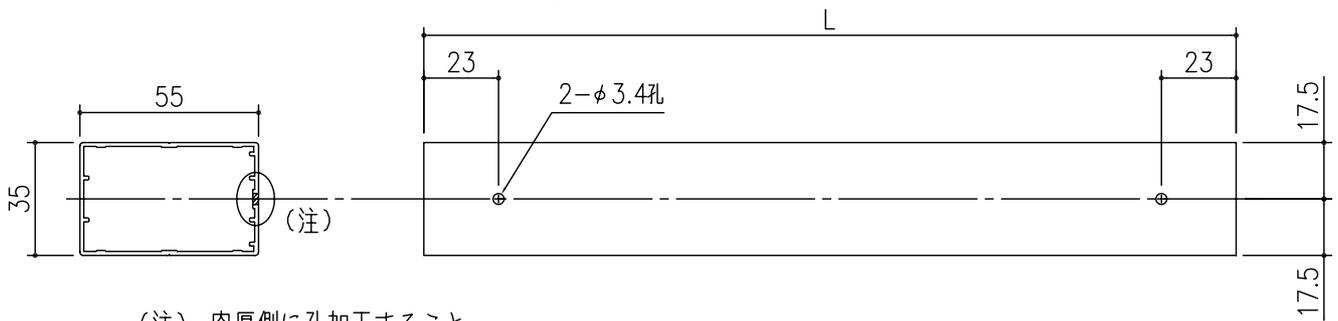
公式	$L=W-5$
	$Y1=Z1=17.5$
	$N1=(L-(Y1+Z1))/P1$
	$P1=91$
	$Y2=Z2=63$
	$N2=(L-(Y2+Z2))/P2$
	$P2 \leq 400$ となるように91の倍数で決めてください。



<直線納まり> 加工図

① 格子（35X55たて格子）

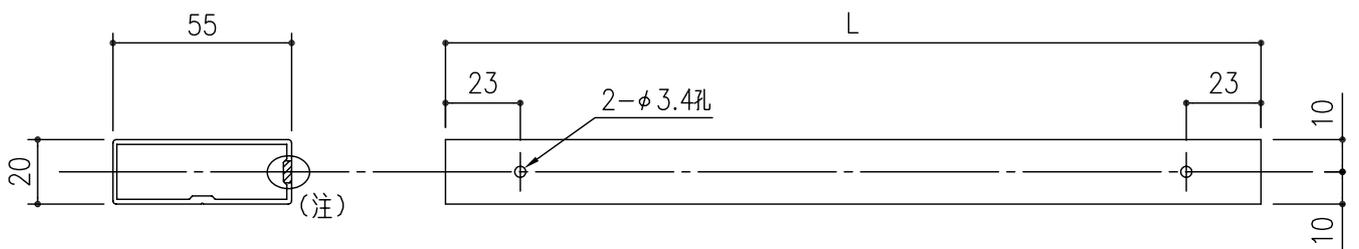
公式 $L=H-26$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

② 格子（20X55格子）

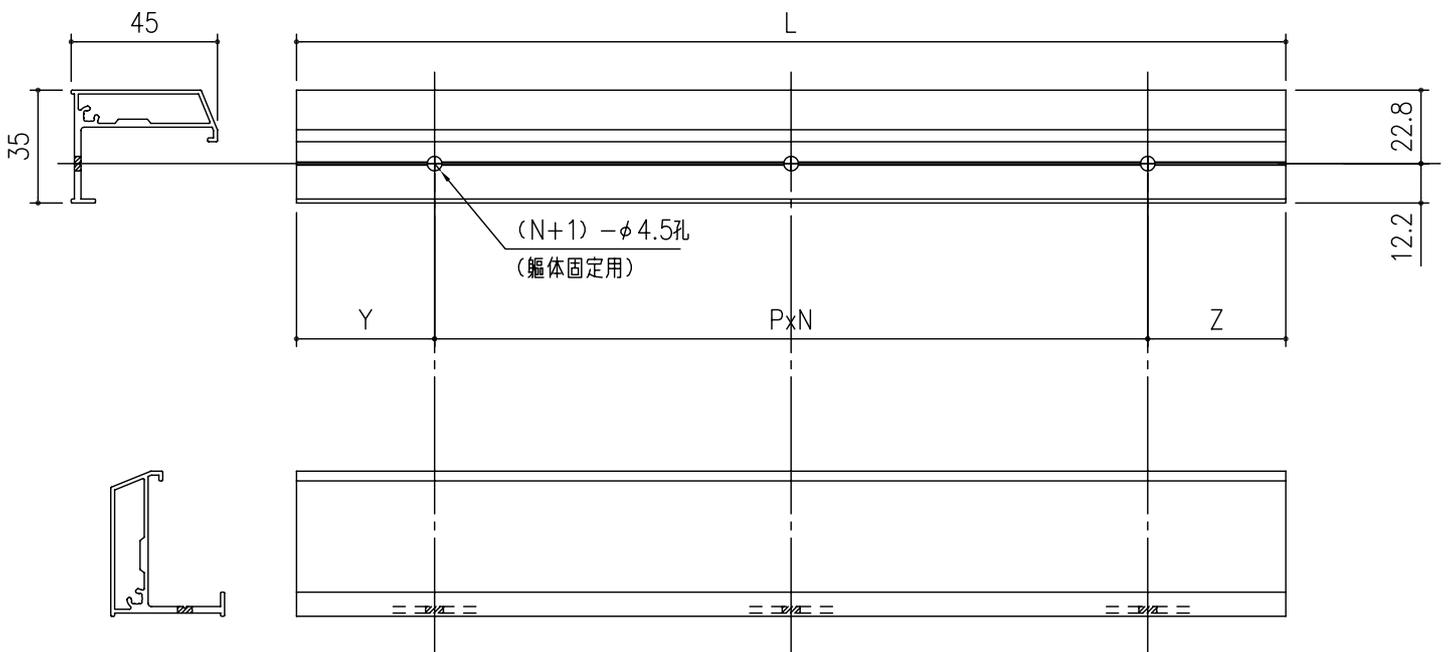
公式 $L=H-26$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

③ 胴縁

公式 $L=W-5$ $P=455$
 $N=(L-(Y+Z))/P$
 $63 \leq Y=Z < 290.5$ となるようにNの数を決めてください。



④ 胴縁アタッチ

公式

$$L=W-5$$

$$Y1=Z1=\text{格子見付}1/2$$

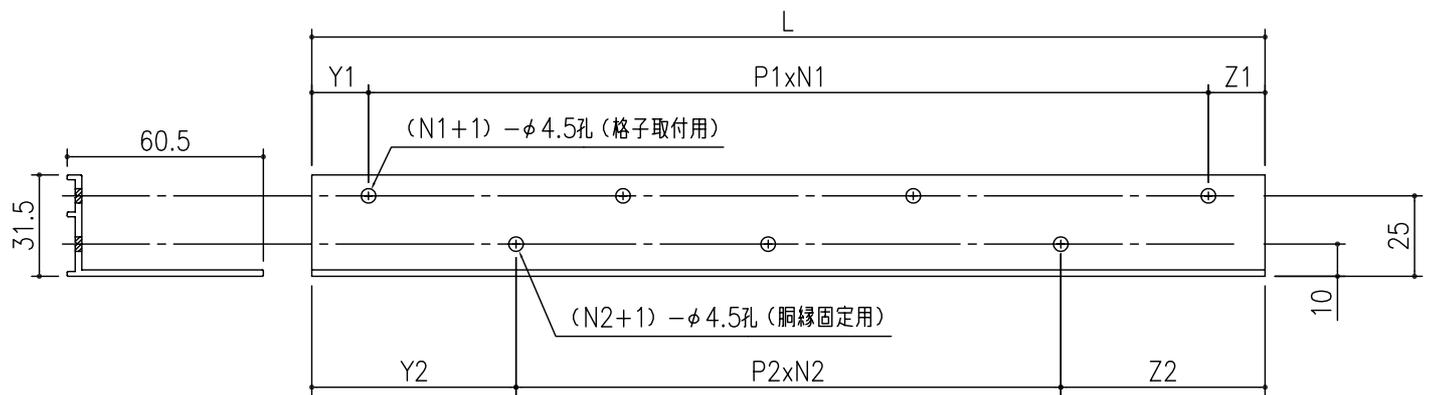
$$N1=(L-(Y1+Z1))/P1$$

$$P1=\text{格子ピッチ}$$

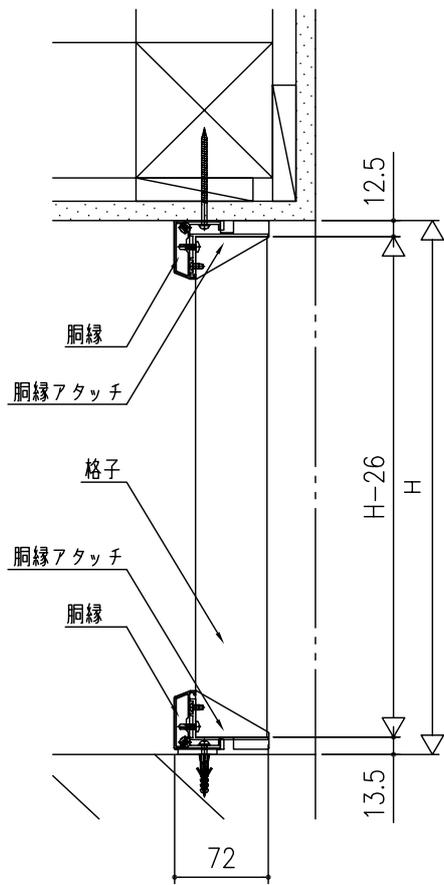
$$Y2=Z2=(P+\text{格子見付})/2$$

$$N2=(L-(Y2+Z2))/P2$$

$P2 \leq 400$ となるように格子ピッチの倍数で決めてください。

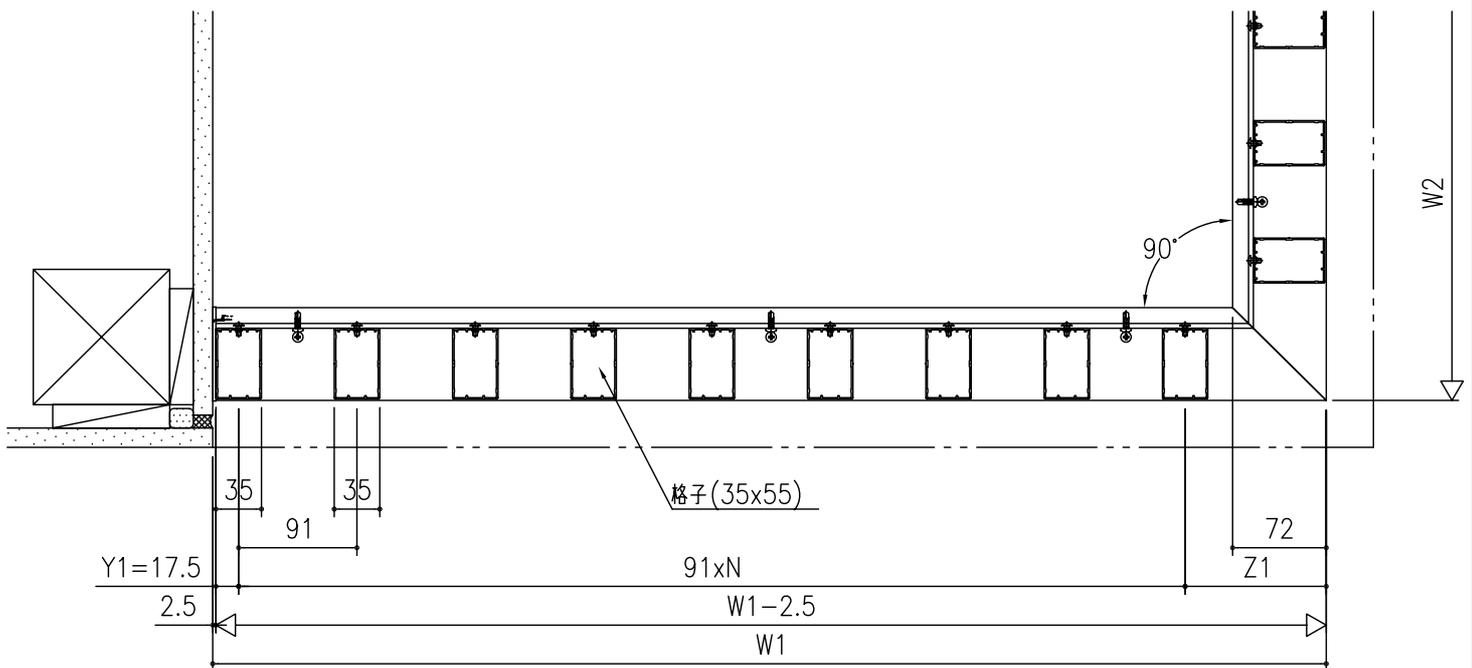


<出隅納まり> 部材加工寸法の算出



部材の切断公式
格子 = $H - 26$
胴縁 = $W1(W2) - 39.5$
胴縁アタッチ = $W1(W2) - 2.5$

たて断面



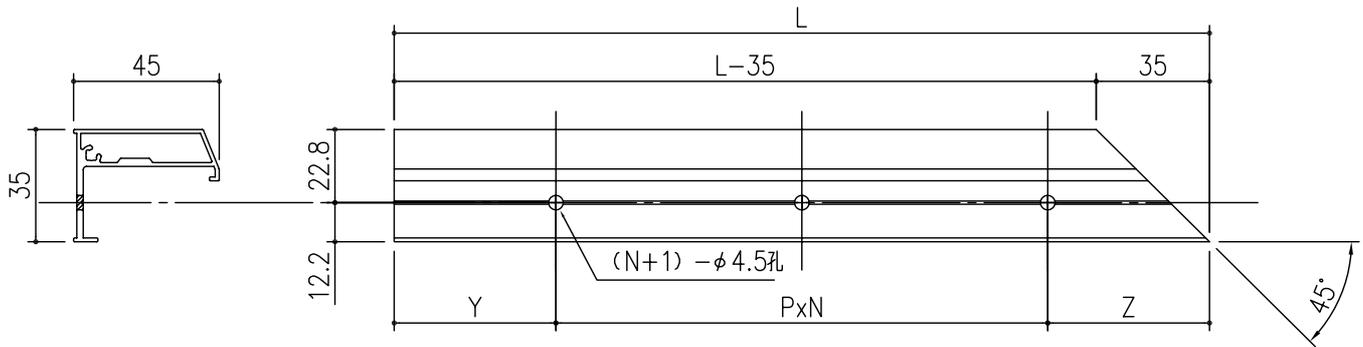
よこ断面

<出隅納まり> 加工図

格子の加工寸法は<直線納まり>のページを参照してください。

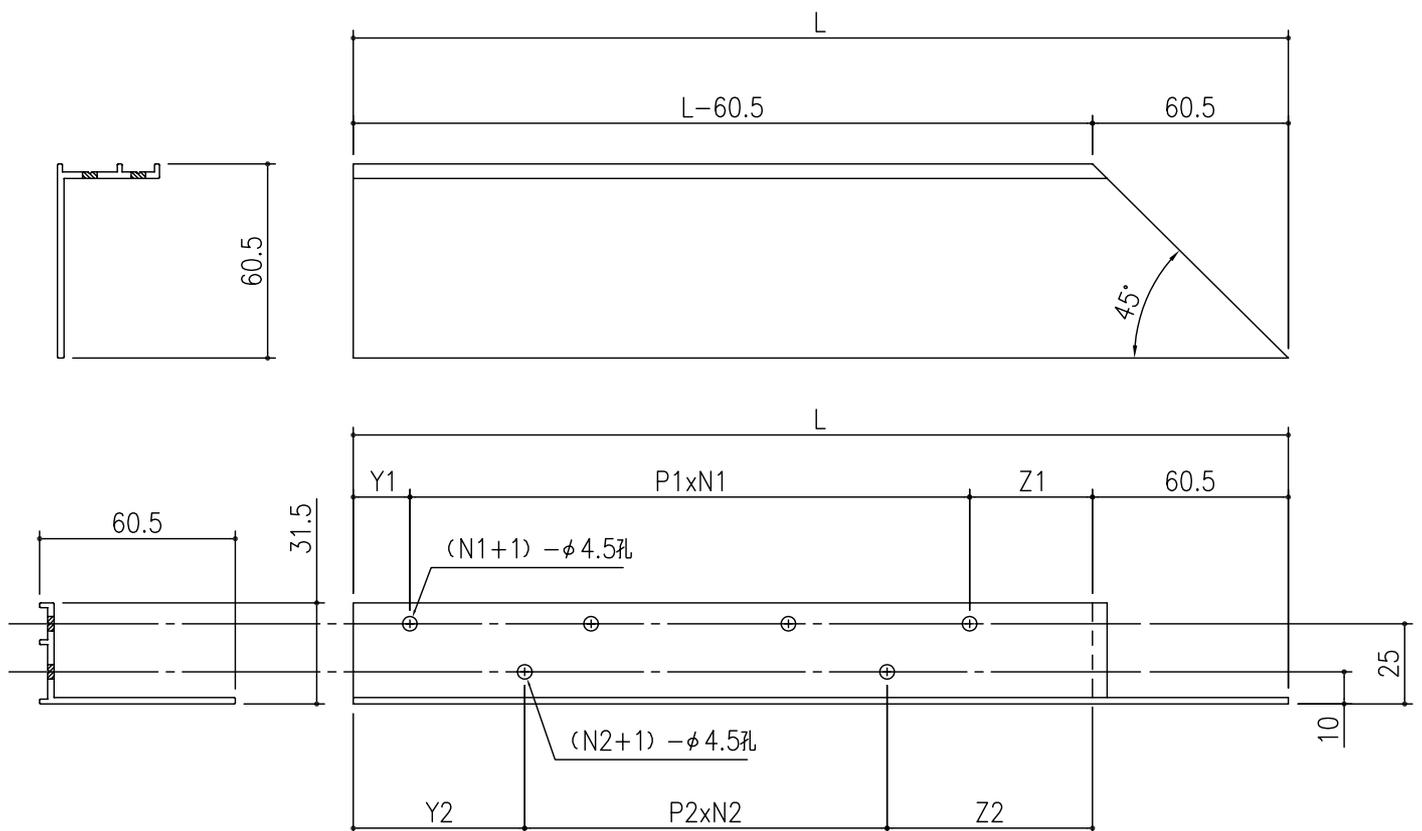
① 胴縁

公式	$L=W1(W2)-39.5$
	$P=455$ $N=(L-(Y+Z))/P$
	$100 \leq (Y=Z) < 327.5$ となるようにNを決めてください。

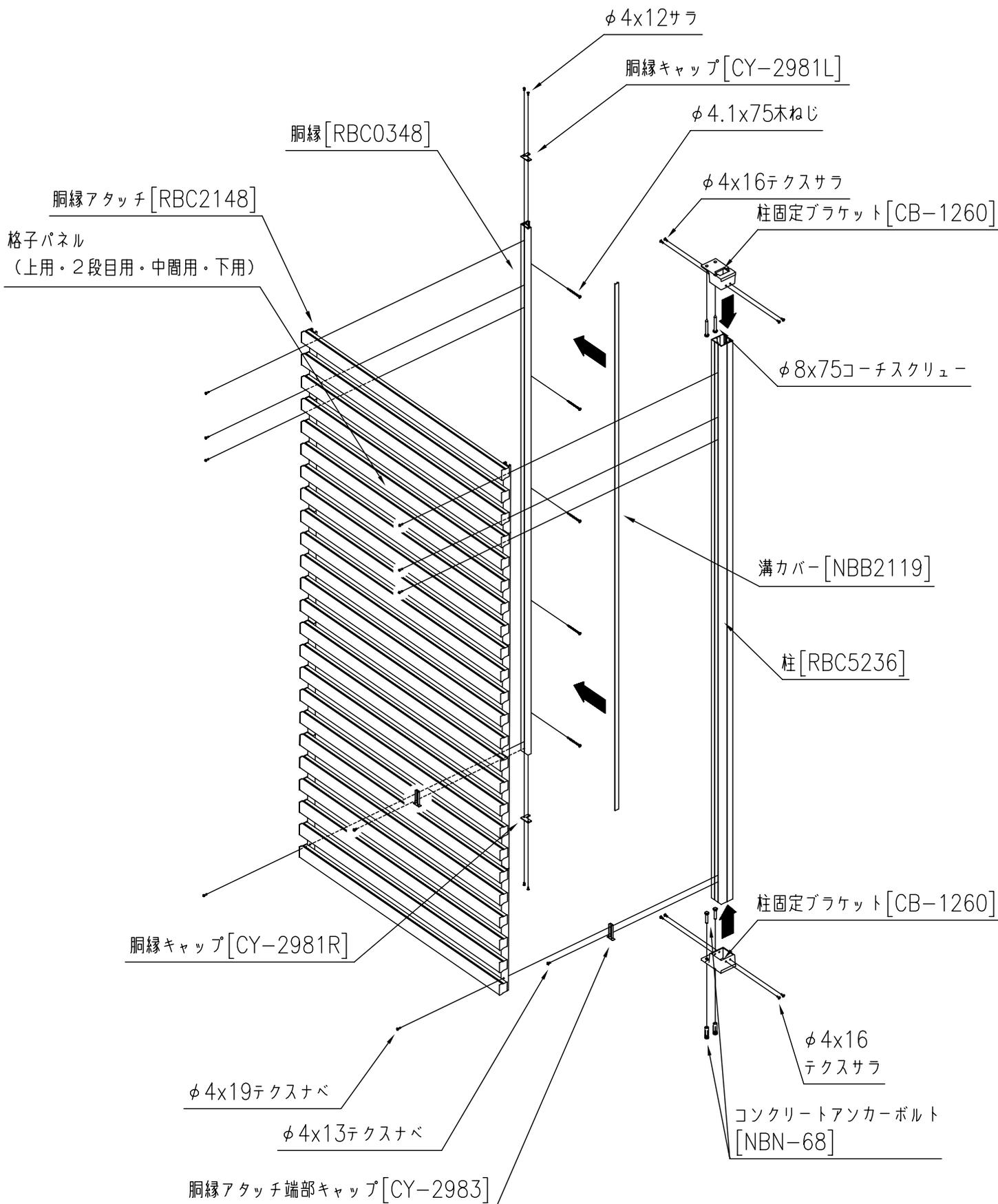


② 胴縁アタッチ

公式	$L=W1(W2)+2.5$
	$P1=91$ $Y1=17.5$
	$Z1=(L-60.5)-(P1 \times N1)-17.5$
	$Z1 \leq 110$ となるようにN1を決めてください。
	$Y2=63$ $Z2=Z1+45.5$
	$N2=(L-60.5)-(63+Z2)/P2$
	$P2 \leq 400$ となるように91の倍数で決めてください。



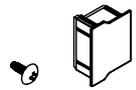
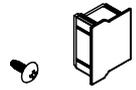
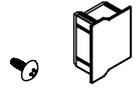
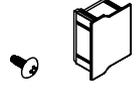
<よこ格子>

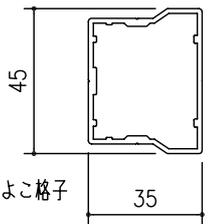


※格子パネル詳細は P.25の「1 格子パネルの組立」を参照してください。

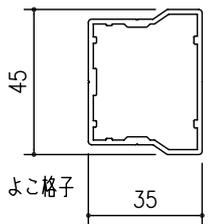
■ 格子

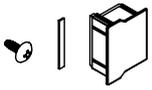
◆には、製品色記号が入ります。

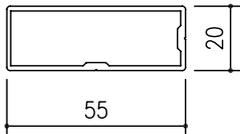
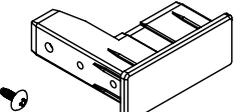
品名・記号	梱包明細		数量
格子 3尺 2本入 ◆BKS08 	格子 L=852.5	RAB5352	2
	格子キャップ	CY-2961	4
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 3尺 3本入 ◆BKS09 	格子 L=852.5	RAB5352	3
	格子キャップ	CY-2961	6
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 4尺 2本入 ◆BKS10 	格子 L=1125.5	RAB5352	2
	格子キャップ	CY-2961	4
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 4尺 3本入 ◆BKS11 	格子 L=1125.5	RAB5352	3
	格子キャップ	CY-2961	6
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 5尺 2本入 ◆BKS12 	格子 L=1489.5	RAB5352	2
	格子キャップ	CY-2961	4
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6
格子 5尺 3本入 ◆BKS13 	格子 L=1489.5	RAB5352	3
	格子キャップ	CY-2961	6
	セット部品	SB3816-01	1
	φ4X12トラス	3TB4X12S	6



格子 定尺材 L=4000 2本入 ◆BKS31	格子 L=4000	RAB5352	2
-----------------------------	-----------	---------	---

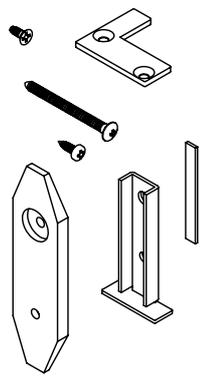
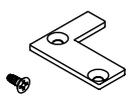
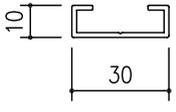
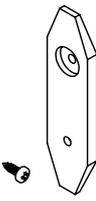
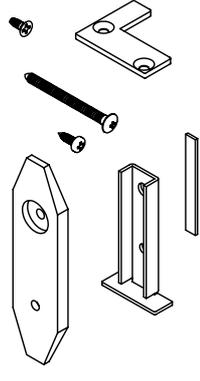
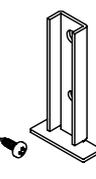
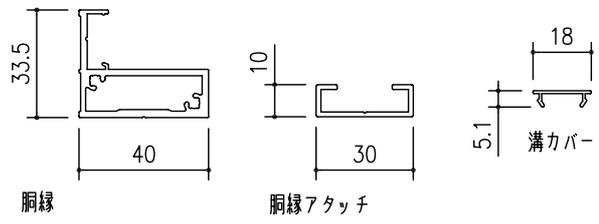
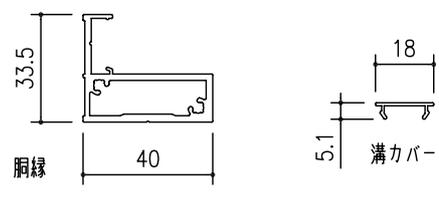


格子 キャップセット ◆BKS32 	格子キャップ	CY-2961	10
	シーラー	ETC-5521	4
	φ4x8トラス	1TB4X08S	10
	※このビスはハンドレール タイプの時に使用します。		

品名・記号	梱包明細		数量
格子 定尺材 L=4000 2本入 ◆BKU13 	格子 L=4000	RAB5349	2
	格子 (20x55格子) キャップ ◆BGV84 		格子キャップ φ4X12トラス CY-2743 1TB4X12S 20 20

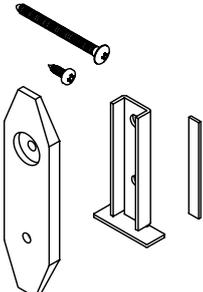
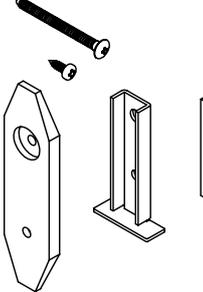
■ 胴縁

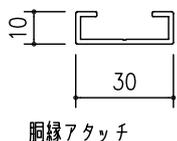
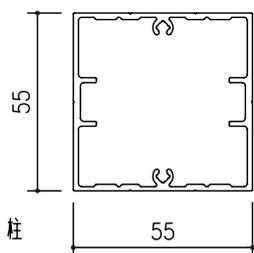
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
胴縁 H2500 ◆BKS14 	胴縁 L=2345	RBC0348	1	胴縁キャップセット ◆BKS34 	胴縁キャップ R	CY-2981R	1
	溝カバー L=2344	NBB2119	1		胴縁キャップ L	CY-2981L	1
	胴縁アタッチ(上) L=300	RBC2148	1	φ4X12サラ	3FB4X12S	4	
	胴縁アタッチ(2段目) L=500	RBC2148	1	胴縁アタッチ 定尺材 L=3000 2本入 ◆BKS35 	胴縁アタッチ L=3000	RBC2148	2
	胴縁アタッチ(中) L=500	RBC2148	2			RBC2148	2
	胴縁アタッチ(下) L=545	RBC2148	1	胴縁アタッチジョイナー LBKS36 	胴縁アタッチジョイナー φ4X16テクスナベ	J-1381	3
	セット部品	SE1757-01	1			DDAP4X16S	3
	胴縁キャップ R	CY-2981R	1			φ4X19テクスナベ	4
	胴縁キャップ L	CY-2981L	1			φ4.1X75木ネジ	5
	φ4X12サラ	3FB4X12S	4			ソーラー	20
	胴縁アタッチ端部キャップ	CY-2983	2			取付説明書	1
	φ4X13テクスナベ	DDAP4X13S	1				
	胴縁アタッチジョイナー	J-1381	3				
	φ4X16テクスナベ	DDAP4X16S	3				
φ4X19テクスナベ	DDAP4X19S	4					
φ4.1X75木ネジ	WR41X75S	5					
ソーラー	ETC-5521	20					
取付説明書	MN-1670	1					
胴縁 H3000 ◆BKS15 	胴縁 L=2845	RBC0348	1	胴縁アタッチキャップセット ◆BKS37 	胴縁アタッチ端部キャップ φ4X13テクスナベ	CY-2983	4
	溝カバー L=2844	NBB2119	1			DDAP4X13S	4
	胴縁アタッチ(上) L=300	RBC2148	1	格子取付ビス ABKV01 	φ4X12トラス	3TB4X12S	40
	胴縁アタッチ(2段目) L=500	RBC2148	1				
	胴縁アタッチ(中) L=500	RBC2148	3				
	胴縁アタッチ(下) L=545	RBC2148	1				
	セット部品	SE1757-02	1				
	胴縁キャップ R	CY-2981R	1				
	胴縁キャップ L	CY-2981L	1				
	φ4X12サラ	3FB4X12S	4				
	胴縁アタッチ端部キャップ	CY-2983	2				
	φ4X13テクスナベ	DDAP4X13S	1				
	胴縁アタッチジョイナー	J-1381	4				
	φ4X16テクスナベ	DDAP4X16S	4				
φ4X19テクスナベ	DDAP4X19S	4					
φ4.1X75木ネジ	WR41X75S	6					
ソーラー	ETC-5521	24					
取付説明書	MN-1670	1					
							
胴縁 定尺材 L=3000 1本入 ◆BKS33 	胴縁 L=3000	RBC0348	1				
	溝カバー L=3000	NBB2119	1				
	セット部品	SB3819-01	1				
	φ4X19テクスナベ	DDAP4X19S	10				
φ4.1X75木ネジ	WR41X75S	10					
							

■ 柱

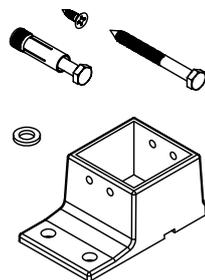
◆には、製品色記号が入ります。

品名・記号	梱包明細		数量
サポート柱 H2500 1本入 ◆BKS16 	柱 L=2487	RBC5236	1
	胴縁アタッチ (上) L=300 胴縁アタッチ (2段目) L=500 胴縁アタッチ (中) L=500 胴縁アタッチ (下) L=545 ヒット部品	RBC2148 RBC2148 RBC2148 RBC2148 SE1758-01	1 1 2 1 1
	胴縁アタッチ端部キャップ φ4X13テクスナベ 胴縁アタッチジョイナー φ4X16テクスナベ φ4X19テクスナベ シーラー 取付説明書	CY-2983 DDAP4X13S J-1381 DDAP4X16S DDAP4X19S ETC-5521 MN-1670	2 1 3 3 4 20 1
サポート柱 H3000 1本入 ◆BKS17 	柱 L=2987	RBC5236	1
	胴縁アタッチ (上) L=300 胴縁アタッチ (2段目) L=500 胴縁アタッチ (中) L=500 胴縁アタッチ (下) L=545 ヒット部品	RBC2148 RBC2148 RBC2148 RBC2148 SE1758-02	1 1 3 1 1
	胴縁アタッチ端部キャップ φ4X13テクスナベ 胴縁アタッチジョイナー φ4X16テクスナベ φ4X19テクスナベ シーラー 取付説明書	CY-2983 DDAP4X13S J-1381 DDAP4X16S DDAP4X19S ETC-5521 MN-1670	2 1 4 4 4 24 1



柱取付部品セット

◆BKS18

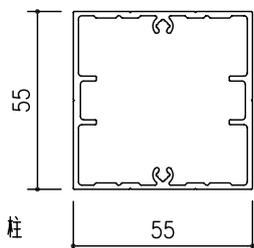


柱固定ブラケット	CB-1260	2
φ4X16テクスサラ	DDAF4X16S	8
φ8X75コーチスクリュー	BN215-01	2
コンクリートアンカープラグ (φ8X40ボルト)	NBN-68	2
φ8ワッシャー	ZB08S-01	4

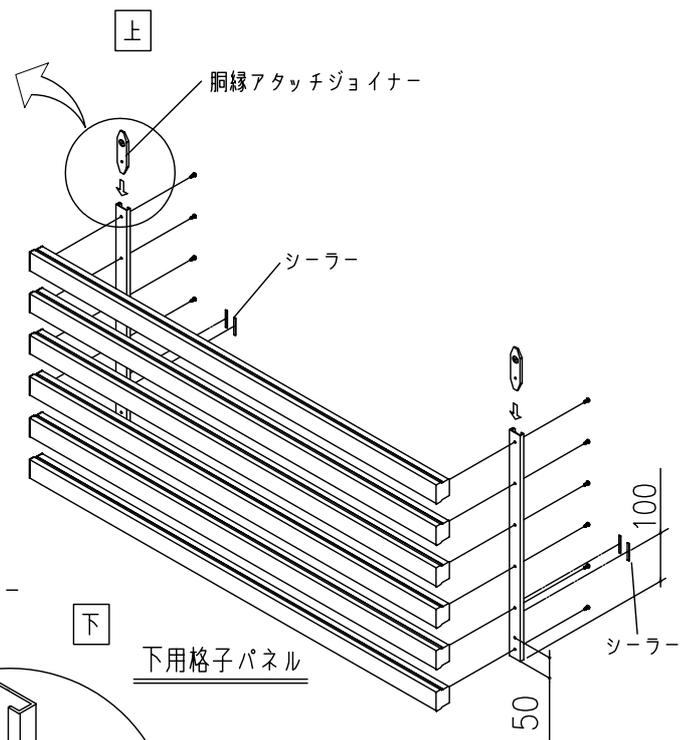
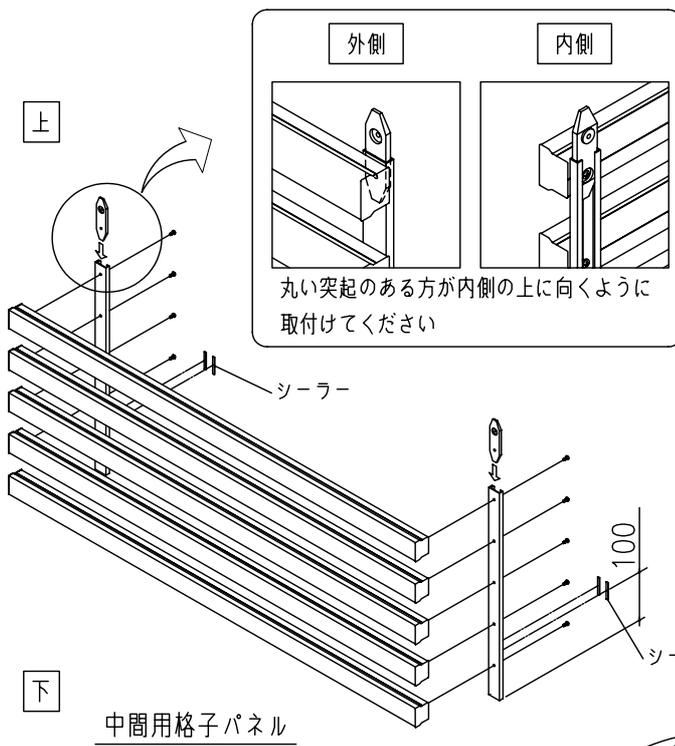
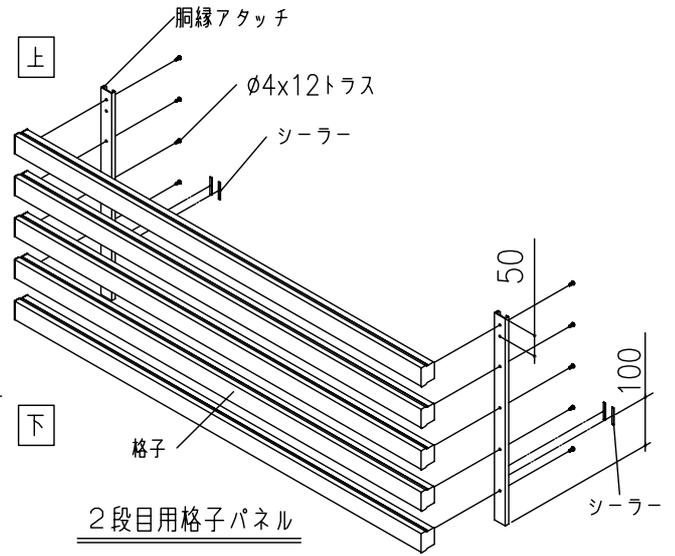
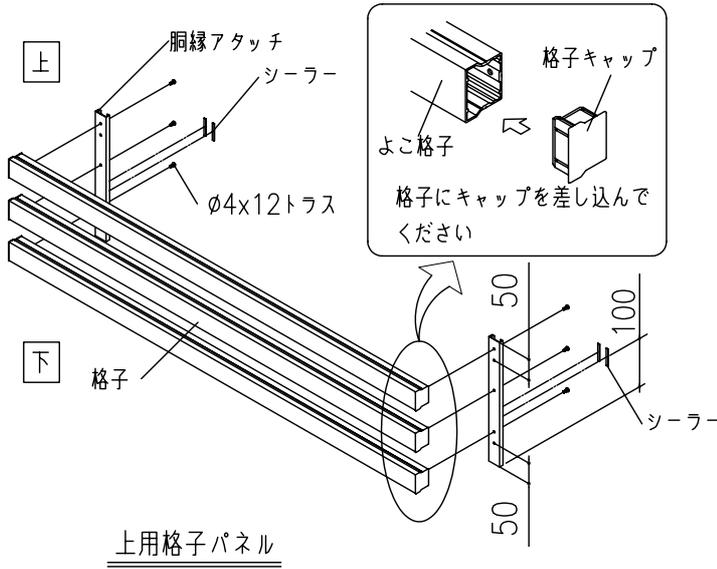
サポート柱 定尺材 L=3000 1本入

◆BKS38

柱 L=3000	RBC5236	
----------	---------	--

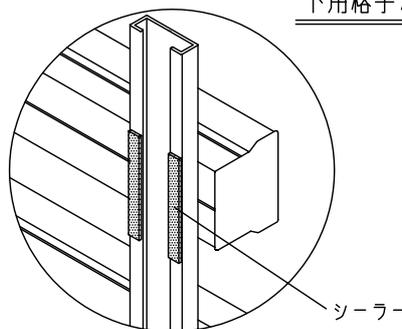
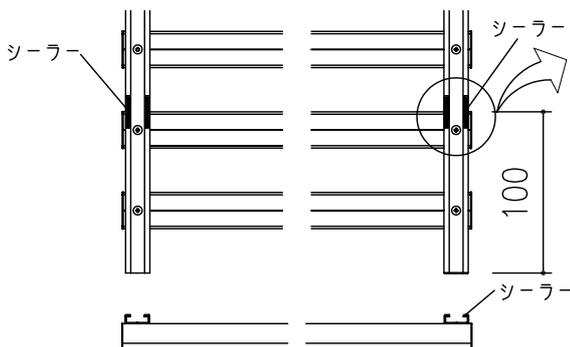


- ・格子にキャップを差し込んでください。
- ・下図を参考に胴縁アタッチを拾い出し、胴縁アタッチと格子をビス（ $\phi 4 \times 12$ トラス）で固定してください。
中間用と下用の格子パネルの上側には、胴縁アタッチジョイナーを差し込み、格子と共締めしてください。
- ・下端より100の位置にシーラーを貼り付けてください。



<シーラー貼付け位置>

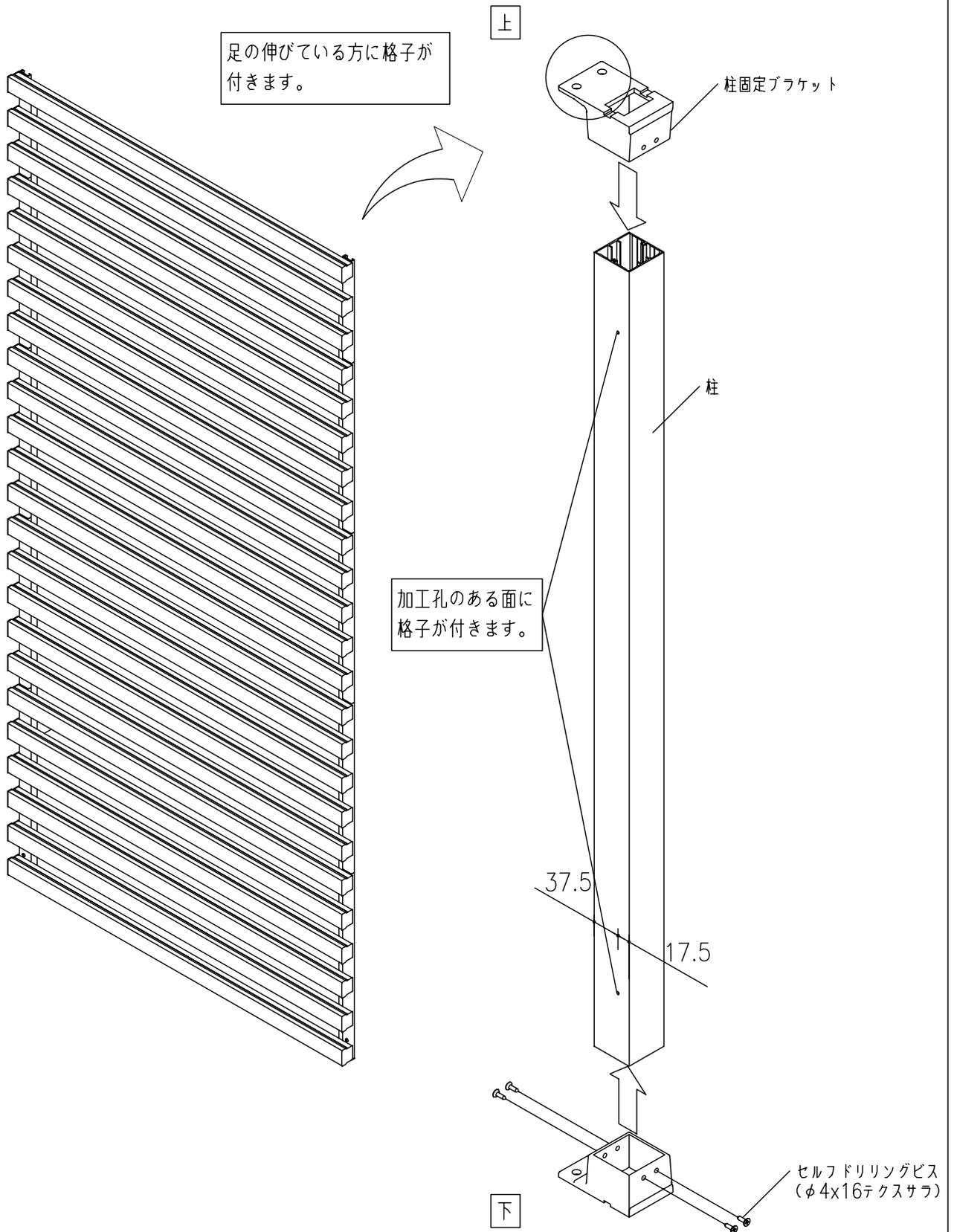
- ・4ヵ所に貼付けてください。



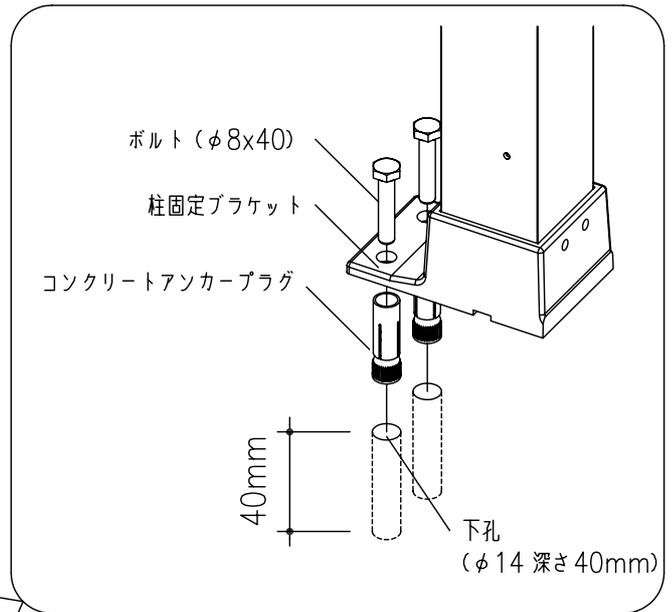
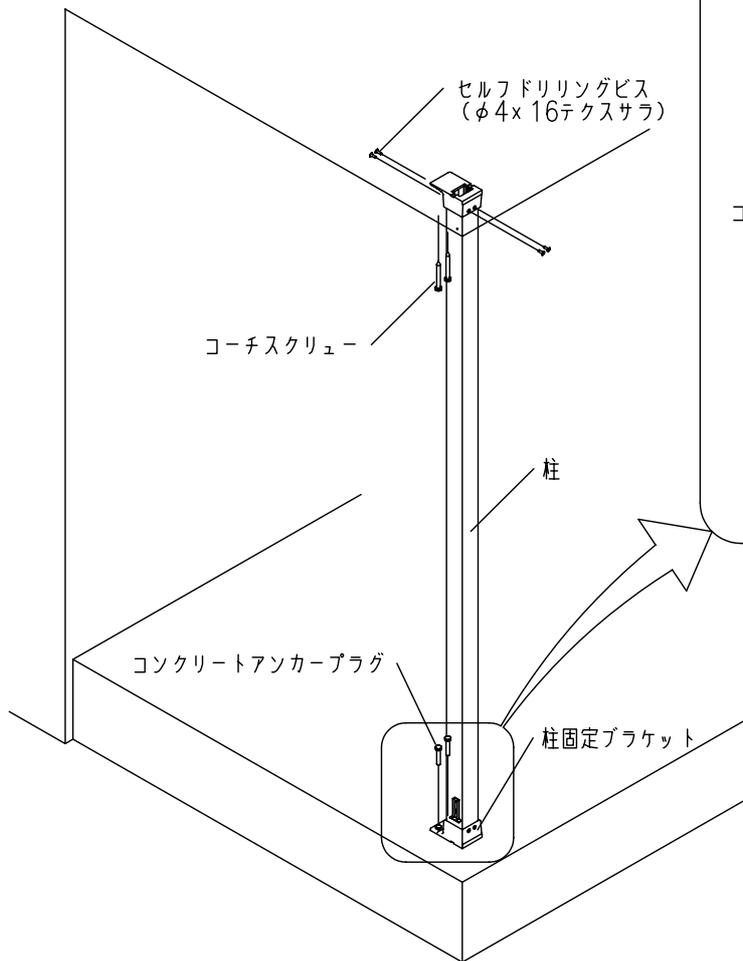
お願い

- ・胴縁アタッチジョイナーの向きを確認のうえ取付けてください。

- 1) 下図を参考に柱と柱固定ブラケットの向きを確認し、柱固定ブラケットを差し込んでください。
- 2) 柱と柱固定ブラケットをセルフドリリングビス (φ4x16テクスサラ) で片側だけ固定してください。固定した側が下側となります。



1) 取付部に柱をあてがい位置出しをして、上下のブラケット取付部に下孔を明けてください。



お願い

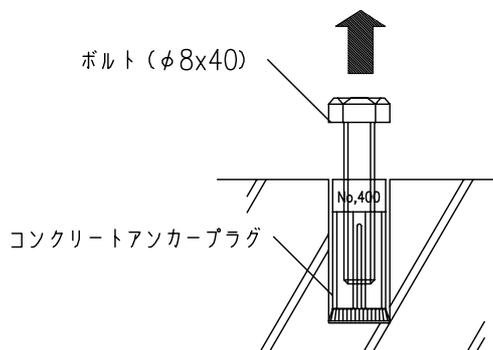
下孔は孔径、深さに注意して孔明けをしてください。

上側：孔径 φ6

下側：孔径 φ14 深さ40mm

また、下側の下孔は孔明け後に孔内をよく掃除してください。

2) 下側の下孔にコンクリートアンカーを差し込み、一度ボルトを強く引き空転止めをしてからボルトを取り外してください。



3) 下孔と柱固定ブラケットの孔を合わせ、ボルト (φ8x40) で固定してください。

上側の下孔にシーリング材 (別途) を充てんしてからコーチスクリュー (φ8x75) で上側を固定してください。

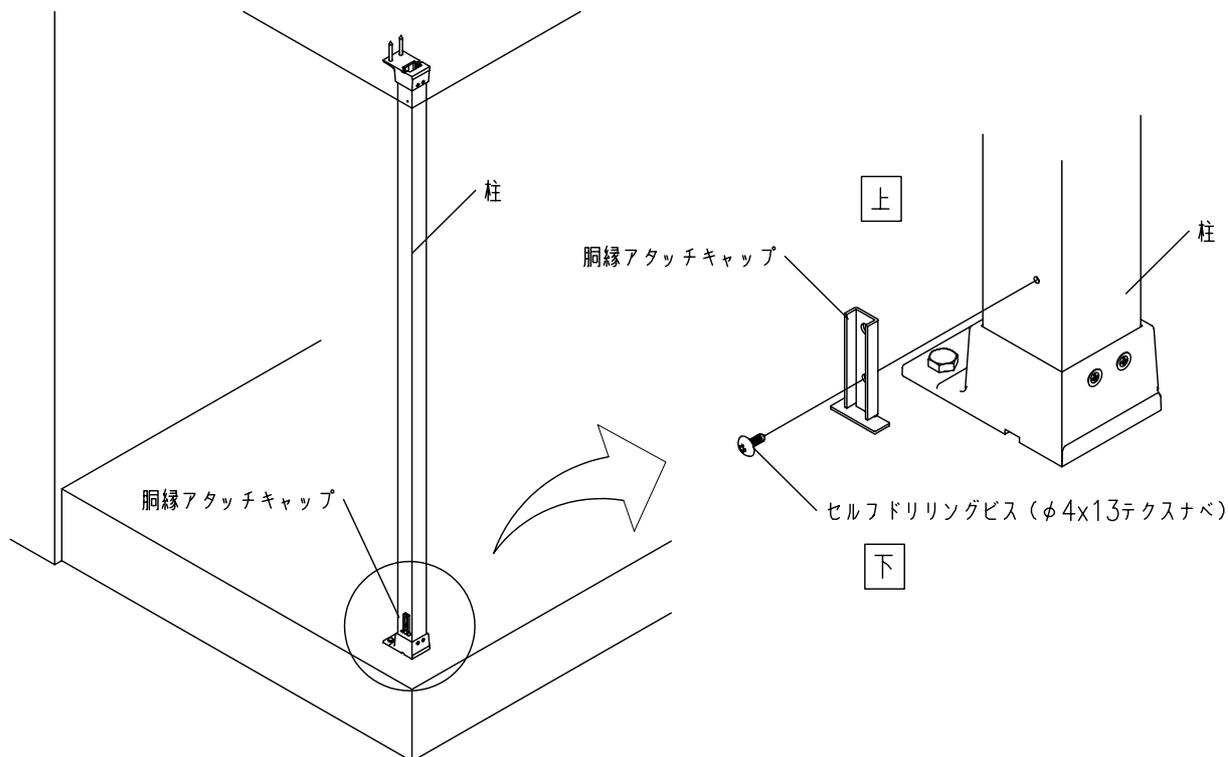
ブラケットの固定後、上側のブラケットと柱をセルフドリリングビス (φ4x16テクスサラ) で固定してください。

お願い

木造躯体等へ明けた下孔には必ずシーリング材を充てんしてください。
また、取付けたビスの頭にもシーリング材を塗布してください。

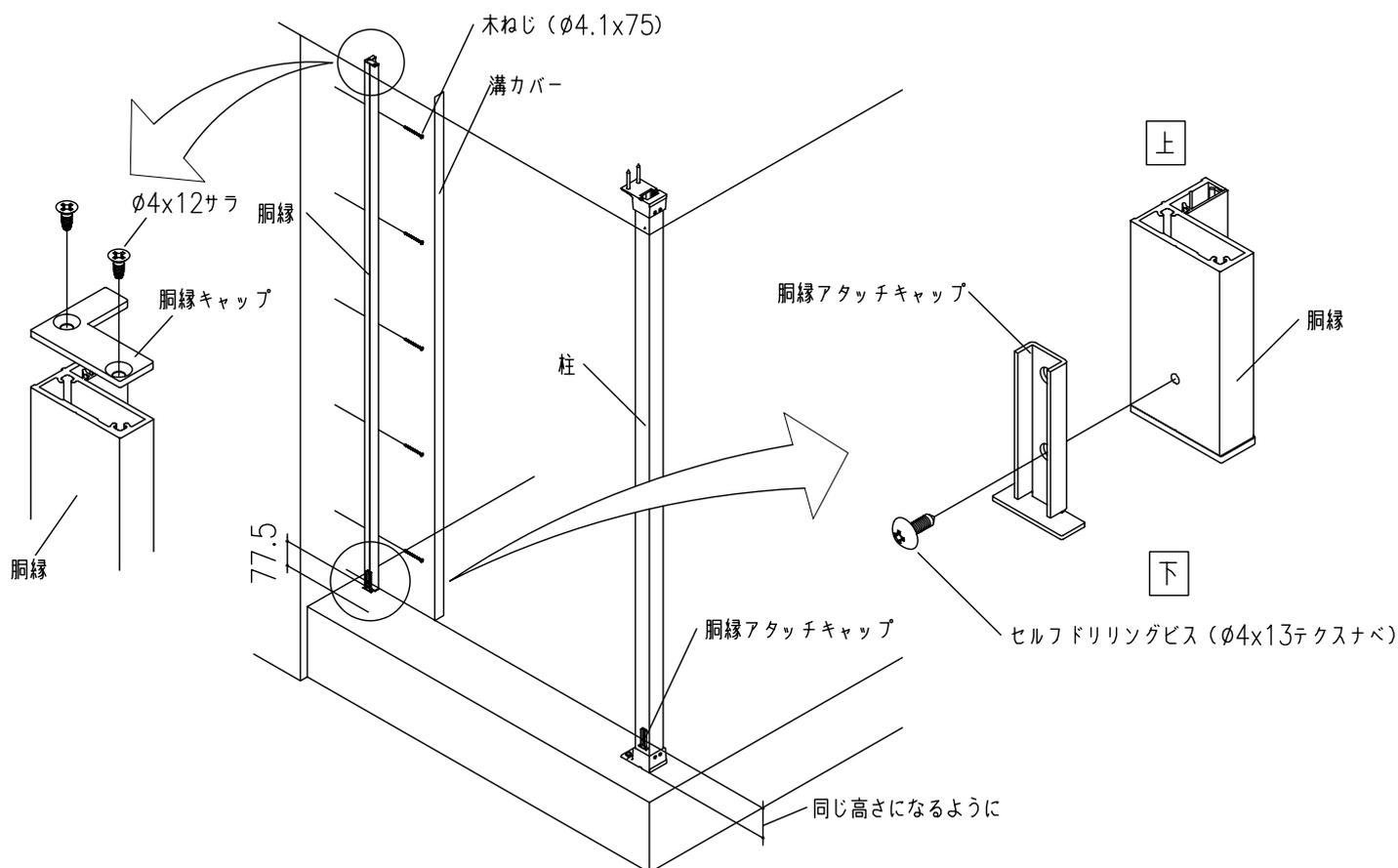
(1) 胴縁アタッチキャップの取付

- 1) 柱の下側の加工孔に胴縁アタッチキャップをセルフドリリングビス (φ4×13テクスナベ) で固定してください。
胴縁アタッチキャップには方向がありますので下図を参照し、部品の下側の孔と加工孔を合わせて固定してください。



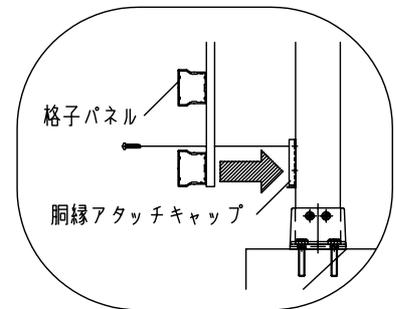
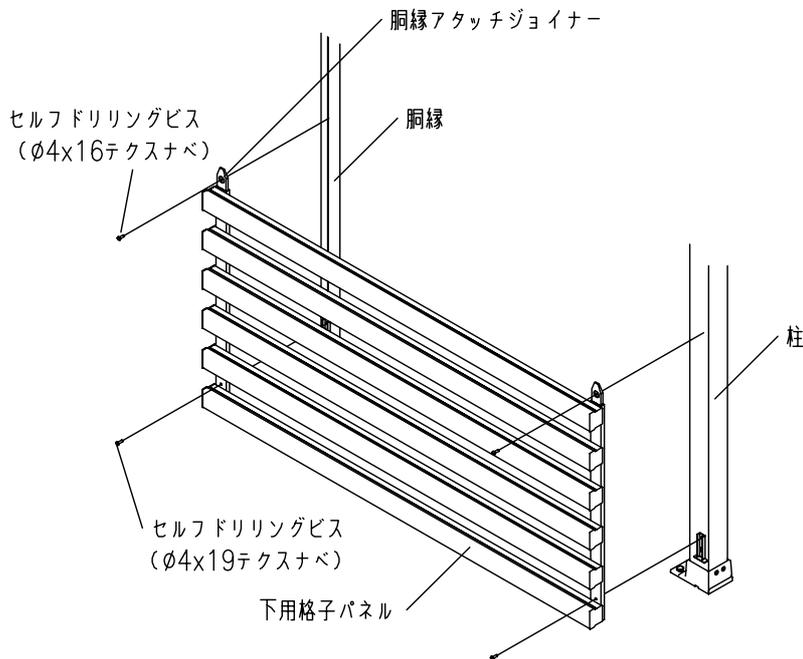
(2) 胴縁の取付

- 1) 胴縁の上下に胴縁キャップをφ4×12サラで取付けてください。
- 2) 胴縁に胴縁アタッチキャップをセルフドリリングビス (φ4×13テクスナベ) で固定してください。
- 3) 先程取付けた柱側の胴縁アタッチキャップと胴縁側の胴縁アタッチキャップが同じ高さになるように、胴縁の位置出しをして加工孔に合わせ3mmキリで下孔を明けてください。
- 4) 下孔にシーリング材 (別途) を充てんして胴縁を木ねじ (φ4.1×75) で固定後、溝カバーを取付けてください。



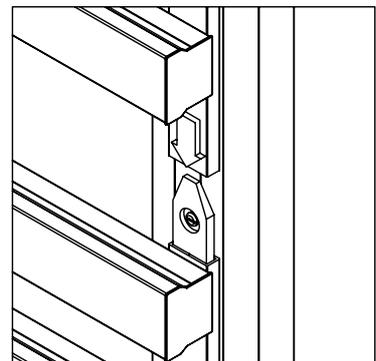
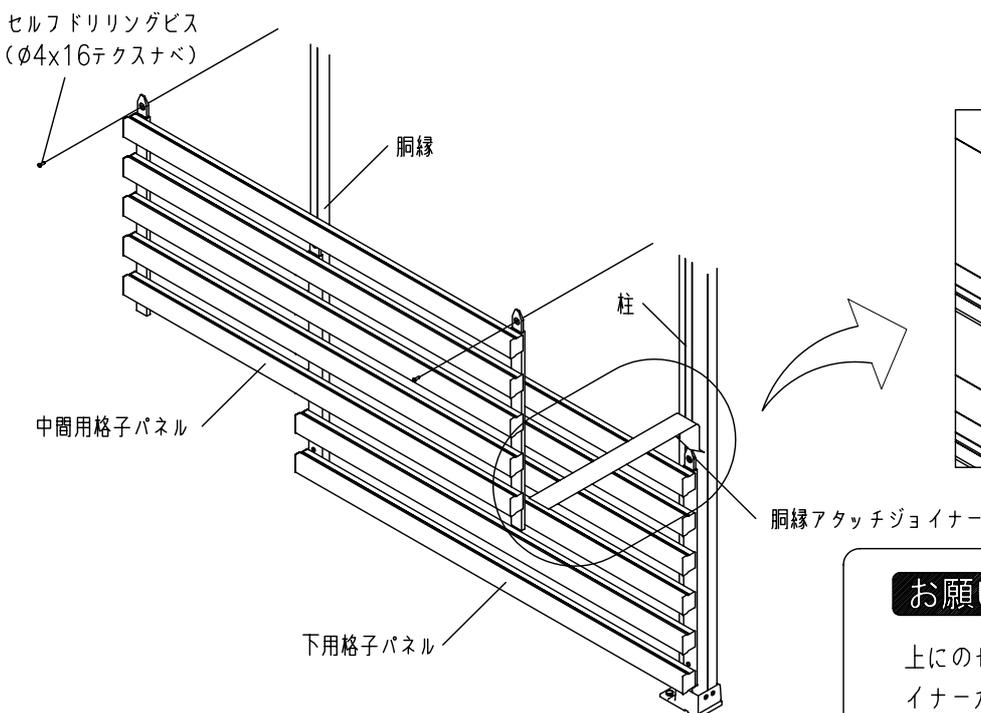
<下用格子パネルの取付>

- 1) 下用格子パネルを胴縁アタッチキャップにのせるようにあてがってください。
- 2) 格子パネル下部と胴縁、柱をセルフドリリングビス (φ4×19テクスナベ) で固定してください。
- 3) 格子パネル上部の胴縁アタッチジョイナーと胴縁、柱をセルフドリリングビス (φ4×16テクスナベ) で固定してください。



<中間用格子パネルの取付>

- 1) 下用格子パネル上部の胴縁アタッチジョイナーに中間パネルの胴縁アタッチを差し込むようにして上に乗せてください。
- 2) 中間パネル上部の胴縁アタッチジョイナーと胴縁、柱をセルフドリリングビス (φ4×16テクスナベ) で固定してください。
- 3) 同じ手順で残りの中間用格子パネルを固定してください。

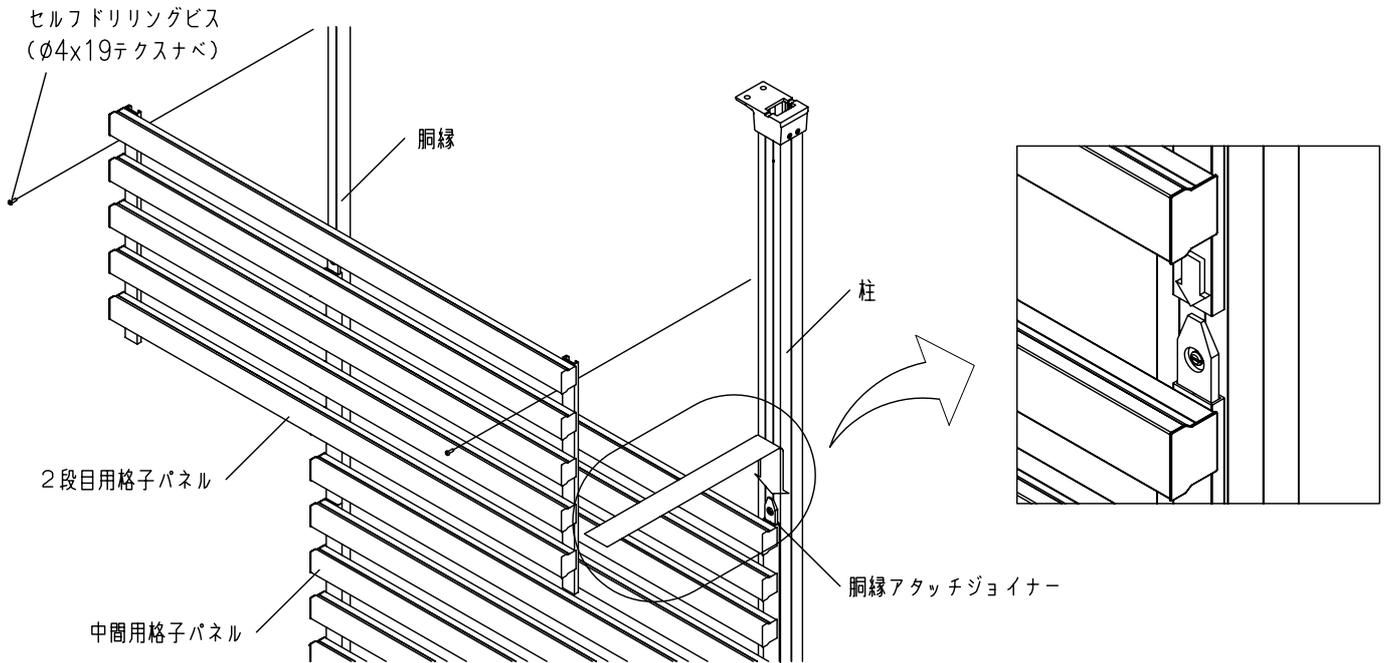


お願い

上にのせる格子パネルと胴縁アタッチジョイナーがしっかりとハマっている事を確認してください。

< 2 段目用格子パネルの取付 >

- 1) 中間用格子パネル上部の胴縁アタッチジョイナーに 2 段目用格子パネルの胴縁アタッチを差し込むようにして上に乗せてください。
- 2) 2 段目用格子パネル上部の加工孔からセルフドリリングビス (φ4x19 テクスナベ) で 2 段目用格子パネルと胴縁、柱を固定してください。

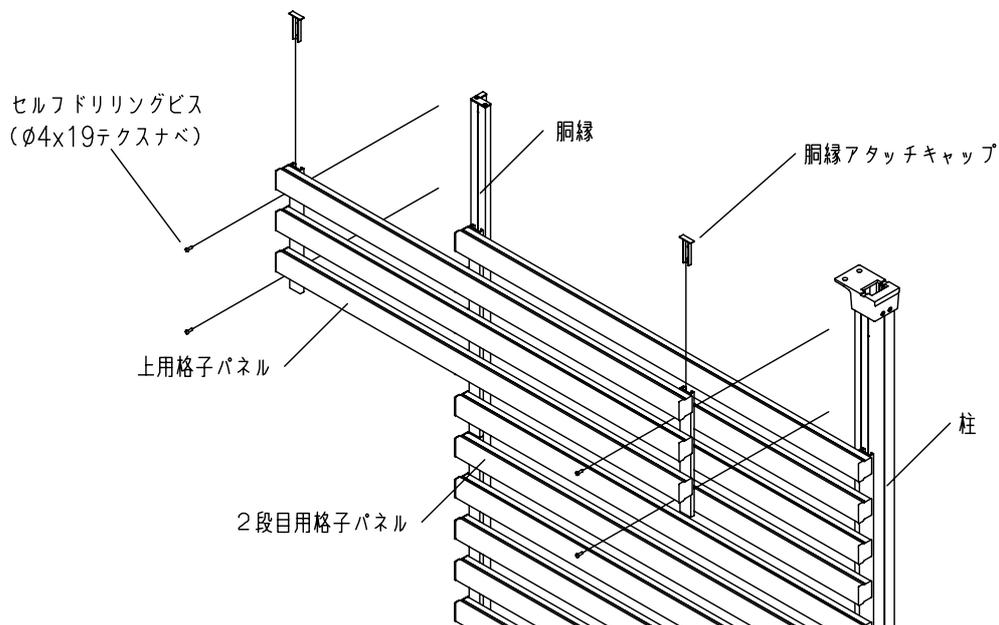


お願い

上に乗せる格子パネルと胴縁アタッチジョイナーがしっかりとハマっている事を確認してください。

< 上用格子パネルの取付 >

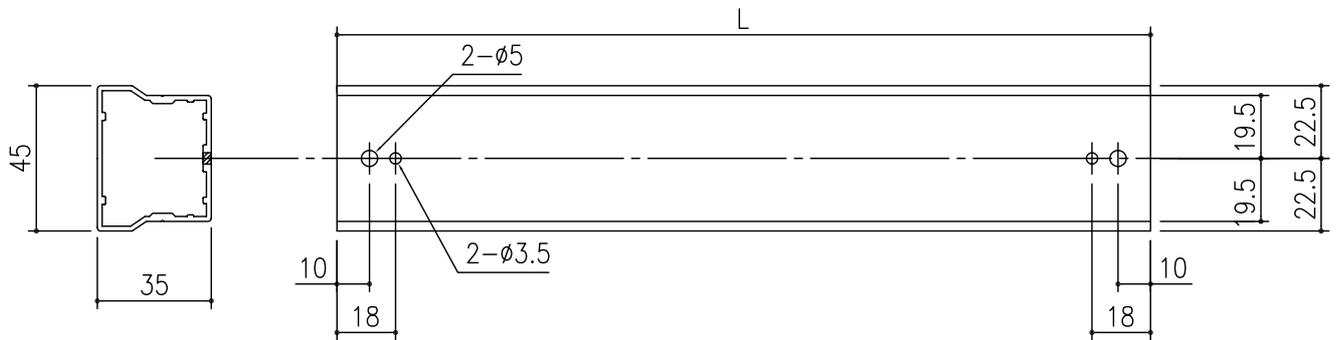
- 1) 上用格子パネルに胴縁アタッチキャップを差し込み 2 段目用格子パネルの上に上用パネルをあてがい、パネルの4スミをセルフドリリングビス (φ4x19 テクスナベ) で固定してください。



<直線納まり> 加工図

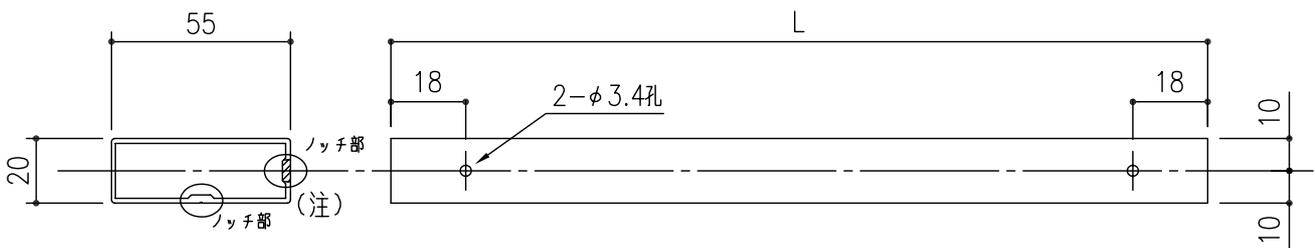
① 格子（35X55たて格子）

公式 $L=W-8.5$



② 格子（20X55格子）

公式 $L=W-8.5$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

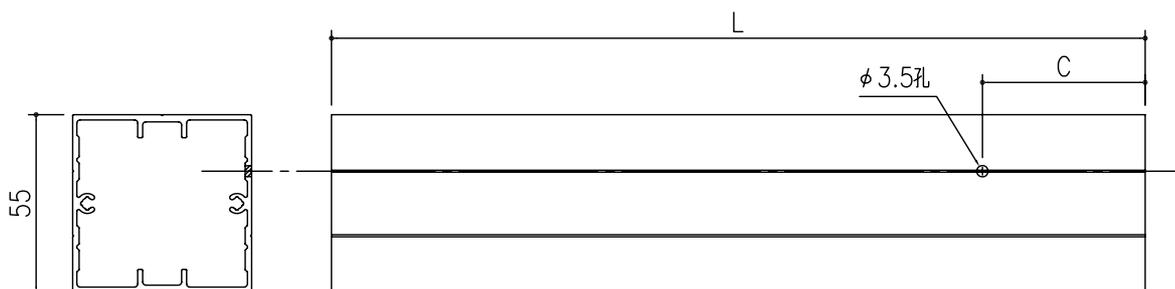
③ 柱

公式 $L=H-15$ $C=B-8.5$
 (Bは前ページ縦断面中のB寸法を示します)

本図は内観左柱用加工図です。 右柱用は対称の加工図になります。

上

下



<直線納まり> 加工図

④ 胴縁

公式

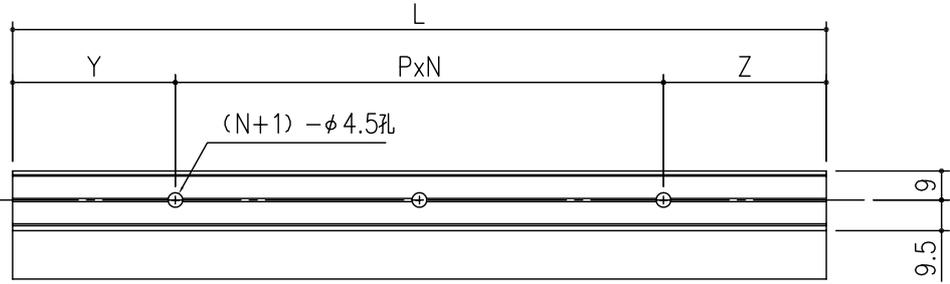
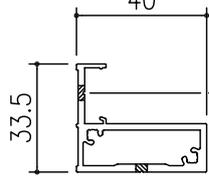
$L = \text{格子パネル寸法}$ $P = 500$

$Y = Z = (L - (500 \times N)) / 2$

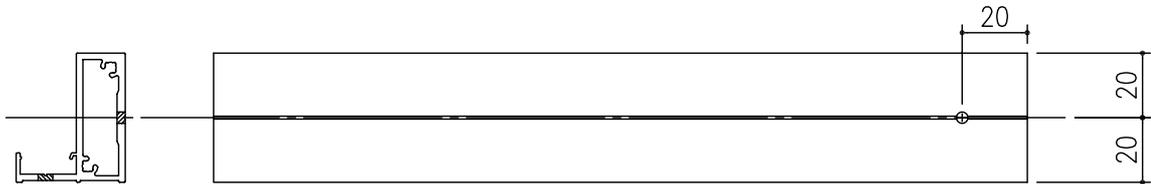
$50 \leq Y = Z < 300$ となるように N の数を決めてください。

本図は内観右用胴縁加工図です。左用は対称の加工図になります。

上



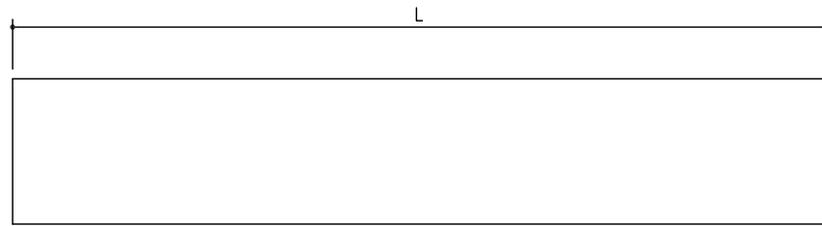
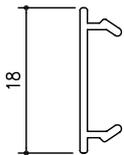
下



⑤ 溝カバー

公式

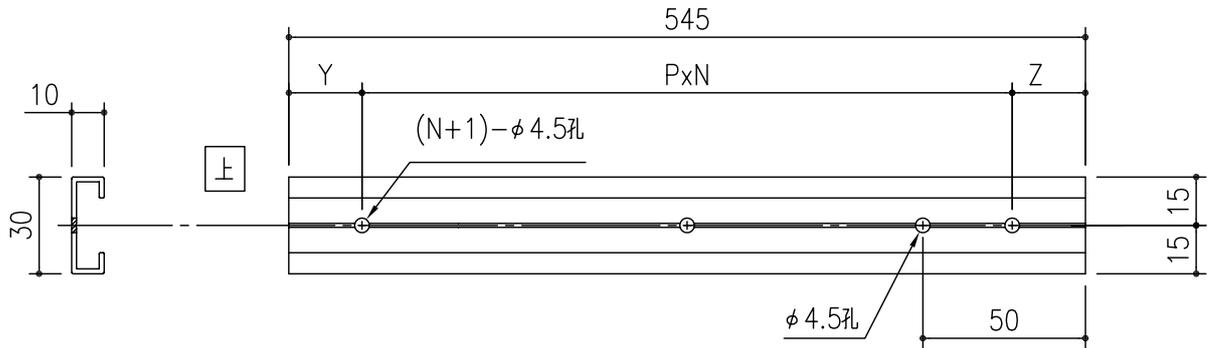
$L = \text{格子パネル寸法} - 1$



<直線納まり> 加工図

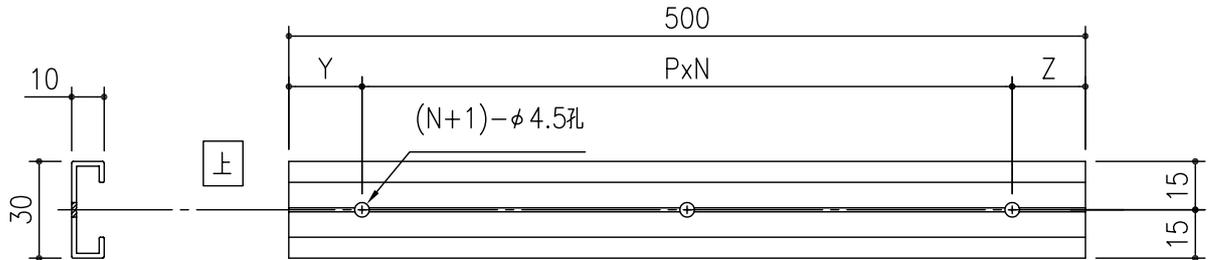
⑥ 下用胴縁アタッチ

公式	$L=545$	$Y=Z=22.5$
	$P=100$	$N=5$



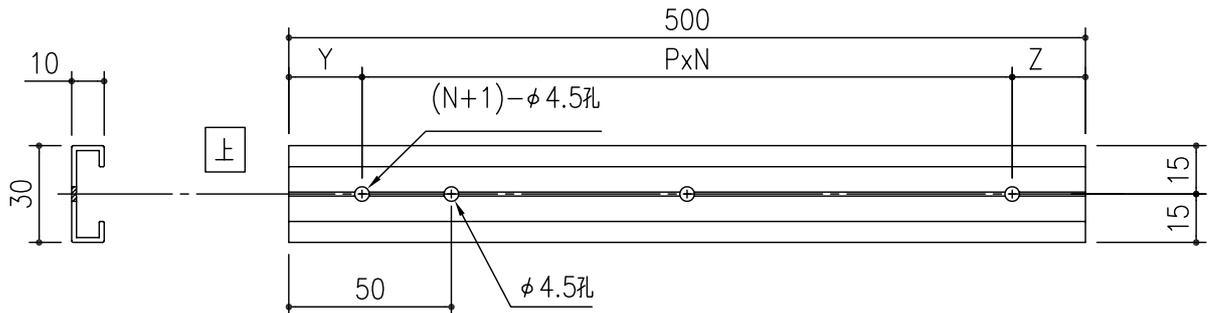
⑦ 中間用胴縁アタッチ

公式	$L=500$	$Y=22.5$
	$Z=77.5$	$P=100$
	$N=4$	



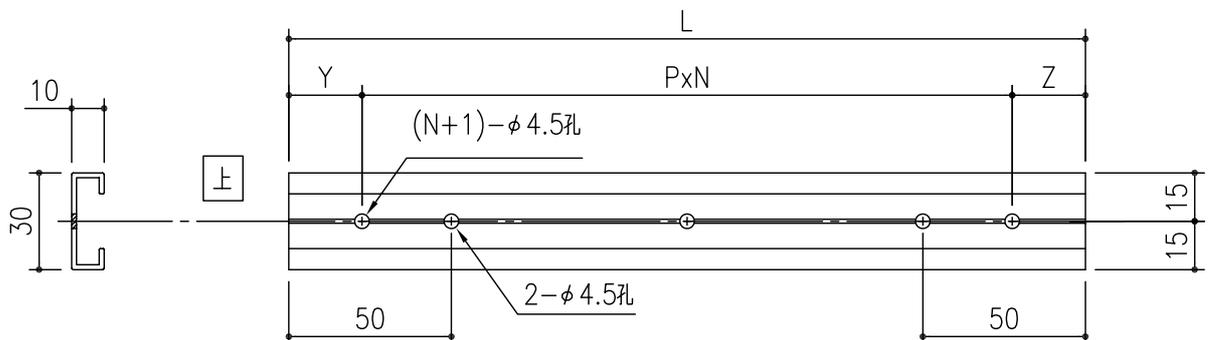
⑧ 上から2段目用胴縁アタッチ

公式	$L=500$	$Y=22.5$
	$Z=77.5$	$P=100$
	$N=4$	



⑨ 上用胴縁アタッチ

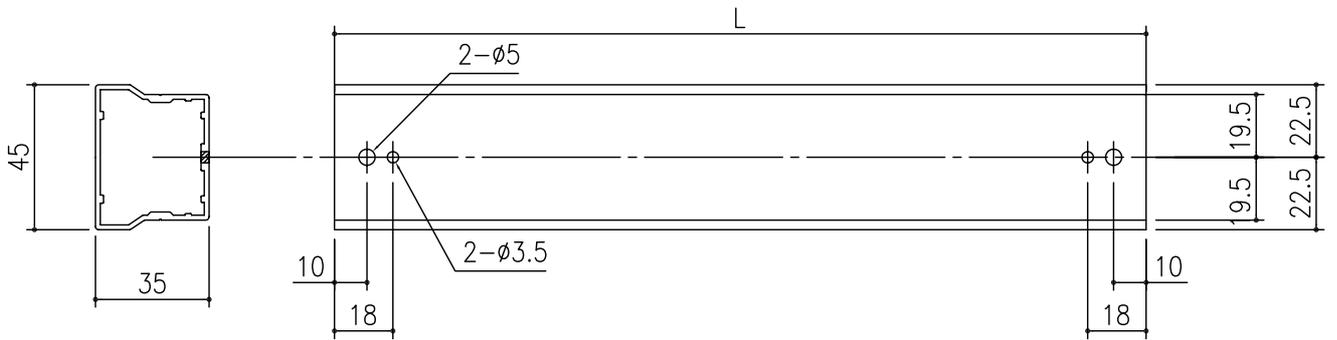
公式	$L=$ 格子パネル寸法-(下用+中間用+2段目用)	
	$Y=22.5$	$Z=77.5$
	$P=100$	$N=(L/100)-1$



<直線納まり> 加工図

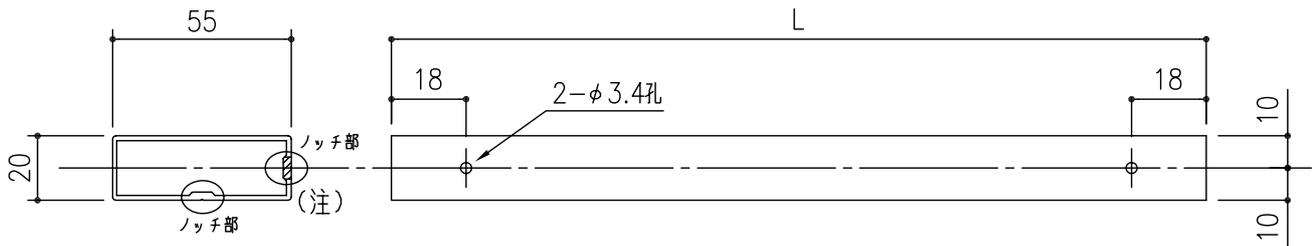
① 格子（35X55たて格子）

公式 $L=W-8.5$



② 格子（20X55格子）

公式 $L=W-8.5$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

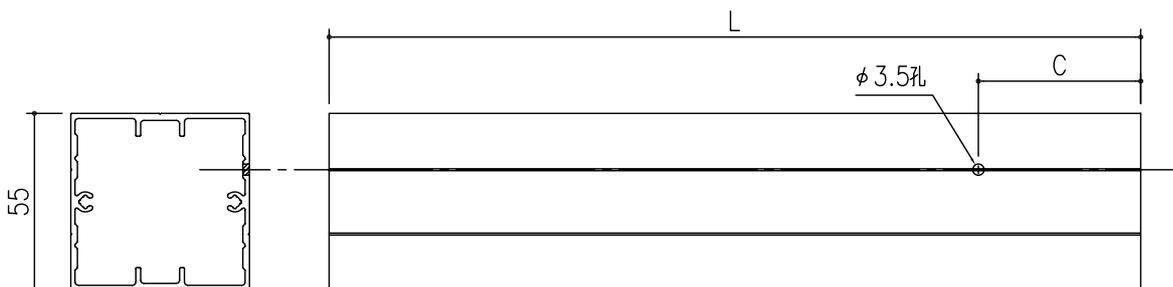
③ 柱

公式 $L=H-15$ $C=B-8.5$
(Bは前ページ縦断面中のB寸法を示します)

本図は内観左柱用加工図です。 右柱用は対称の加工図になります。

上

下



<直線納まり> 加工図

④ 胴縁

公式

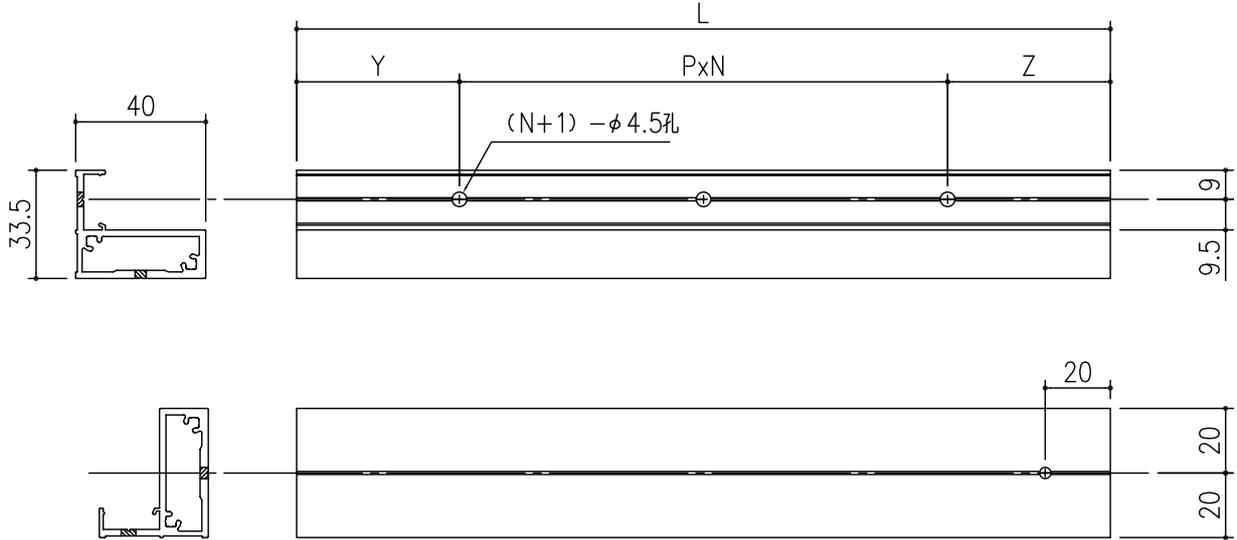
$L = \text{格子パネル寸法} \quad P = 500$

$Y = Z = (L - (500 \times N)) / 2$

$50 \leq Y = Z < 300$ となるようにNの数を決めてください。

本図は内観右用胴縁加工図です。左用は対称の加工図になります。

上

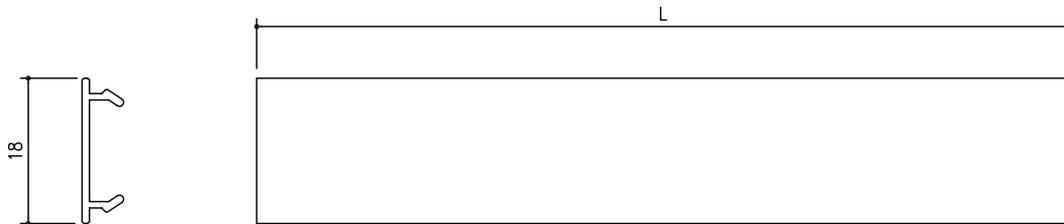


下

⑤ 溝カバー

公式

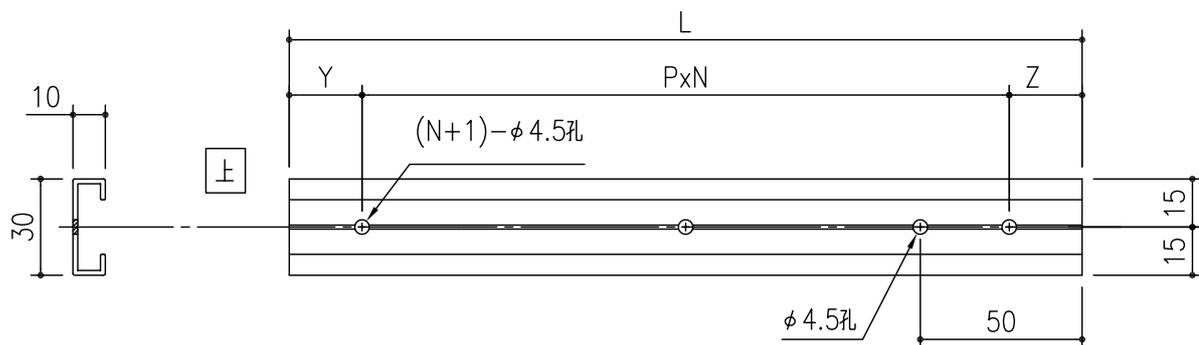
$L = \text{格子パネル寸法} - 1$



<直線納まり> 加工図

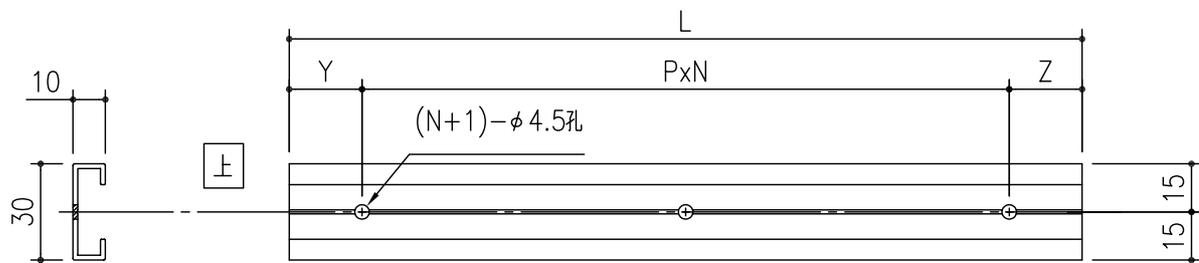
⑥ 下用胴縁アタッチ

公式	$L = PXN + \text{格子見付}$	$Y = Z = \text{格子見付} / 2$
	$P = \text{格子ピッチ}$	$N = 5$



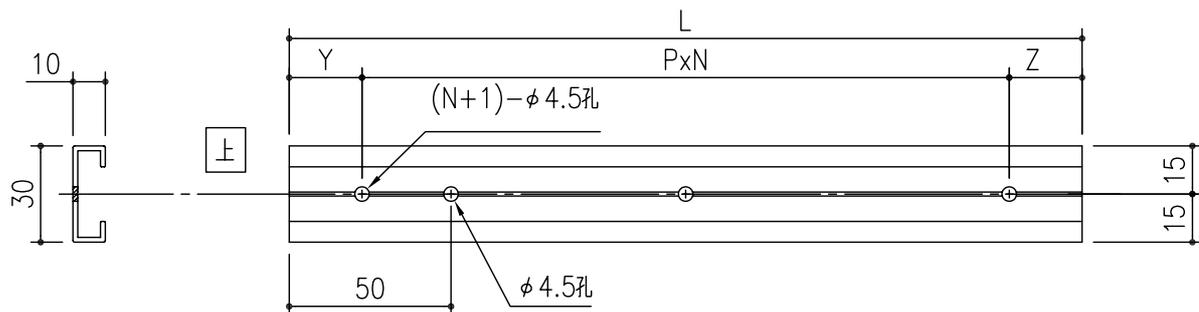
⑦ 中間用胴縁アタッチ

公式	$L = PX(N+1)$	$Y = \text{格子見付} / 2$
	$Z = P - Y$	$P = \text{格子ピッチ}$
	$N = 4$	



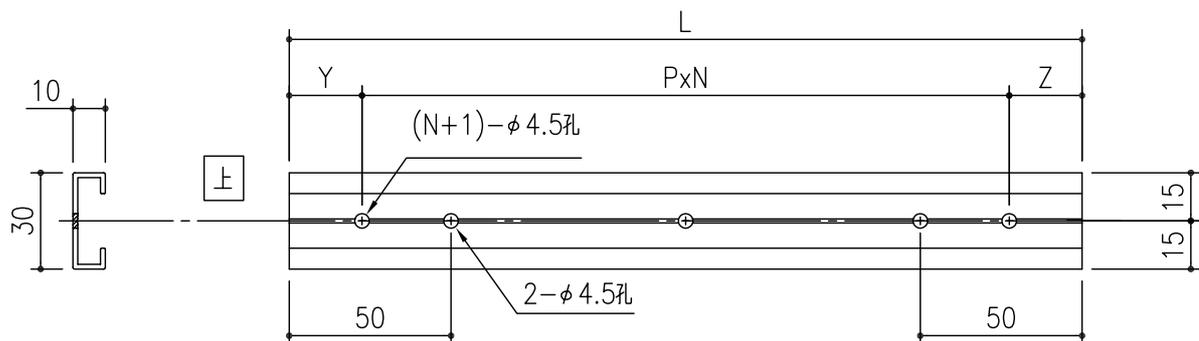
⑧ 上から2段目用胴縁アタッチ

公式	$L = PX(N+1)$	$Y = \text{格子見付} / 2$
	$Z = P - Y$	$P = \text{格子ピッチ}$
	$N = 4$	



⑨ 上用胴縁アタッチ

公式	$L = \text{格子パネル寸法} - (\text{下用} + \text{中間用} + 2 \text{段目用})$	
	$Y = \text{格子見付} / 2$	$Z = P - Y$
	$P = \text{格子ピッチ}$	$N = (L/P) - 1$



<両胴縁納まり> 部材加工寸法の算出

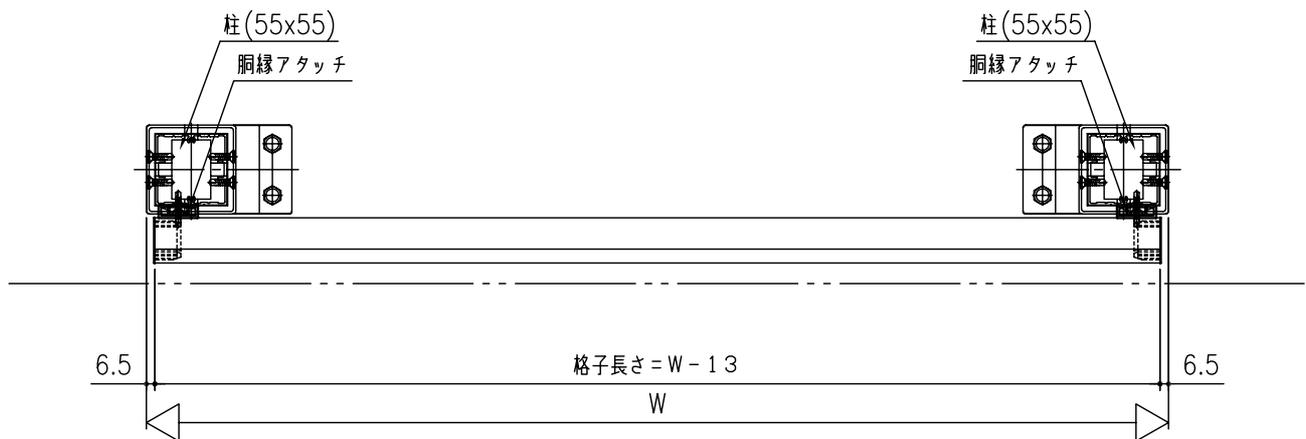


よこ断面

たて断面は<直線納まり>のページを参照してください。

胴縁、胴縁アタッチ、溝カバーの加工寸法は<直線納まり>のページを参照してください。

<両柱納まり> 部材加工寸法の算出

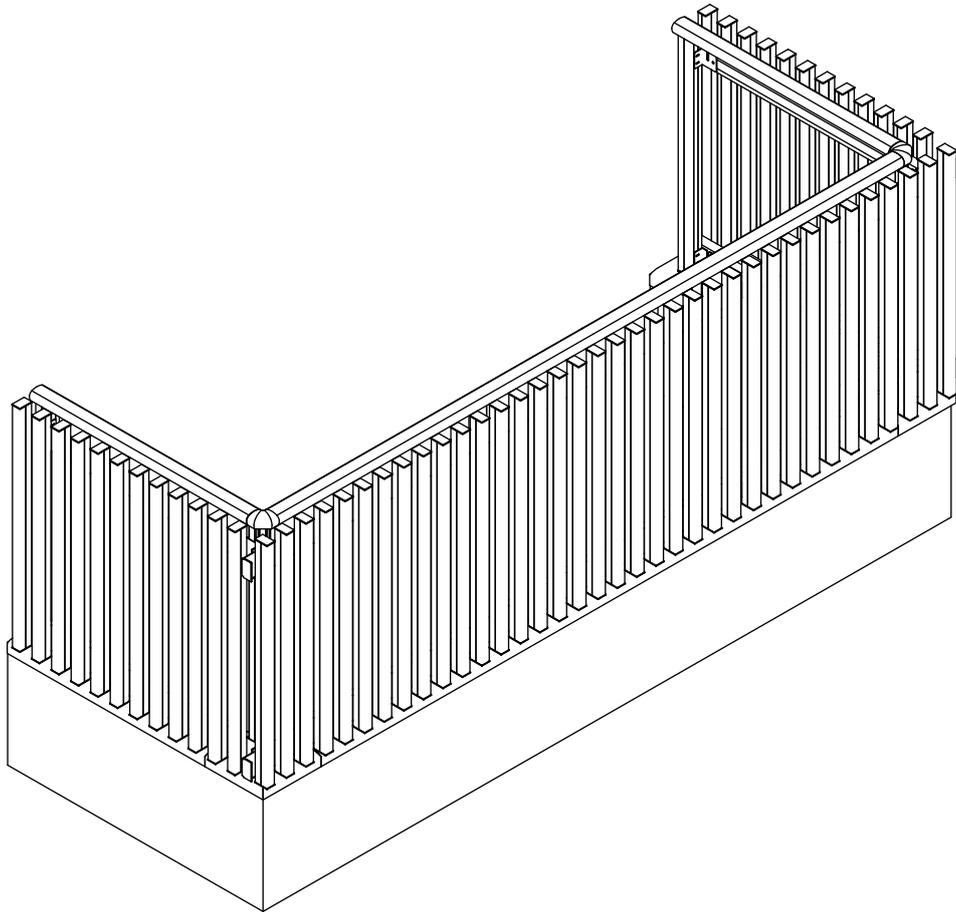


よこ断面

たて断面は<直線納まり>のページを参照してください。

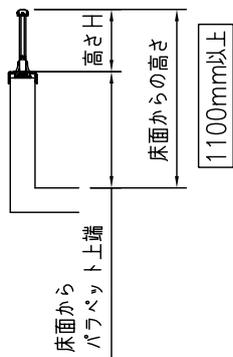
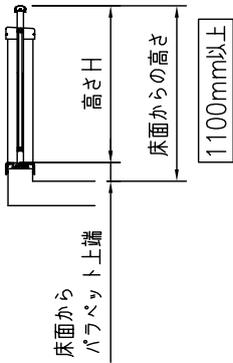
胴縁、胴縁アタッチ、溝カバーの加工寸法は<直線納まり>のページを参照してください。

ハンドレールスタイル

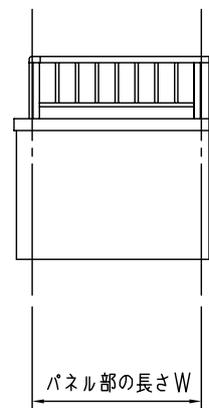
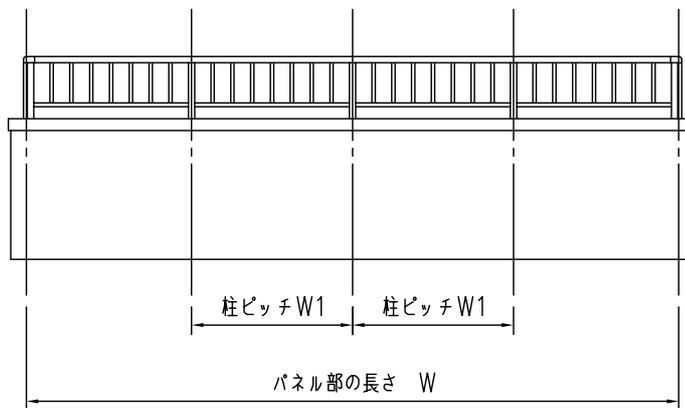
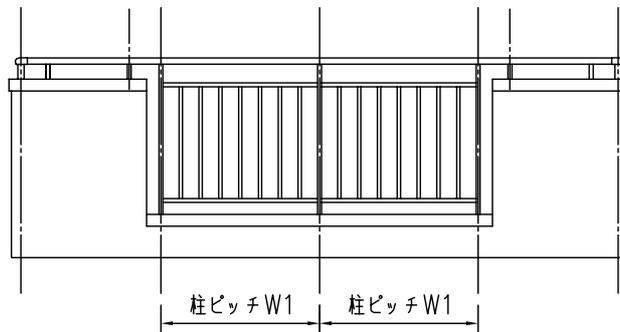


■製作限界について

- ◆床面からの高さ
- ◆高さ H
- ◆床面からパラペット上端



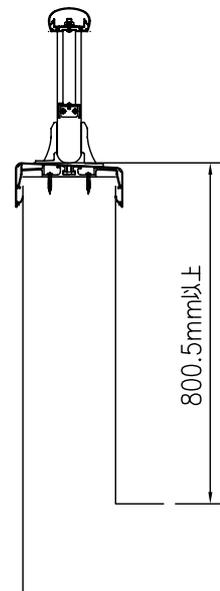
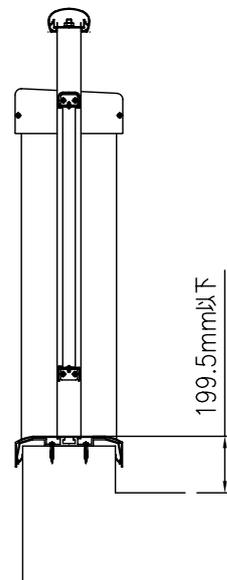
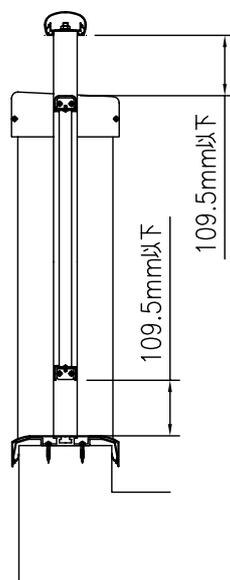
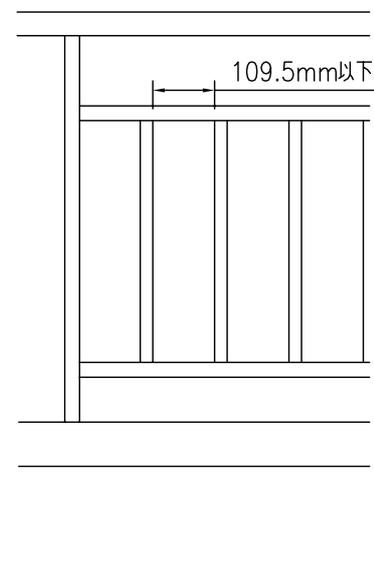
- ◆柱ピッチ W1
- ◆パネル部の長さ W



◆その他

1. 格子や柱などのあらゆる間隔は直径110mmの球体が通らない寸法にしてください。

2. 床面から高さ200~800mmの範囲には、足がかりとなる部材は付けないでください。



■ 部材・部品一覧表

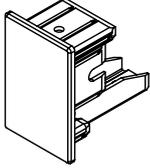
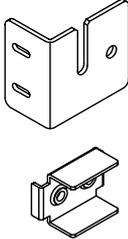
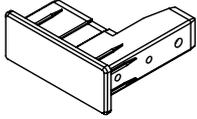
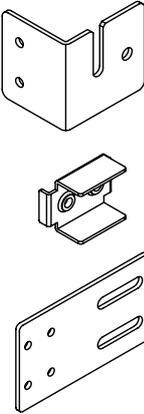
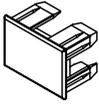
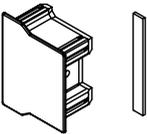
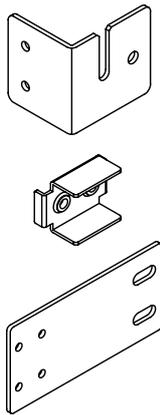
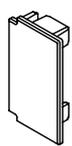
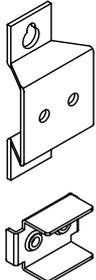
■ 格子

◆には、製品色記号が入ります。

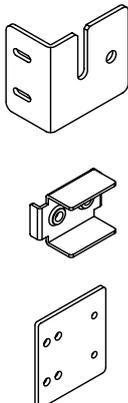
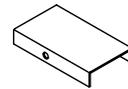
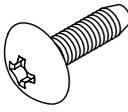
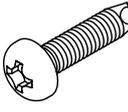
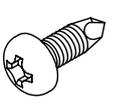
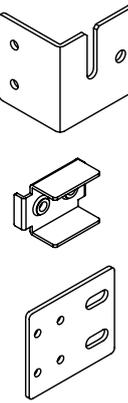
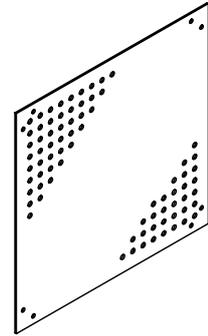
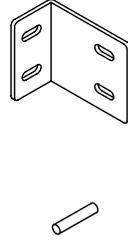
品名・記号	梱包明細		数量
たて格子 ◆BKS27	たて格子 L=4000	RAB5343	2
格子 (20X55格子) 2本入 ◆BKU13	格子 L=4000	RAB5349	2
格子 (25X35格子) 2本入 ◆BKU12	格子 L=4000	RBC5307	2
よこ格子 ◆BKS31	よこ格子 L=4000	RAB5352	2
胴縁 ◆BKU01	胴縁 L=4000 胴縁カバー L=4000	RAB3506 RAB4530	2 2

品名・記号	梱包明細		数量
胴縁アタッチ ◆BKU02	胴縁アタッチ L=4000	RBC2147	2
たて材セット (持ち出しタイプ) ◆BKU07	たて材 L=4000 たて材アタッチ L=4000	RAB5249 RBC2148	1 1
たて材セット ◆BKU14	たて材 L=4000	XT078062	2
裏打ちパネル枠セット (パンチングパネルタイプ) ◆KGUP1	たて枠 L=935 上下枠 L=850	RBD1308 RBD1102	2 2
裏打ちパネル小口蓋L 裏打ちパネル小口蓋R φ4X45サラ スペーサー φ4X25テクスナビ	セット部品 SE-1775-01	CY-1900L CY-1900R 7FA4E45S ETC-4434 DDAP4X25S	1 2 2 4 4 6
裏打ちパネル小口蓋L スペーサー	グレチャンセット 2mm用グレチャン	SG-1006-02 GC-1014	1 3.7m
裏打ちパネル取付材 ◆KGUP4	下枠L=1000 たて枠L=1000	BF11910 BF11910	2 2
セット部品 φ4X13ナベテクス	DDAP4X13S		1 12

■ 部材・部品一覧表

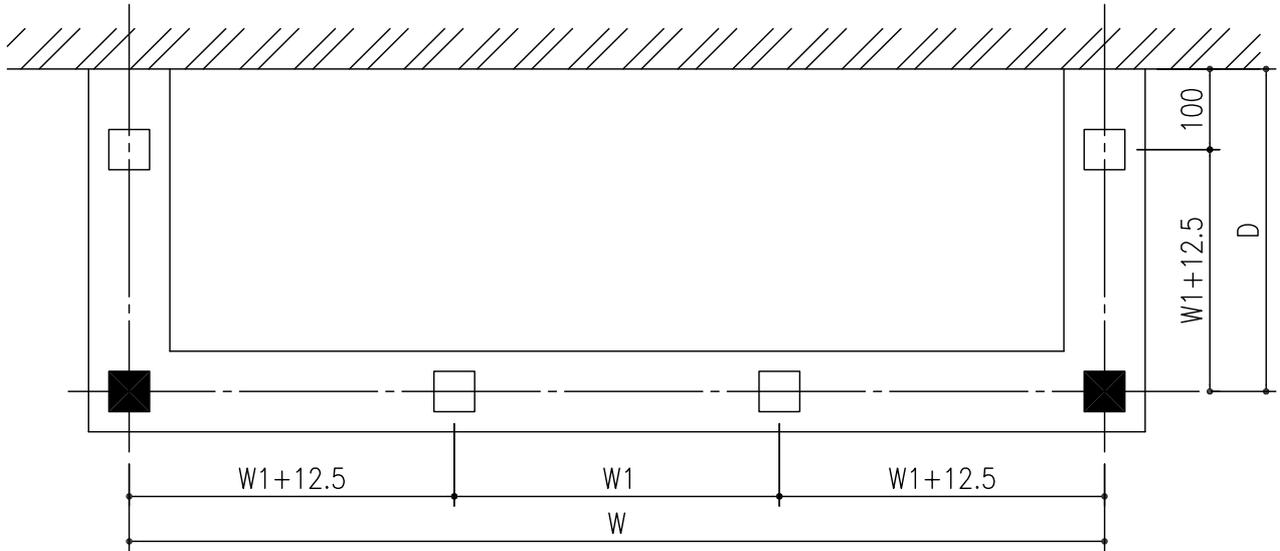
■ 格子キャップセット ◆には、製品色記号が入ります。				■ たて格子取付金具セット ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
たて格子キャップ ◆BKS28 	たて格子キャップ φ4x12トラス	CY-2532 1TB4X12S	10 10	デュアルライン納まり専用 ◆BKU03 	柱取付金具R 柱取付金具L 胴縁固定スリーブ φ8x20ヒムスボルト φ5x12トラス	LB-1305R LB-1305L J-1389 BW08X020S 3TB5X12S	2 2 4 8 8
20X55格子キャップ ◆BGV84 	20X55格子キャップ φ4X12トラス	CY-2743 1TB4X12S	20 20	デュアルライン納まり+壁付納まり 180~220巾 ◆BKU04 	柱取付金具R 柱取付金具L 持出し金具 胴縁固定スリーブ φ8x20ヒムスボルト φ5x12トラス	LB-1260R LB-1260L EB-2665 J-1389 BW08X020S 3TB5X12S	2 2 4 4 16 16
25X35格子キャップ ◆BKU15 	25X35格子キャップ	CY-3143	20				
よこ格子キャップ ◆BKS32 	よこ格子キャップ シーラー φ4x8トラス	CY-2961 ETC-5521 1TB4X08S	10 4 10	デュアルライン納まり+壁付納まり 250巾 ◆BKU05 	柱取付金具R 柱取付金具L 持出し金具 胴縁固定スリーブ φ8x20ヒムスボルト φ5x12トラス	LB-1260R LB-1260L EB-2675 J-1389 BW08X020S 3TB5X12S	2 2 4 4 16 16
■ 胴縁エンドキャップ ◆には、製品色記号が入ります。							
品名・記号	梱包明細		数量				
アタッチジョイント ◆BGL86 	胴縁キャップ φ4x10トラス	CY-2551 3TB4X10S	4 8				
■ よこ格子 アタッチジョイントセット ◆には、製品色記号が入ります。							
品名・記号	梱包明細		数量				
アタッチジョイント ◆BKS36 	アタッチジョイナー φ4x16テクスナベ	J-1381 DDAP4X16S	10 20	壁付納まり専用 ◆BKU06 	たて格子 壁直付金具 胴縁固定スリーブ φ8x20ヒムスボルト φ6x90コーチスクリュー φ6ワッシャー	EB-2664 J-1389 BW08X020S BN-214-02 ZC06S	4 4 8 8 8

■ 部材・部品一覧表

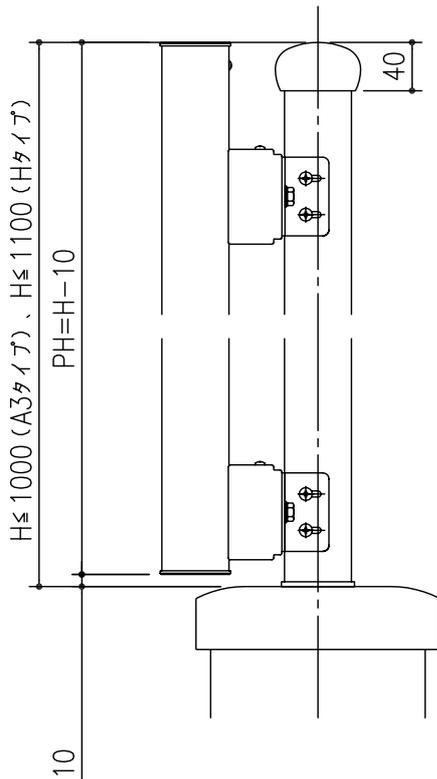
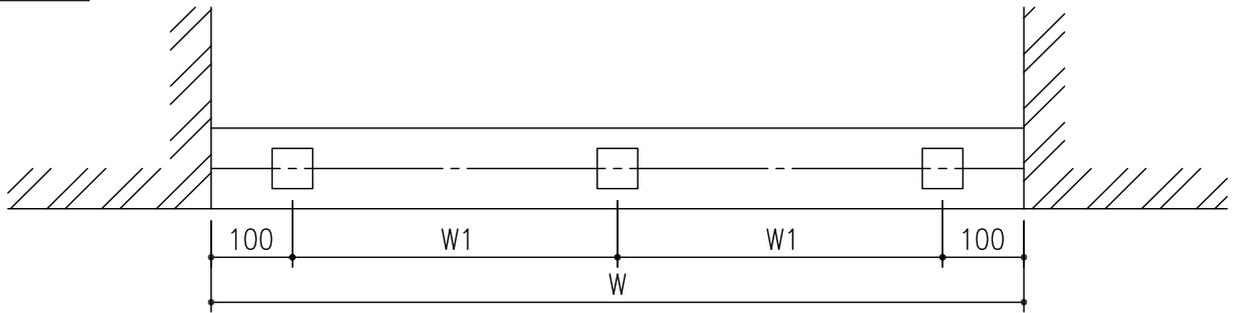
■ よこ格子取付金具セット ◆には、製品色記号が入ります。				■ よこ格子 縦枠キャップ ◆には、製品色記号が入ります。			
品名・記号	梱包明細		数量	品名・記号	梱包明細		数量
デュアルライン納まり+壁付納まり 180~220巾 ◆BKU09 	柱取付金具R 柱取付金具L 持出し金具 胴縁固定スリーブ φ8x20セムスボルト φ5x12トラス	LB-1305R LB-1305L EB-2666 J-1389 BW08X020S 3TB5X12S	2 2 4 4 8 16	よこ格子 たて材キャップ ◆BKU08 	たて材端部カバー φ4x13テクスナベ	CY-2962 DDAP4X13S	8 16
				■ビスセット ◆には、製品色記号が入ります。			
				品名・記号	梱包明細		数量
				トラスビスセット ◆BKV01 	φ4x12トラス	3TB4X12S	40
				テクスビスセット ◆BKV02 	φ4x25テクスナベ	DDAP4X25S	40
				テクスビスセット ◆YBBOX8 	φ4x13テクスナベ	DDAP4X13S	40
				■裏打ちパネル ◆には、製品色記号が入ります。			
				品名・記号	梱包明細		数量
デュアルライン納まり+壁付納まり 250巾 ◆BKU10 	柱取付金具R 柱取付金具L 持出し金具 胴縁固定スリーブ φ8x20セムスボルト φ5x12トラス	LB-1260R LB-1260L EB-2676 J-1389 BW08X020S 3TB5X12S	2 2 4 4 16 16	裏打ちパネル ◆KGUP2 	パンチングパネル	AM-1111 (W: 868 H: 899 t=2)	1
壁付納まり専用 ◆BKU11 	よこ格子 壁直付金具 φ6x90コーチスクリュー φ6ワッシャー 門扉フェンス取付金具補強材 φ6x50セムスボルト φ6ワッシャー φ6ナット	EB-2664 BN-214-02 ZC06S HO-1852-03 BW06X050S ZC06S NNA06S	4 8 8 8 8 8 8				

コの字型タイプ

□ 柱55x55 ■ コーナー柱



両入隅タイプ



W1 ≤ 1000
H ≤ 1000 (A3タイプ)
H ≤ 1100 (Hタイプ)

※本商品はデュアルラインのA3タイプ、
Hタイプのみ取付けが可能です。

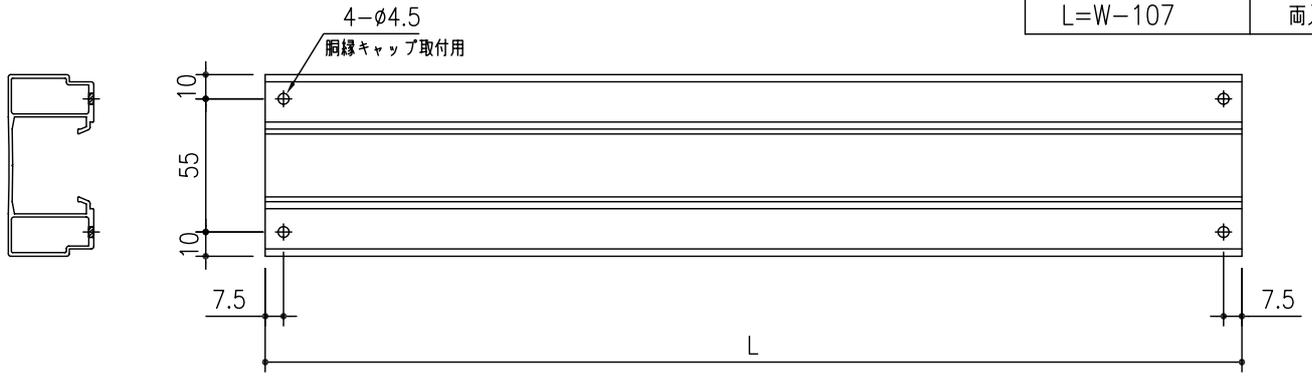
格子ピッチP: 格子見付寸法 × 2 ≤ P < 格子見付寸法 + 110

※パラペットおよび笠木の割付、加工、組立手順は
『デュアルライン 加工・組立・施工説明書』を参照してください。

※次ページ以降の組立、取付手順、加工図および各寸法は、
左図および添付納まり図にのって記載しています。

① 胴縁

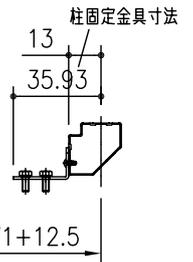
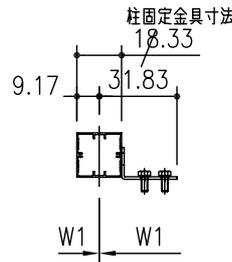
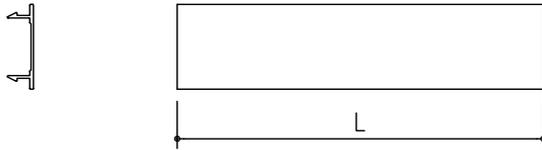
$L=W+46$	前面
$L=D-30.5$	側面
$L=W-107$	両入隅



② 胴縁カバー

柱 55x55

コーナー柱



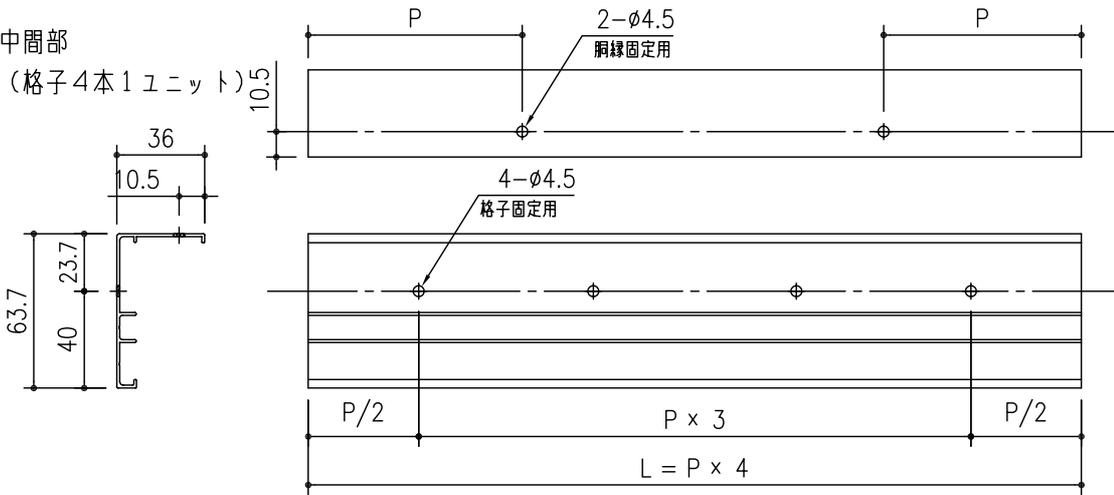
柱 55x55	$L=W1-(\text{柱固定金具寸法の合計})-1$
コーナー柱	$L=W1+12.5-(\text{持ち出し金具寸法の合計})-1$

* 現場によって、持ち出し金具寸法を計算してください。

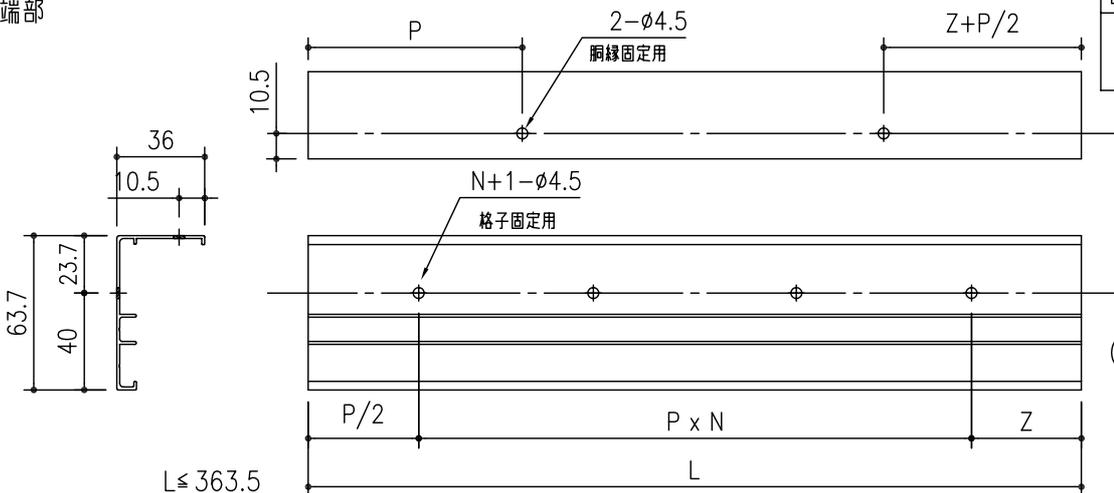
③ 胴縁アタッチ

P	格子ピッチ (推奨:91)
---	---------------

◆ 中間部
(格子4本1ユニット)



◆ 端部



P	格子ピッチ (推奨:91)
$L=\text{胴縁長さ}-\text{胴縁アタッチ中間用長さ}\times\text{必要数}$	
$Z = L - (P \times N + P/2)$	
$\text{格子見付寸法}/2 \leq Z \leq P/2$	

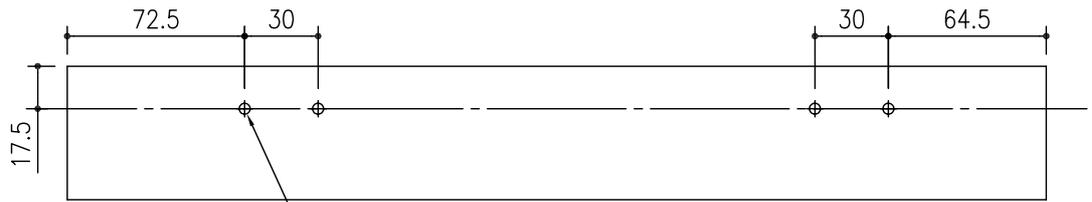
端部

① 柱 55x55

公式 $L=H-44$

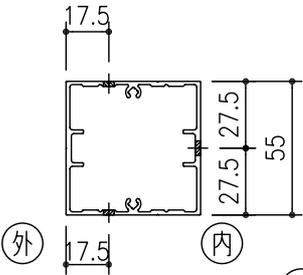
※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。

(外観左側
柱取付金具取付)



4- $\phi 4.5$
柱取付金具取付用

2- $\phi 6$
柱アンカー固定用



外

内

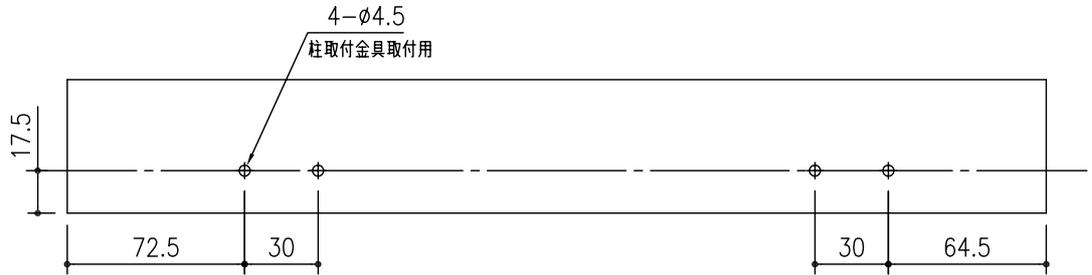
上

下

L

320 41

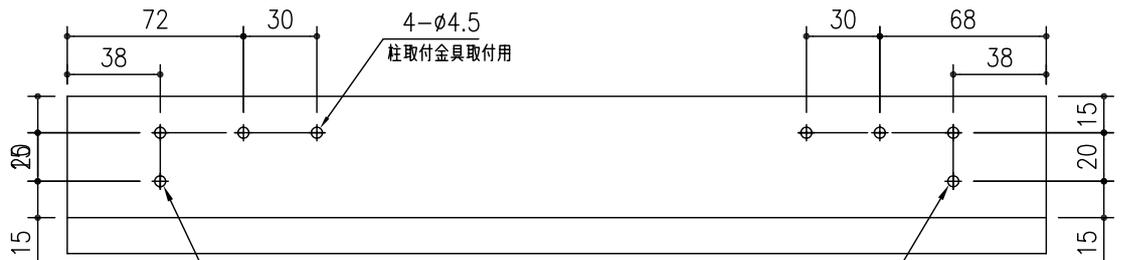
(外観右側
柱取付金具取付)



4- $\phi 4.5$
柱取付金具取付用

② コーナー柱

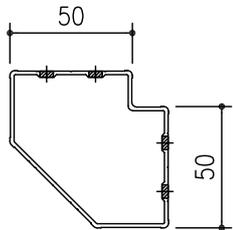
公式 $L=H-41$



4- $\phi 4.5$
柱取付金具取付用

4- $\phi 4.5$
コーナー柱ブラケット取付用

4- $\phi 4.5$
コーナーギボシ取付用



上

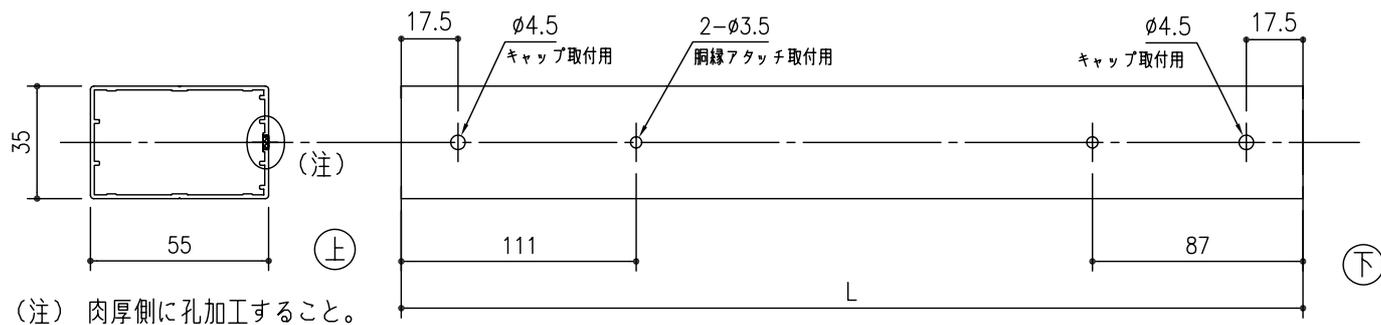
下

L

4- $\phi 4.5$
柱取付金具取付用

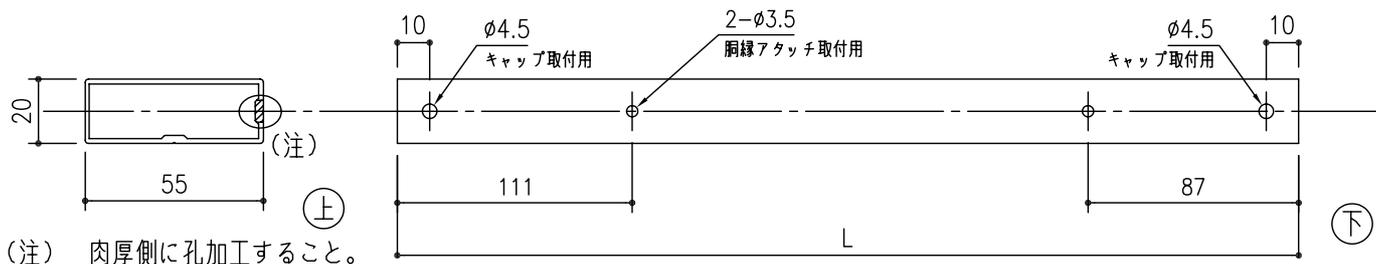
③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$



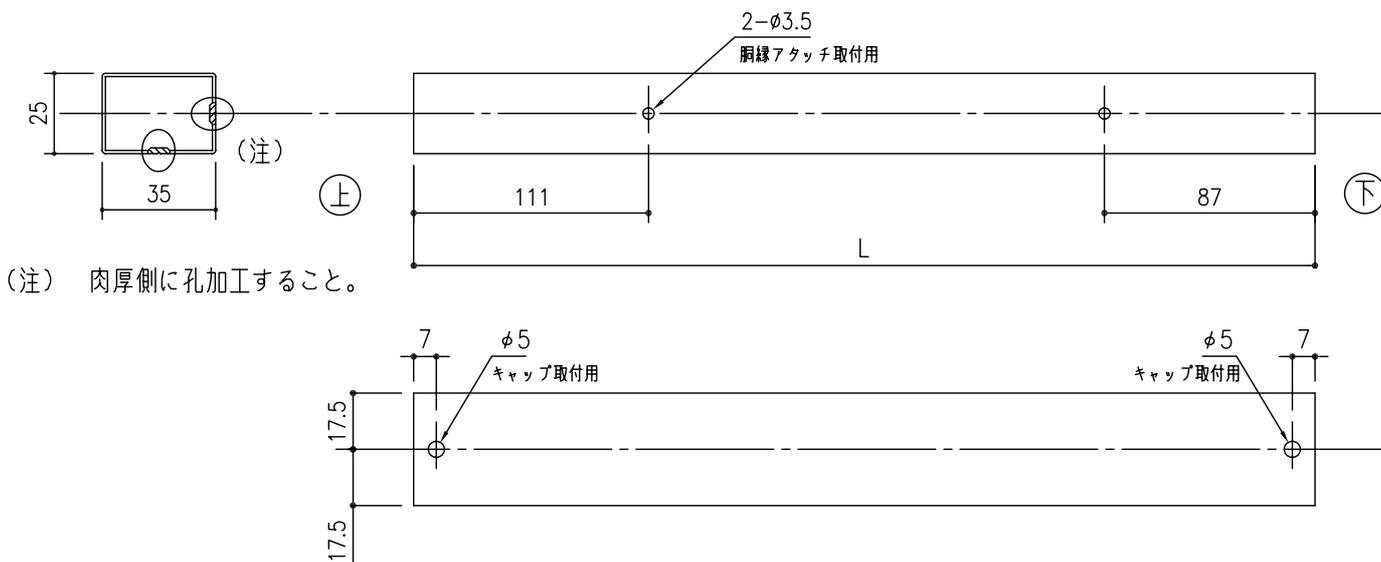
④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$



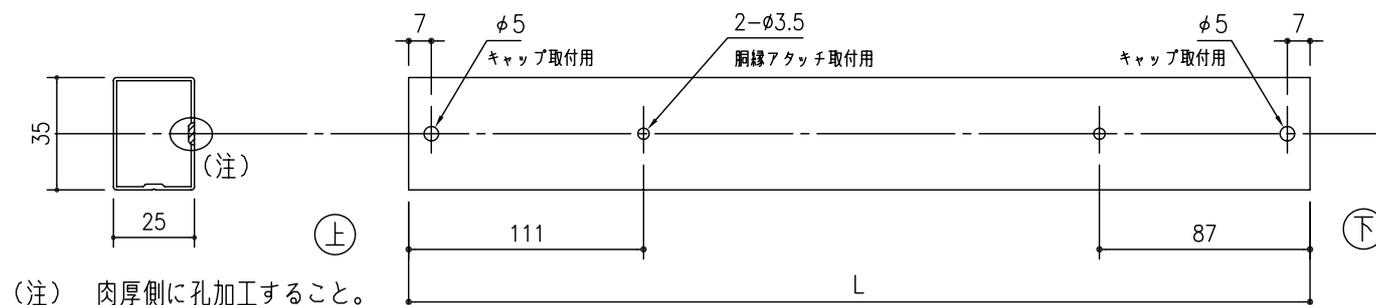
⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$



⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

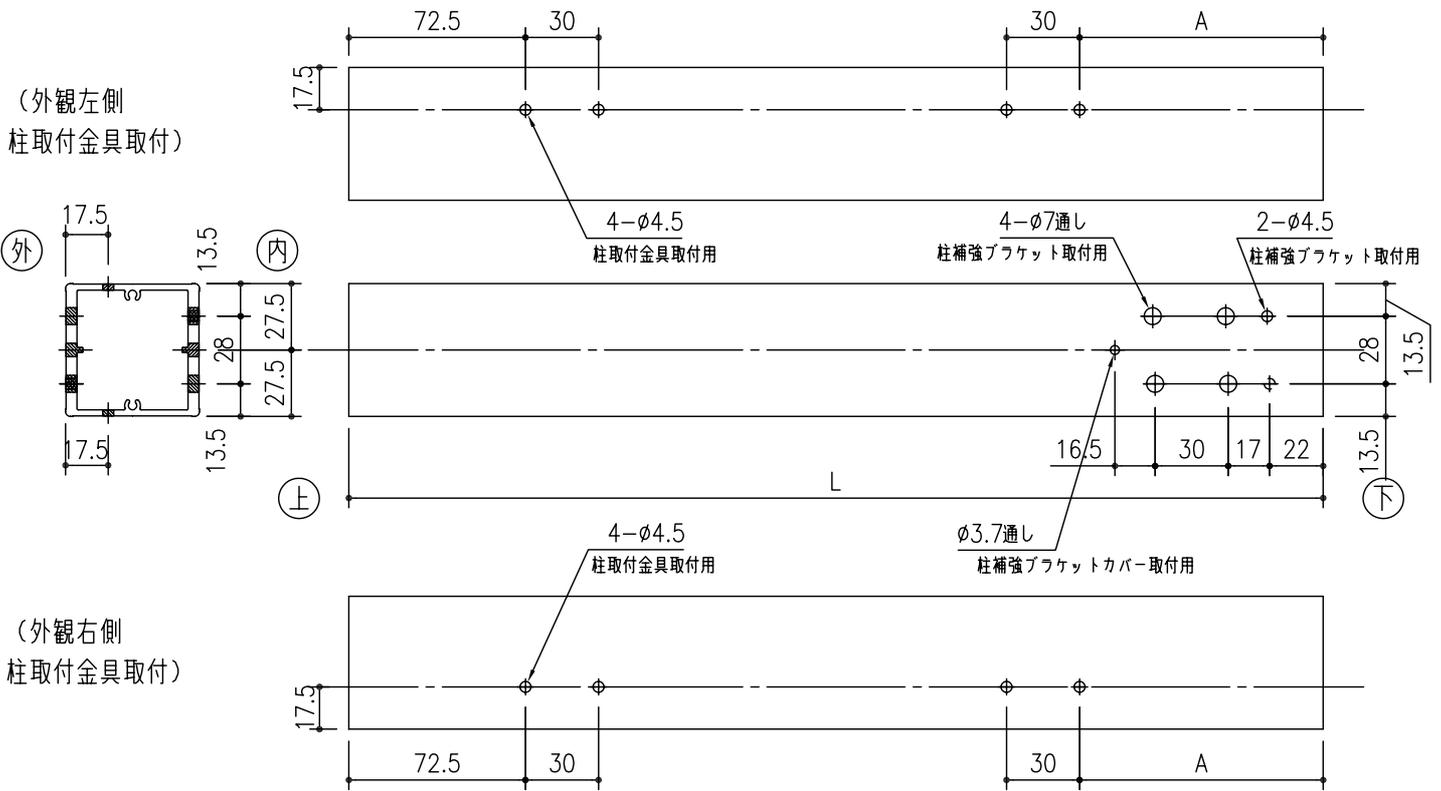
公式 $L=PH-3$



① 柱 55x55

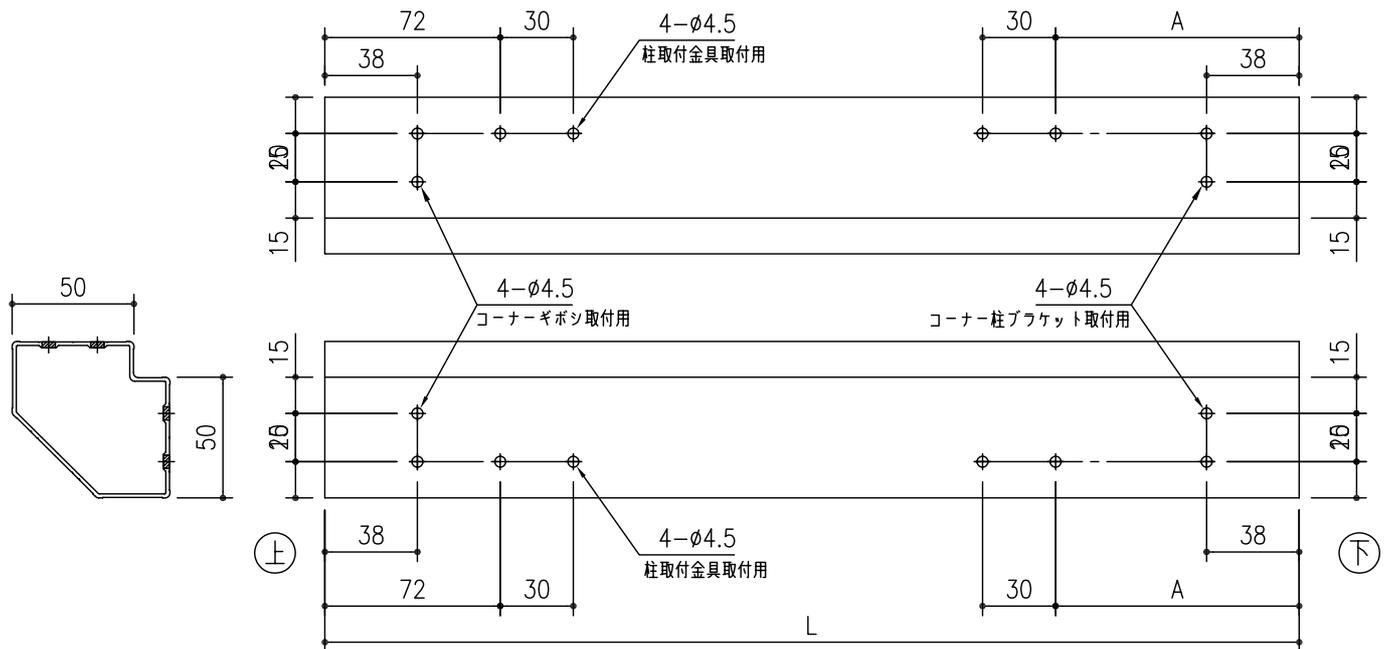
平型バラベット	L=H-40.5	A=134.5
片流れバラベット	L=H-44	A=131

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。



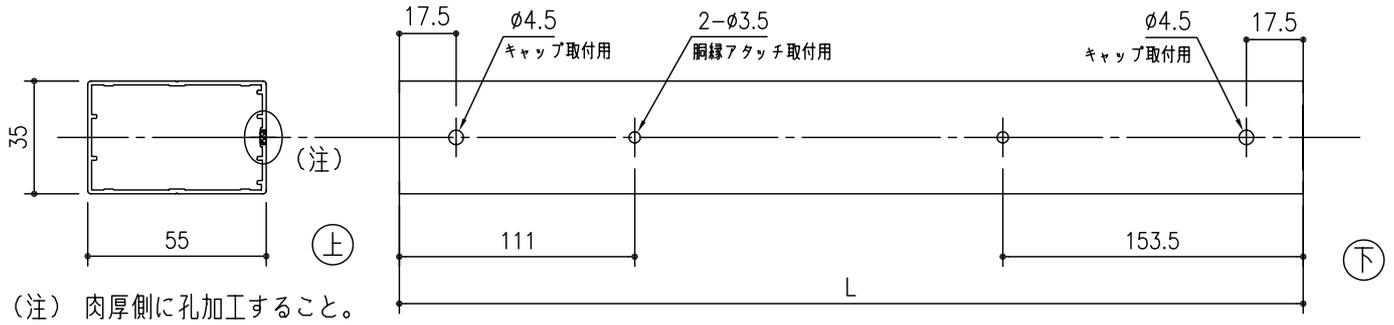
② コーナー柱

平型バラベット	L=H-41	A=135
片流れバラベット	L=H-44	A=131.5



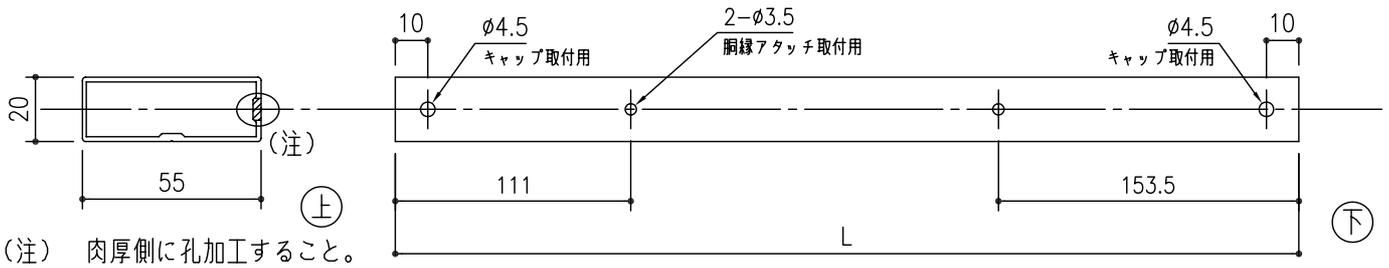
③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$



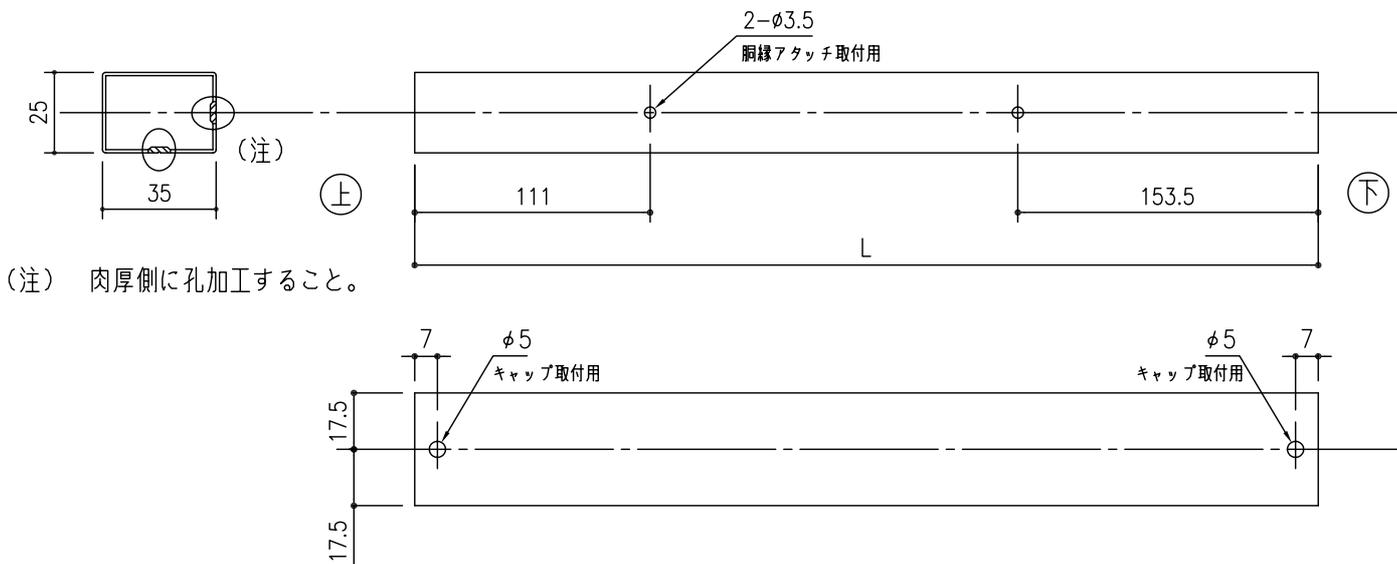
④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$



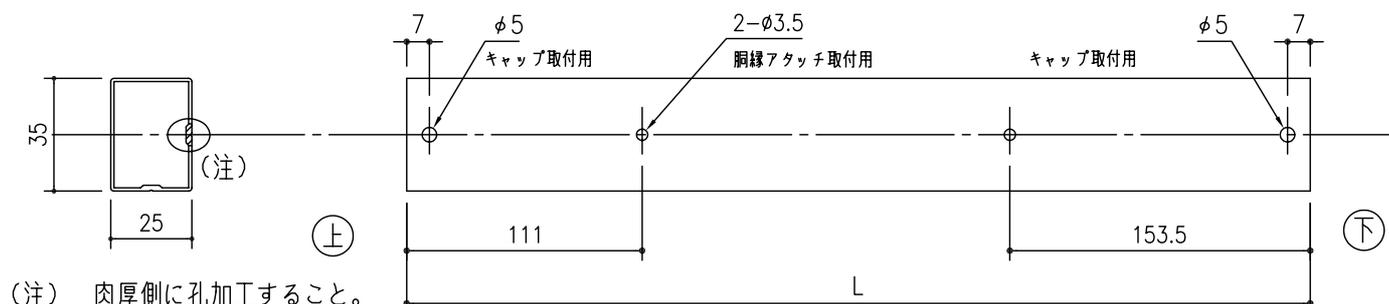
⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$



⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

公式 $L=PH-3$



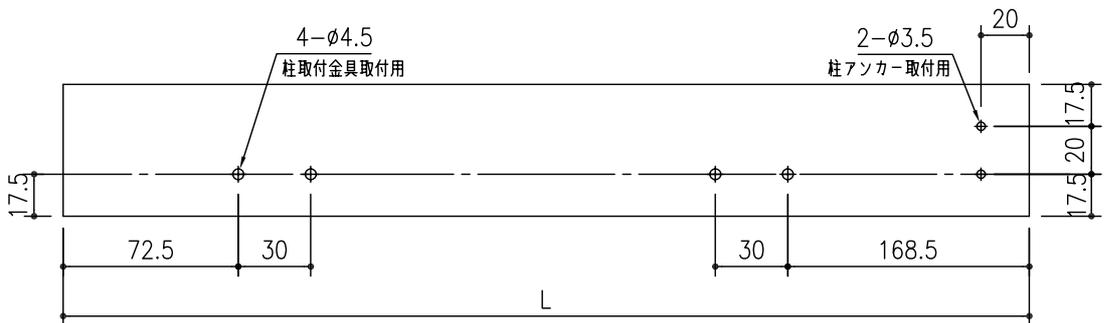
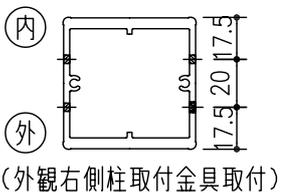
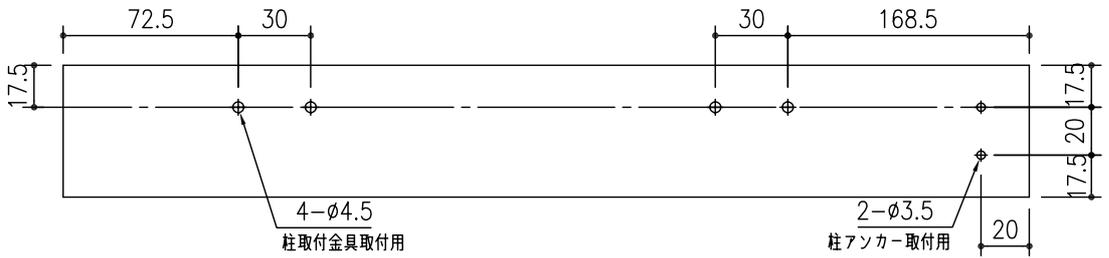
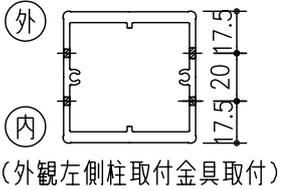
① 柱 55x55 (柱埋め込み 100の場合)

公式 $L=H+60$

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。

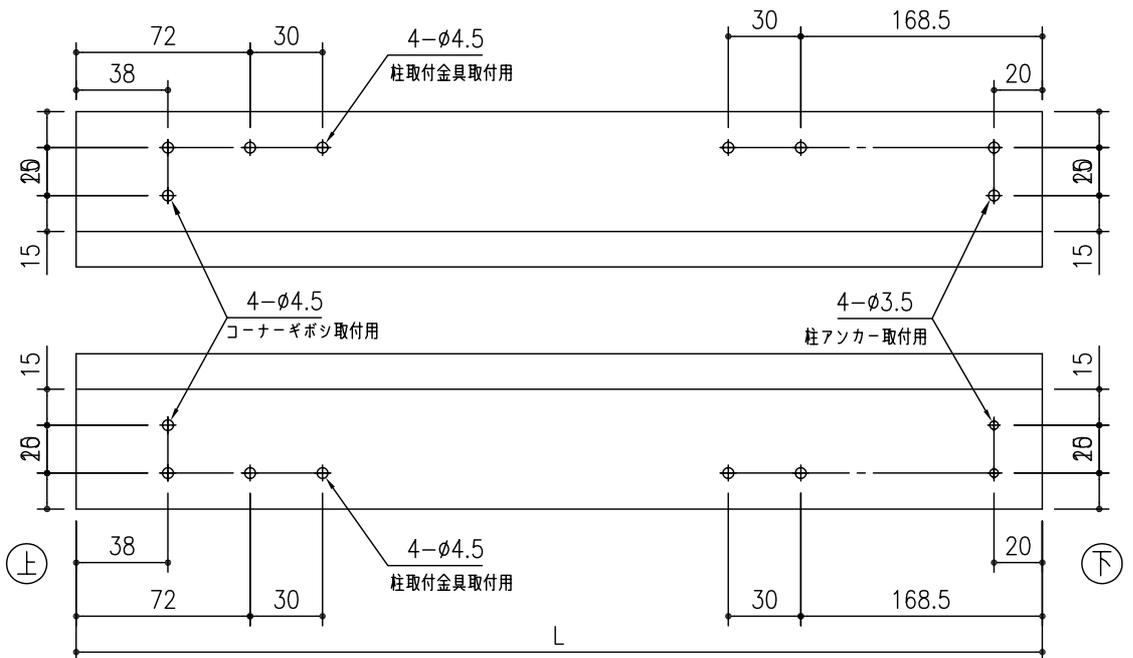
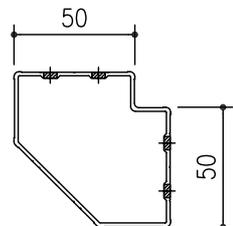
◆パラペット巾200

◆パラペット巾220



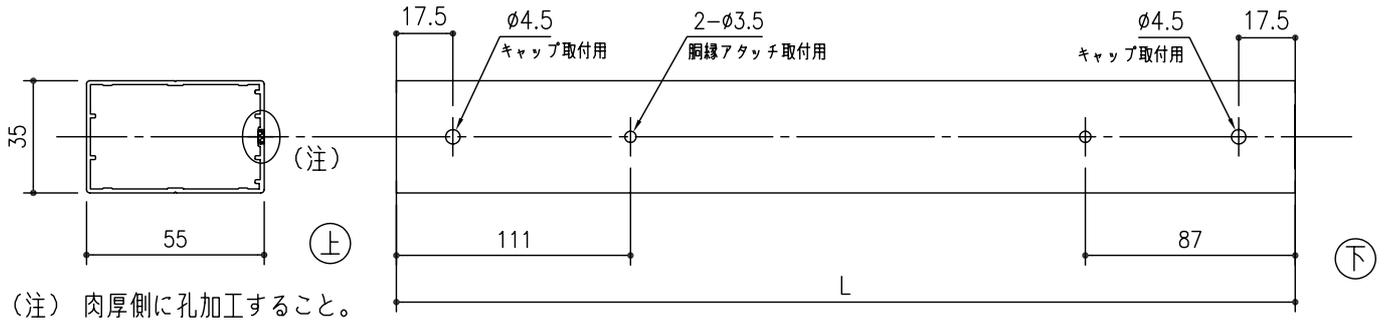
② コーナー柱 (柱埋め込み 100の場合)

公式 $L=H+59.5$



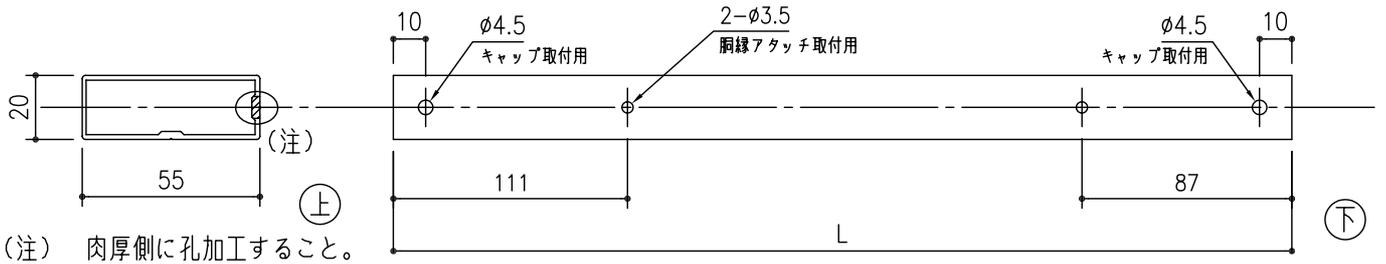
③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$



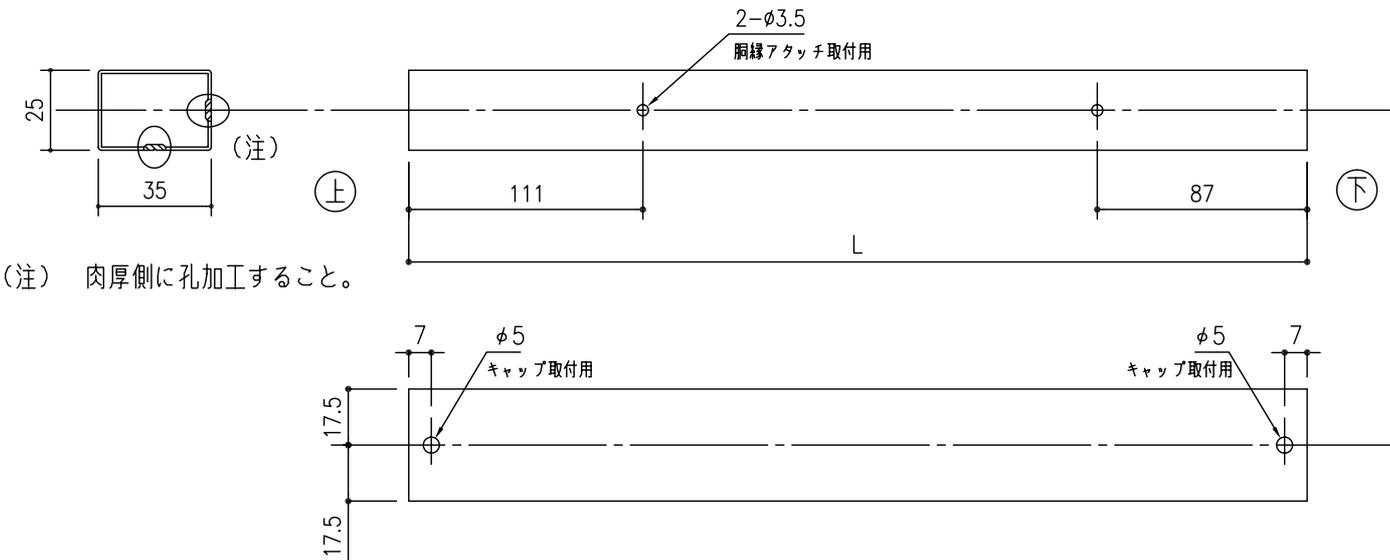
④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$



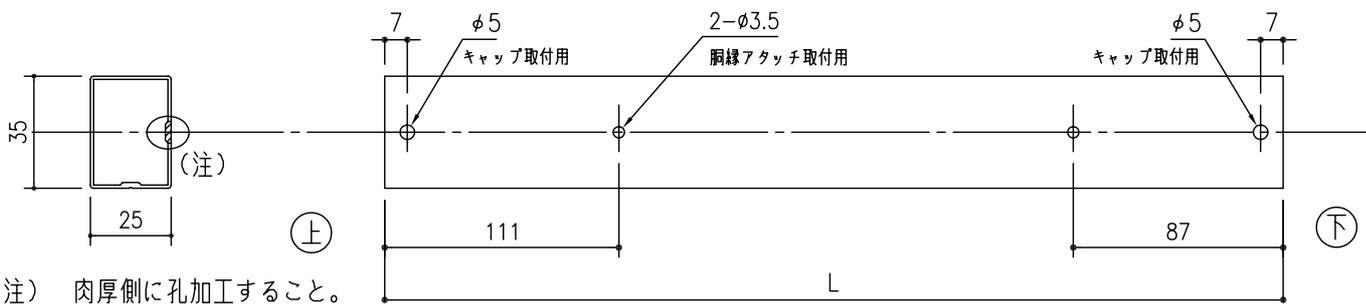
⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$

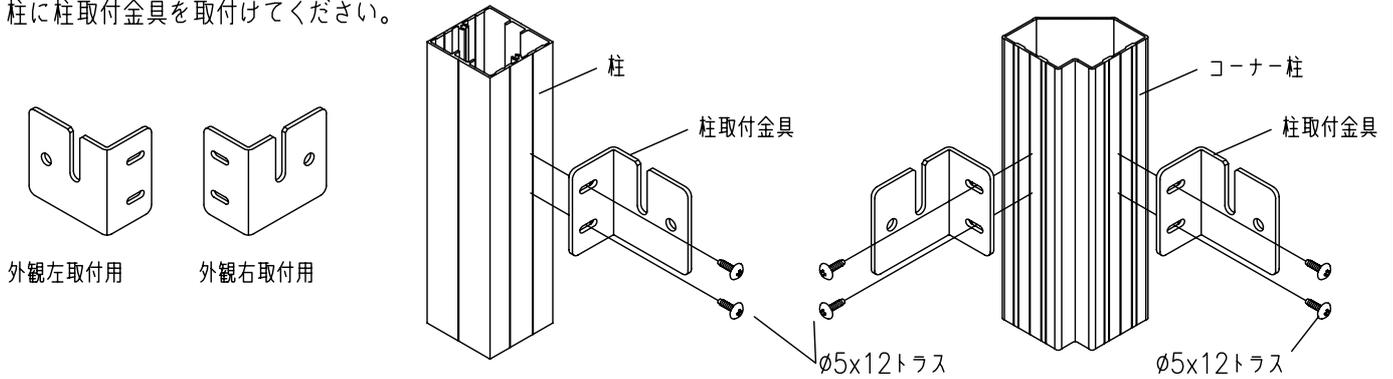


⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

公式 $L=PH-3$

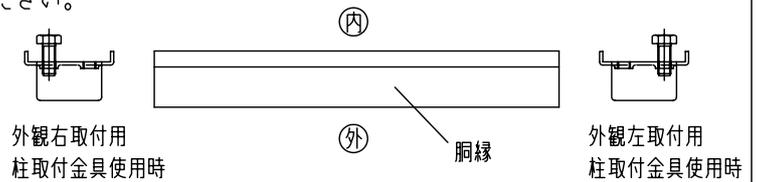


① 柱に柱取付金具を取付けてください。



② 胴縁固定スリーブの片側の孔にセムスボルトを仮止めしてください。

※外観左取付用に取付けの場合は外観右側に、
外観右取付用に取付けの場合は外観左側に
セムスボルトがくる向きで差し入れてください。

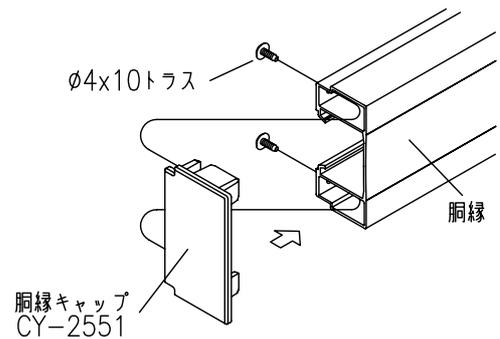
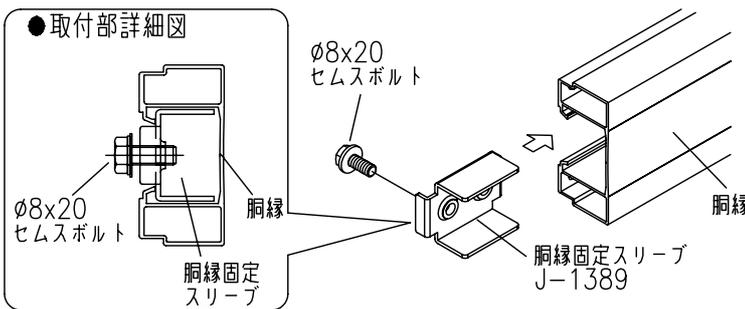


③ 胴縁固定スリーブを胴縁の端部より差し込み、
柱取付金具の位置までスライドさせてください。

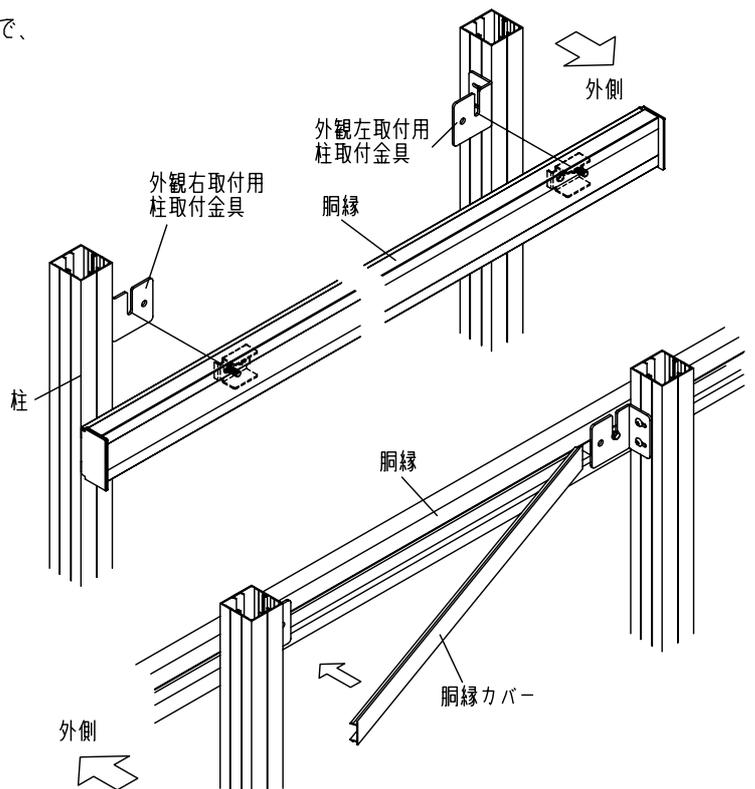
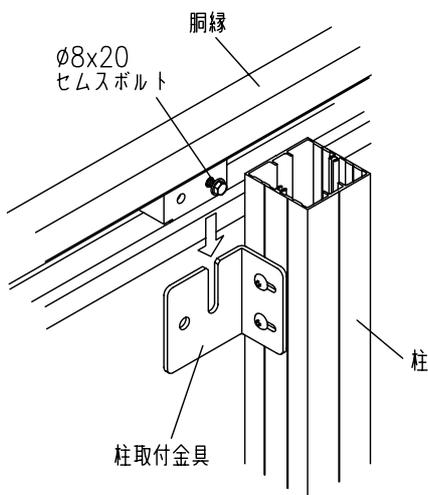
④ 胴縁キャップを胴縁の両端部に取付けてください。

ポイント 仮止めしたセムスボルトは、胴縁固定
スリーブをスライドさせる際の取っ手
として使用すると便利です。

お願い 必ず、先に胴縁キャップを取付けてください。
※胴縁を取付けた後は、キャップを取付け
ることができません。



⑤ 仮止めしたセムスボルトを柱取付金具の切欠きに差し込んで、
上下胴縁の左右出幅を合わせてください。



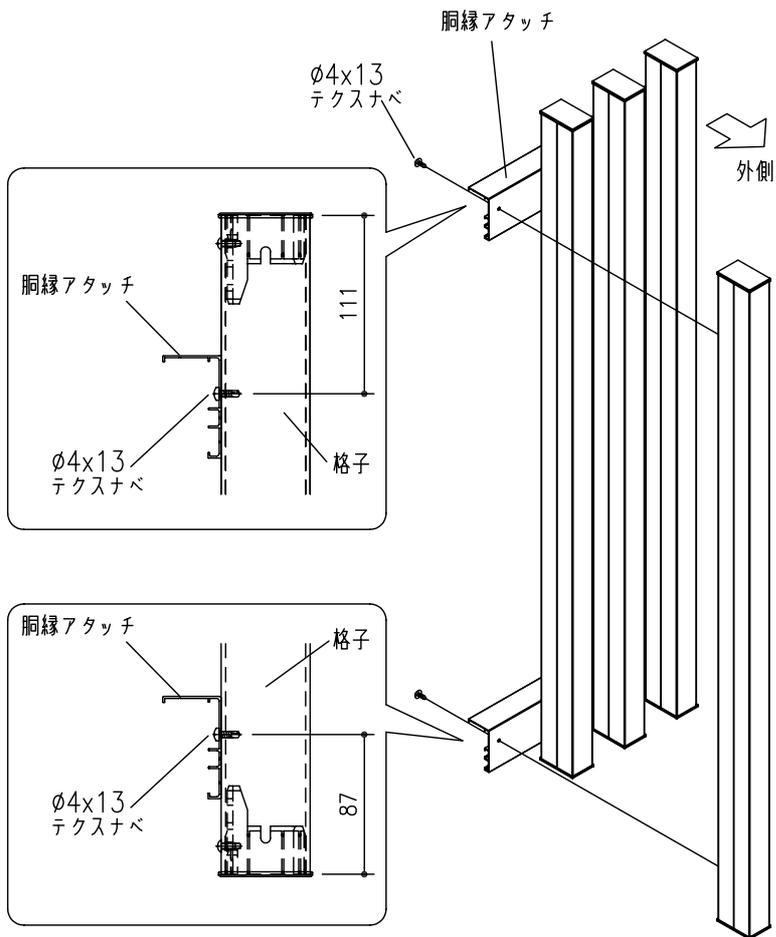
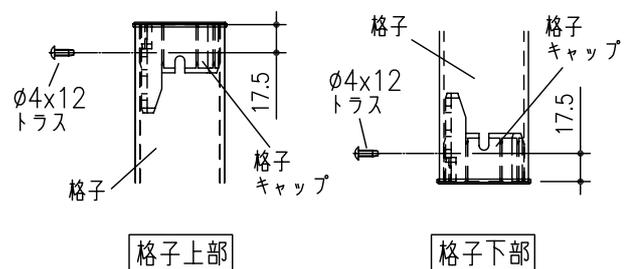
⑥ 胴縁カバーを嵌め込んでください。

組立手順 ② 格子ユニットの組立

たて格子 デュアルライン納まり

① 格子にキャップをφ4x12トラスで固定してください。

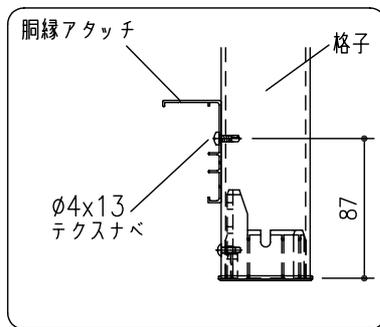
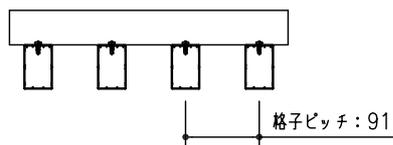
お願い 胴縁アタッチ2本・格子
(格子1本につき格子キャップ2ヶ)
で1ユニットとなります。



② 胴縁アタッチに、格子を取付けてください。

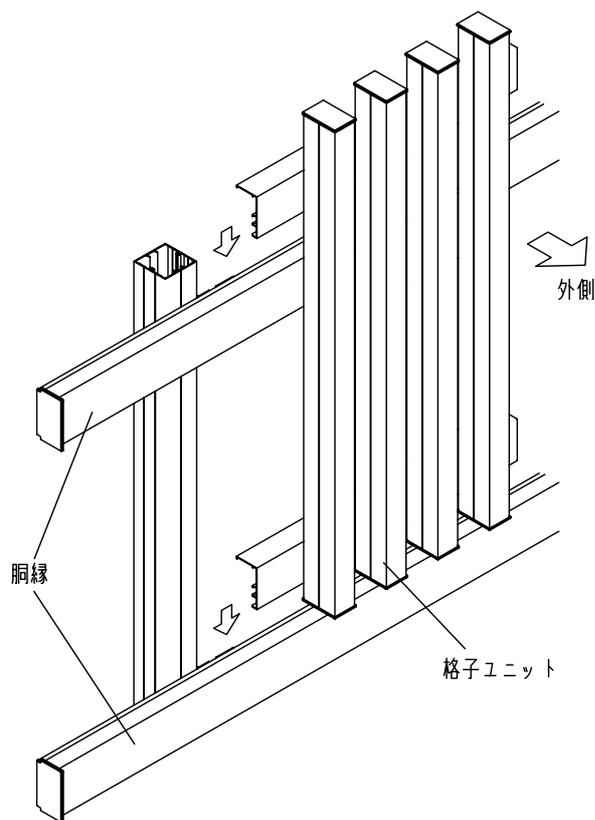
お願い ビスが必ず右図の位置となるように
組立ててください。
*ビス位置が違うと格子ユニットが組立てられ
ない場合があります。

● 35 x 55 格子

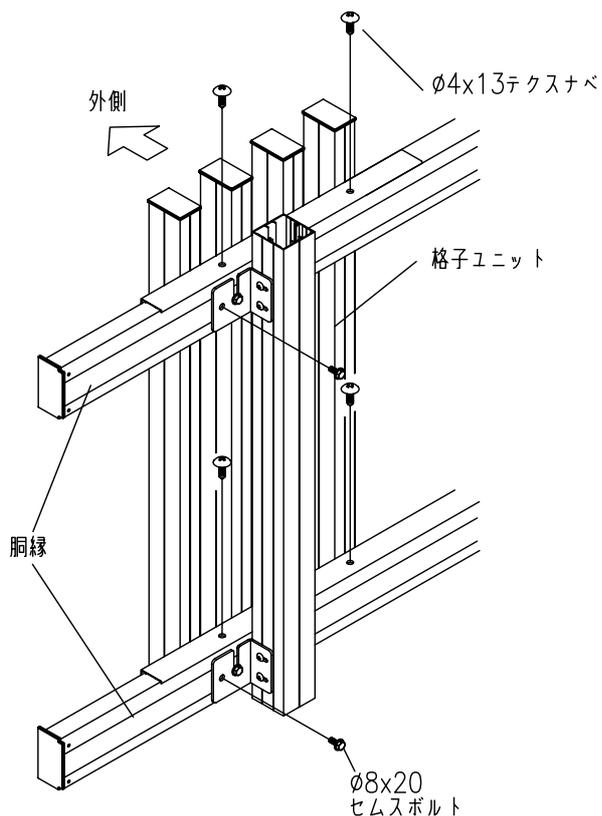


組立手順 ③ 格子ユニットの取付

① 胴縁に格子ユニットをのせてください。



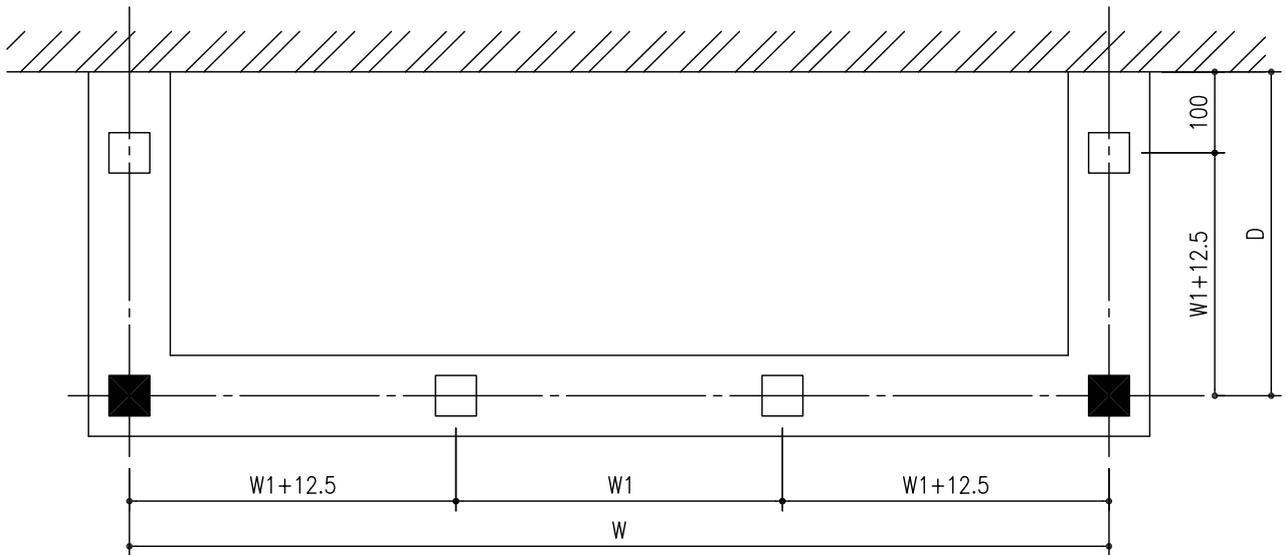
② 格子ユニットをφ4x13テクスナベで固定してください。
φ8x20セムスボルトで胴縁を固定してください。
仮止めしたφ8x20セムスボルトも十分締め込んでください。



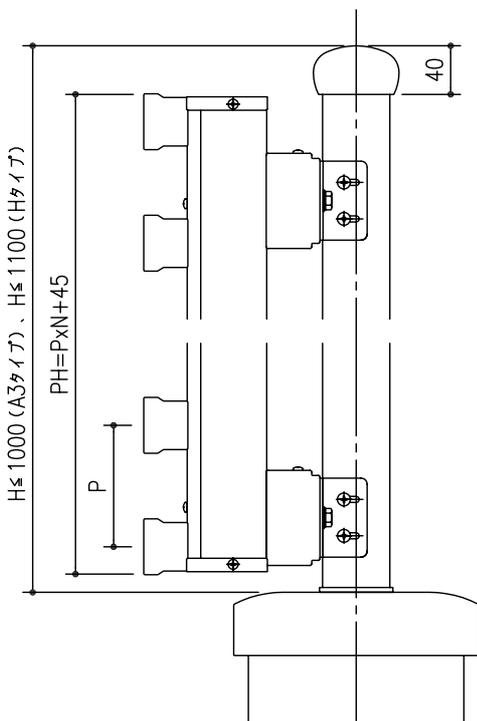
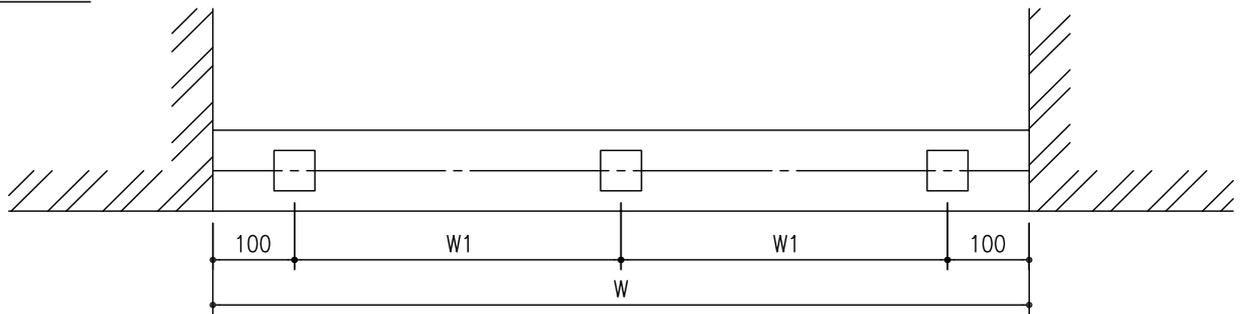
コの字型タイプ

□ 柱55x55

■ コーナー柱



両入隅タイプ



$W1 \leq 1000$
 $H \leq 1000$ (A3タイプ)
 $H \leq 1100$ (Hタイプ)

*本商品はデュアルラインのA3タイプ、
 Hタイプのみ取付けが可能です。

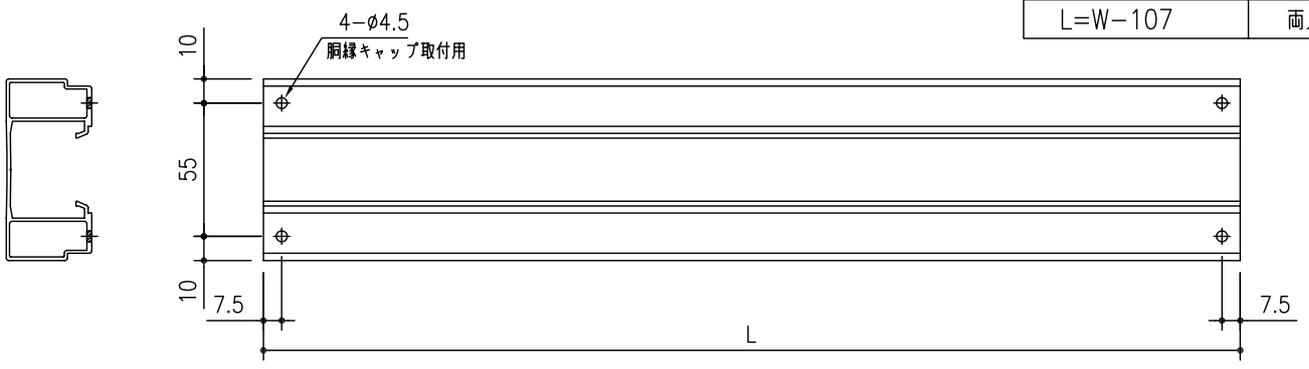
格子ピッチP: $格子見付寸法 \times 2 \leq P < 格子見付寸法 + 110$

*パラペットおよび笠木の割付、加工、組立手順は
 『デュアルライン 加工・組立・施工説明書』を参照してください。

*次ページ以降の組立、取付手順、加工図および各寸法は、
 左図および添付納まり図にのって記載しています。

① 胴縁

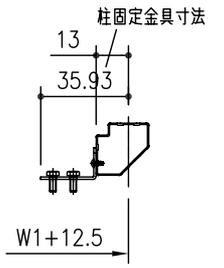
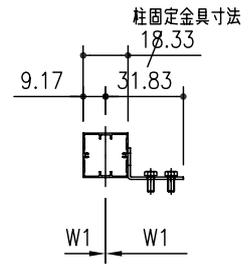
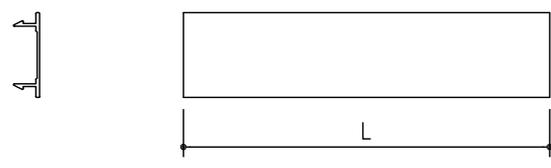
$L=W+46$	前面
$L=D-30.5$	側面
$L=W-107$	両入隅



② 胴縁カバー

柱 55x55

コーナー柱

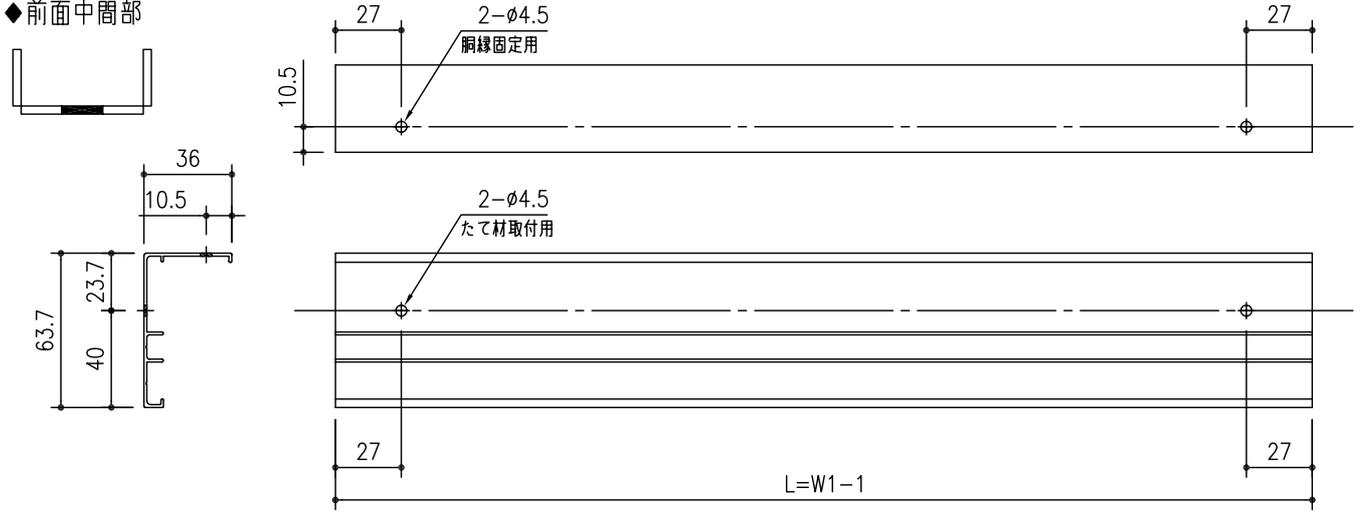


柱 55x55	$L=W1 - (\text{持ち出し金具寸法の合計}) - 1$
コーナー柱	$L=W1 + 12.5 - (\text{持ち出し金具寸法の合計}) - 1$

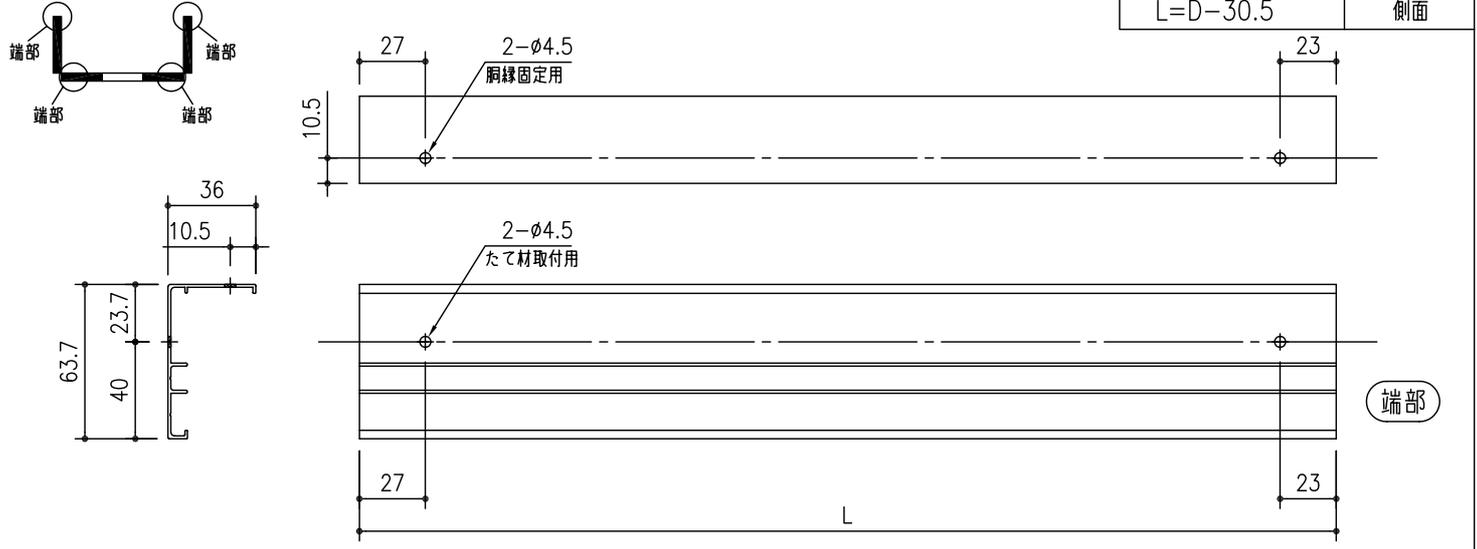
* 現場によって、持ち出し金具寸法を計算してください。

③ 胴縁アタッチ

◆前面中間部



◆前面端部・側面



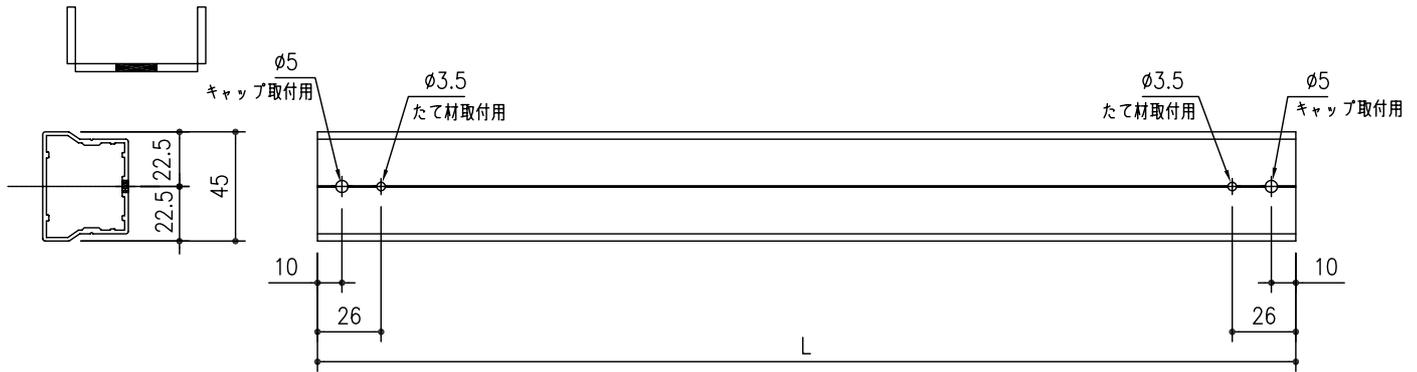
$L=W1+35$	前面
$L=D-30.5$	側面

④ よこ格子 (45X35よこ格子)

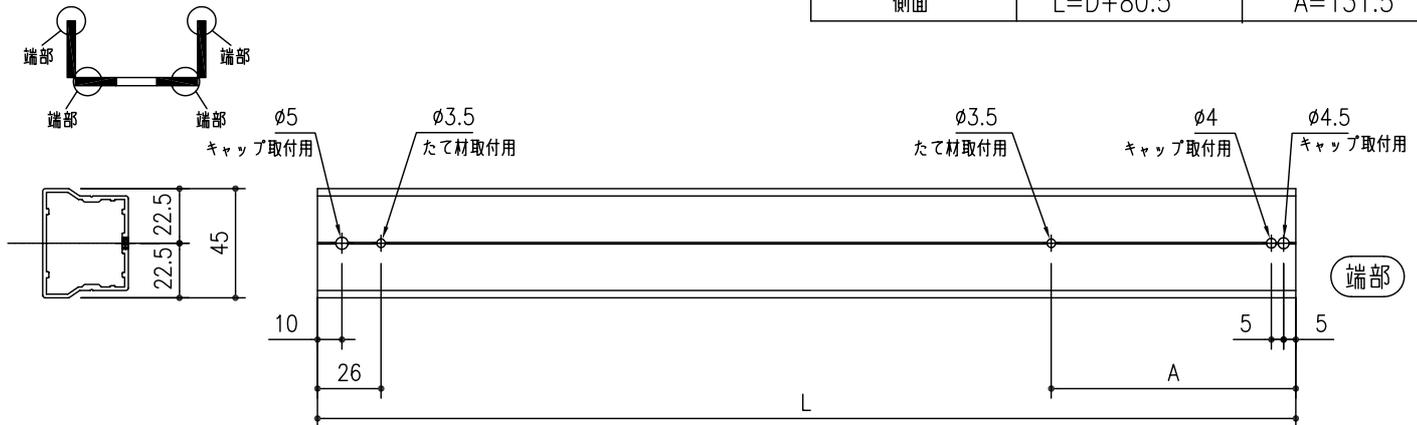
前面中間部

L=PW-2

◆前面中間部



◆前面端部・側面



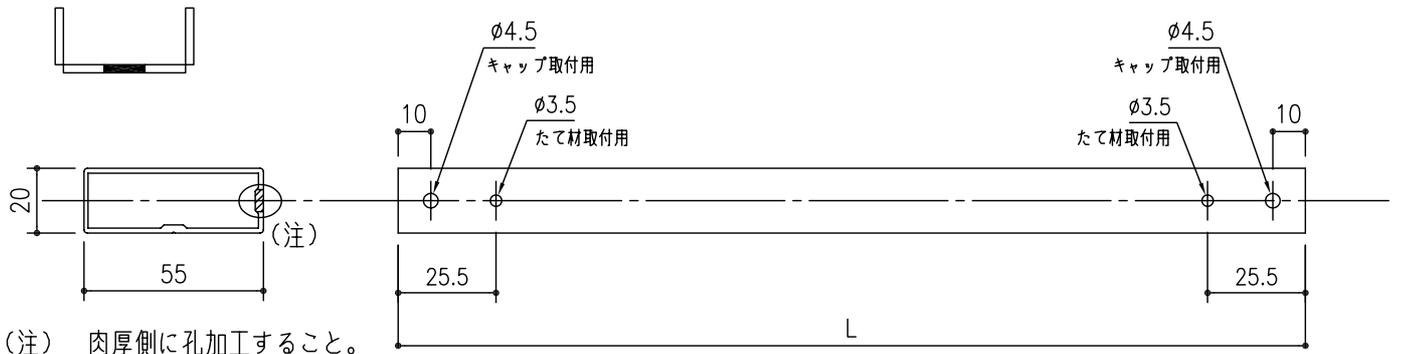
前面端部	L=W1+184.5	A=173.5
側面	L=D+80.5	A=131.5

⑤ よこ格子 (20X55格子)

前面中間部

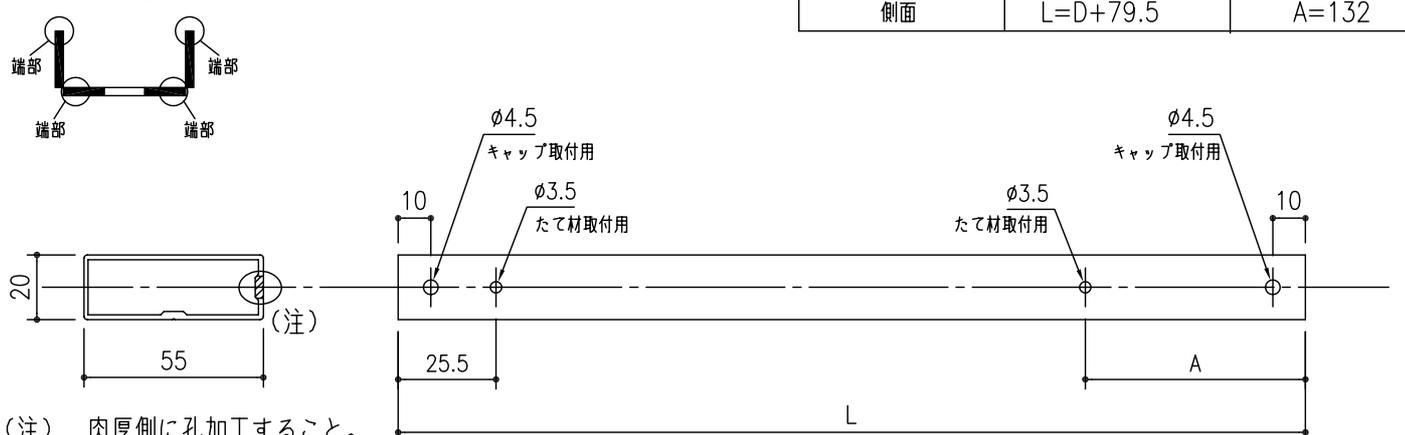
L=PW-3

◆前面中間部



(注) 肉厚側に孔加工すること。

◆前面端部・側面



(注) 肉厚側に孔加工すること。

前面端部	L=W1+183.5	A=174
側面	L=D+79.5	A=132

⑥ よこ格子 (25X35格子 見付25)

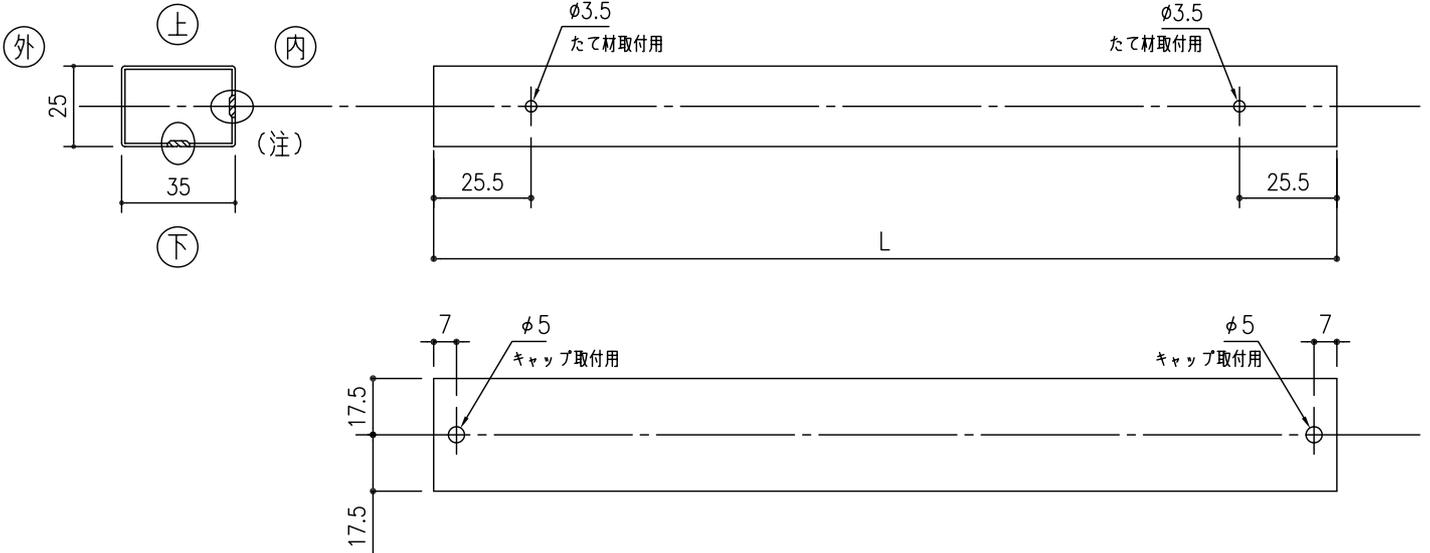
前面中間部

L=PW-3

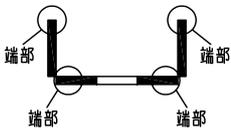
◆前面中間部



(注) 肉厚側に孔加工すること。

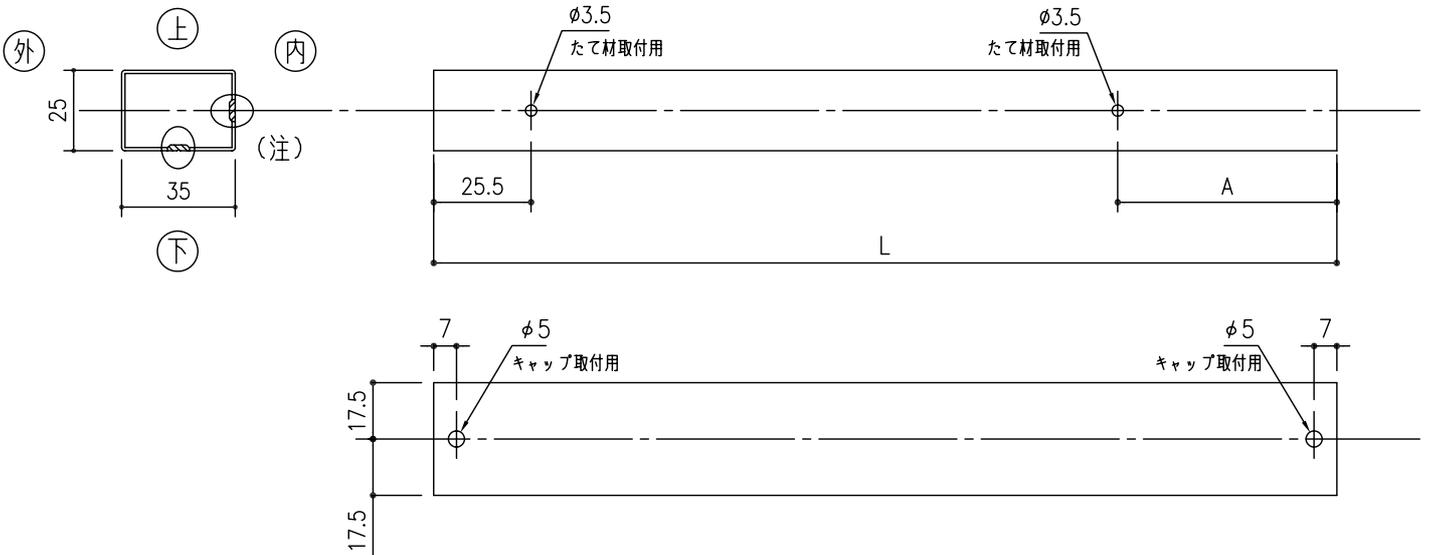


◆前面端部・側面



(注) 肉厚側に孔加工すること。

前面端部	$L=W1+183.5$	$A=174$
側面	$L=D+79.5$	$A=132$

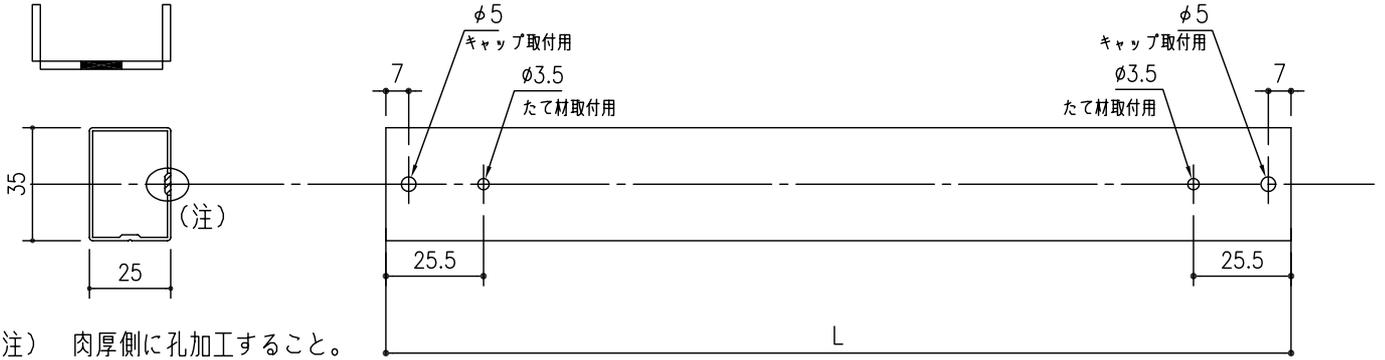


⑦ 格子 (25X35格子 見付35)

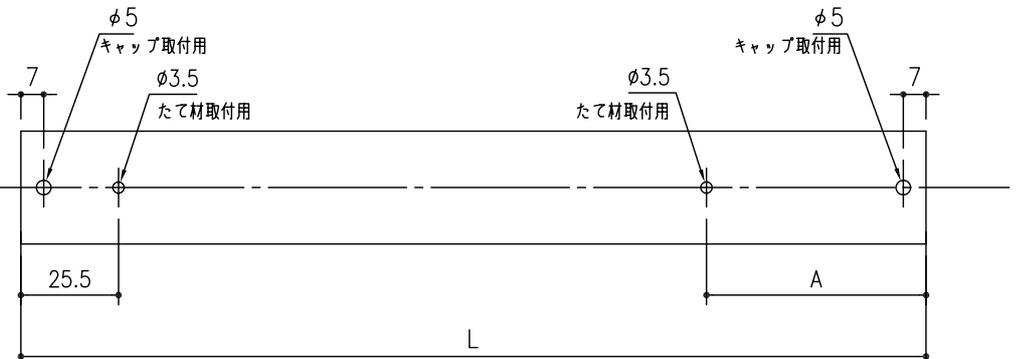
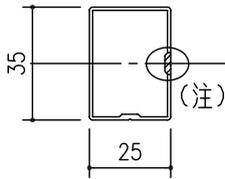
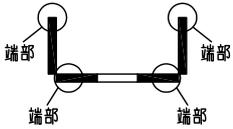
前面中間部

L=PW-3

◆前面中間部



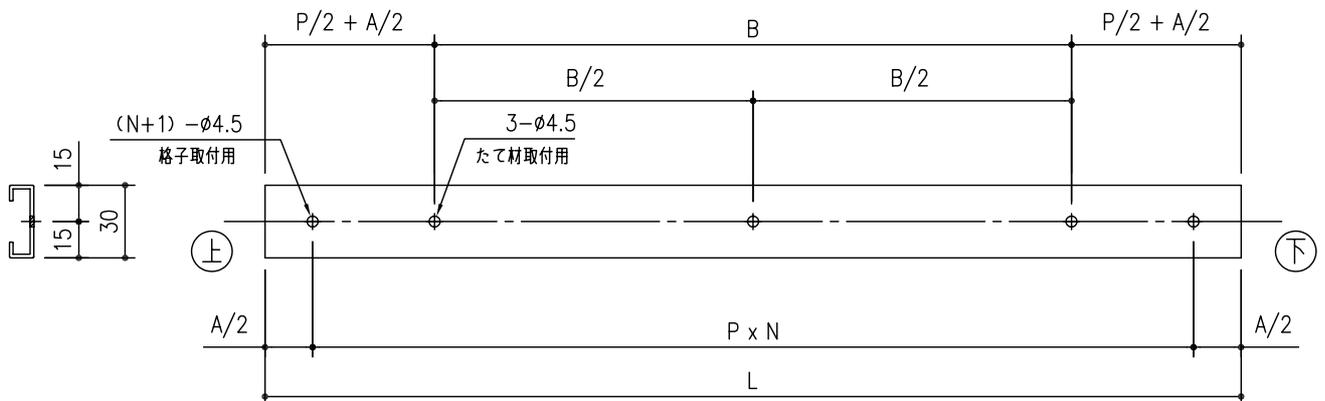
◆前面端部・側面



前面端部	L=W1+183.5	A=174
側面	L=D+79.5	A=132

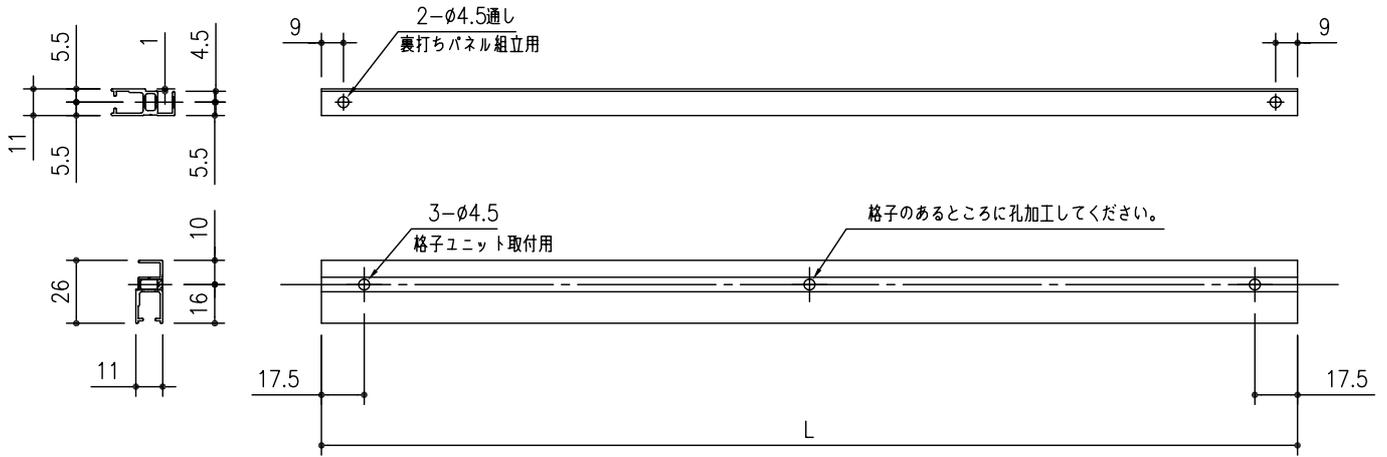
⑧ 胴縁アタッチ

	L	P	A
45X35よこ格子	PXN + A	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35



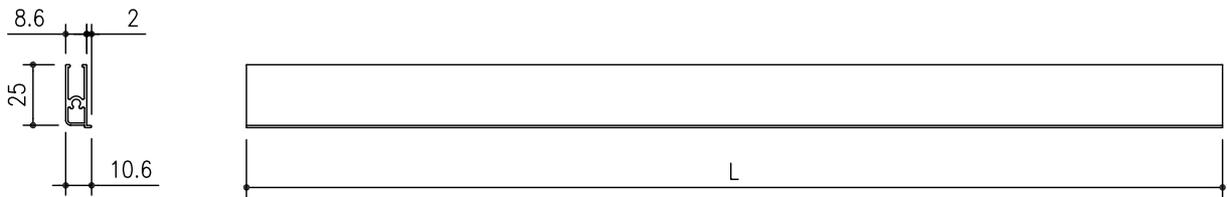
⑨ 裏打ちパネル枠 (たて) パンチングパネルタイプ

45X35よこ格子	L=PH-10
20X55格子	L=PH
25X35格子 (25)	
25X35格子 (35)	



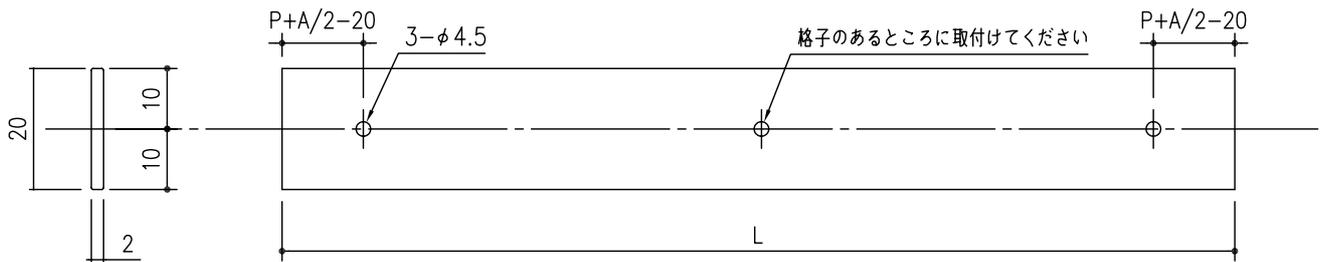
⑩ 裏打ちパネル枠 (横) パンチングパネルタイプ

公式	L=PW-149
----	----------



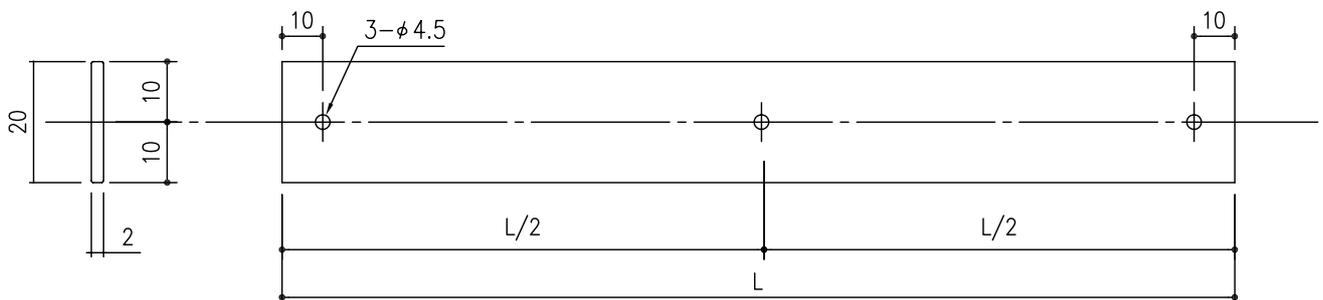
⑪ 裏打ちパネル取付材 (たて) ネットタイプ

	L	A
45X35よこ格子	L=PH-A-20	39
20X55格子	L=PH-20	20
25X35格子 (25)		25
25X35格子 (35)		35



⑫ 裏打ちパネル取付材 (横) ネットタイプ

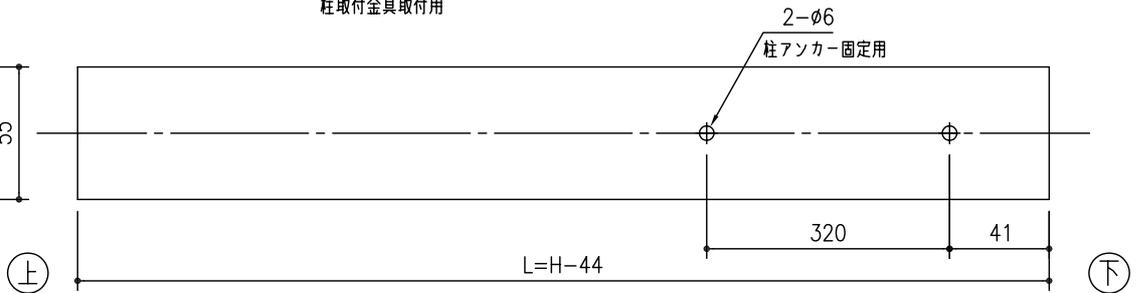
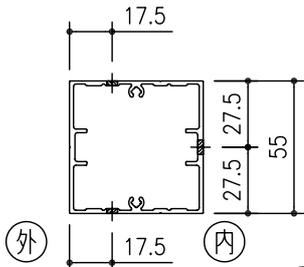
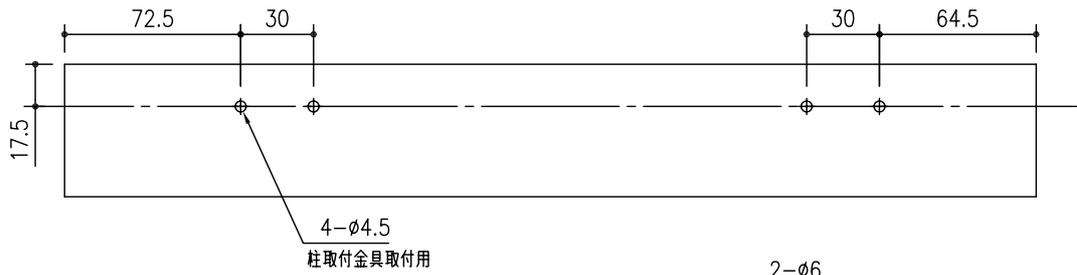
	L
45X35よこ格子	L=PW-93
20X55格子	
25X35格子 (25)	
25X35格子 (35)	



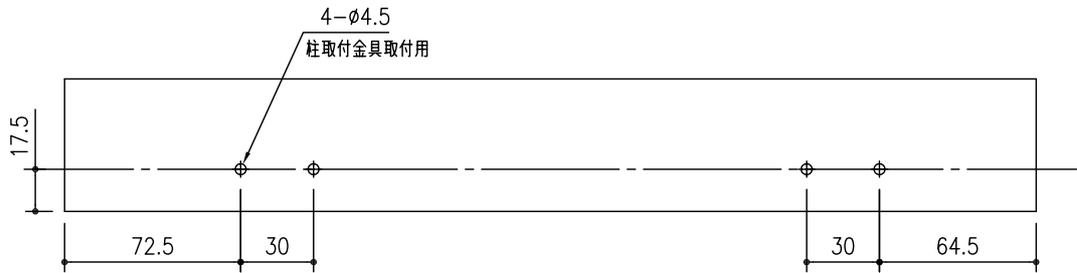
① 柱 55x55

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。

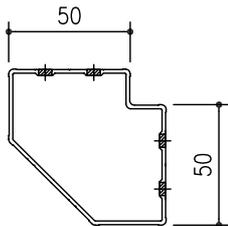
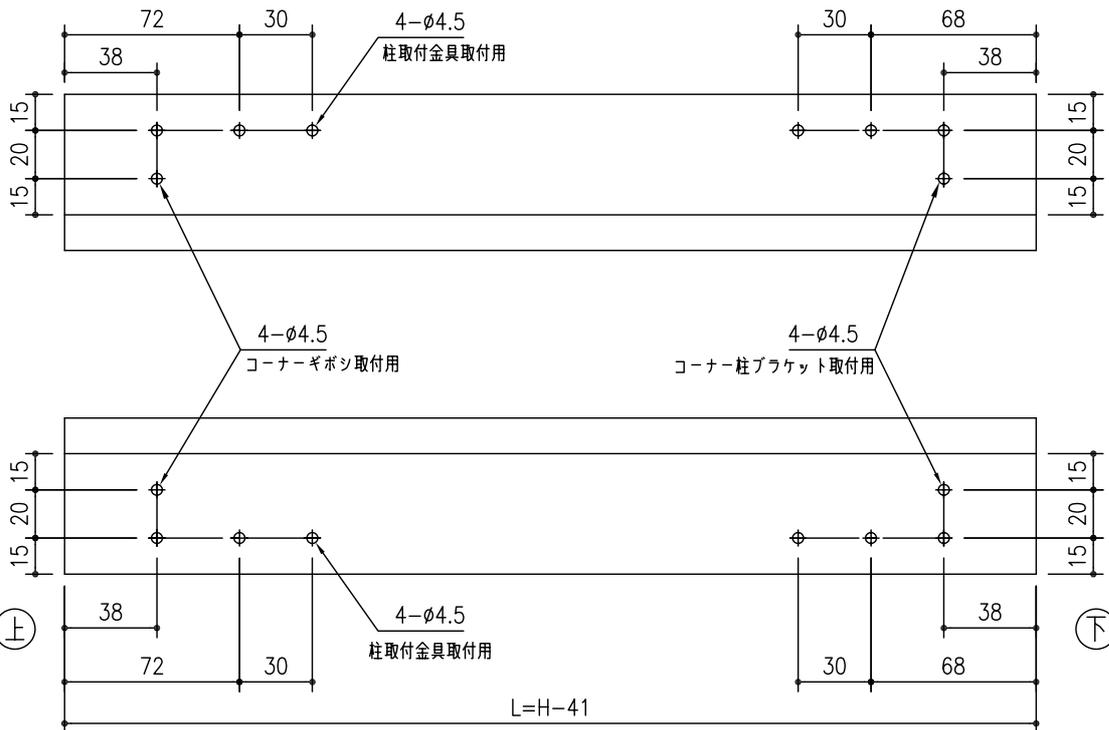
(外観左側
柱取付金具取付)



(外観右側
柱取付金具取付)

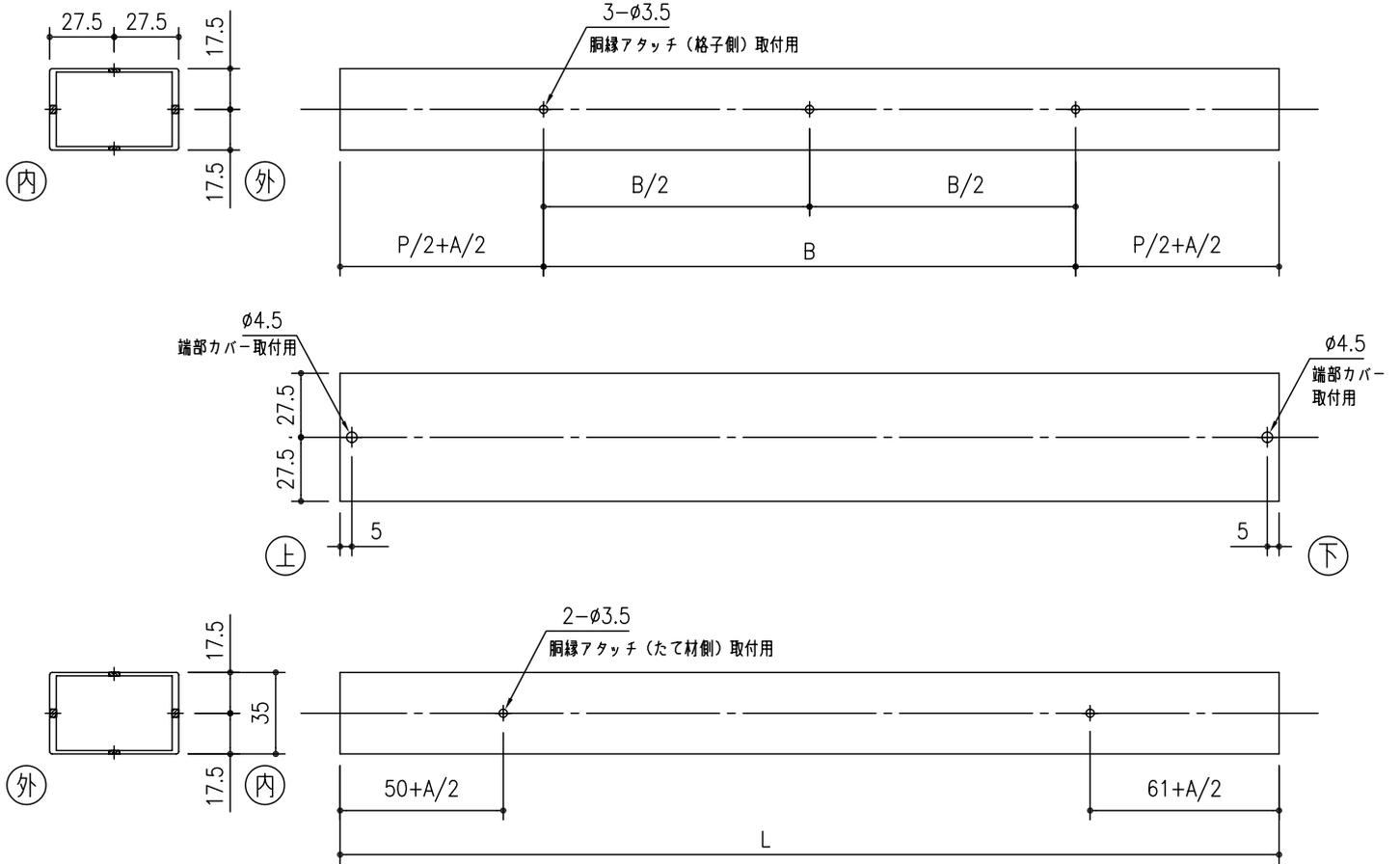


② コーナー柱



③ たて材

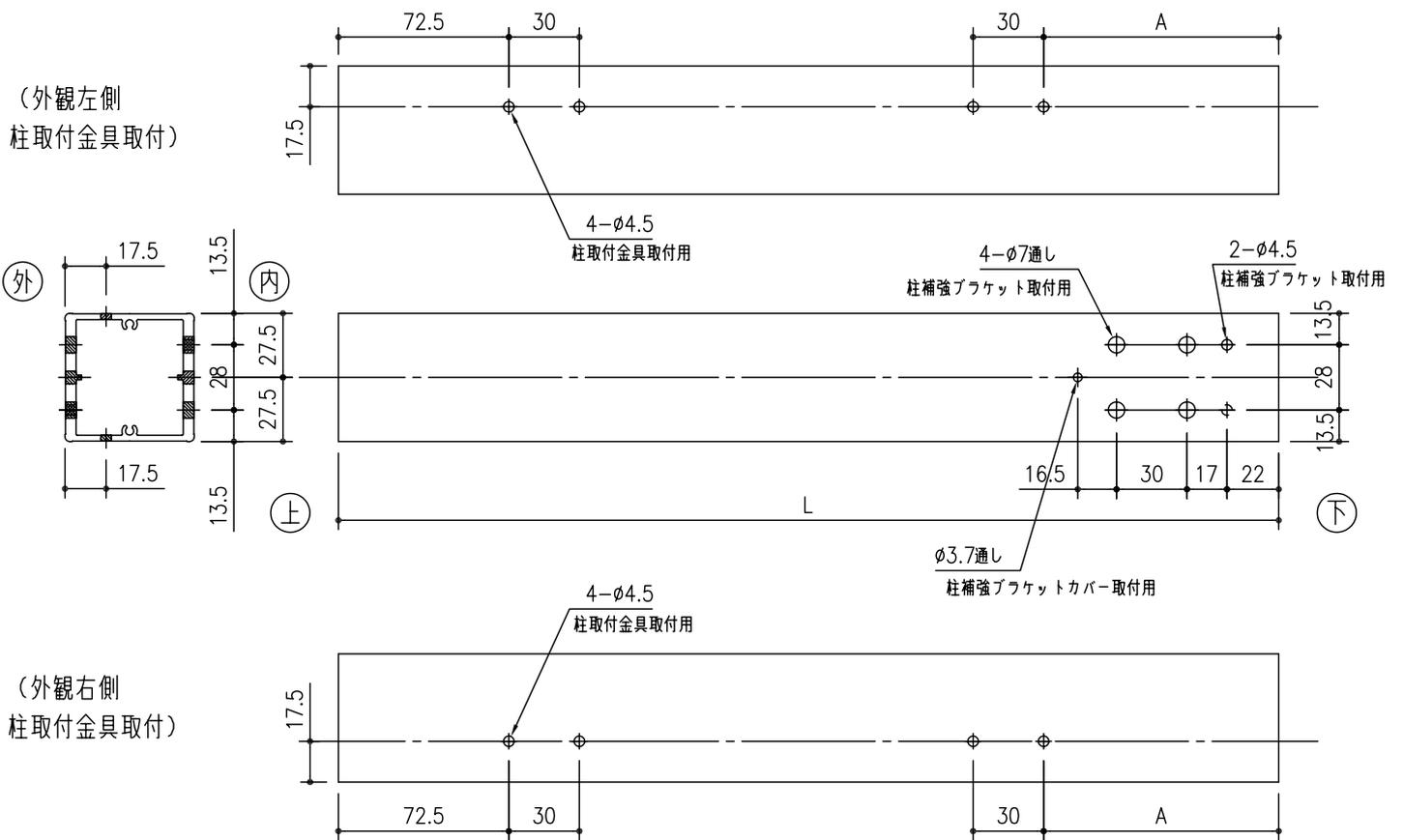
	L	P	A
45X35よこ格子	PXN + A	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35



① 柱 55x55

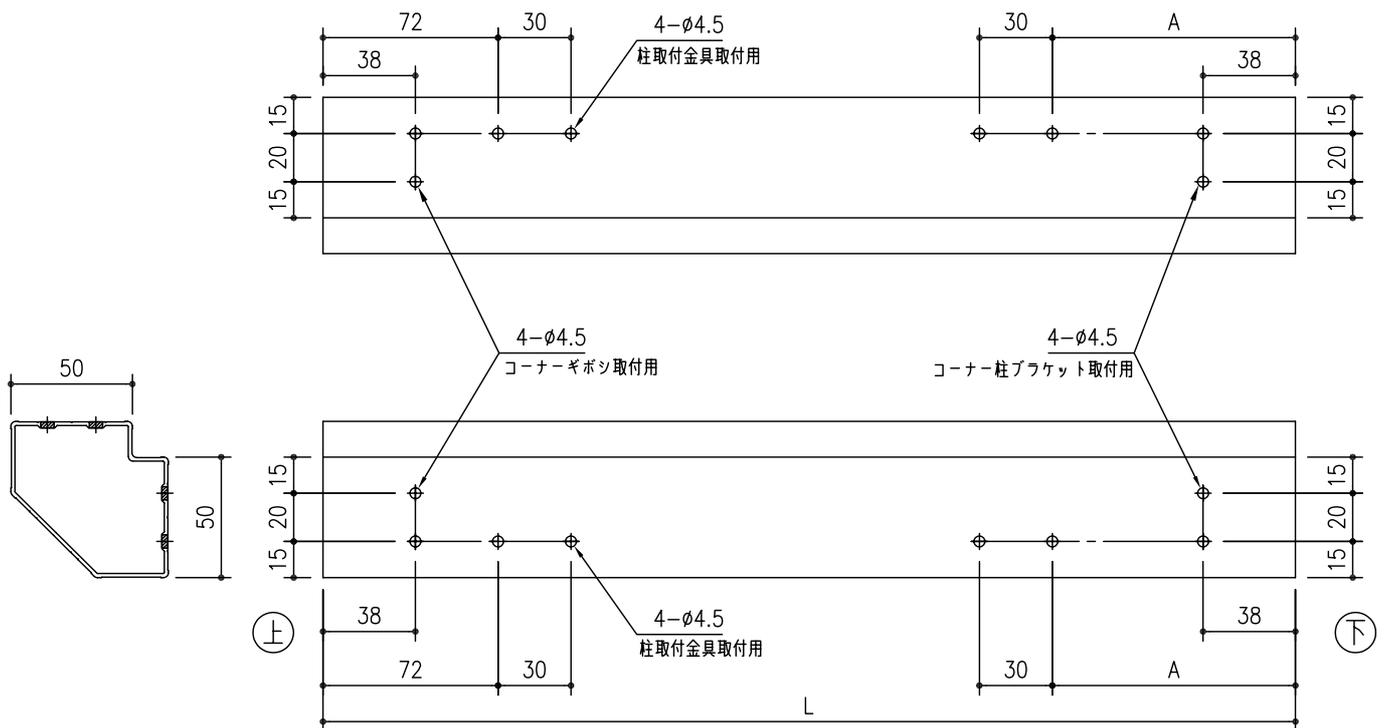
平型パラベット	L=H-40.5	A=134.5
片流れパラベット	L=H-44	A=131

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。



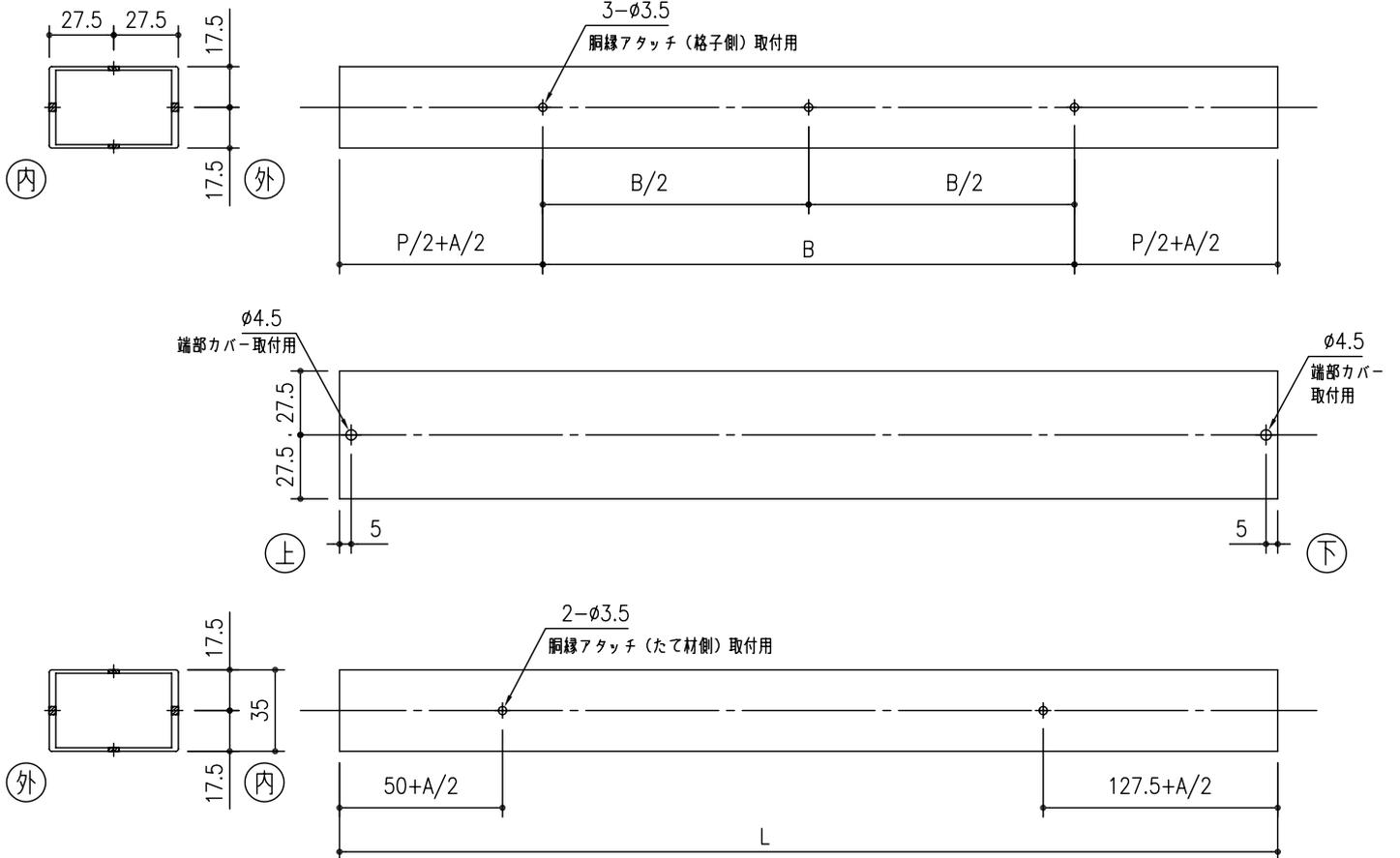
② コーナー柱

平型パラベット	L=H-41	A=135
片流れパラベット	L=H-44	A=131.5



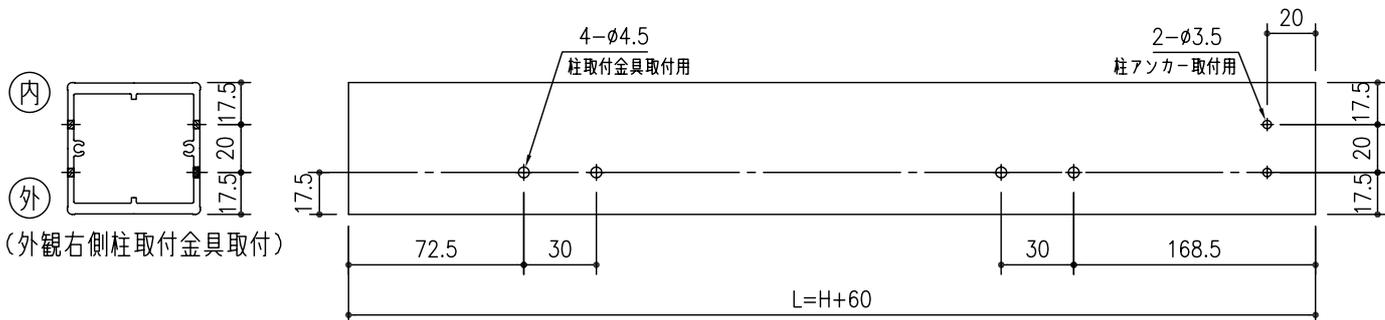
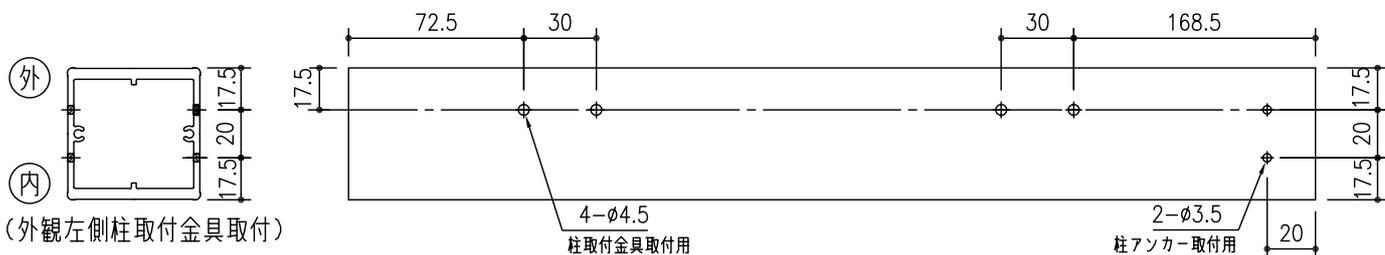
③ たて材

	L	P	A
45X35よこ格子	PXN + A	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35

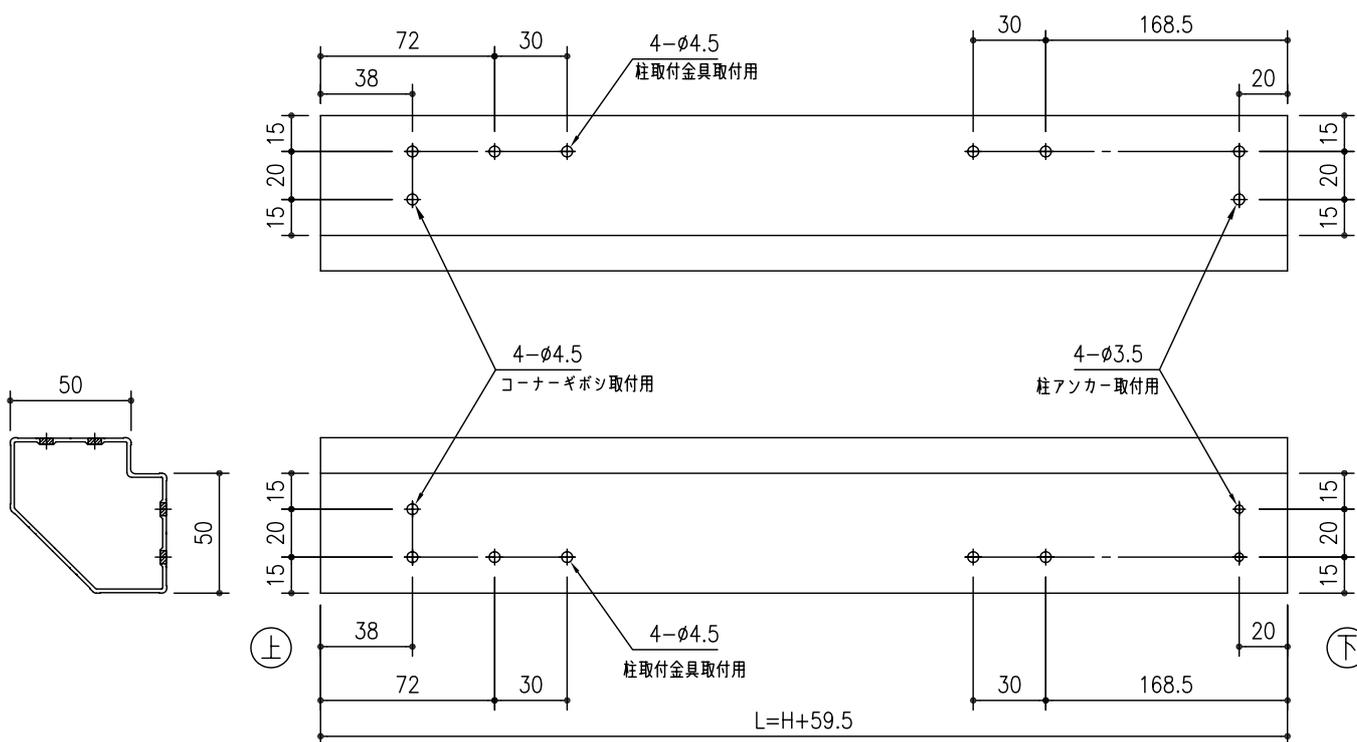


① 柱 55x55 (柱埋め込み100の場合)

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。

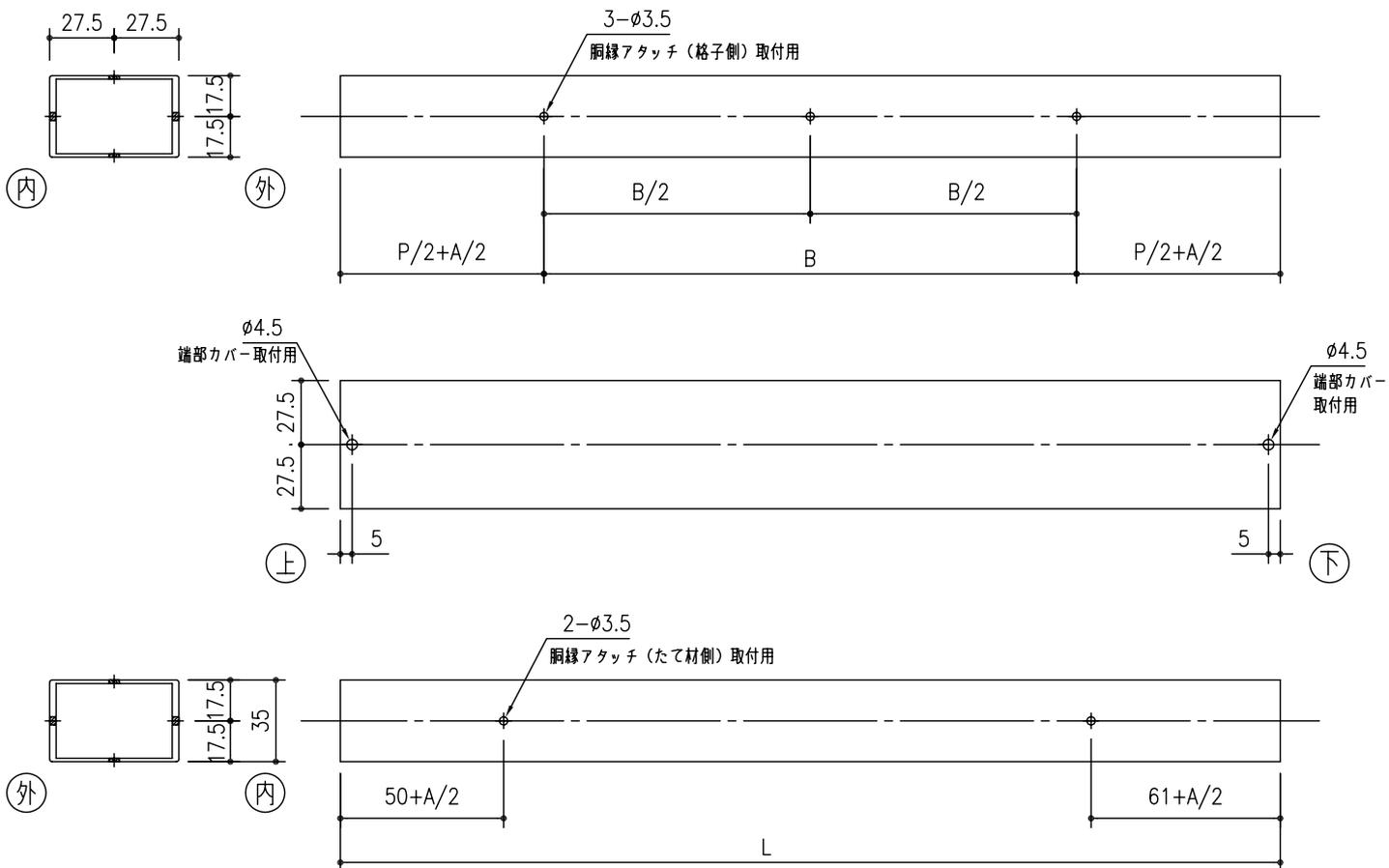


② コーナー柱 (柱埋め込み100の場合)

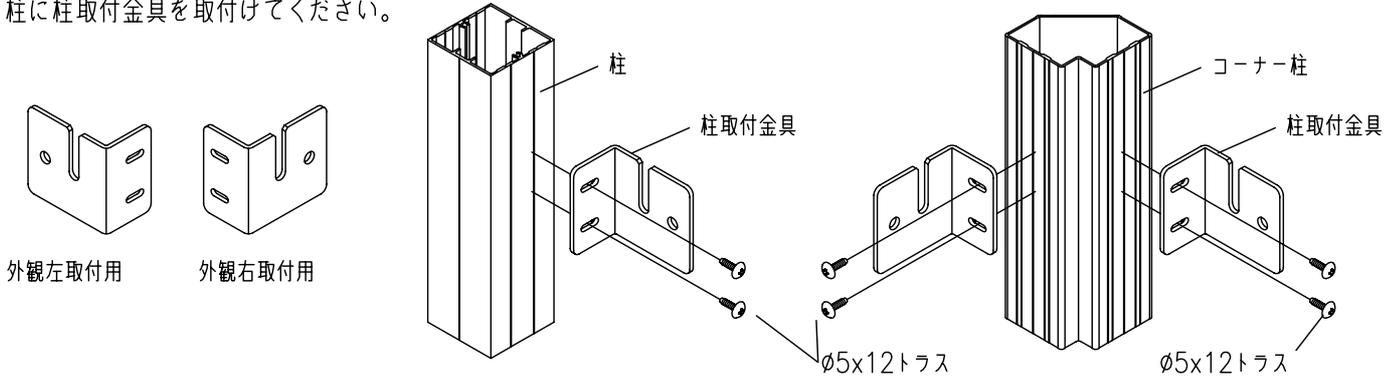


③ たて材 (柱埋め込み100の場合)

	L	P	A
45X35よこ格子	PXN + A	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35

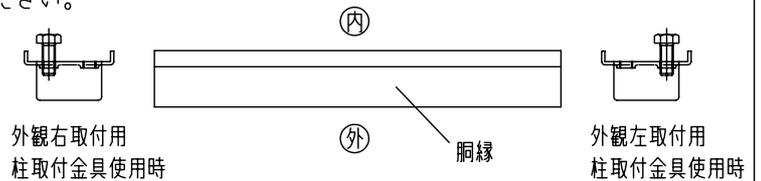


① 柱に柱取付金具を取付けてください。



② 胴縁固定スリーブの片側の孔にセムスボルトを仮止めしてください。

※外観左取付用に取付けの場合は外観右側に、
外観右取付用に取付けの場合は外観左側に
セムスボルトがくる向きで差し入れてください。



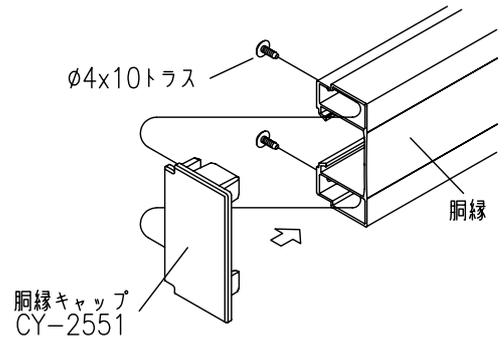
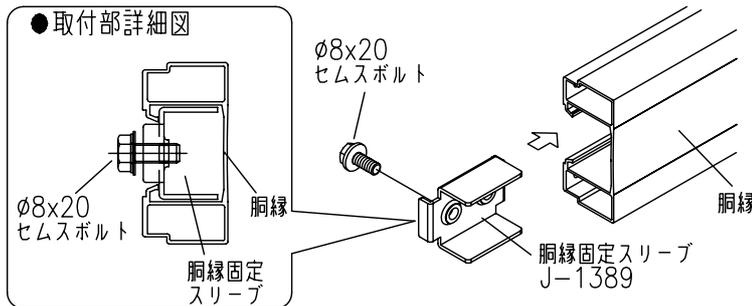
③ 胴縁固定スリーブを胴縁の端部より差し込み、
柱取付金具の位置までスライドさせてください。

④ 胴縁キャップを胴縁の両端部に取付けてください。

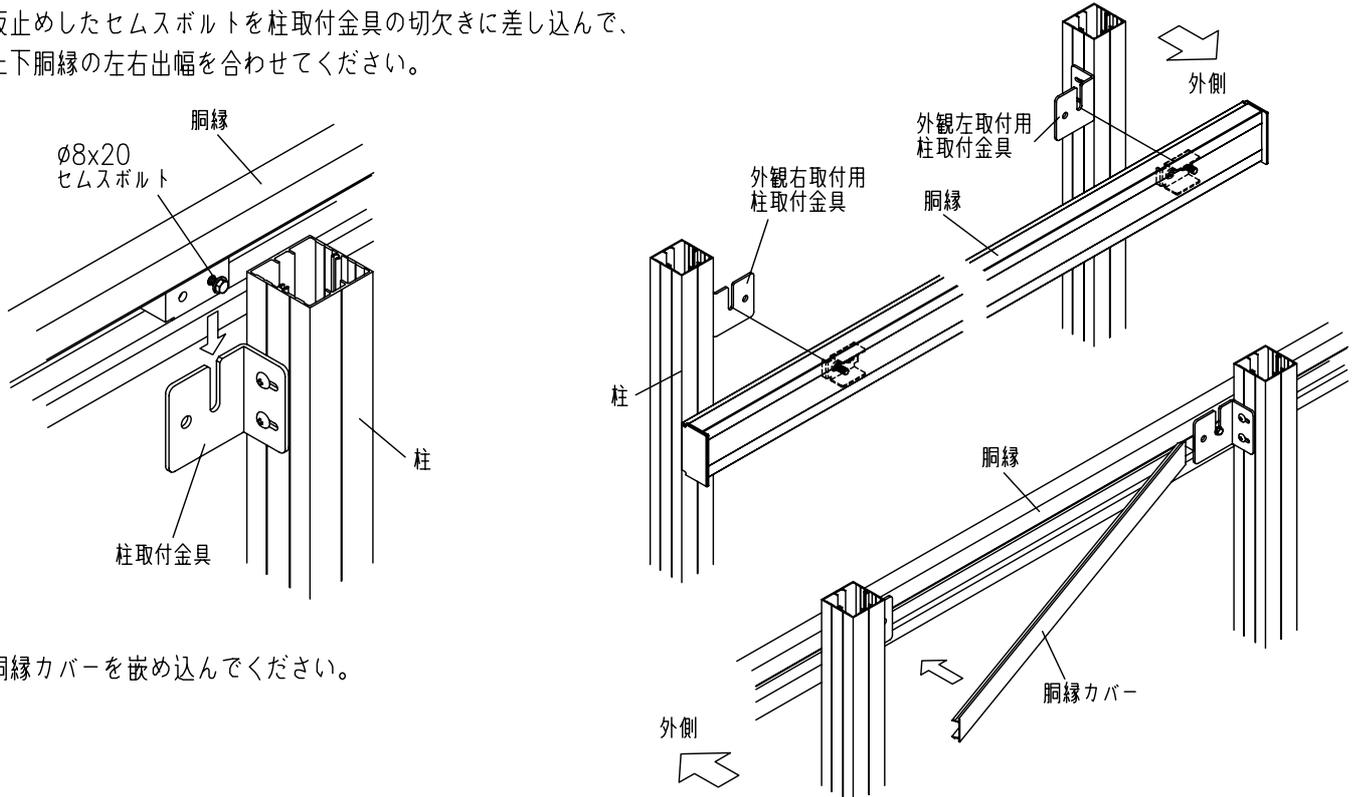
仮止めしたセムスボルトは、胴縁固定
ポイント スリーブをスライドさせるときの取っ手
として使用すると便利です。

お願い 必ず、先に胴縁キャップを取付けてください。
※胴縁を取付けた後は、キャップを取付け
ることができません。

●取付部詳細図



⑤ 仮止めしたセムスボルトを柱取付金具の切欠きに差し込んで、
上下胴縁の左右出幅を合わせてください。

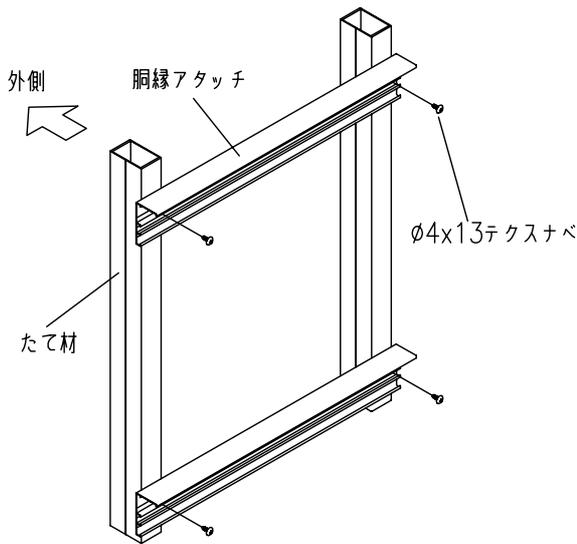


⑥ 胴縁カバーを嵌め込んでください。

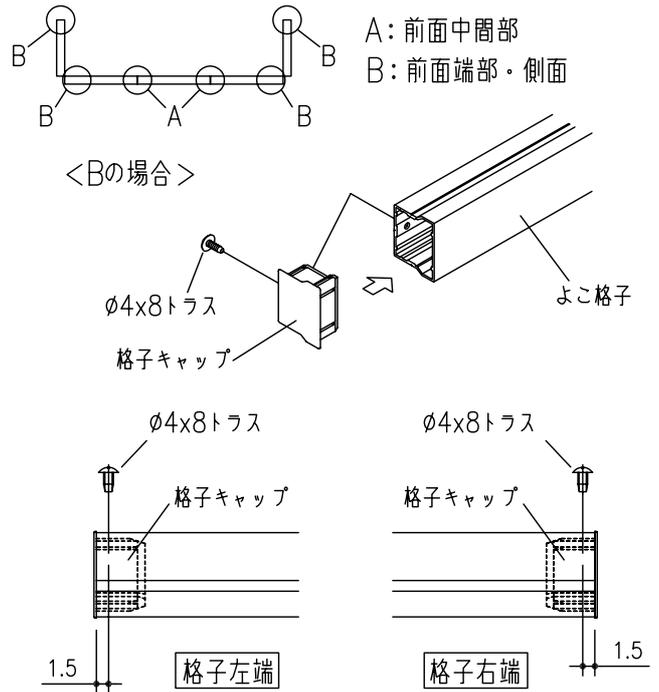
■ 組立手順 ② 格子ユニットの組立

よこ格子 デュアルライン納まり (持ち出し納まり)

- ① たて材と胴縁アタッチをφ4×13テクスナベで固定してください。

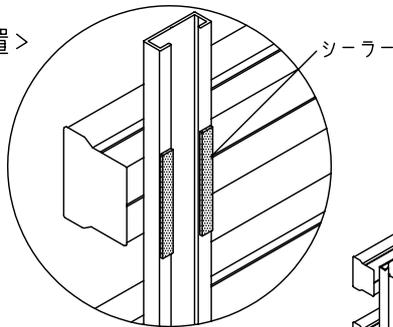


- ② 格子にキャップを差し込んでください。(A,B共通)
B部のキャップはφ4×8トラスで固定してください。

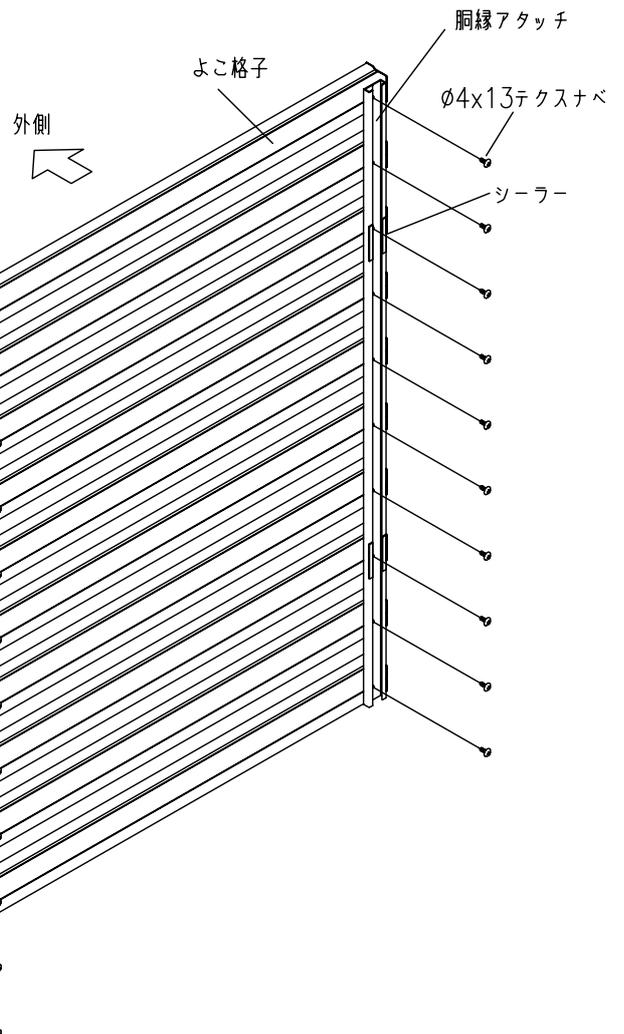
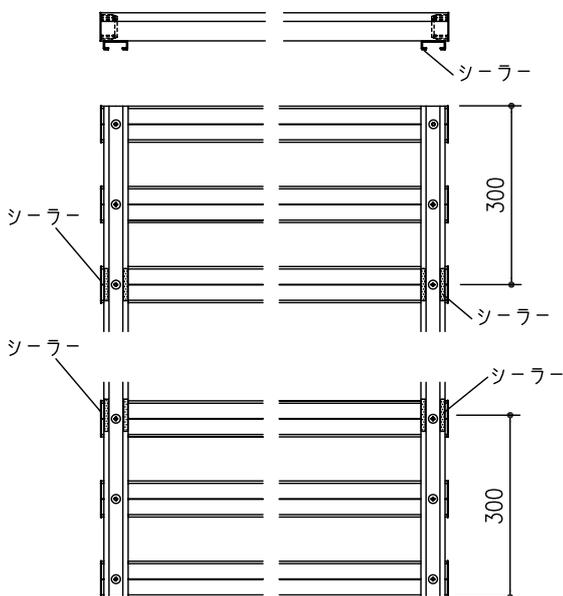


- ③ 胴縁アタッチに格子をφ4×13テクスナベで固定してください。
上下端部より300の位置にシーラーを貼り付けてください。

<シーラー貼り付け位置>

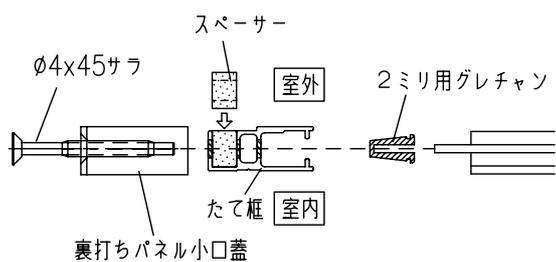


・ 8カ所に貼り付けてください。



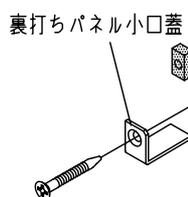
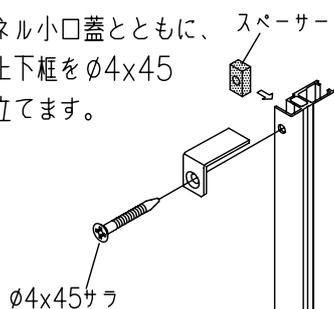
④ -A 裏打ちパネルの組立 (パンチングパネルタイプ)

(1) たて框にスペーサー (ETC-4434) をはめこみます。

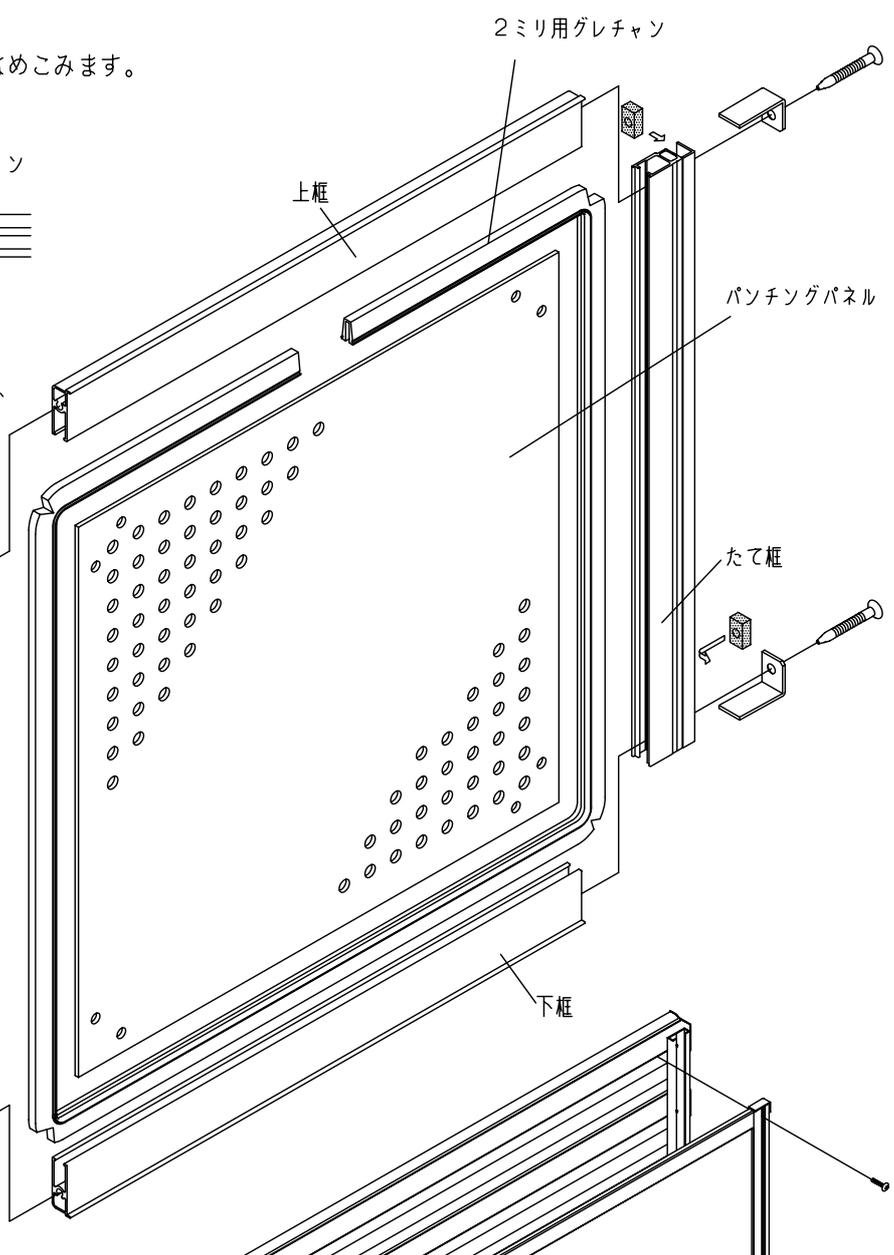
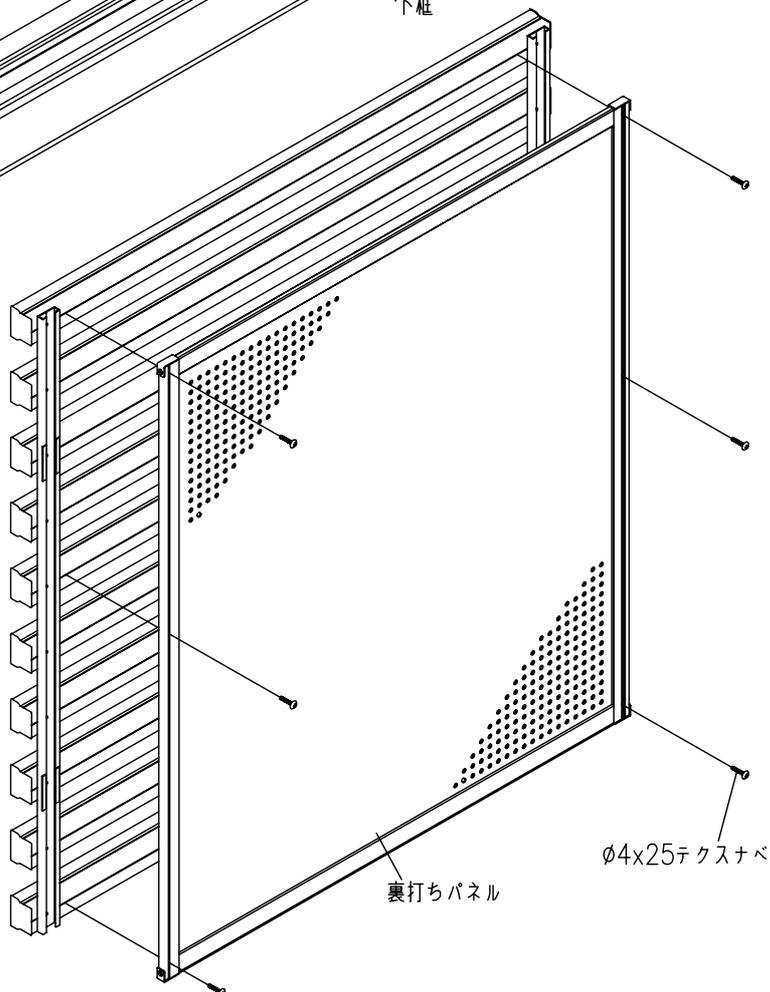


(2) パンチングパネルにグレチャンを巻き付け、上下框とたて框を取付けます。

(3) 裏打ちパネル小口蓋とともに、スペーサー、たて框と上下框をφ4x45サラで組立てます。



(4) ③の裏側の格子部分に、裏打ちパネルをφ4x25テクスナベにて取付けます。



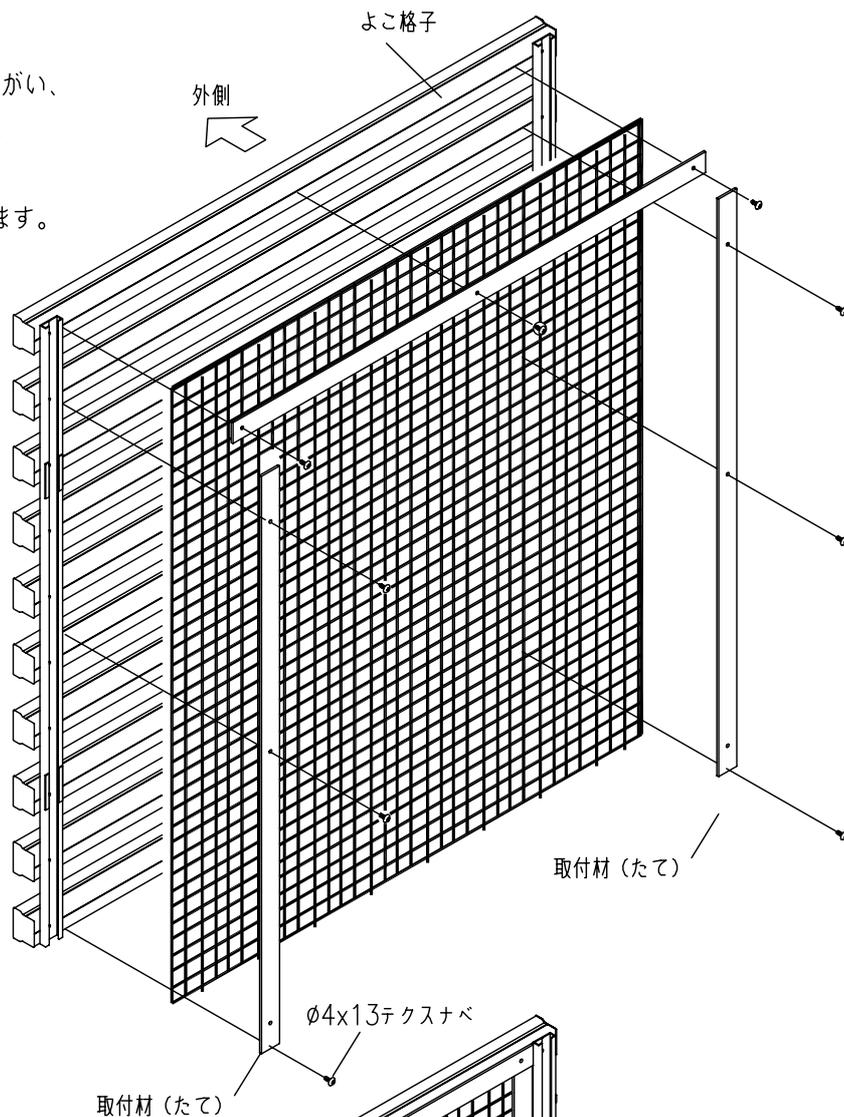
④ -B 裏打ちパネルの組立 (ネットタイプ)

(1) ③ の裏側の格子部分に、裏打ちネットをあてがい、
ネットをたて材内々寸法にカットしてください。

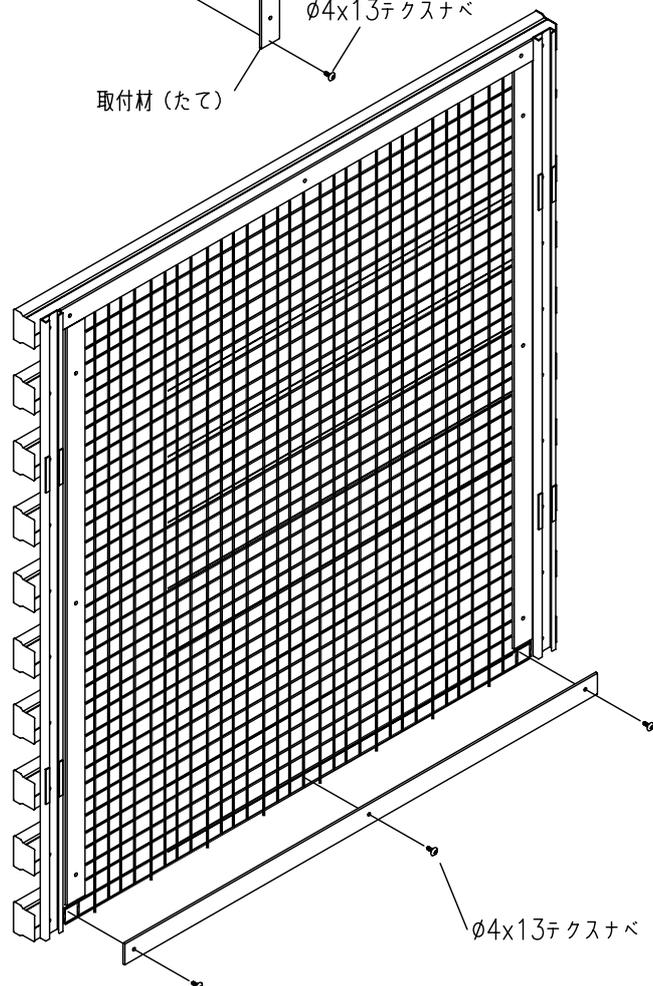
(2) 裏打ちパネル取付材 (上) から取付けていきます。
格子と取付材 (上) の間にネットをはさみ込み、
φ4X13テクスで固定してください。
同様に取付材 (たて) をφ4X13テクスで
上から順に固定してください。

お願い

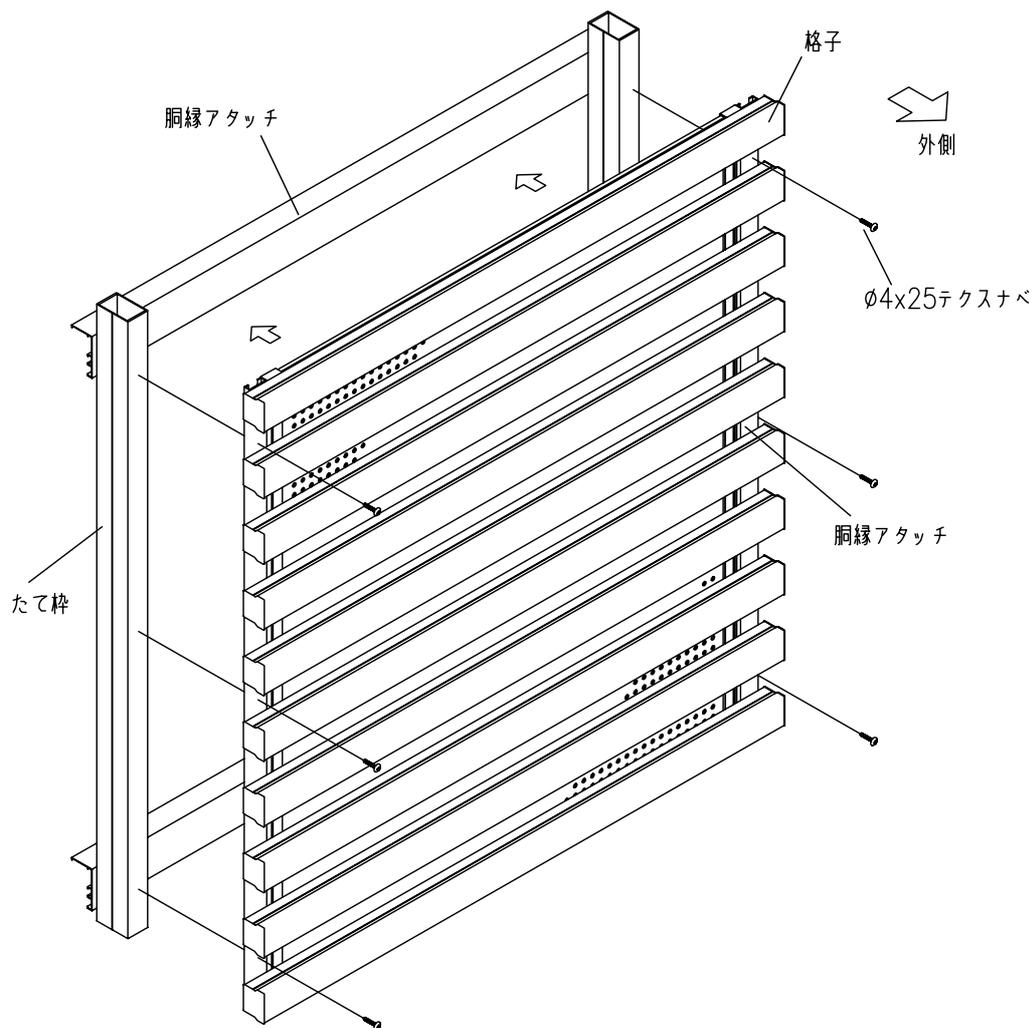
ネットがたわみやすいので取付の際は
ご注意ください。



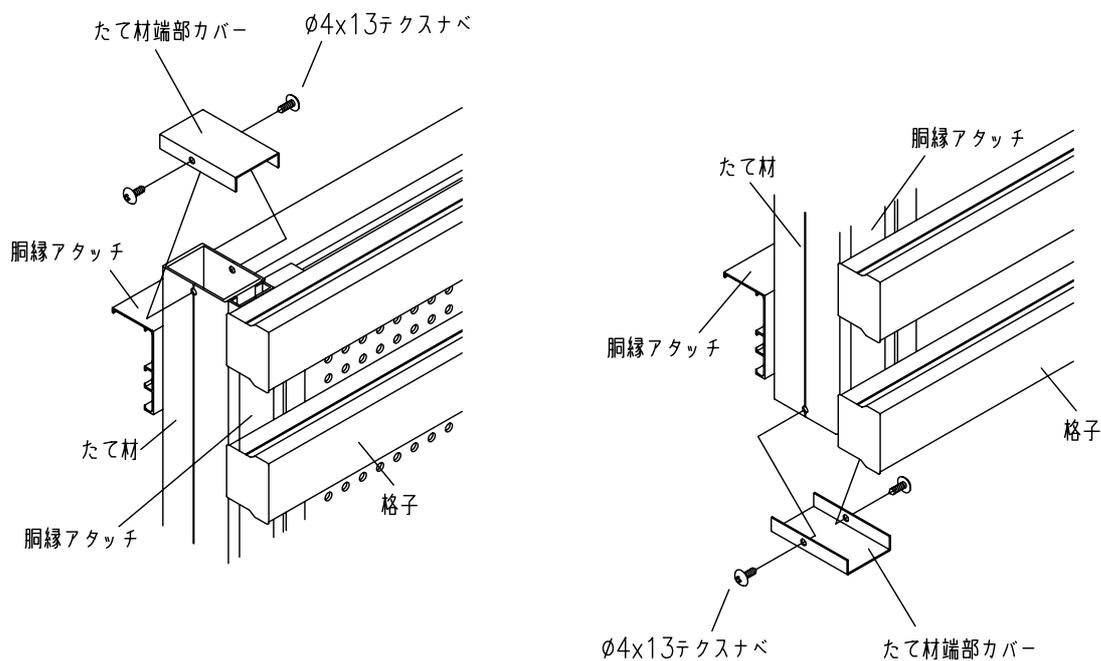
(3) 次に取付材 (下) を固定します。
格子と取付材 (下) の間にネットをはさみ込み、
φ4X13テクスで固定してください。



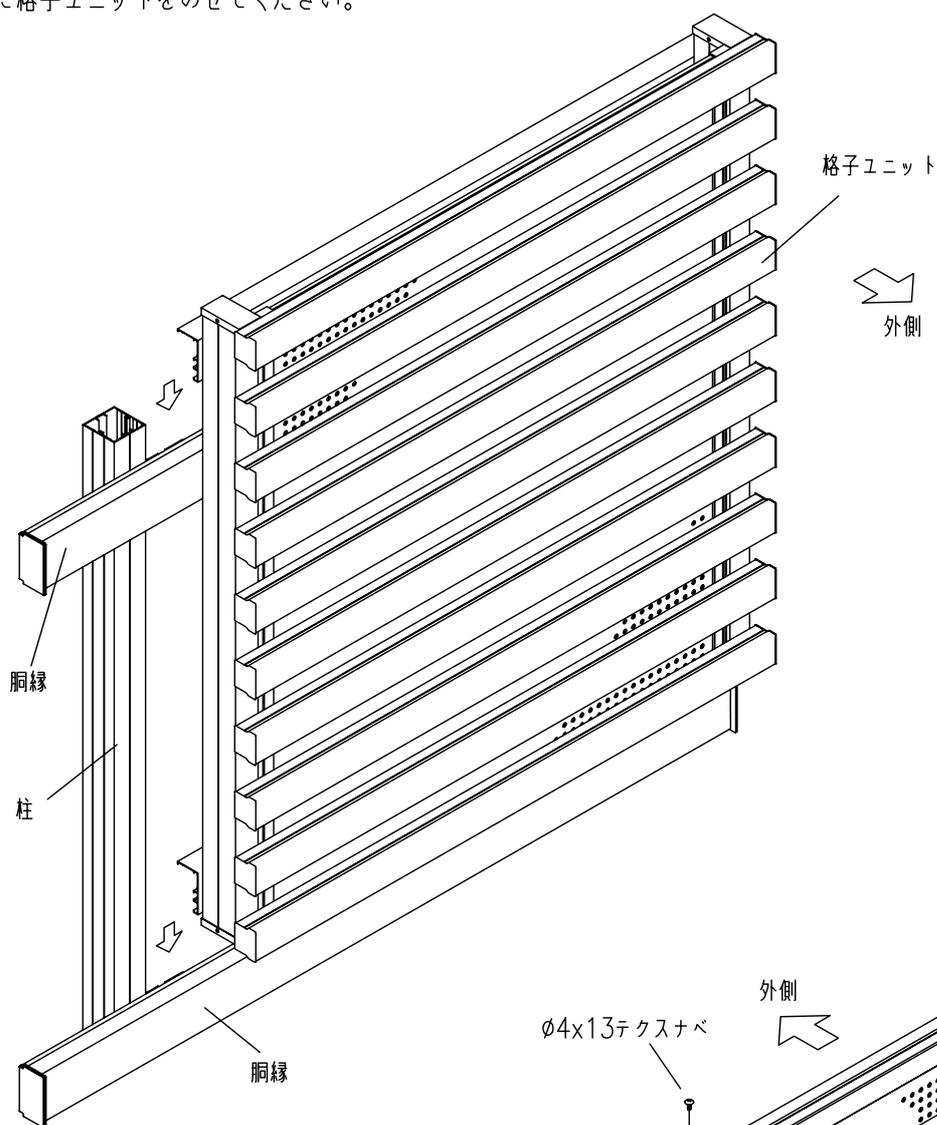
⑤ ①と③の上下左右を合わせ、 $\phi 4 \times 25$ テクスナベで固定してください。



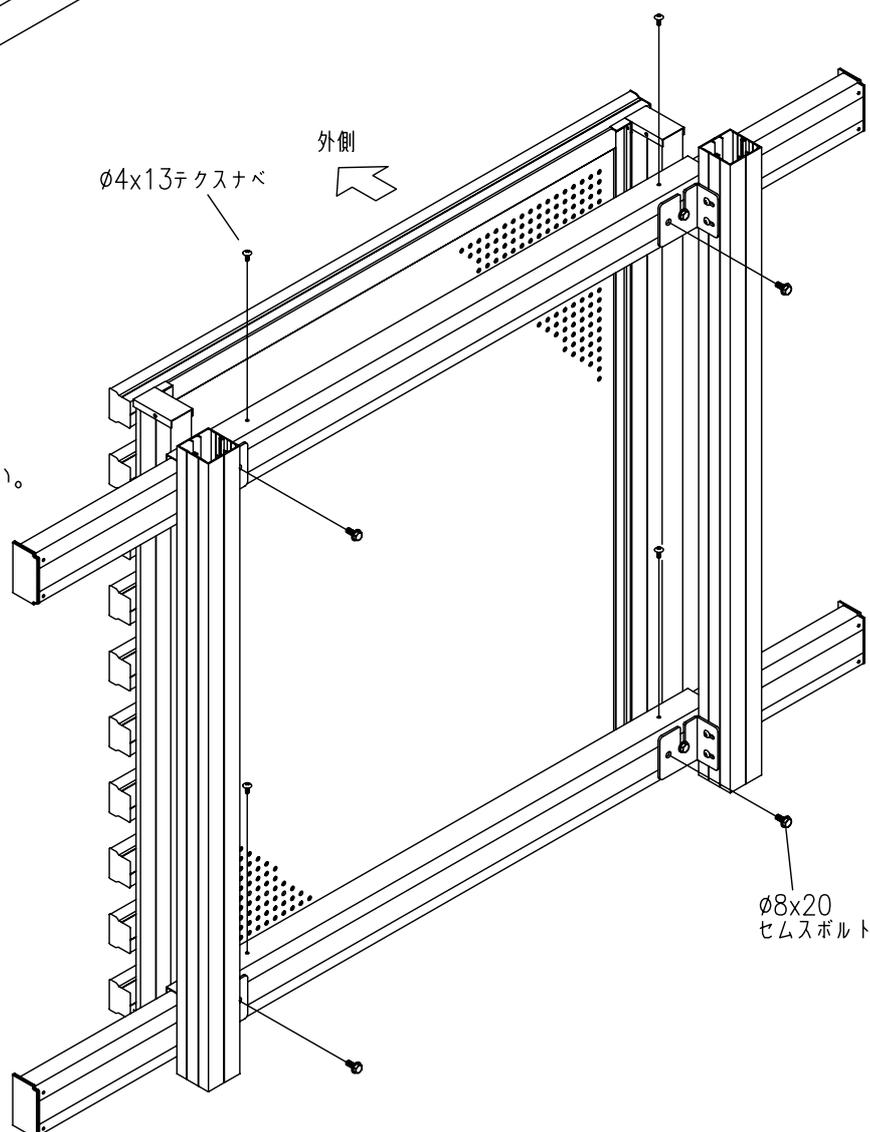
⑥ たて材の両端部にたて材端部カバーを取付けてください。



① 胴縁に格子ユニットをのせてください。



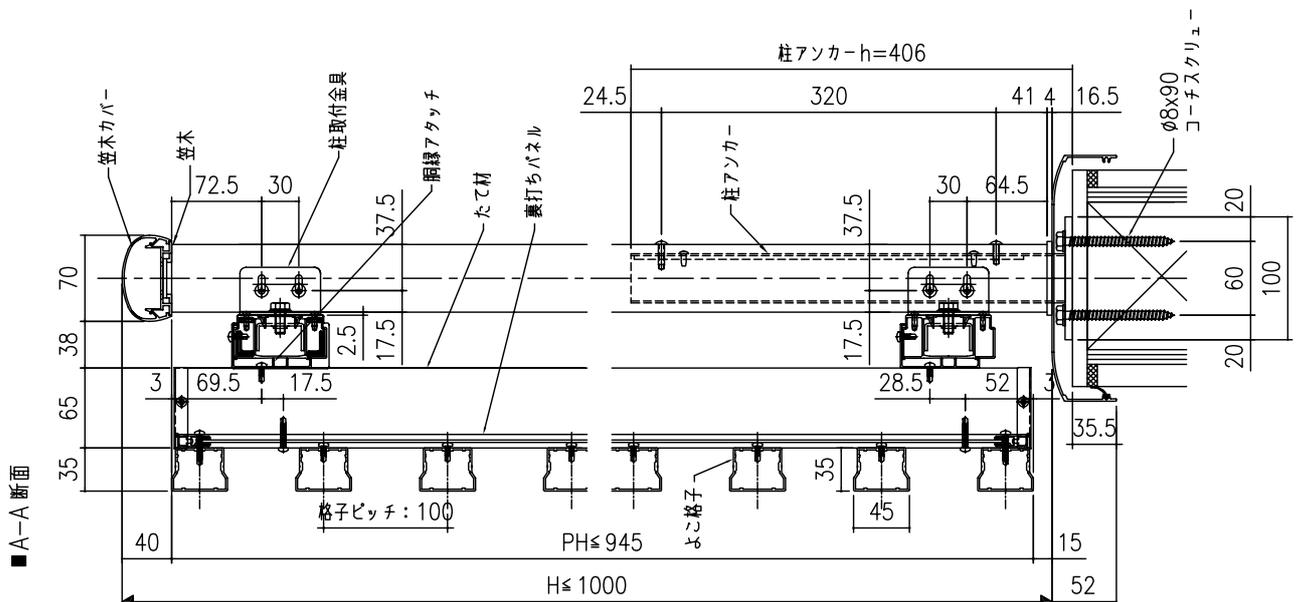
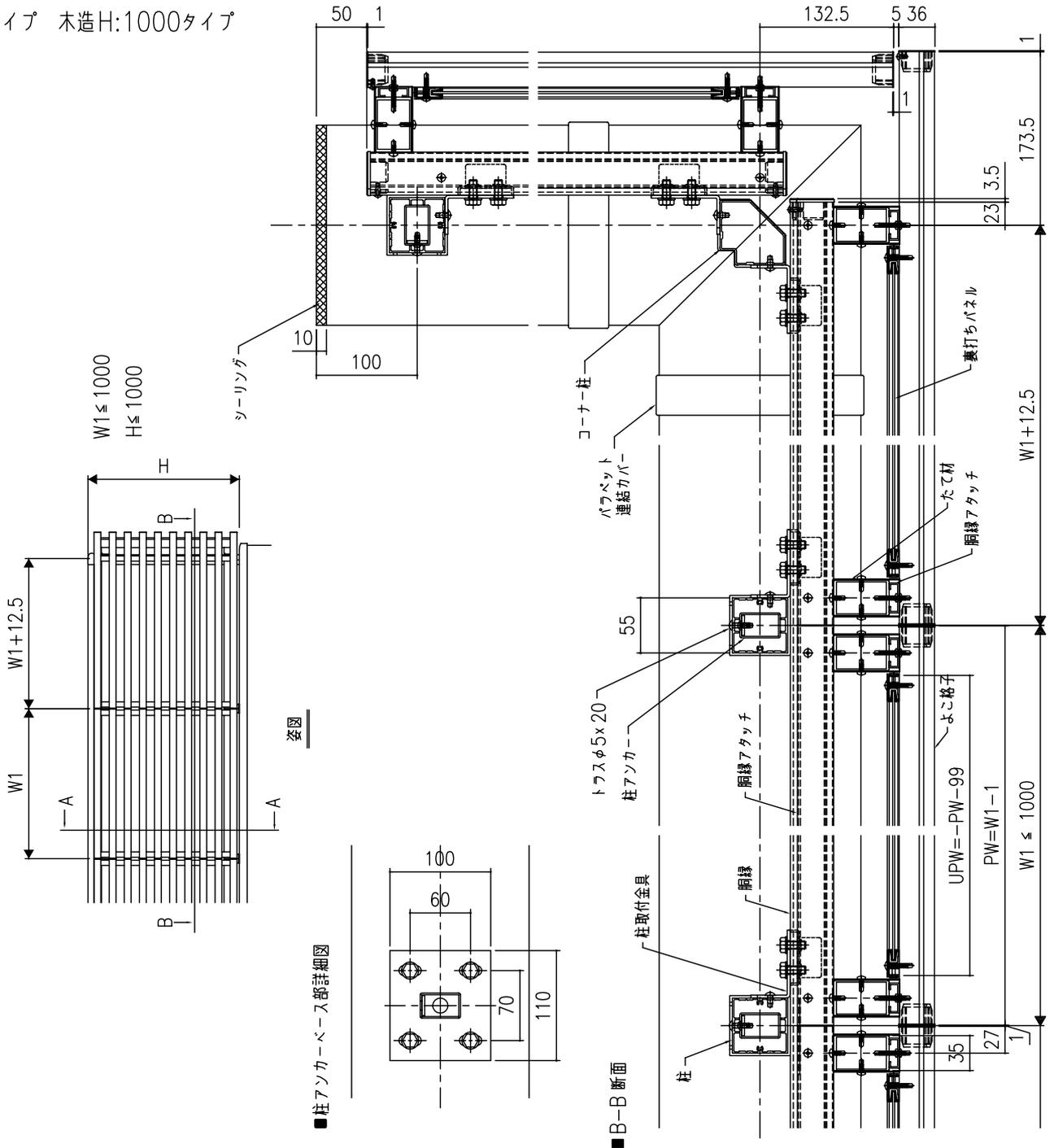
② $\phi 4 \times 13$ テクスナベで固定してください。
 $\phi 8 \times 20$ セムスボルトで胴縁を固定してください。
仮止めした $\phi 8 \times 20$ セムスボルトも
十分締め込んでください。



基本納まり図

よこ格子 デュアルライン納まり (持ち出し納まり)

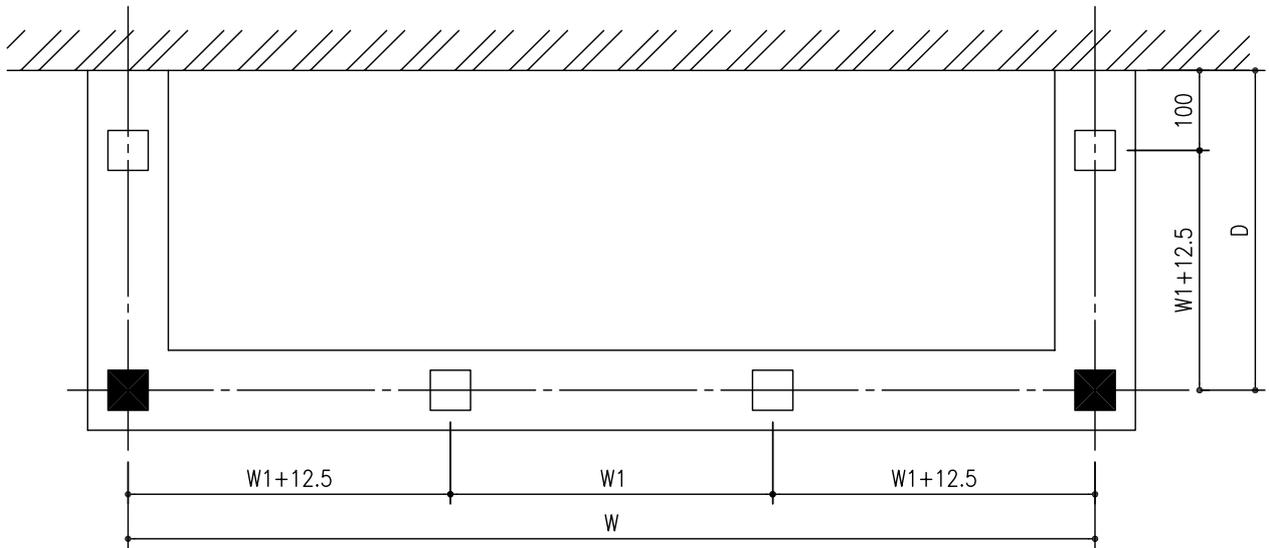
●A3タイプ 木造H:1000タイプ



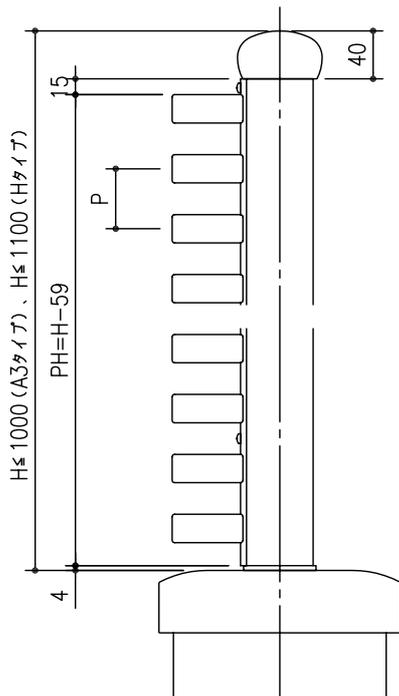
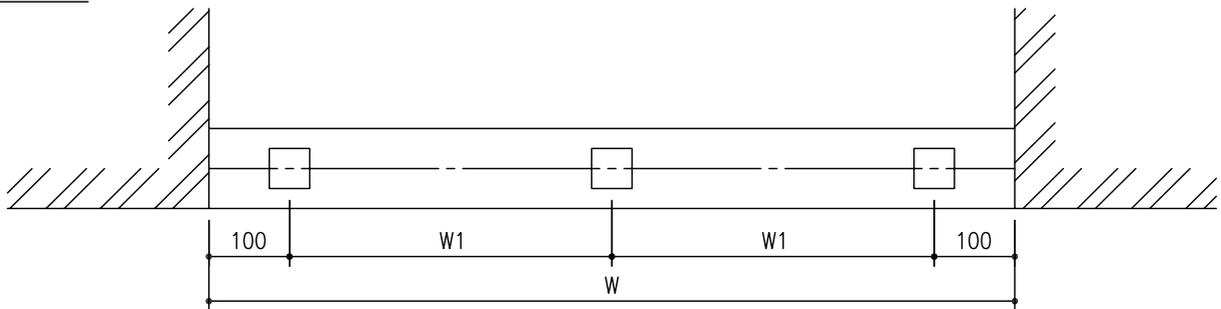
コの字型タイプ

□ 柱55x55

■ コーナー柱



両入隅タイプ



$W1 \leq 1000$
 $H \leq 1000$ (A3タイプ)
 $H \leq 1100$ (Hタイプ)

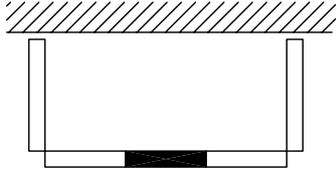
※本商品はデュアルラインのA3タイプ、Hタイプのみ取付けが可能です。

格子ピッチP: $格子見付寸法 \times 2 \leq P < 格子見付寸法 + 110$

※パラペットおよび笠木の割付、加工、組立手順は『デュアルライン 加工・組立・施工説明書』を参照してください。

※次ページ以降の組立、取付手順、加工図および各寸法は、左図および添付納まり図にのって記載しています。

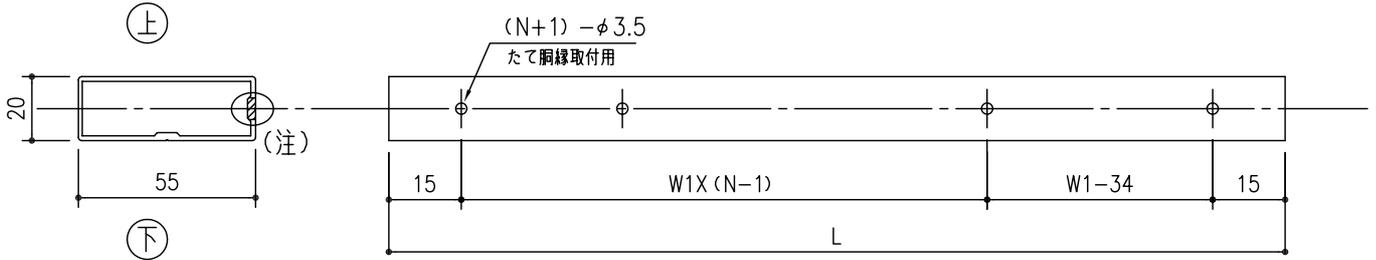
① 格子 中間部（基本）



W1：柱ピッチ
N：柱本数

格子（20X55格子）

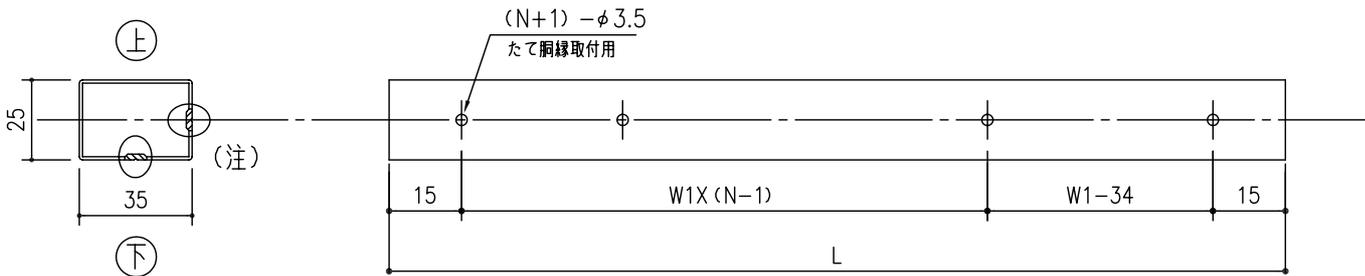
公式 $L = (W1 \times N) - 4$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子（25X35格子 見付25）

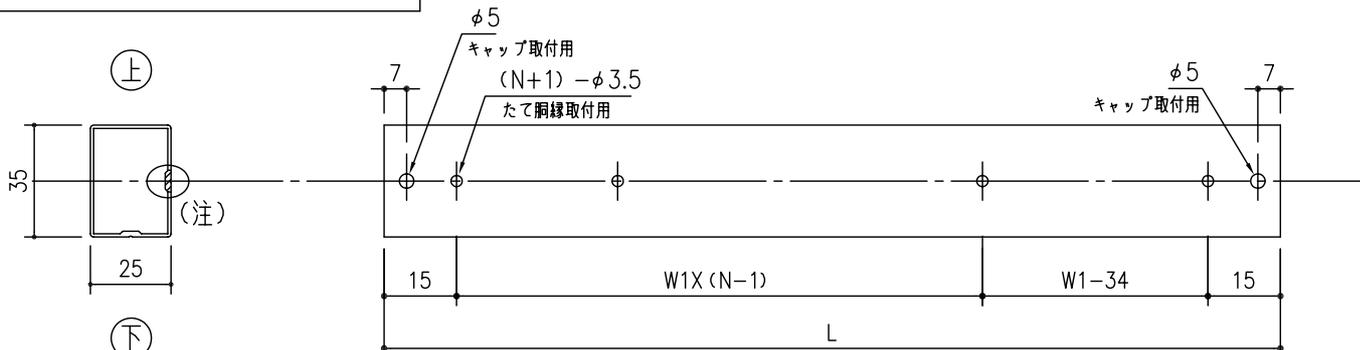
公式 $L = (W1 \times N) - 4$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子（25X35格子 見付35）

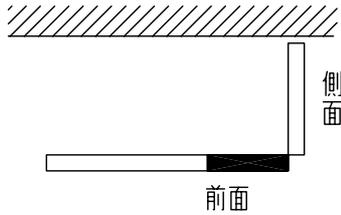
公式 $L = (W1 \times N) - 4$



(注) 肉厚側に孔加工すること。

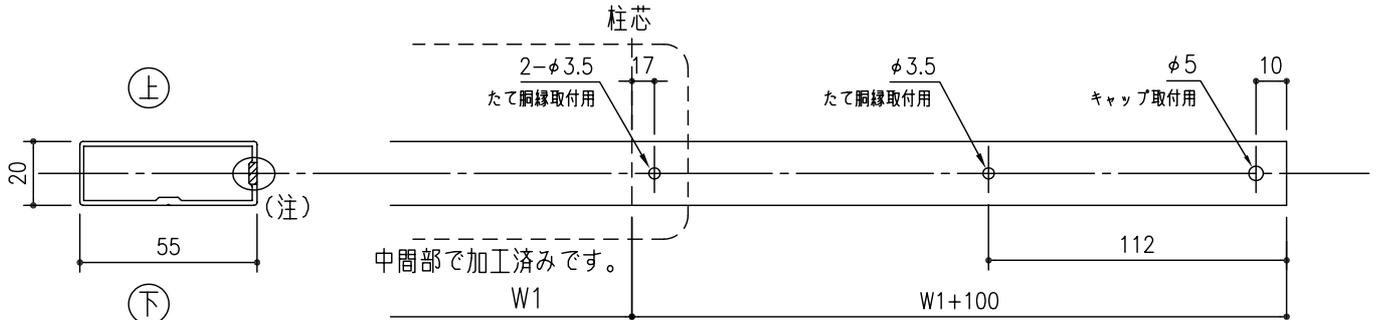
① 格子 端部

基本タイプ（中間部）に追加してください。



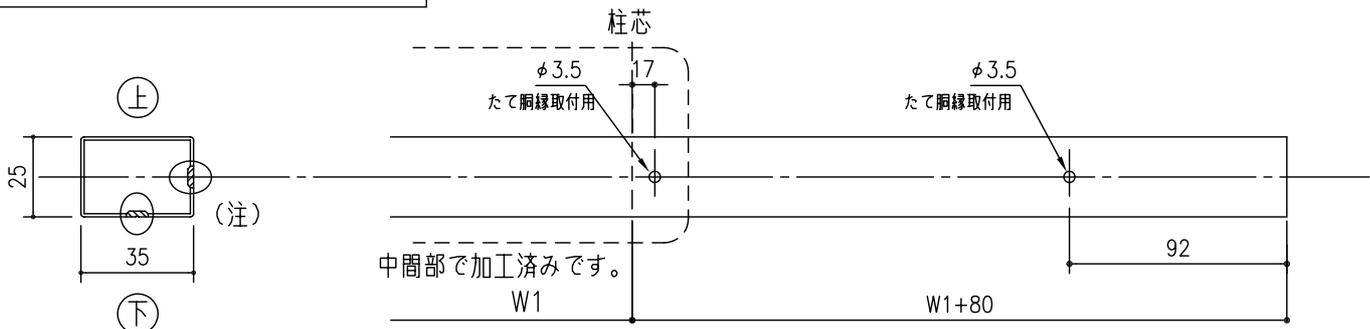
W1：柱ピッチ
N：柱本数

格子（20X55格子）



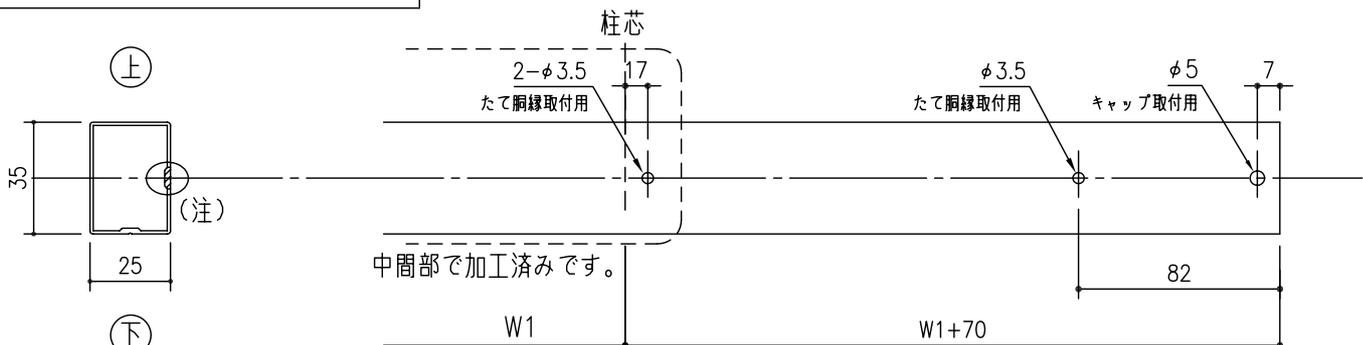
(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子（25X35格子 見付25）



(注) 肉厚側に孔加工すること。

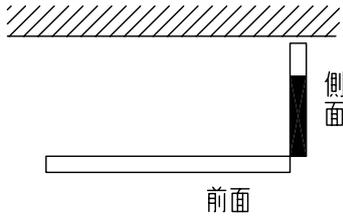
格子（25X35格子 見付35）



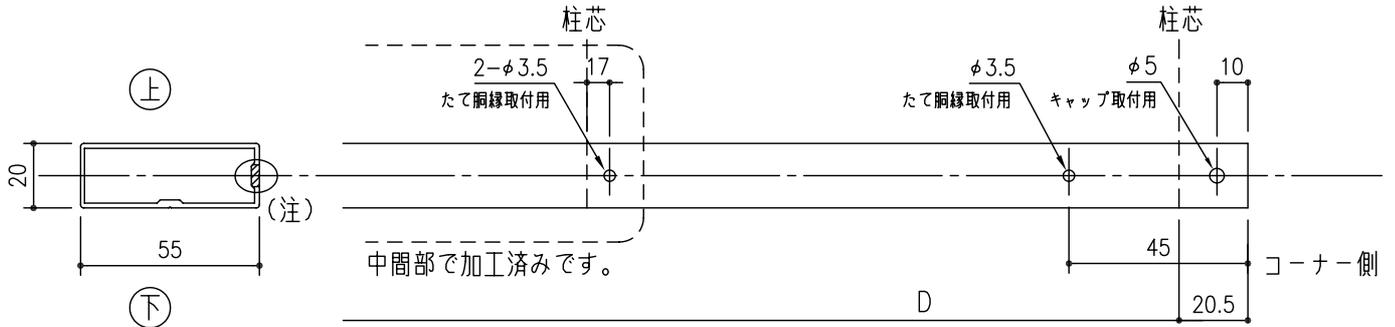
(注) 肉厚側に孔加工すること。

① 格子 コーナー側面

基本タイプ（中間部）に追加してください。

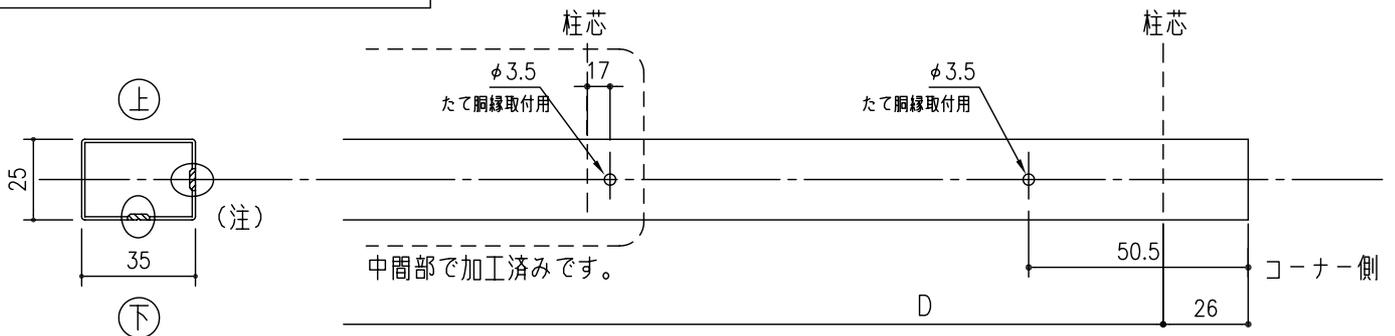


格子（20X55格子）



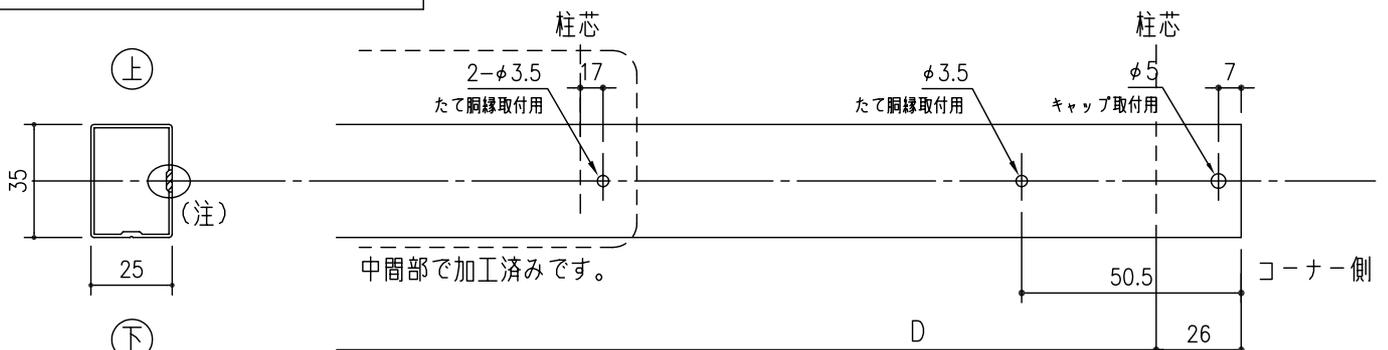
(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子（25X35格子 見付25）



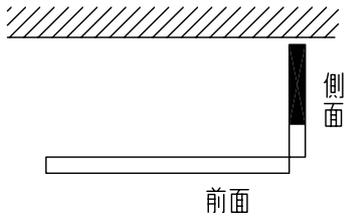
(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子（25X35格子 見付35）

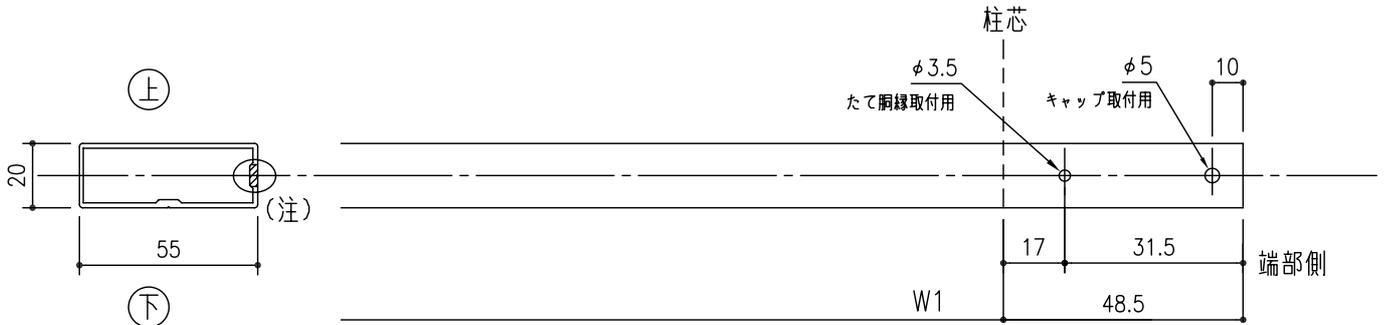


(注) 肉厚側に孔加工すること。

① 格子 躯体側

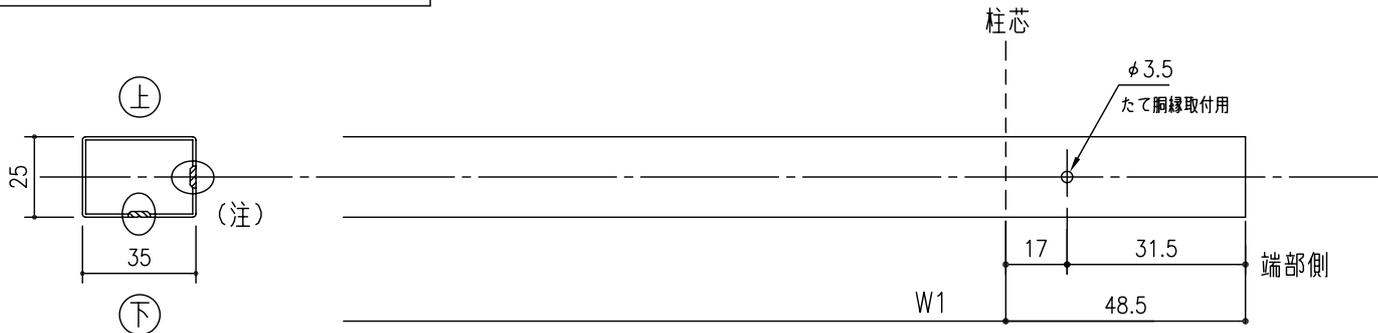


格子 (20X55格子)



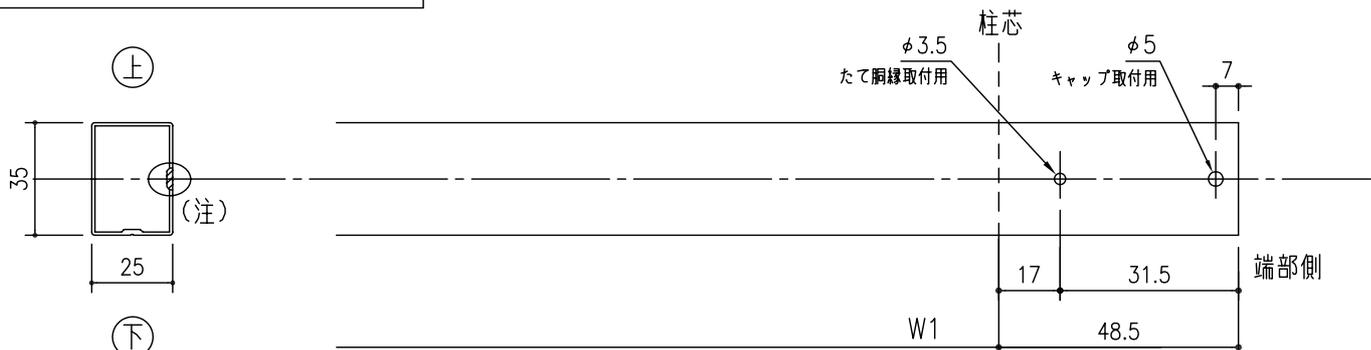
(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子 (25X35格子 見付25)



(注) 肉厚側に孔加工すること。

格子 (25X35格子 見付35)

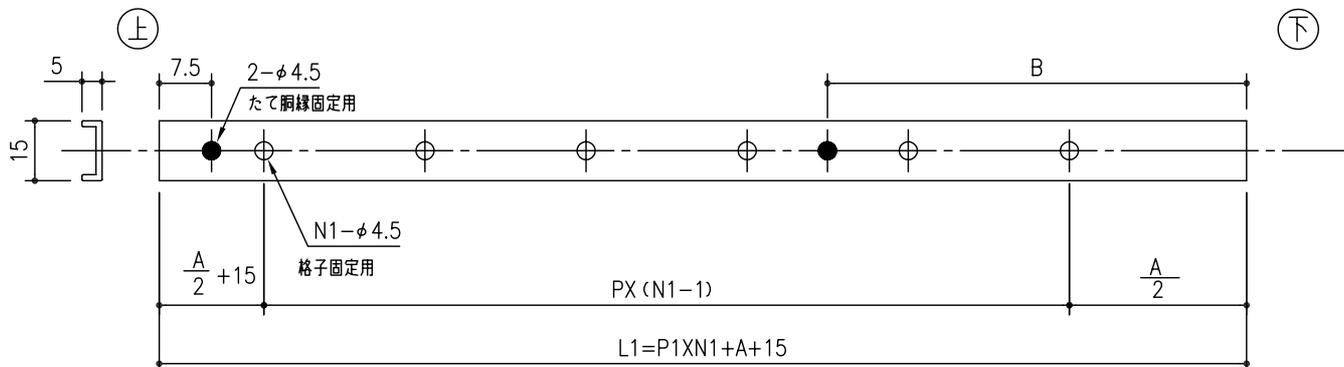
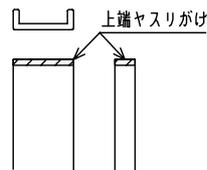


(注) 肉厚側に孔加工すること。

② たて胴縁（上用：L1）

お願い

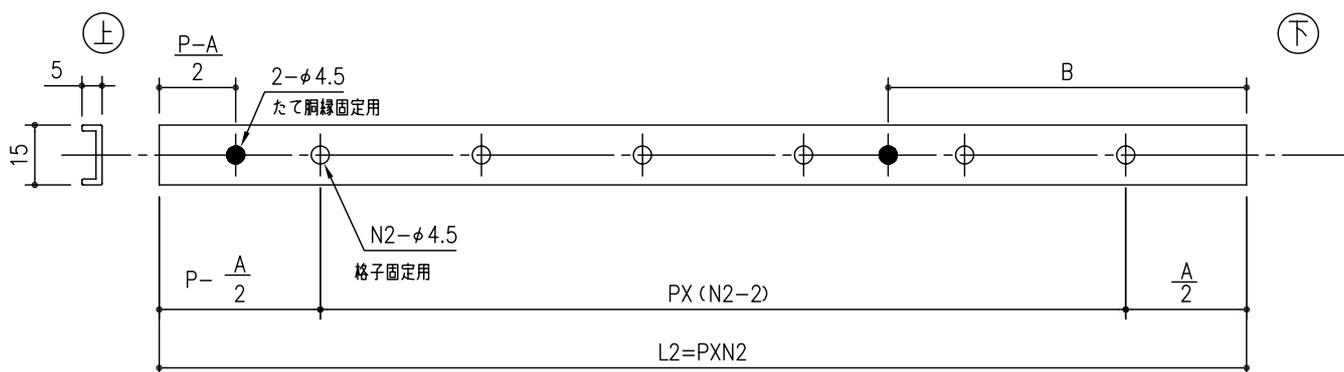
・たて胴縁の上端が鋭利ですのでヤスリがけで面取りしてください。



■推奨納まり（A3木造納まり）

	P 格子ピッチ	N1 格子本数	A 格子見付寸法	B たて胴縁固定用（下） $\frac{P-A}{2} + P + A$	L1 上用部材長さ
20X55格子	50	6	20	85	285
25X35格子（25）	50	6	25	87.5	290
25X35格子（35）	50	6	35	92.5	300

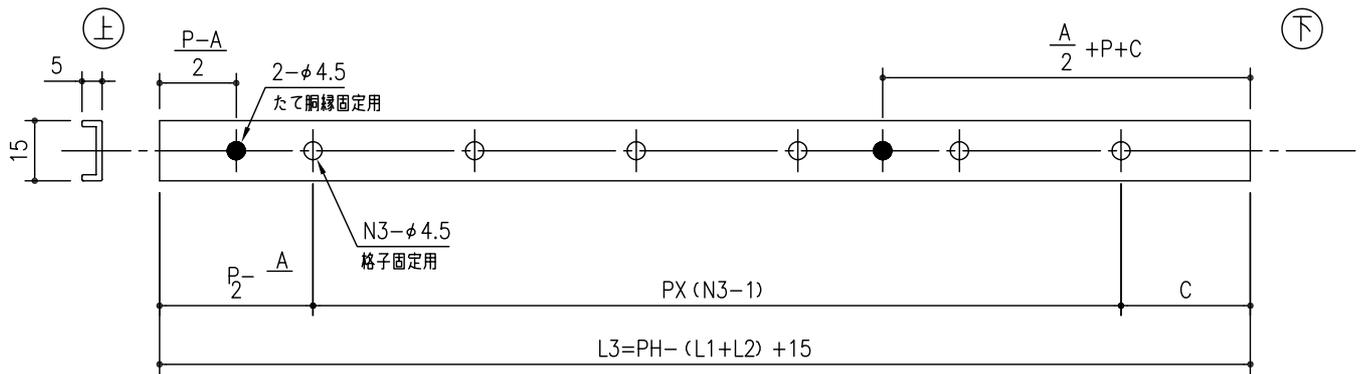
③ たて胴縁（中間用：L2）



■推奨納まり（A3木造納まり）

	P 格子ピッチ	N1 格子本数	A 格子見付寸法	B たて胴縁固定用（下） $\frac{P-A}{2} + P + A$	L2 中間用部材長さ
20X55格子	50	6	20	85	300
25X35格子（25）	50	6	25	87.5	300
25X35格子（35）	50	6	35	92.5	300

④ たて胴縁（下用：L3）



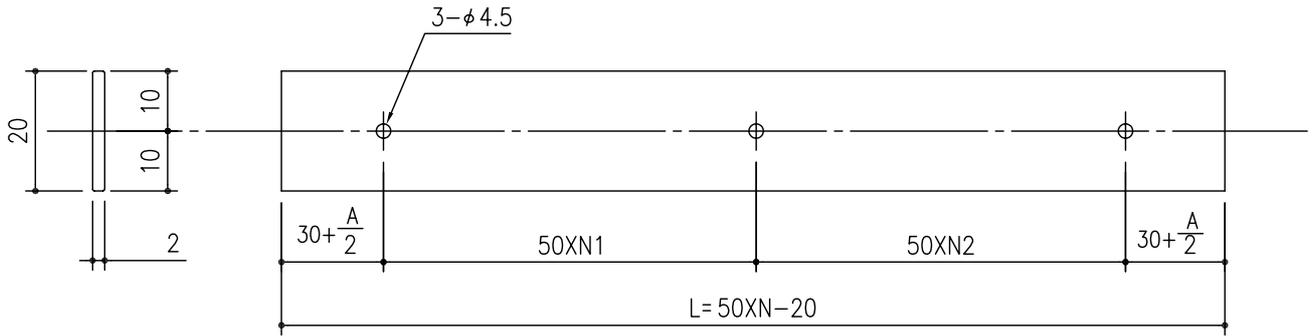
■推奨納まり（A3木造納まり）

	P 格子ピッチ	N3 格子本数	A 格子見付寸法	C 胴縁下端から格子一本目までの寸法 $C=L3-(PX(N3-1)+P-\frac{A}{2})$	L3 下用部材長さ
20X55格子	50	7	20	31	371
25X35格子(25)	50	7	25	28.5	366
25X35格子(35)	50	7	35	23.5	356

ポイント

A3 RC造・鉄骨造納まりの場合、コーナー柱に柱下端カバーの取付けがない為、たて胴縁を柱下端までのばした方がきれいに納まります。

① 裏打パネル取付たて枠



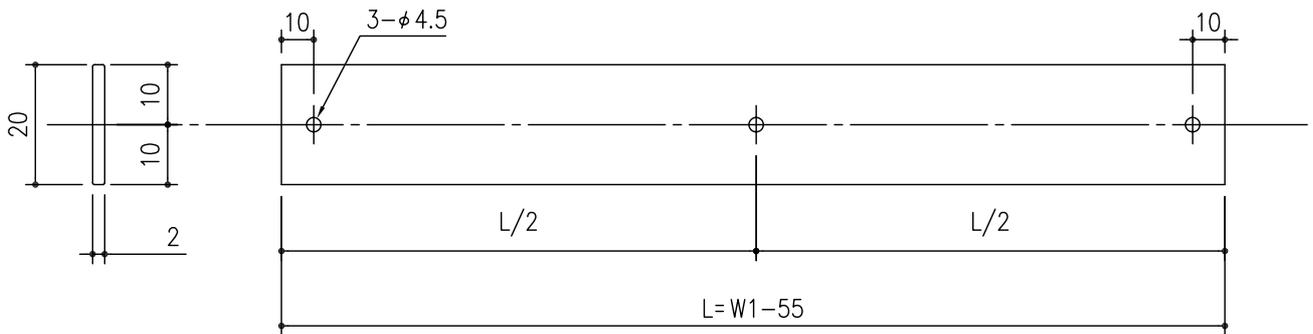
中間のビス固定部はなるべくパネル中央部の格子に固定してください。

※ N1, N2は任意

※ ()はH:1000の場合の寸法です。

※ Aは格子見付寸法です。(P.H-6、P.H-7参照)

② 裏打パネル取付上下枠



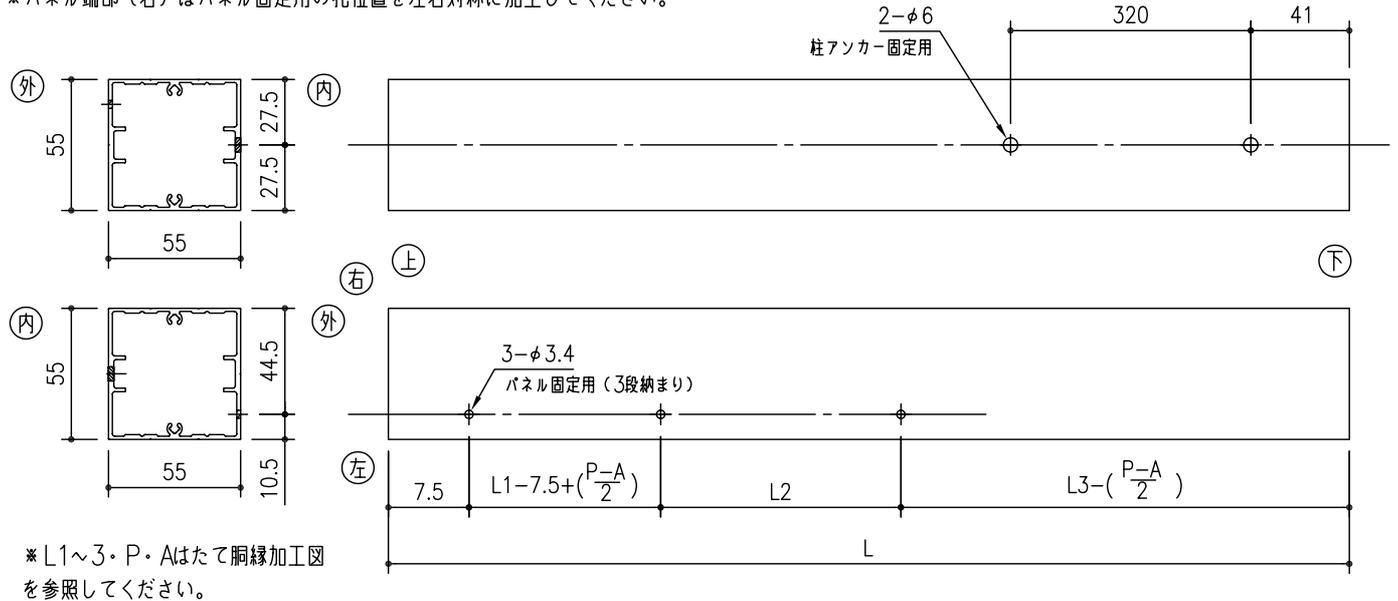
加工図 (A3タイプ 木造納まり)

よこ格子 デュアルライン納まり (パラペット上納まり)

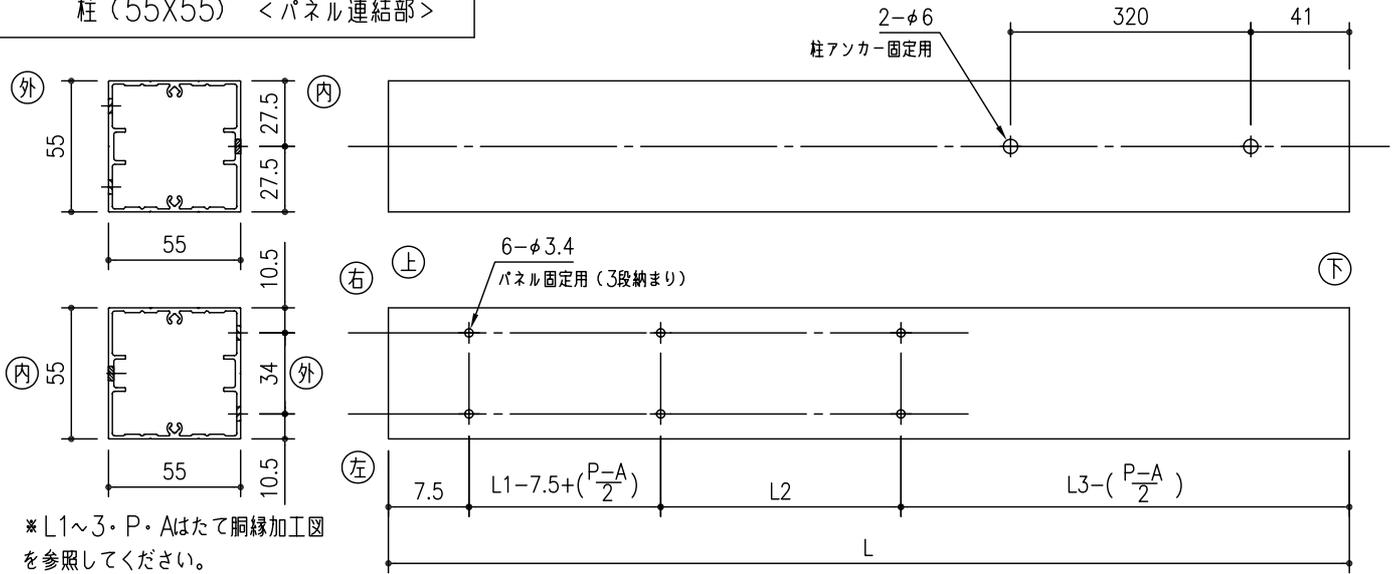
① 柱 (55X55) < パネル中間部・パネル端部 (左) >

公式 $L=H-44$

* パネル端部 (右) はパネル固定用の孔位置を左右対称に加工してください。

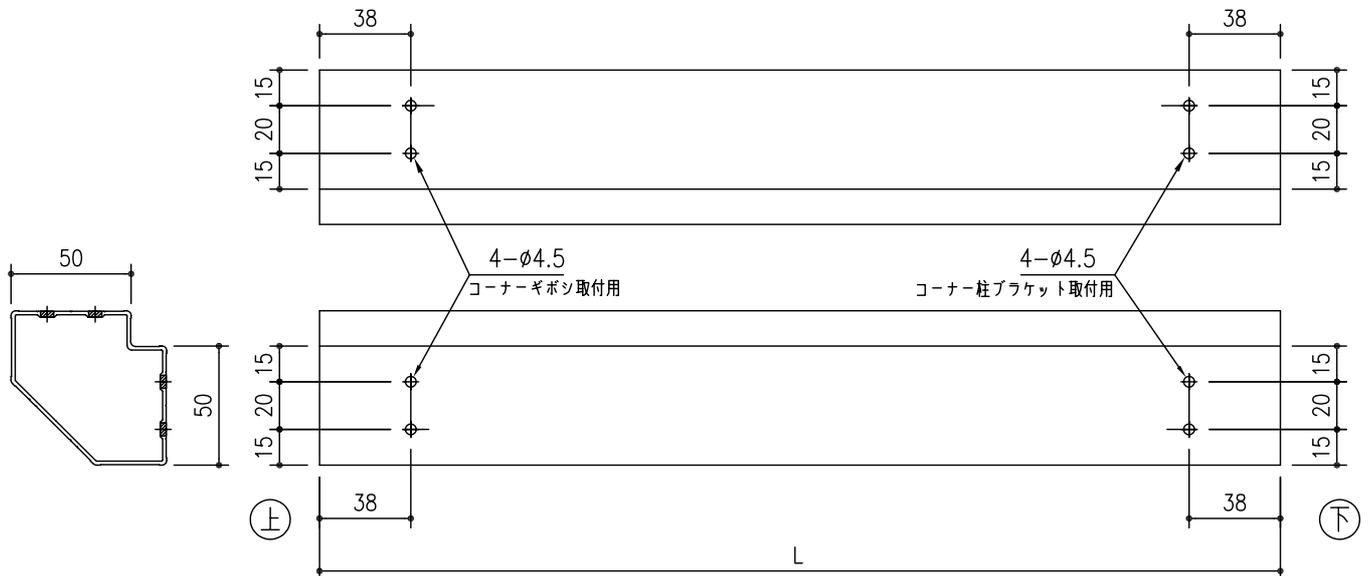


柱 (55X55) < パネル連結部 >



② コーナー柱

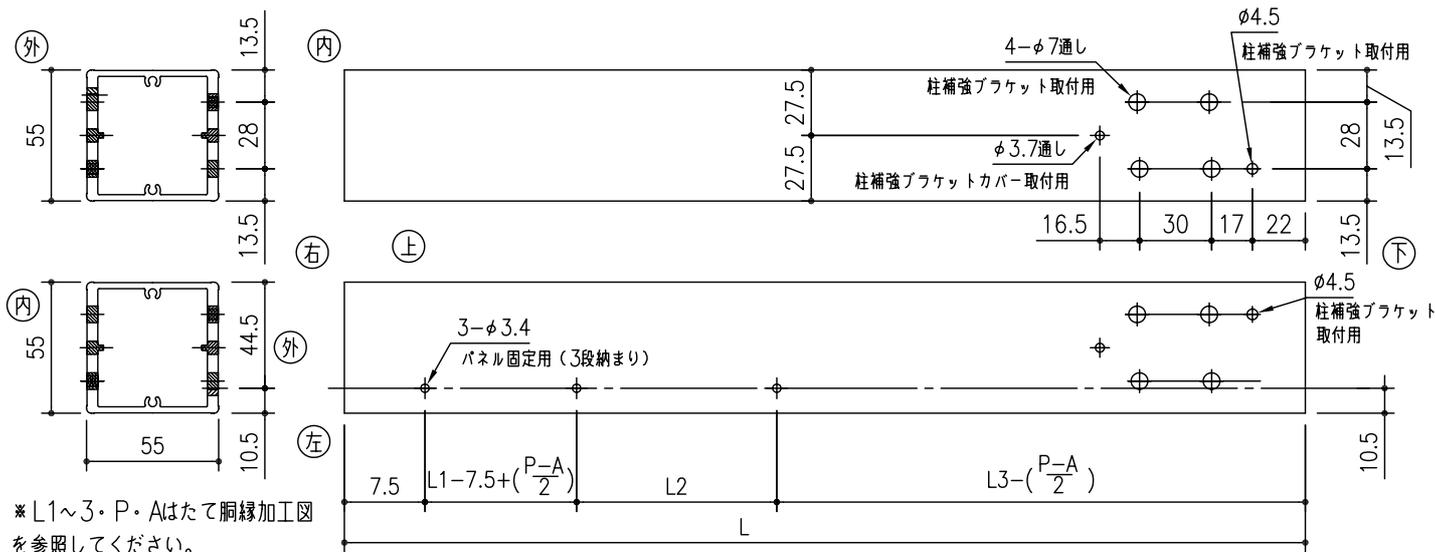
公式 $L=H-41$



① 柱 (55X55) < パネル中間部・パネル端部 (左) >

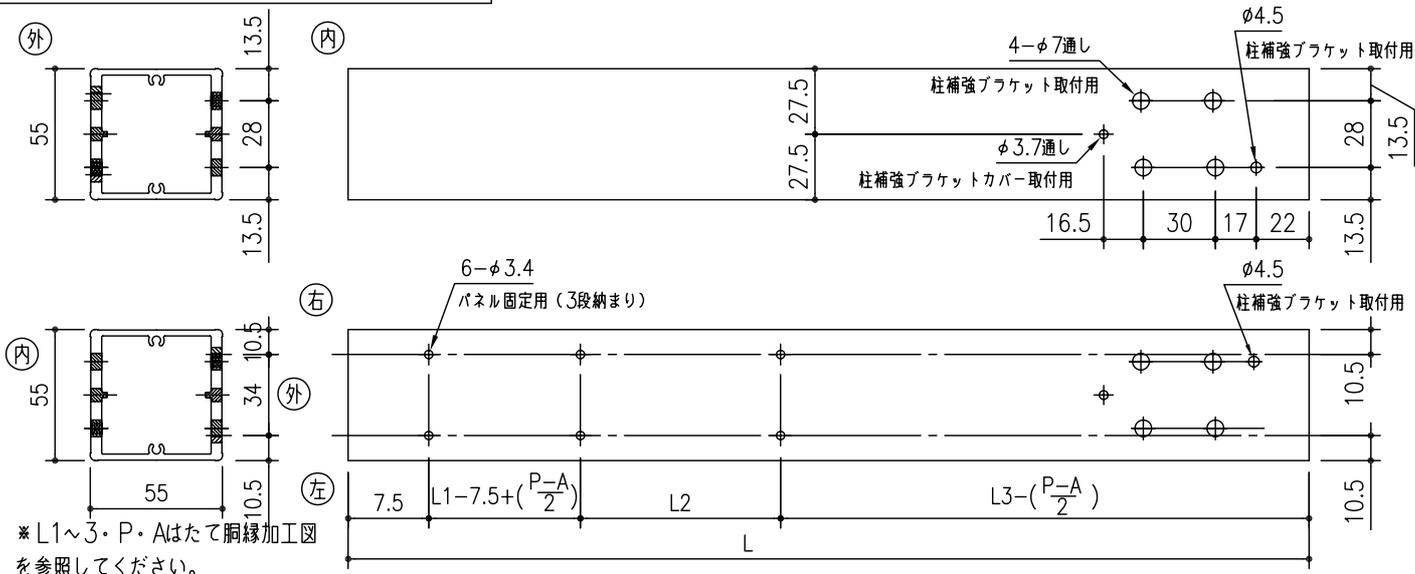
公式	平型パラペット	L=H-40.5
	片流れパラペット	L=H-44

※パネル端部 (右) はパネル固定用の孔位置を左右対称に加工してください。



※L1~3・P・Aはたて胴縁加工図を参照してください。

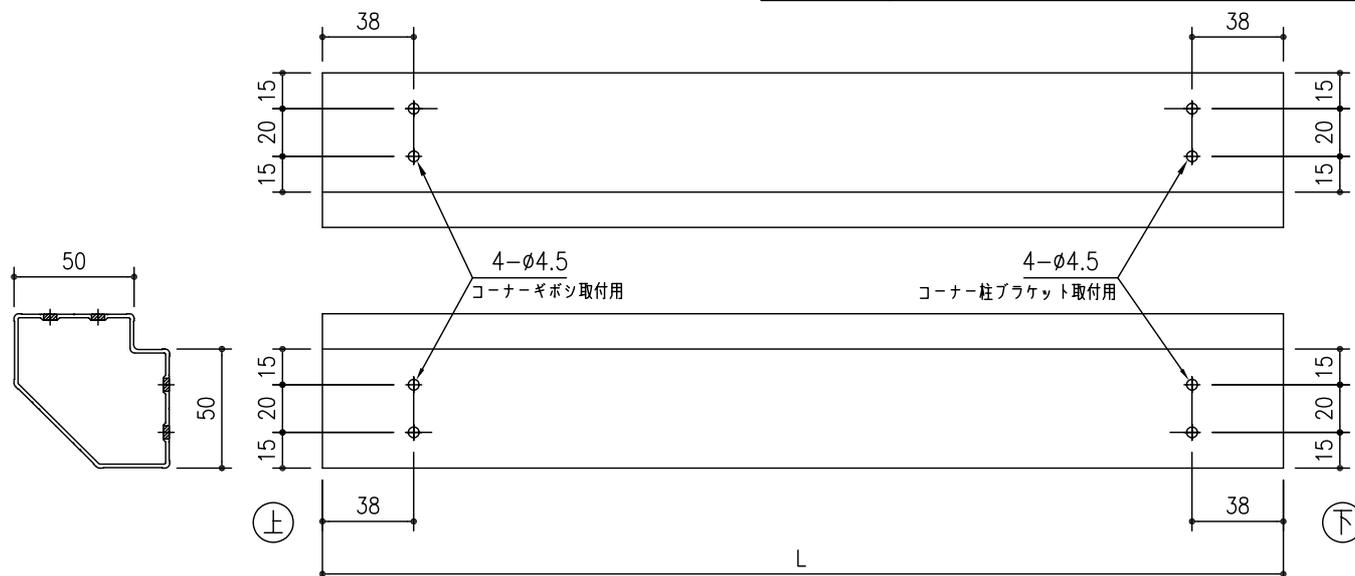
柱 (55X55) < パネル連結部 >



※L1~3・P・Aはたて胴縁加工図を参照してください。

② コーナー柱

公式	平型パラペット	L=H-41
	片流れパラペット	L=H-44



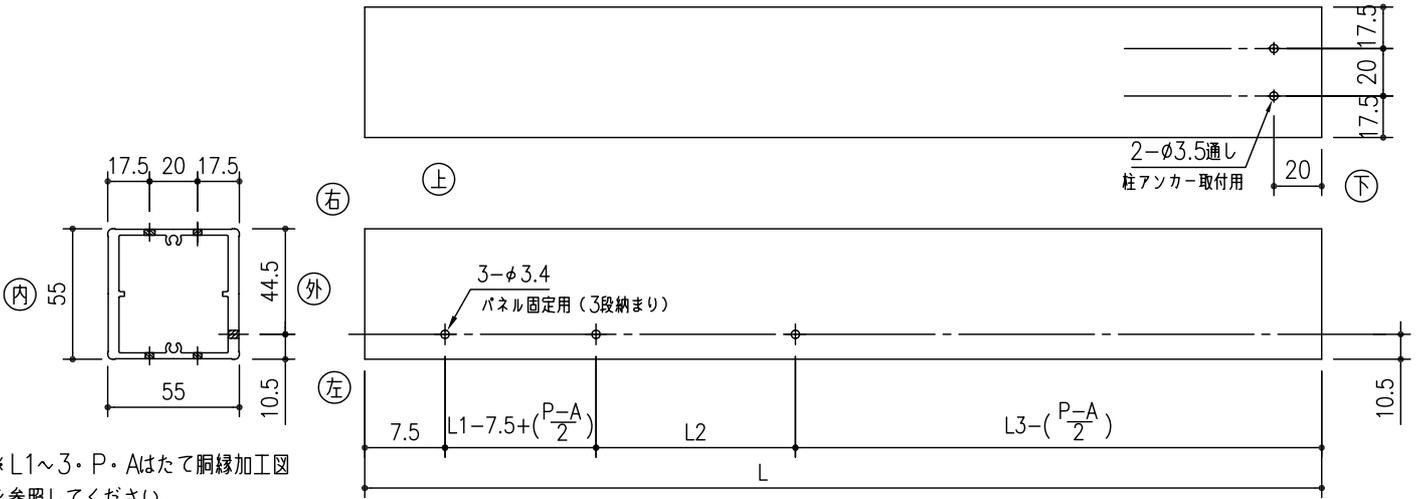
加工図 (Hタイプ 柱埋め込み納まり)

よこ格子 デュアルライン納まり (パラペット上納まり)

① 柱 55x55 (柱埋め込み100の場合) <パネル中間部・パネル端部(左)>

公式 $L=H+60$

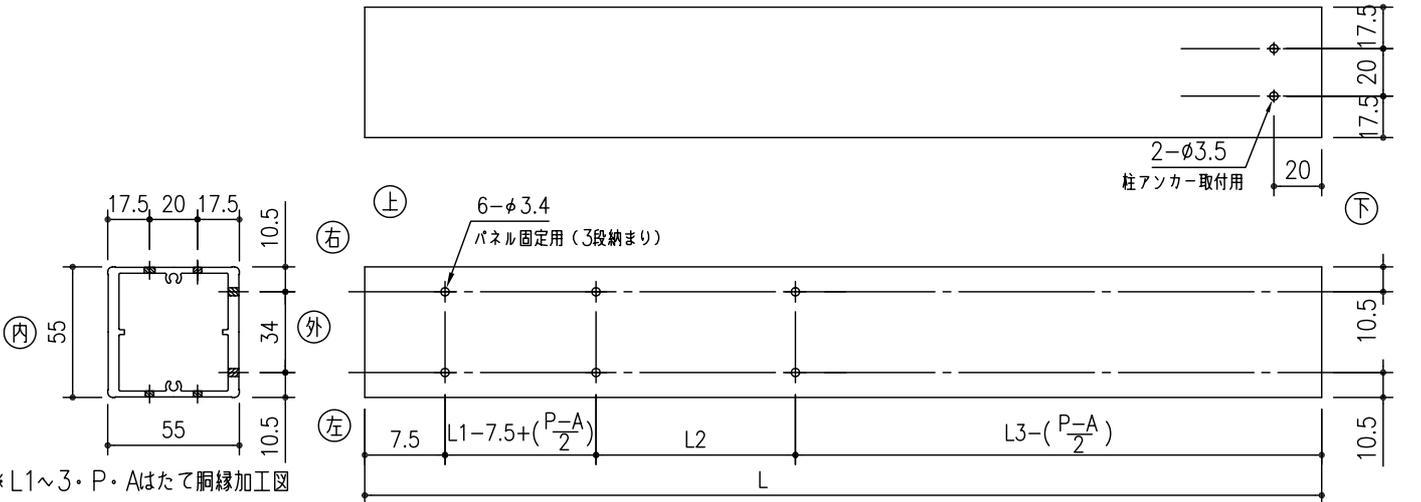
*パネル端部(右)はパネル固定用の孔位置を左右対称に加工してください。



*L1~3・P・Aはたて胴縁加工図を参照してください。

柱 55x55 (柱埋め込み100の場合) <パネル連結部>

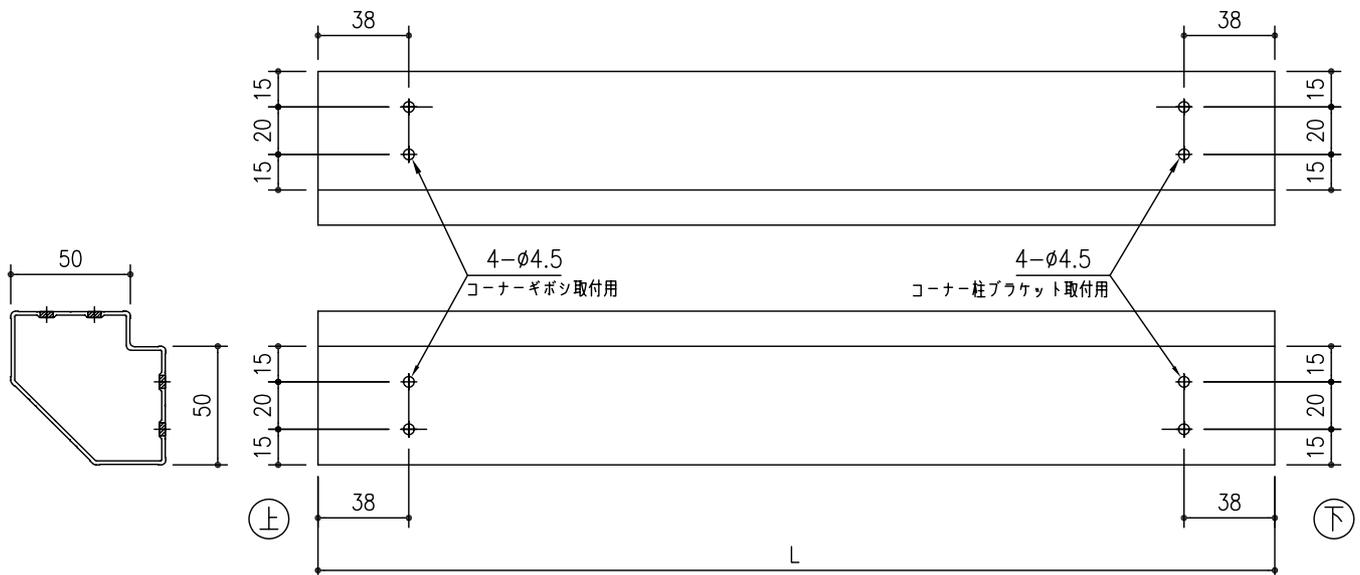
公式 $L=H+60$



*L1~3・P・Aはたて胴縁加工図を参照してください。

② コーナー柱

公式 $L=H+59.5$



20X55格子
25X35格子 (25)
25X35格子 (35)

組立手順は共通です。
下図は20X55格子の場合です。

① パネルの組立

格子に端部キャップを取付けてください。

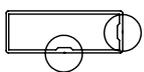
※ 20X55格子のみ、コーナー部に来る場合はφ4X12
トラスでキャップを固定してください。

格子とたて胴縁をφ4X13テクスで組立ててください。

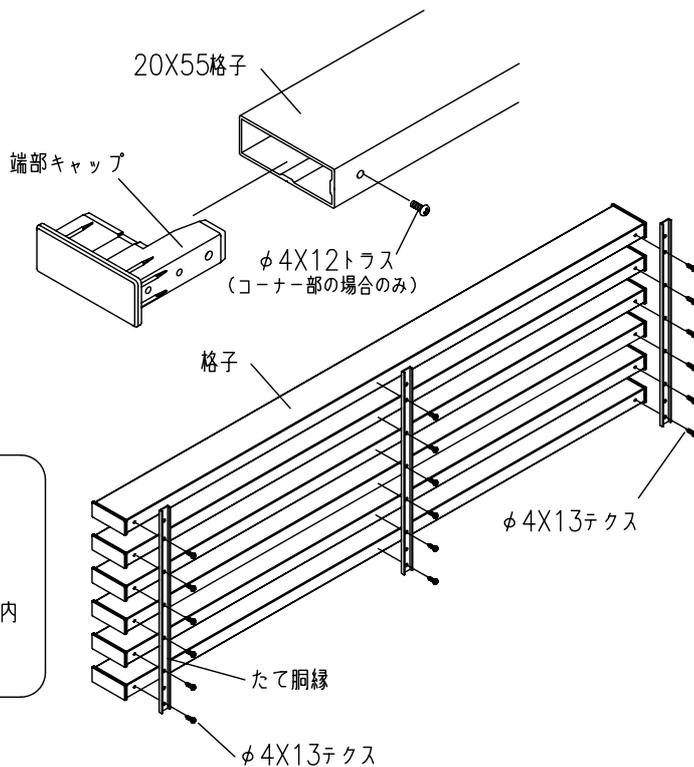
お願い

・ 格子とたて胴縁の垂直を確認し、調整してください。

・ パネル組立の際、格子の上下
左右を確認して組立ててください。



ノッチが下、室内
側を向きます。



② パネルの取付

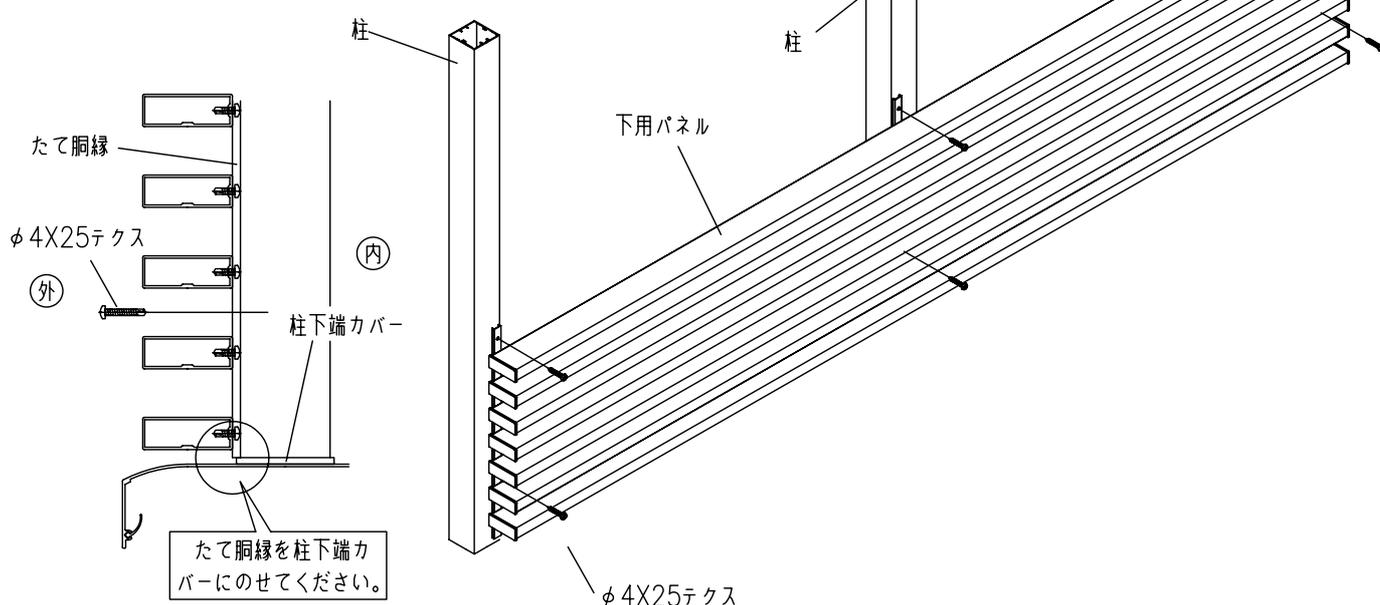
柱にパネルのたて胴縁を下用パネルから順番にφ4X25テクスで取付けます。

お願い

- ・ 格子、たて胴縁、柱の水平垂直を確認し、パネルを取付けてください。
- ・ パネルを取付ける際に、身を乗り出す場合は、十分気を付けてください。
- ・ パネルを取付ける場合は、上部2点以上固定するまで、パネルから手を離さないでください。落下のおそれがあります。

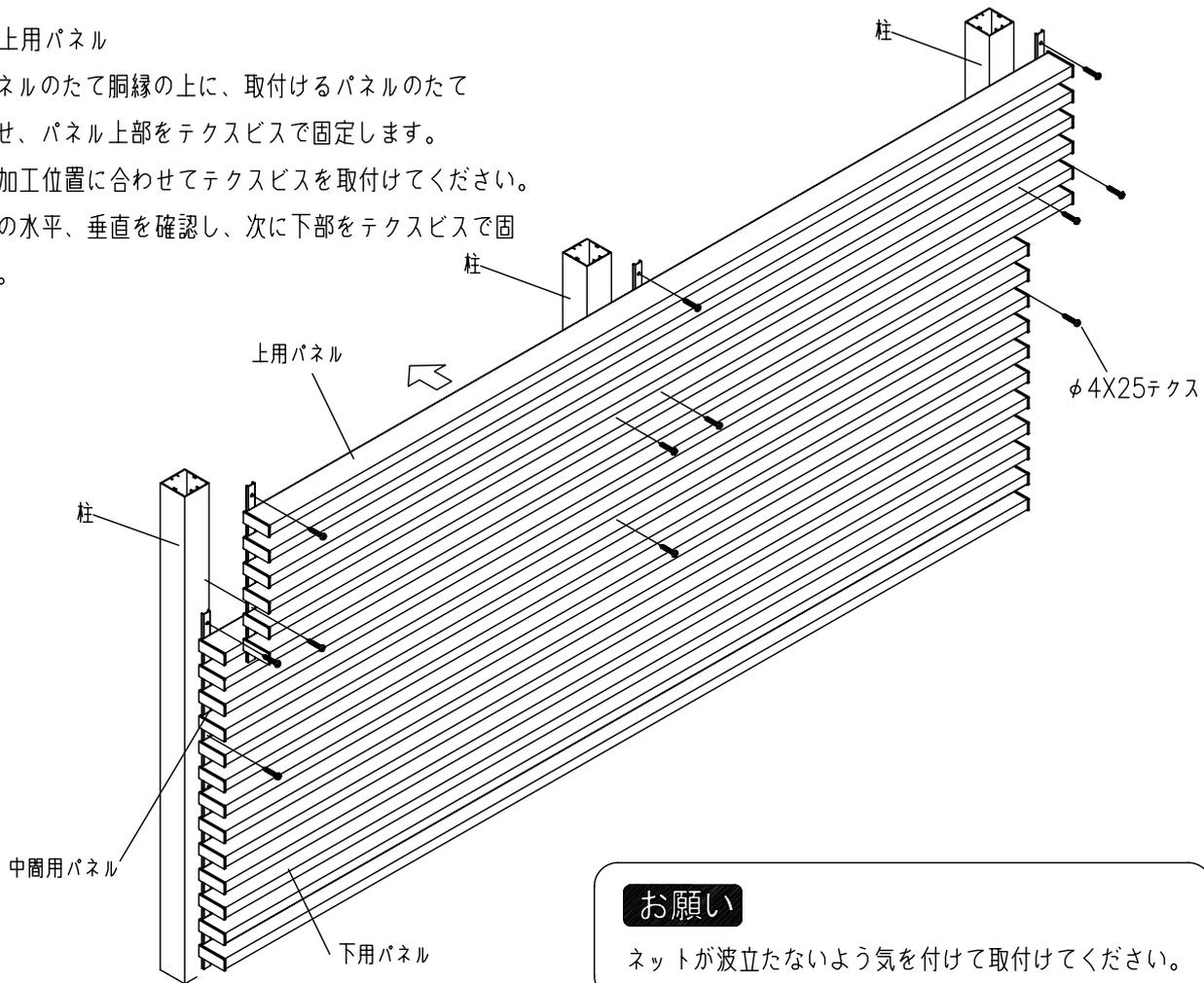
1. 下用パネル

- ・ パネルを柱下端にあてがい、上部をテクスビスで固定します。
- ・ 柱の孔加工位置に合わせてテクスビスを取付けてください。
- ・ パネルの水平、垂直を確認し、次に下部をテクスビスで固定します。



2. 中間用・上用パネル

- ・下のパネルのたて胴縁の上に、取付けるパネルのたて胴縁をのせ、パネル上部をテクスビスで固定します。
- ・柱の孔加工位置に合わせてテクスビスを取付けてください。
- ・パネルの水平、垂直を確認し、次に下部をテクスビスで固定します。

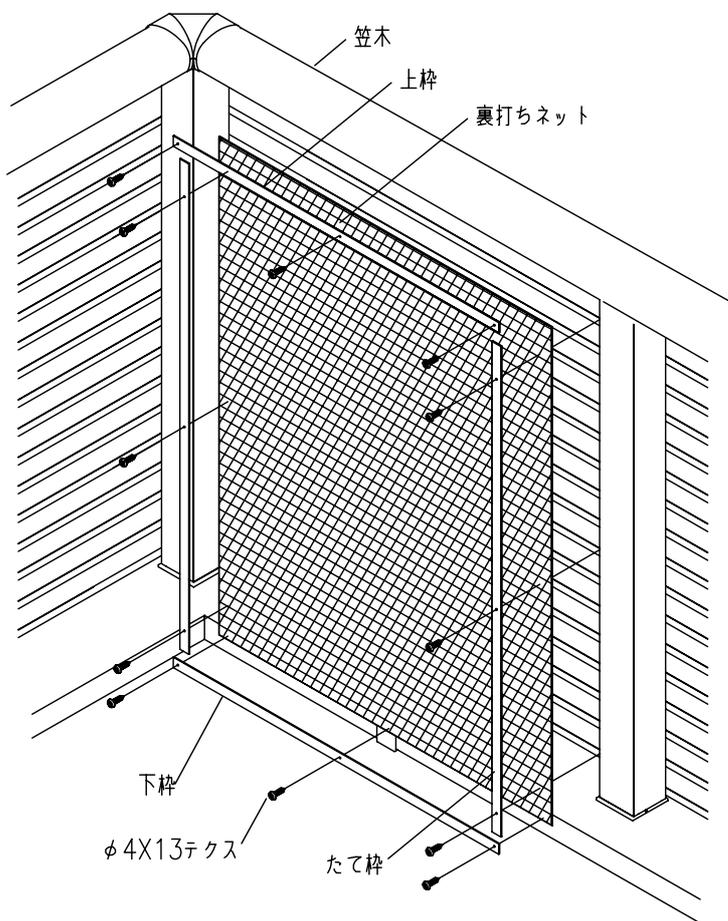
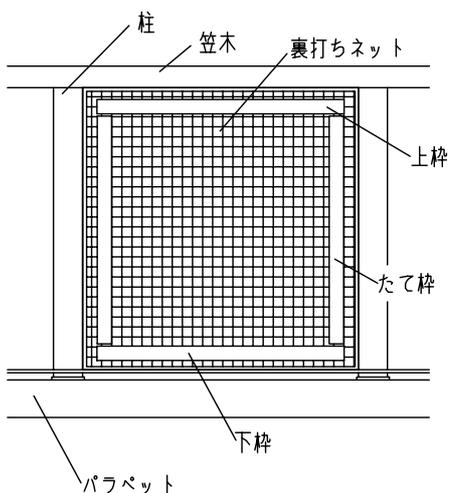


お願い

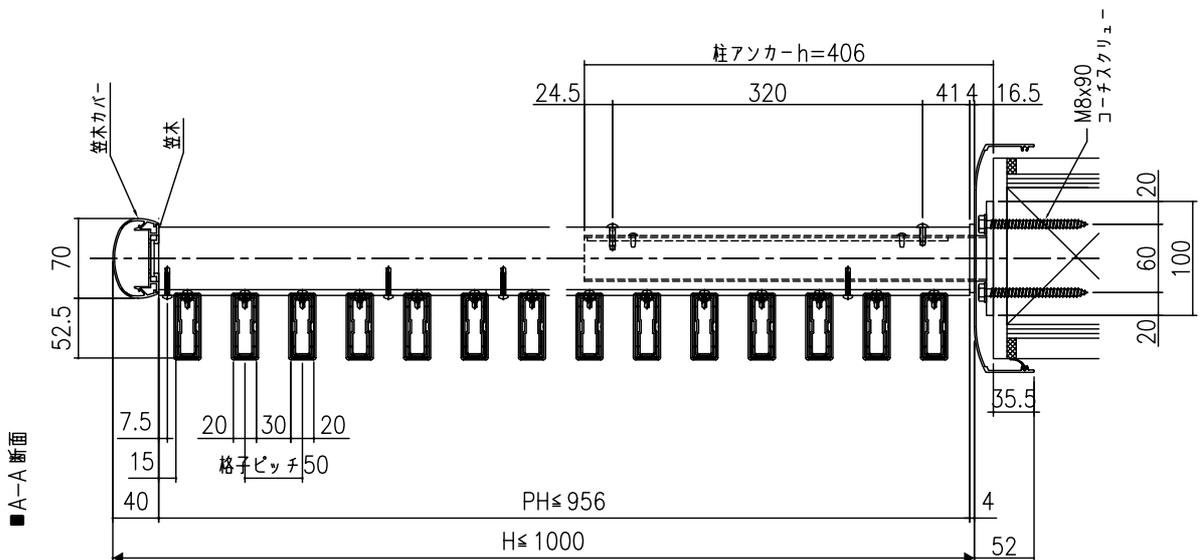
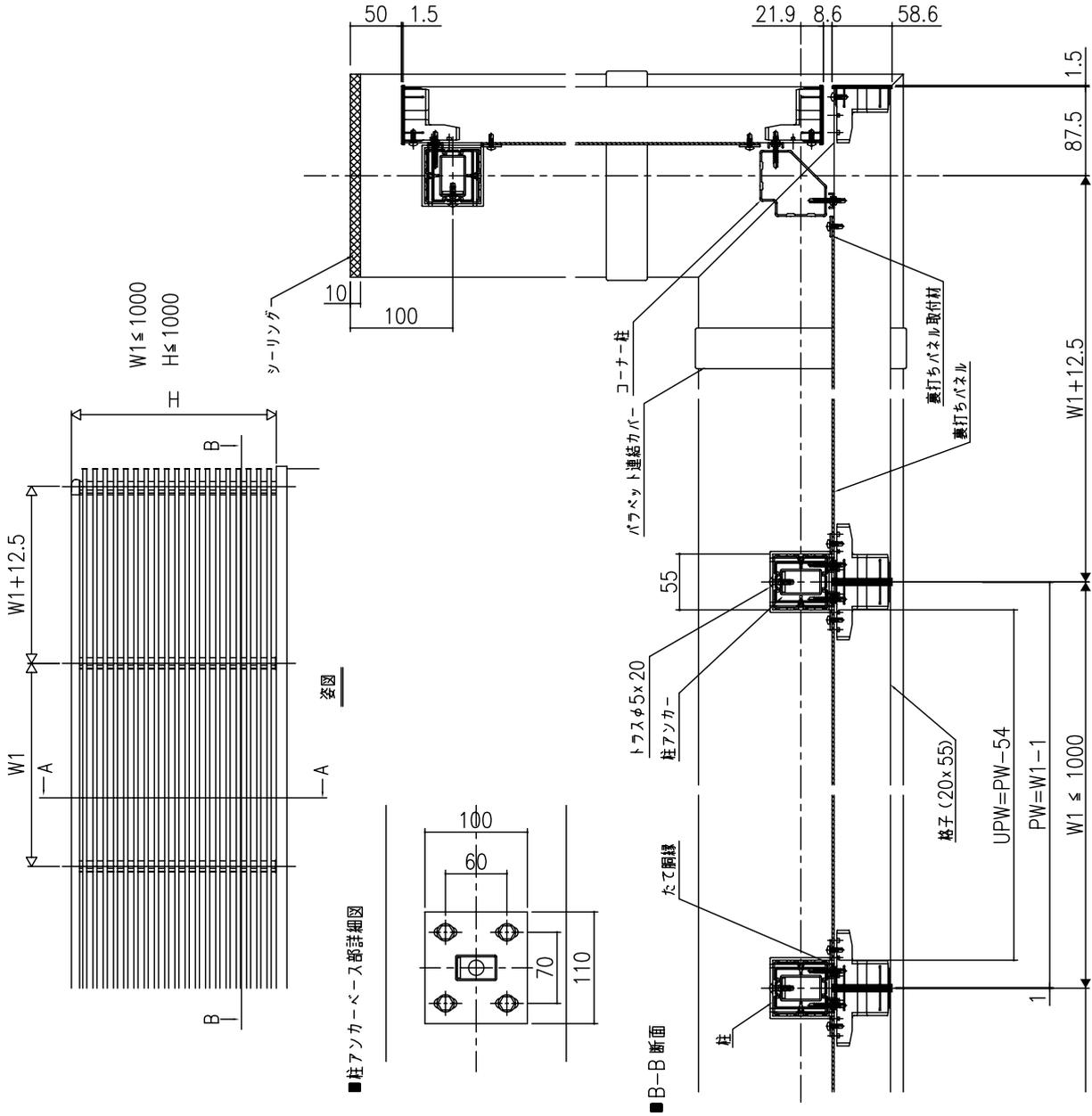
ネットが波立たないように気を付けて取付けてください。

③ 裏打ちパネルの取付け

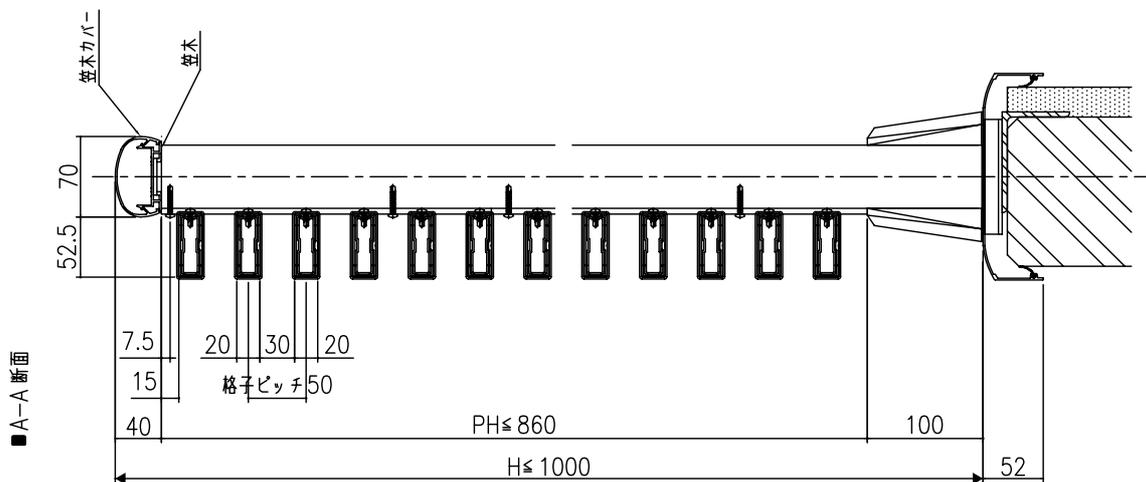
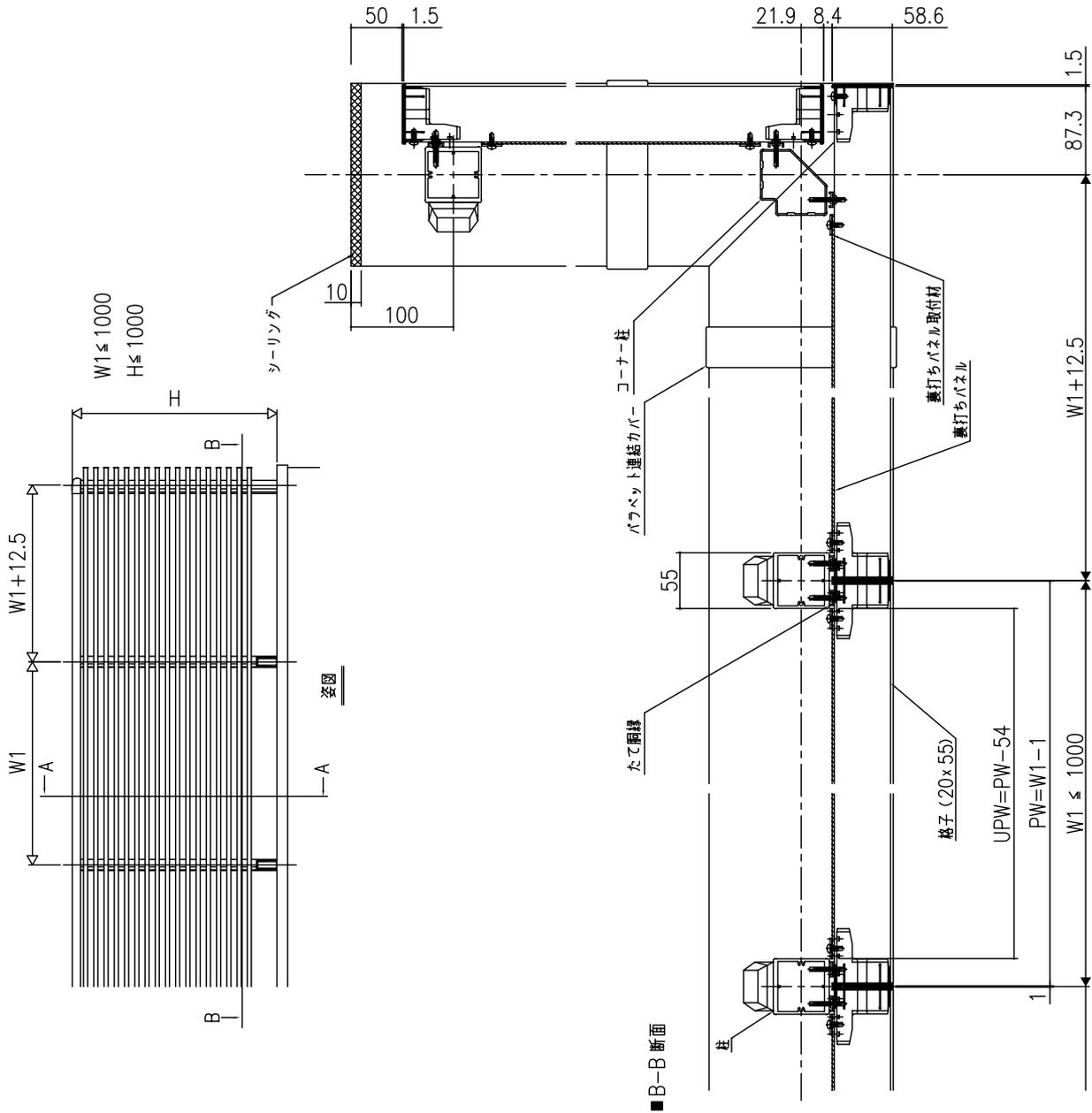
- ・格子パネルの裏側に、裏打ちネットをあてがい、ネットを柱内々寸法にカットしてください。
- ・裏打ちパネル取付材と格子パネルの間に裏打ちネットをはさみ込み、φ4X13テクスで格子に固定してください。
- ・取付材は、上枠・たて枠・下枠と、上から順に固定してください。



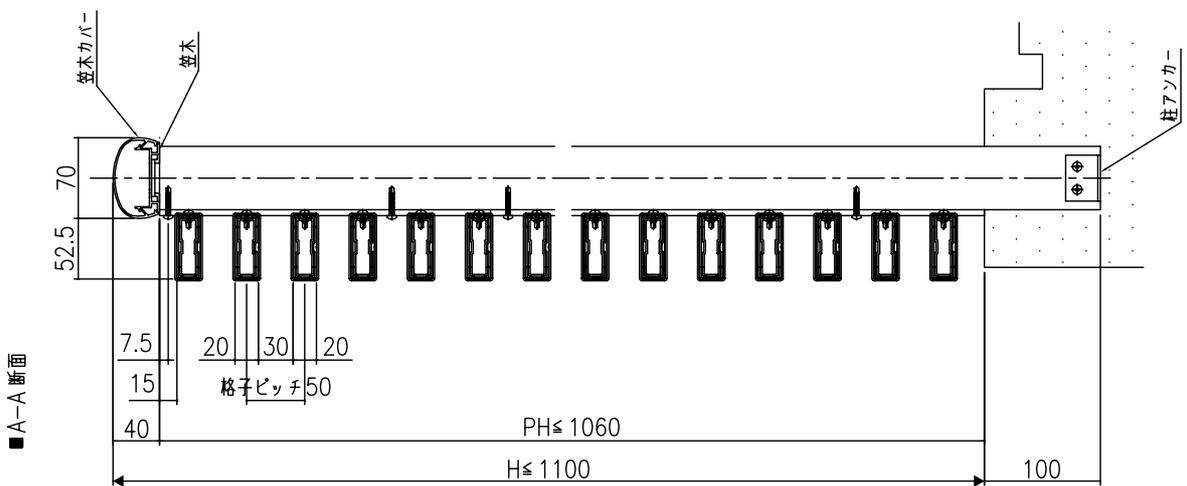
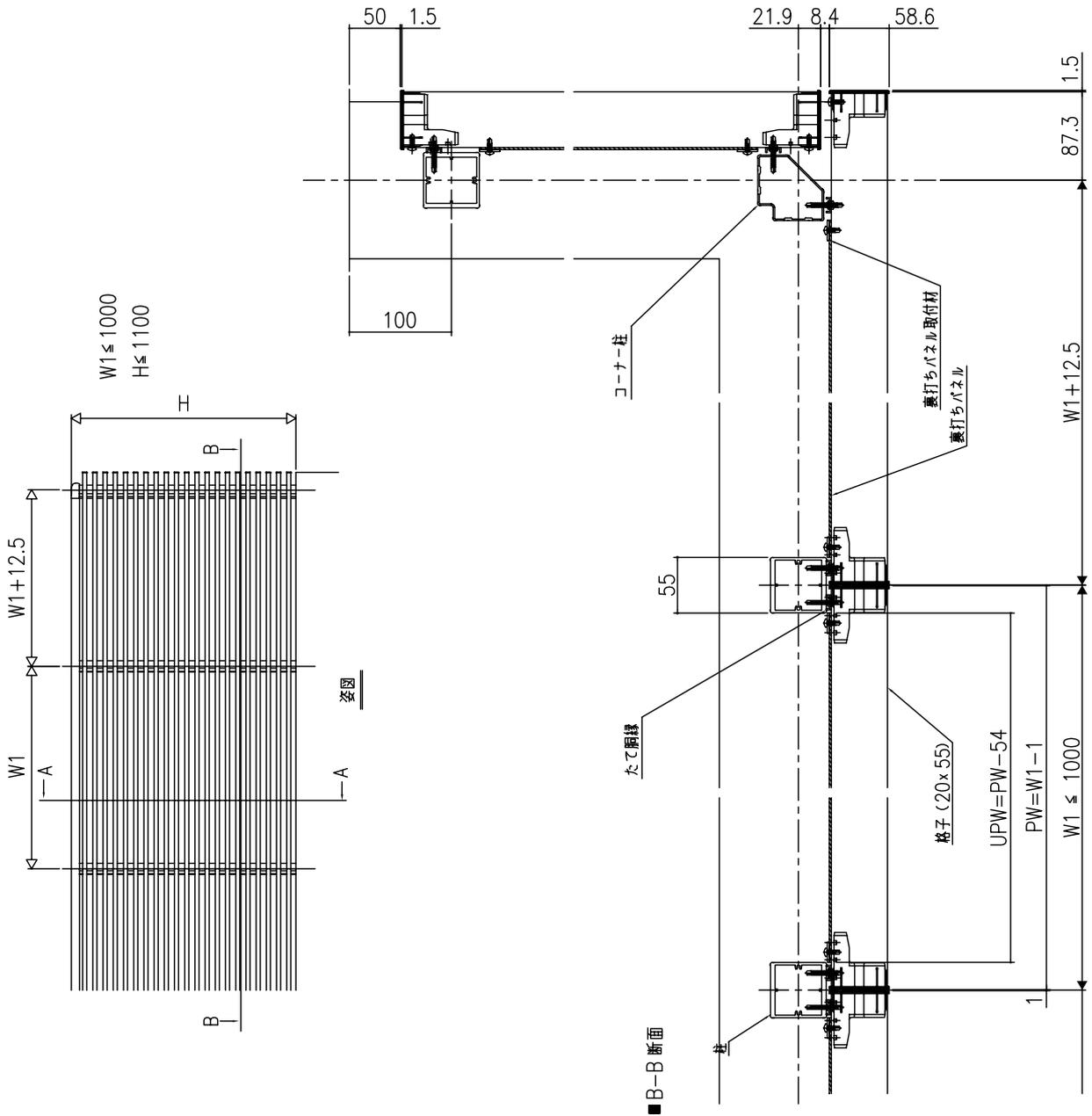
●A3タイプ 木造：H1000タイプ 細横格子納まり



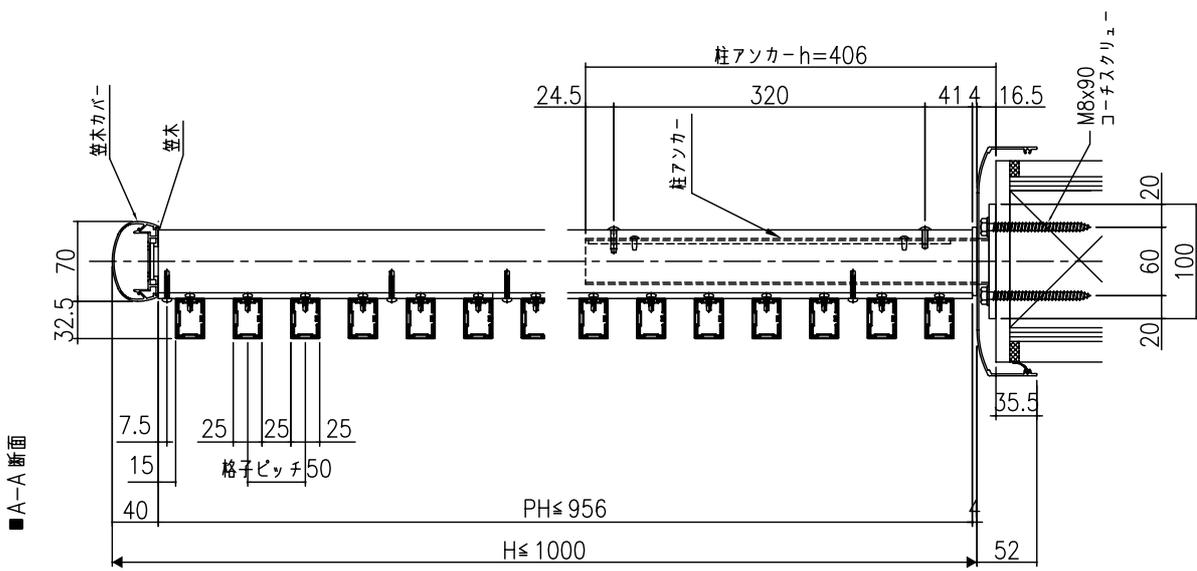
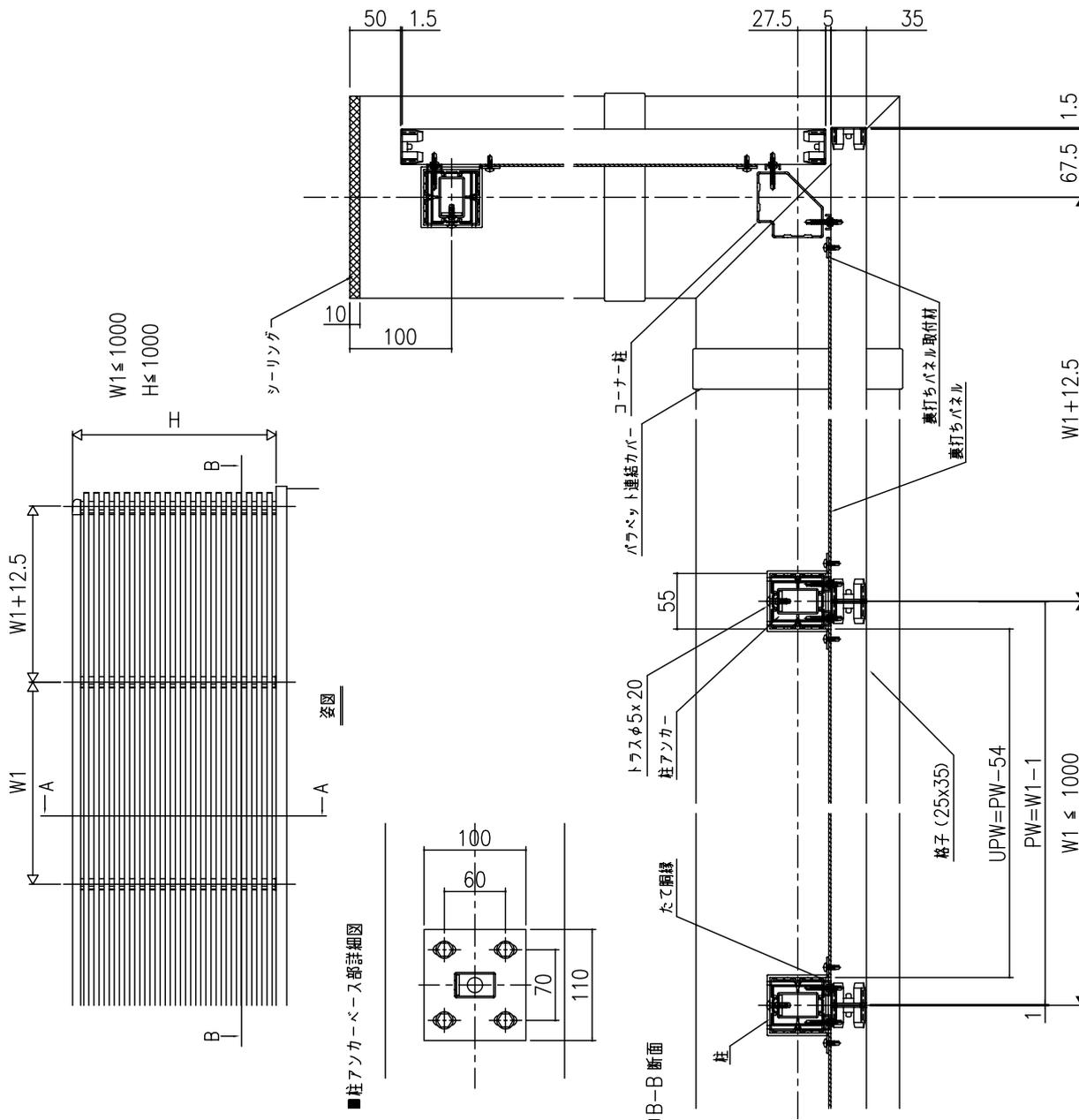
●A3タイプ 細横格子納まり



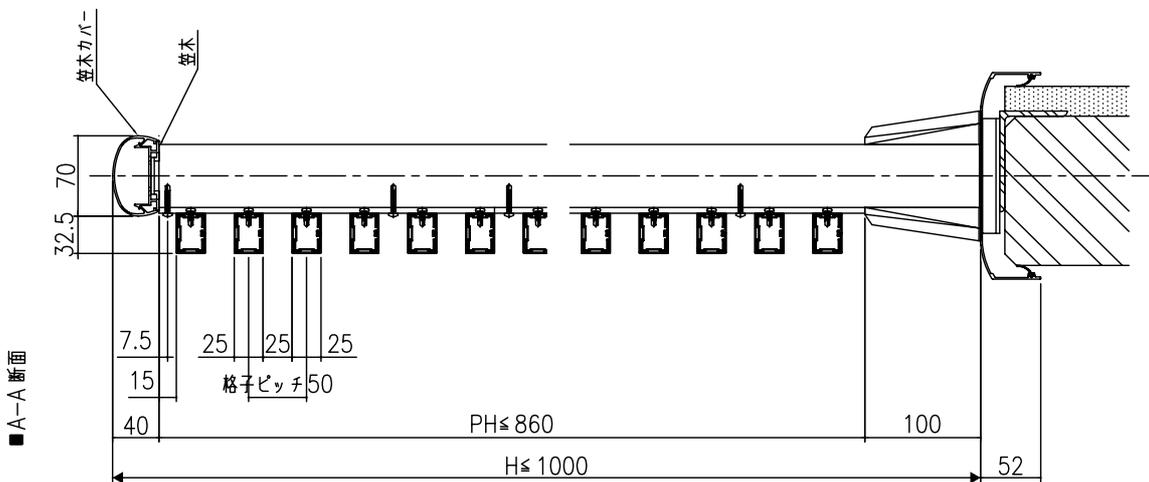
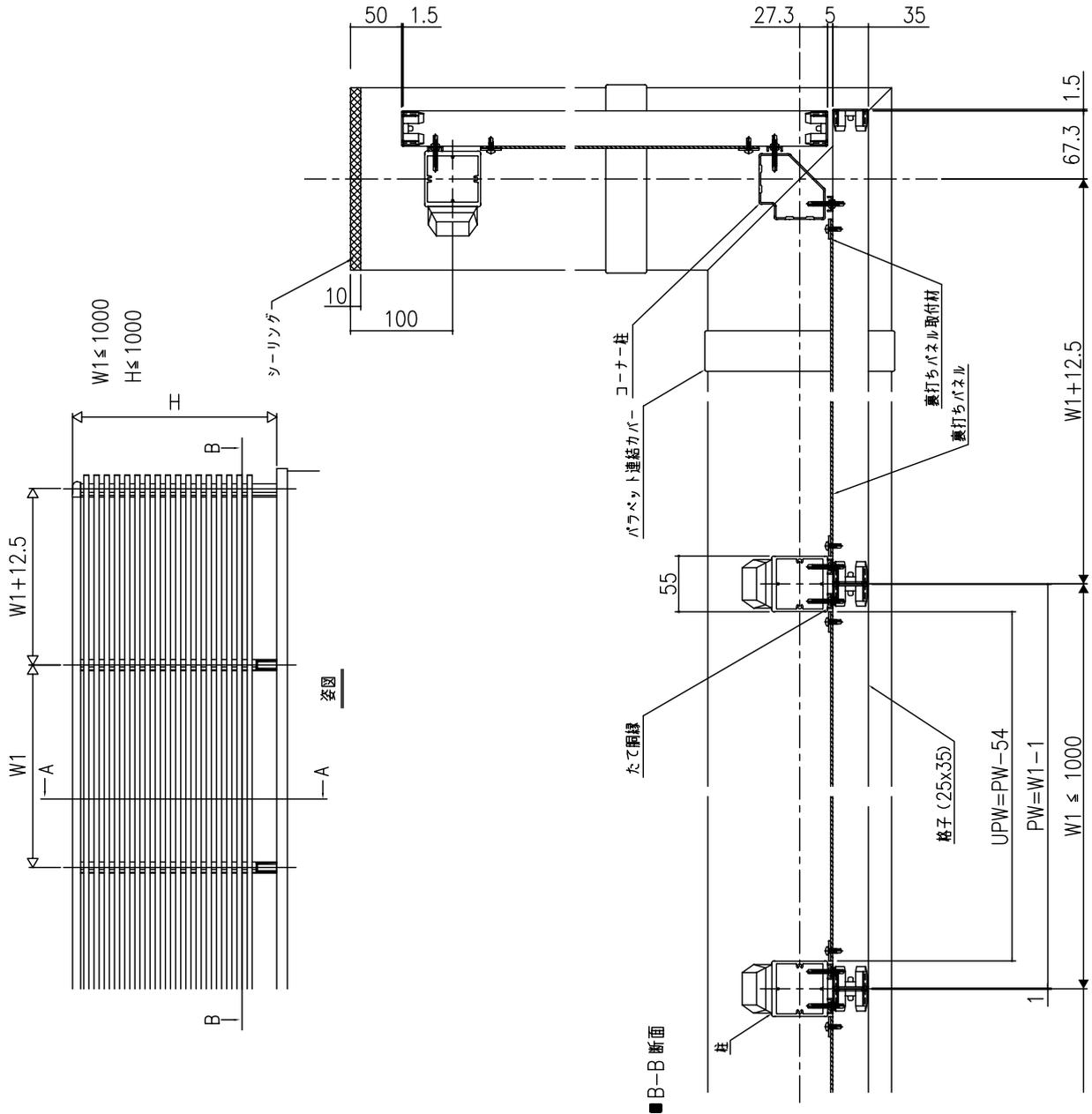
●Hタイプ 細横格子納まり



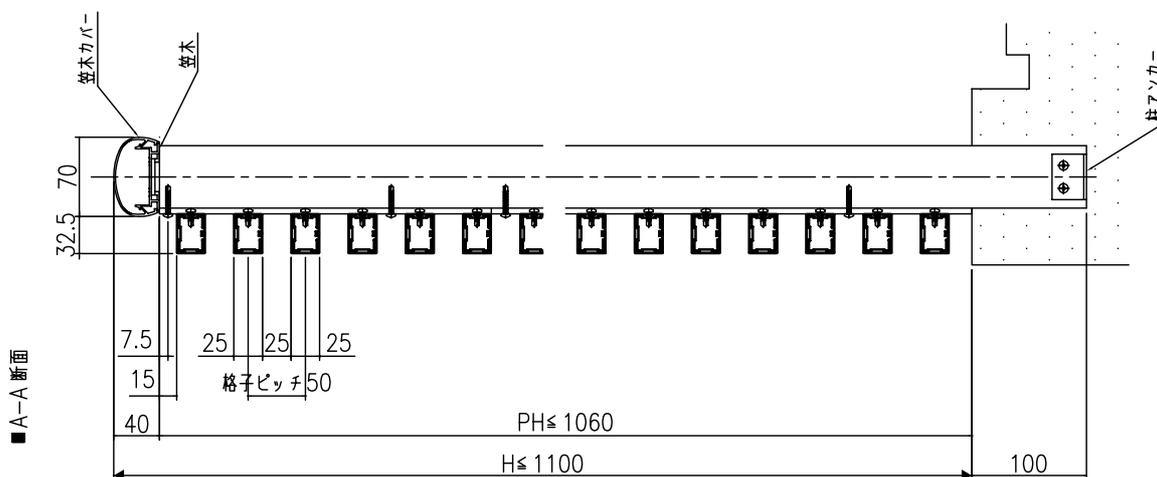
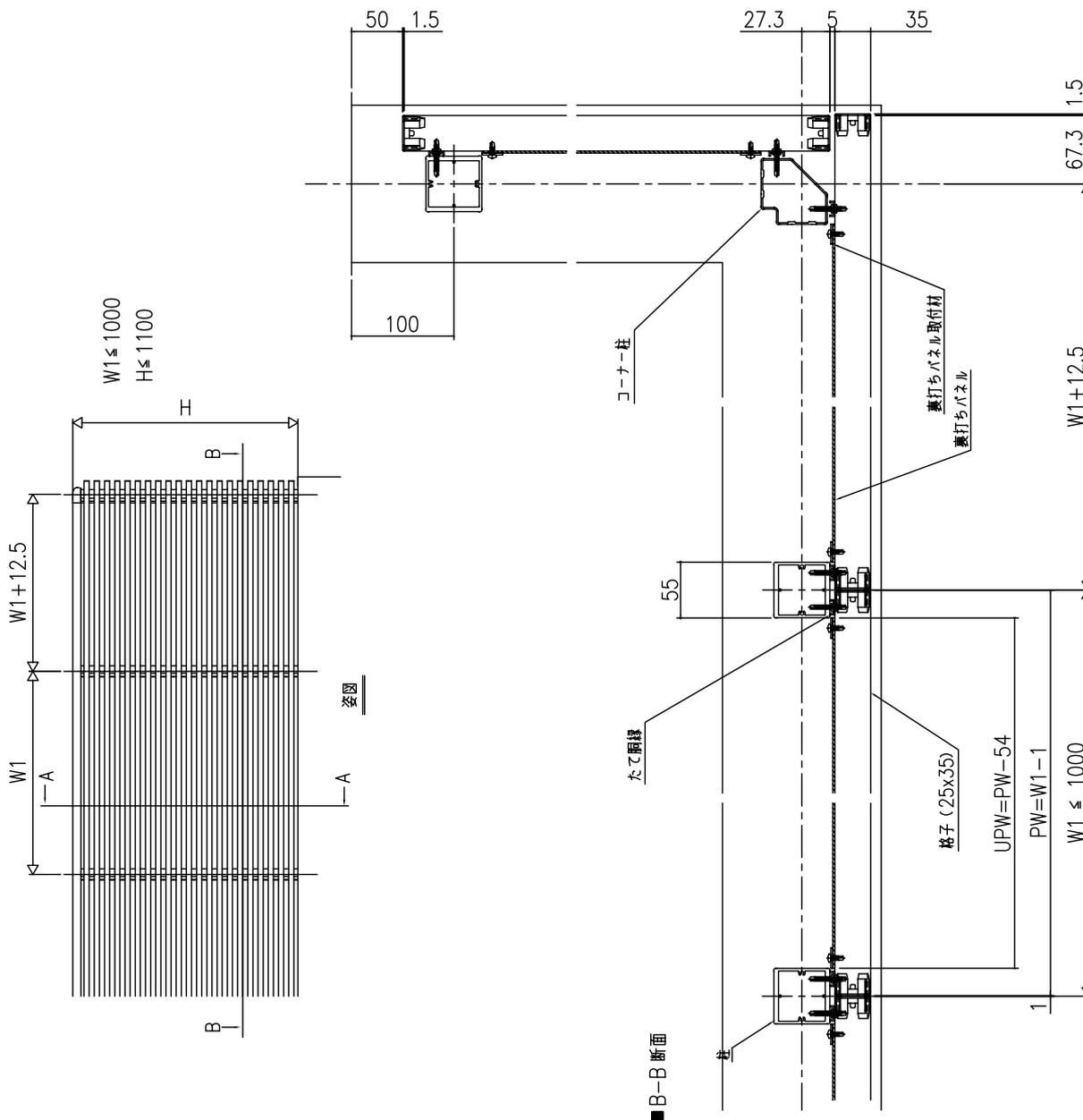
●A3タイプ 木造：H1000タイプ 小横格子納まり (見付25)



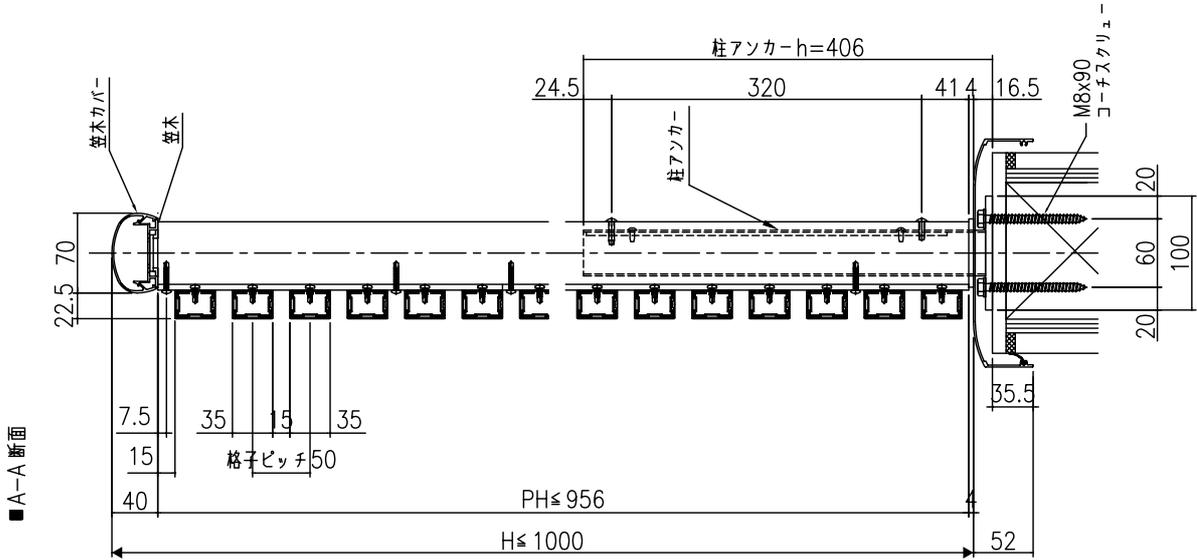
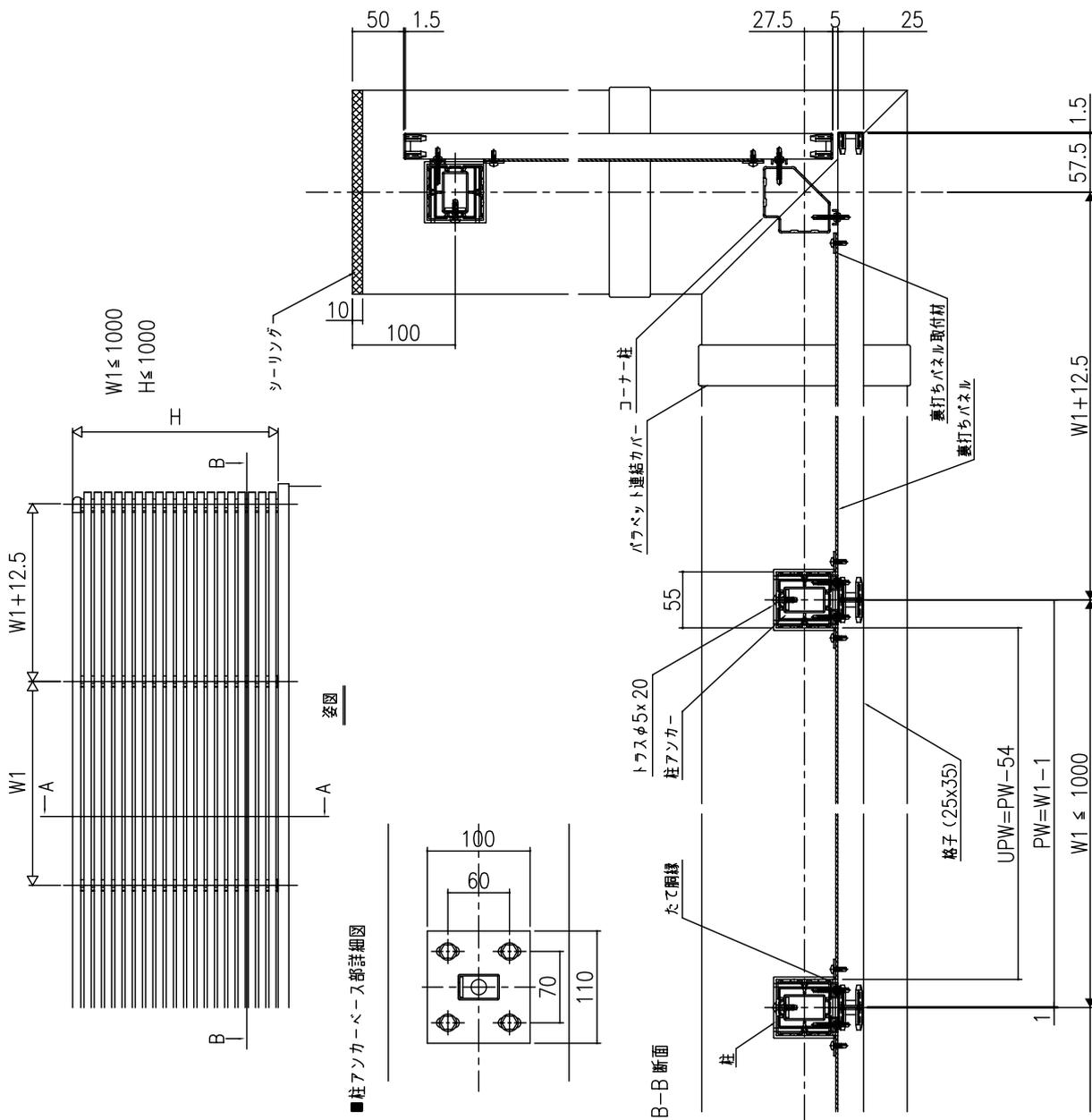
●A3タイプ 小横格子納まり (見付25)



●Hタイプ 小横格子納まり (見付25)



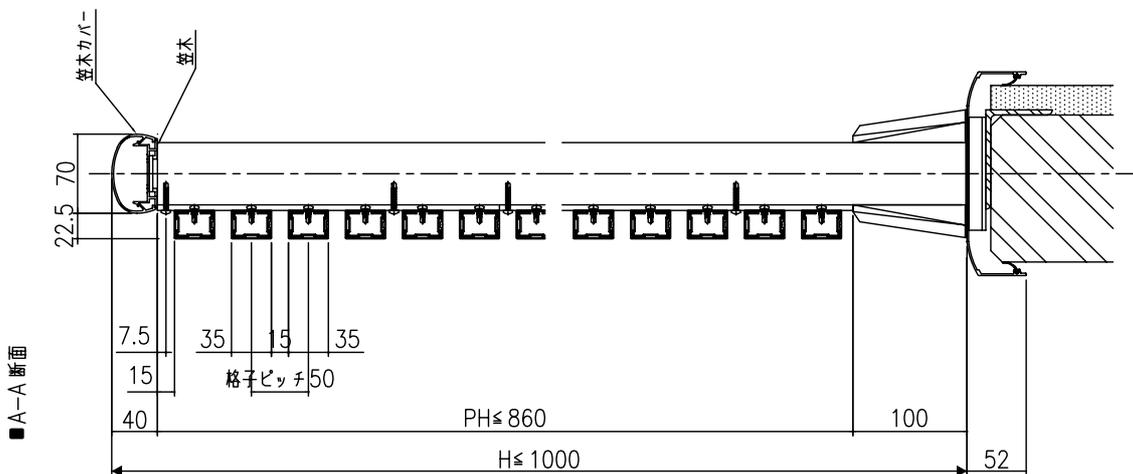
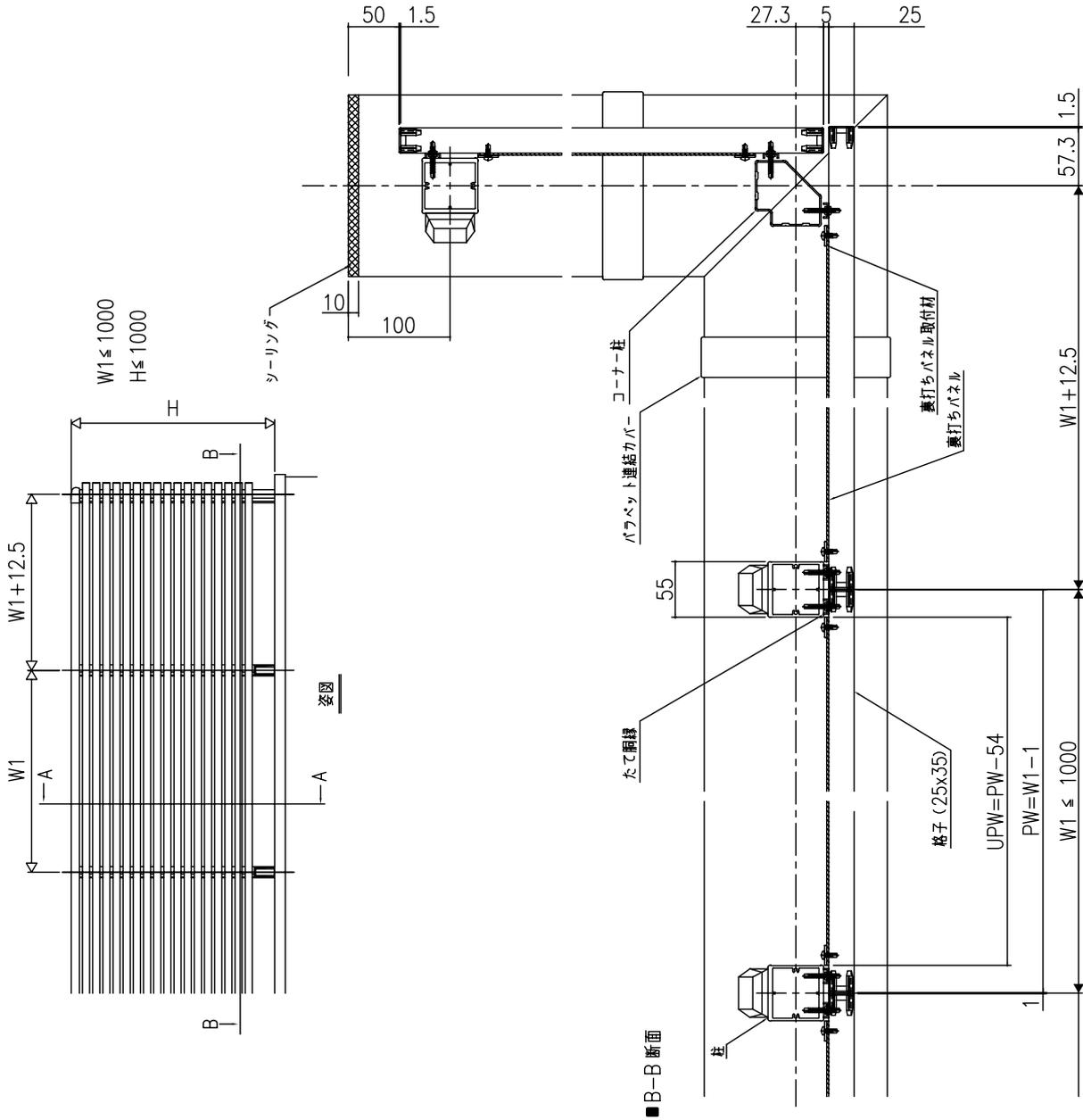
●A3タイプ 木造：H1000タイプ 小横格子納まり (見付35)



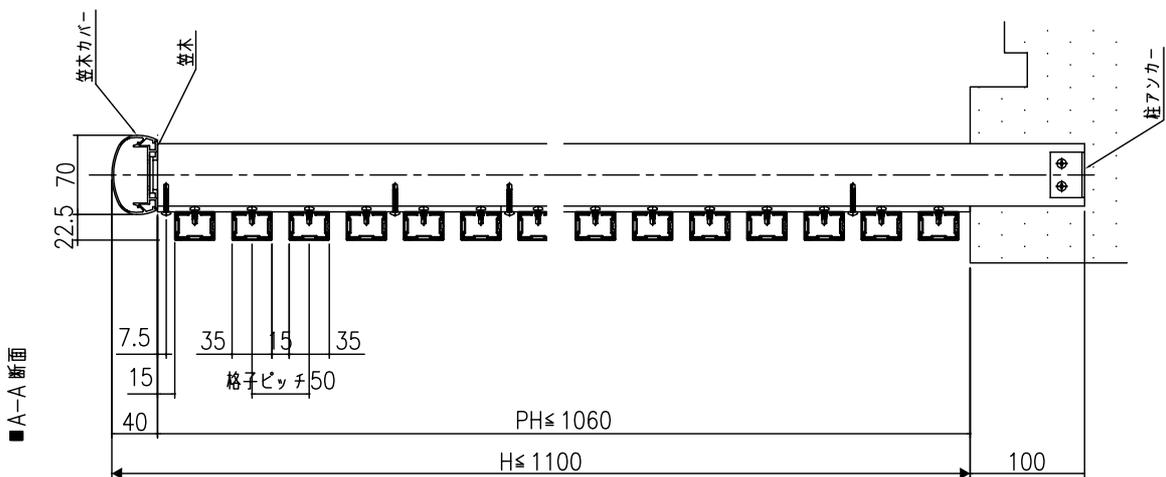
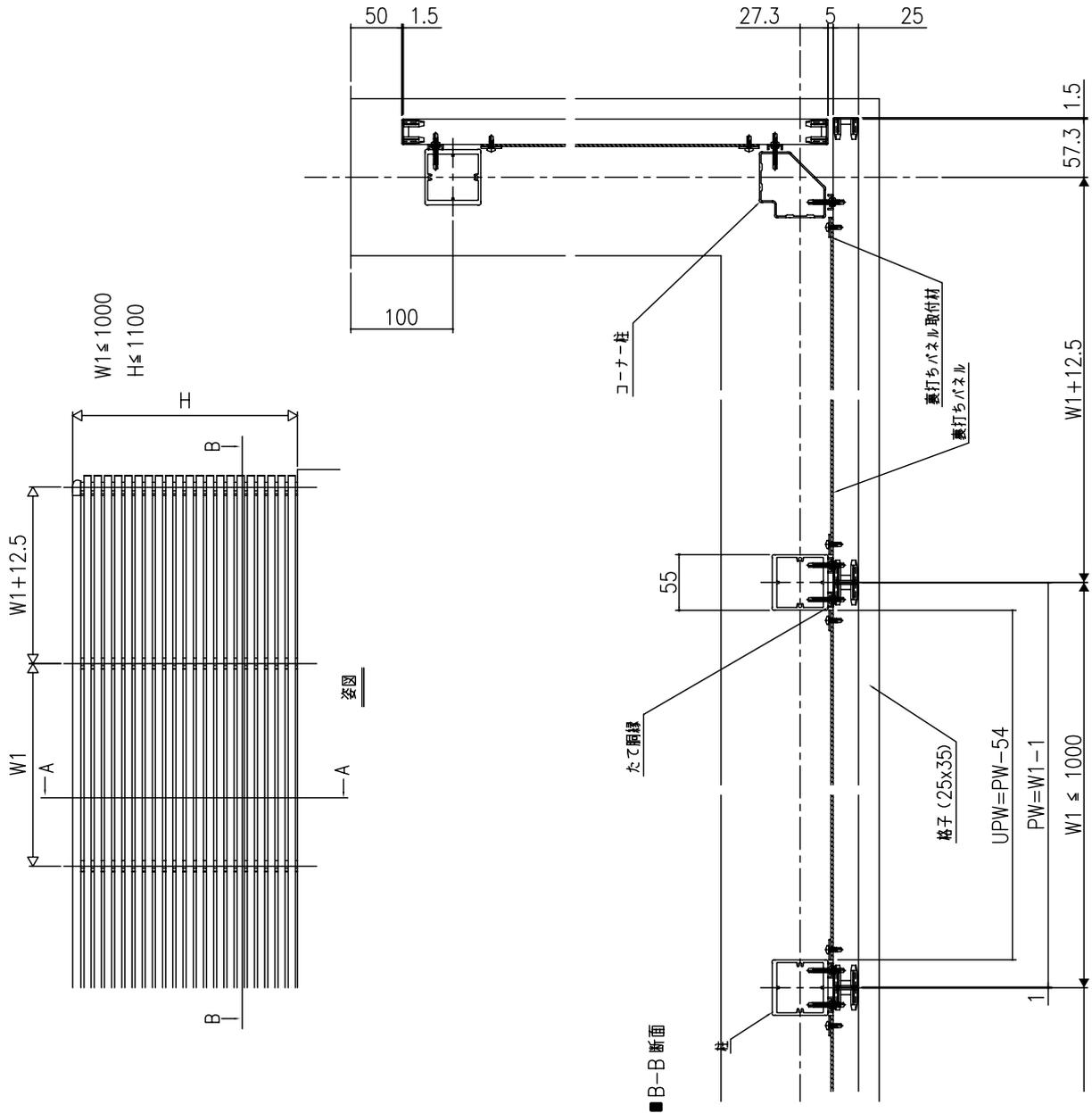
■基本納まり図

よこ格子 デュアルライン納まり (パラペット上納まり)

●A3タイプ 小横格子納まり (見付35)

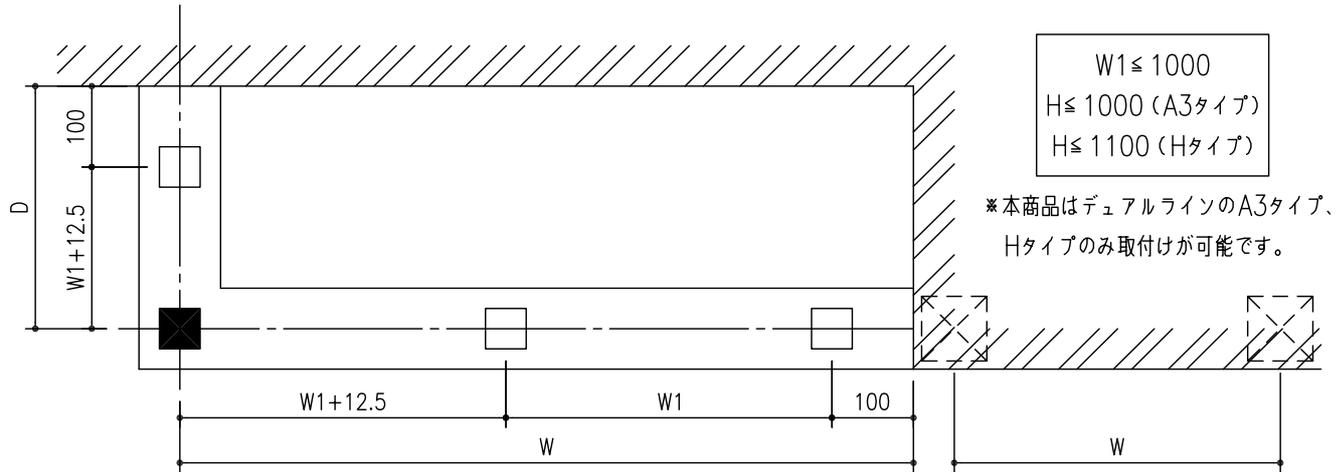


●Hタイプ 小横格子納まり (見付35)

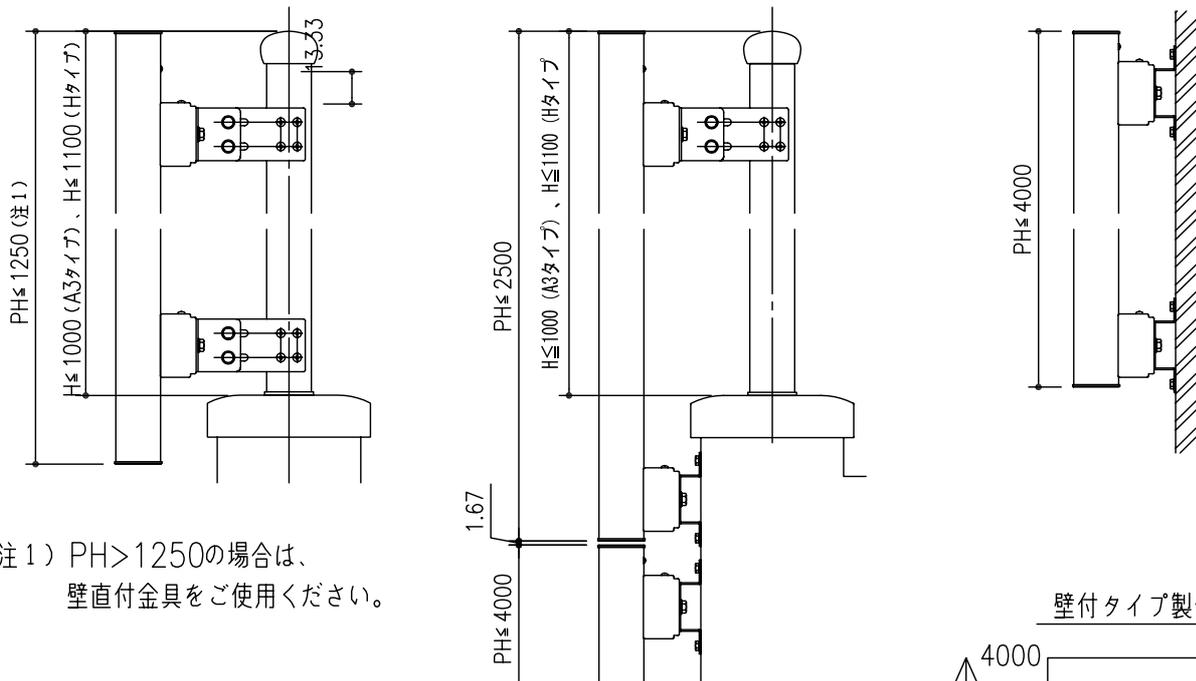
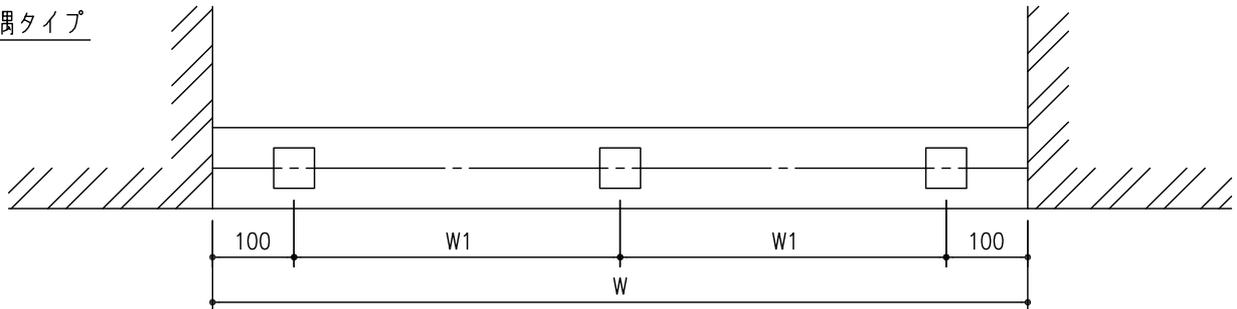


片入隅タイプ

□ 柱55x55 ■ コーナー柱



両入隅タイプ



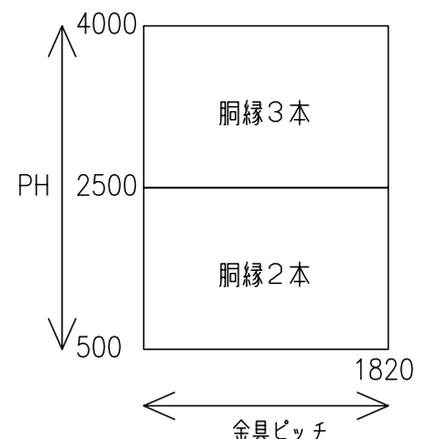
(注1) PH>1250の場合は、
壁直付金具をご使用ください。

格子ピッチP: 格子見付寸法×2 ≤ P < 格子見付寸法+110

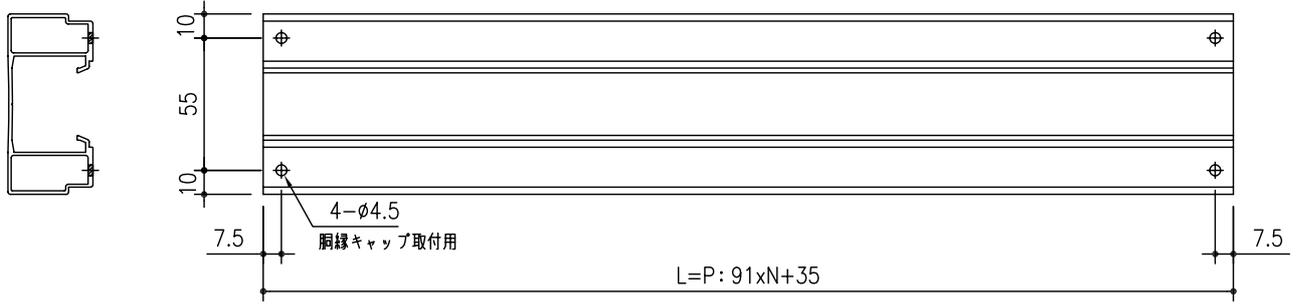
※ パラペットおよび笠木の割付、加工、組立手順は
『デュアルライン 加工・組立・施工説明書』を参照してください。

※ 次ページ以降の組立、取付手順、加工図および各寸法は、
上図および添付納まり図にのって記載しています。

壁付タイプ製作限界表



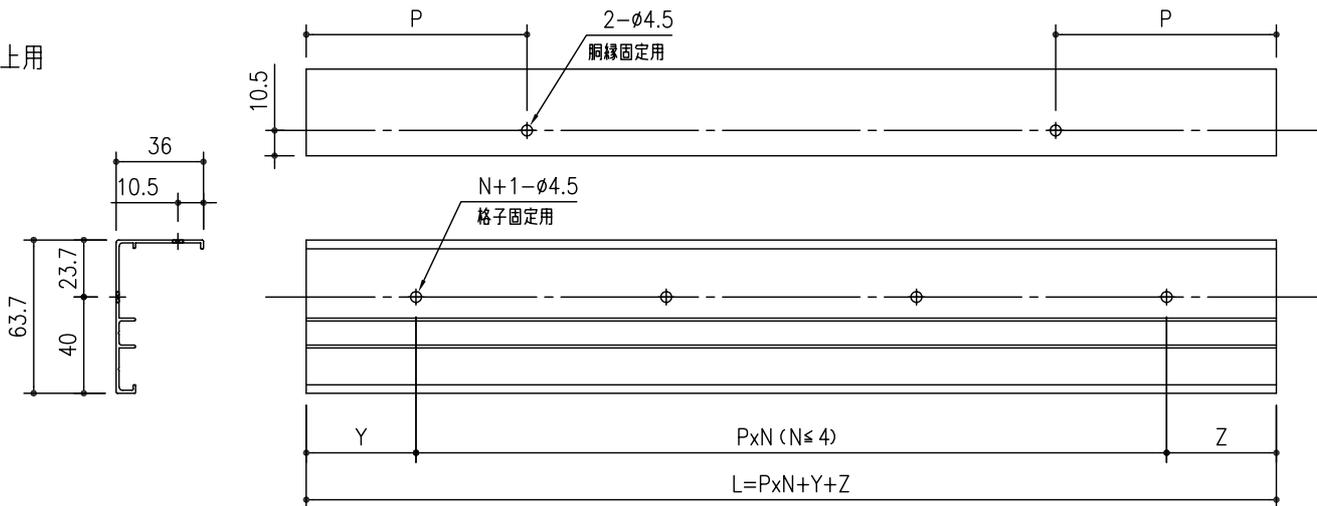
① 胴縁



② 胴縁アタッチ

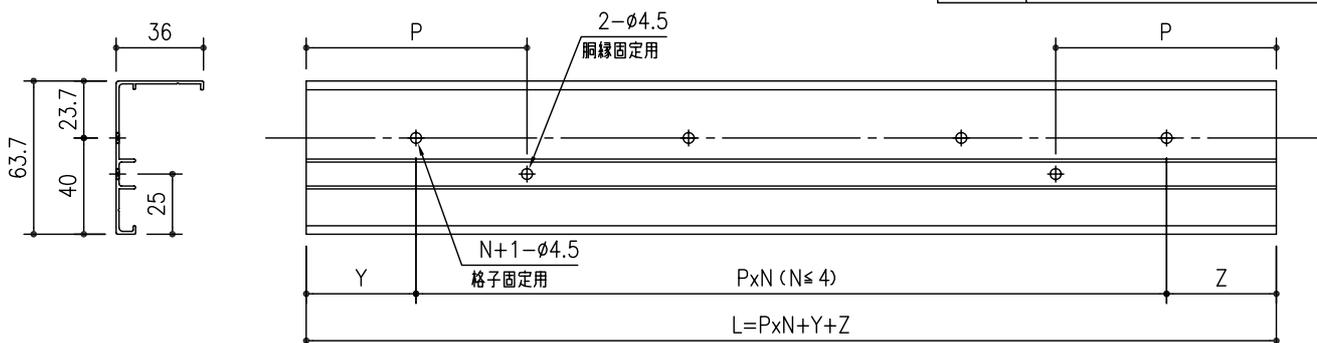
	中間用	端部用	
		外観右側	外観左側
Y	P/2	格子見付寸法/2	P/2
Z	P/2	P/2	格子見付寸法/2
P	格子ピッチ (推奨ピッチ: 91)		

◆ 上用



◆ 下用・正面固定用

	中間用	端部用	
		外観右側	外観左側
Y	P/2	格子見付寸法/2	P/2
Z	P/2	P/2	格子見付寸法/2
P	格子ピッチ (推奨ピッチ: 91)		



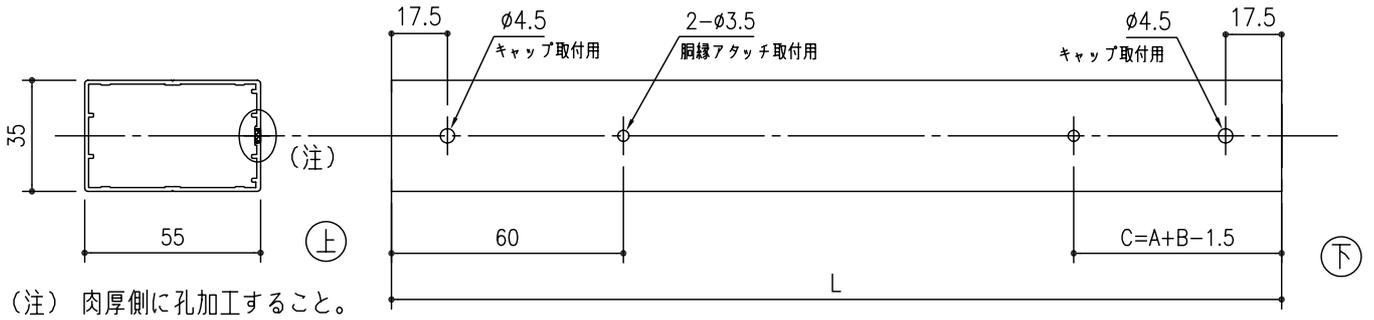
加工図

たて格子 壁付納まり

③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$

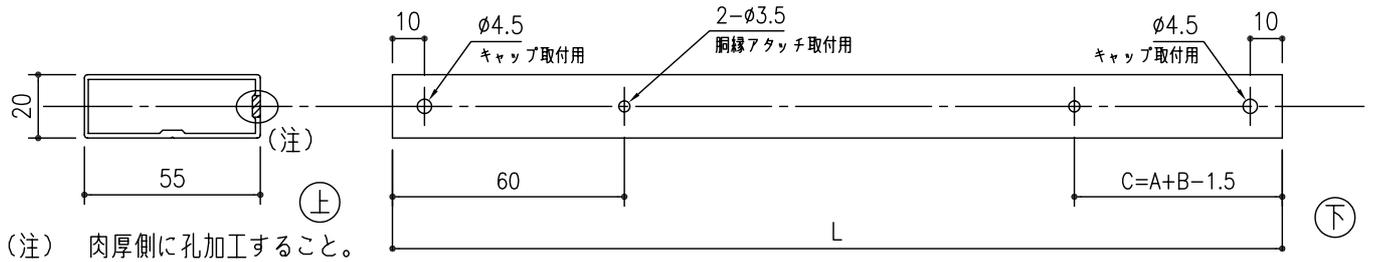
* A, B寸法は納まり図より算出してください。



④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$

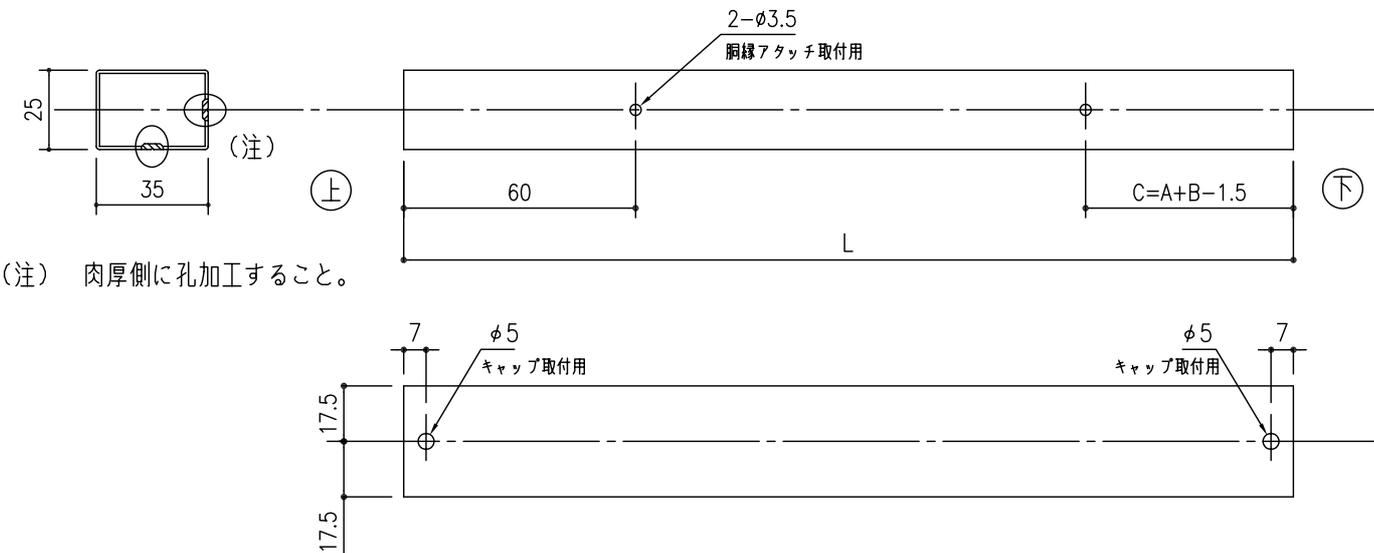
* A, B寸法は納まり図より算出してください。



⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$

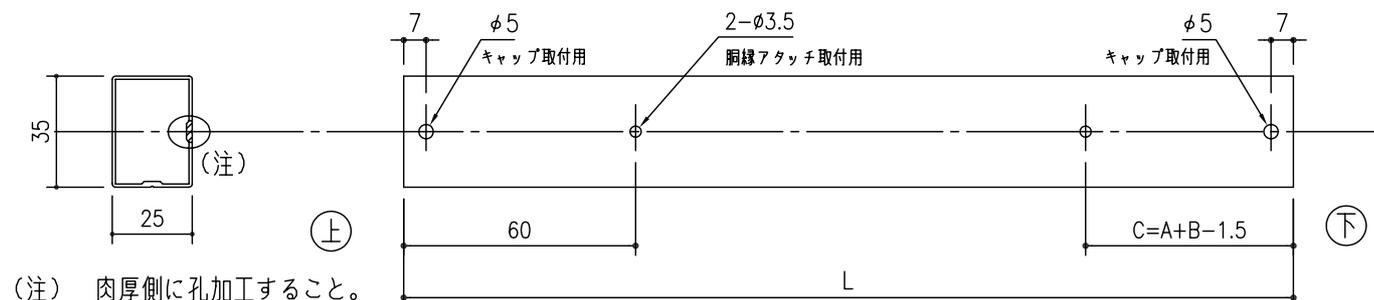
* A, B寸法は納まり図より算出してください。



⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

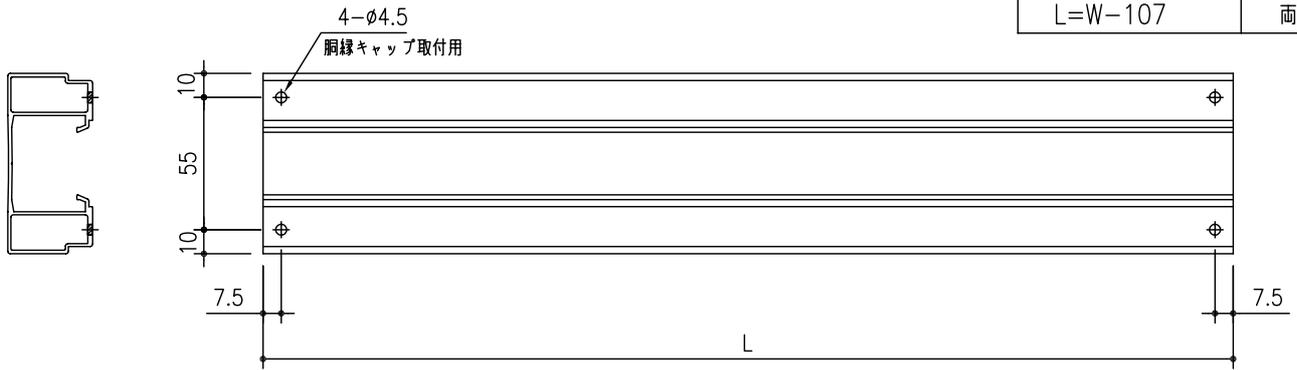
公式 $L=PH-3$

* A, B寸法は納まり図より算出してください。

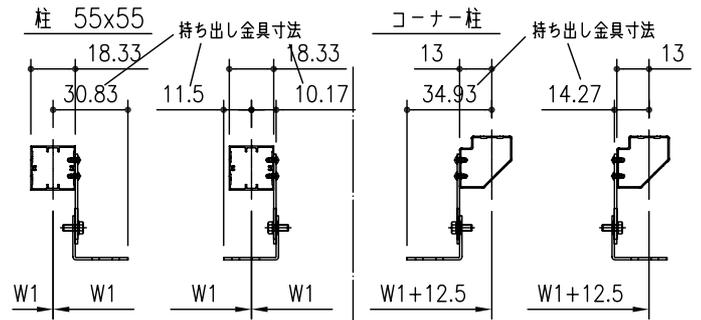
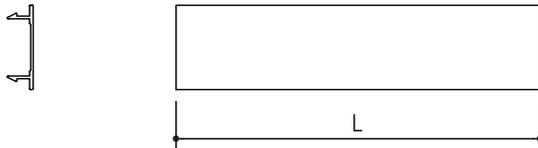


① 胴縁

$L=W+46$	前面
$L=D-30.5$	側面
$L=W-107$	両入隅



② 胴縁カバー



柱 55x55	$L=W1 - (\text{持ち出し金具寸法の合計}) - 1$
コーナー柱	$L=W1+12.5 - (\text{持ち出し金具寸法の合計}) - 1$

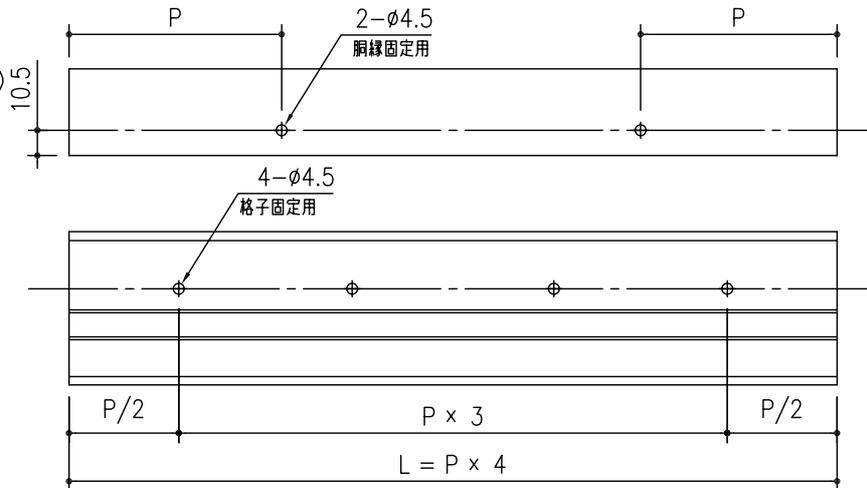
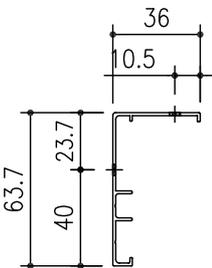
* 現場によって、持ち出し金具寸法を計算してください。

③ 胴縁アタッチ

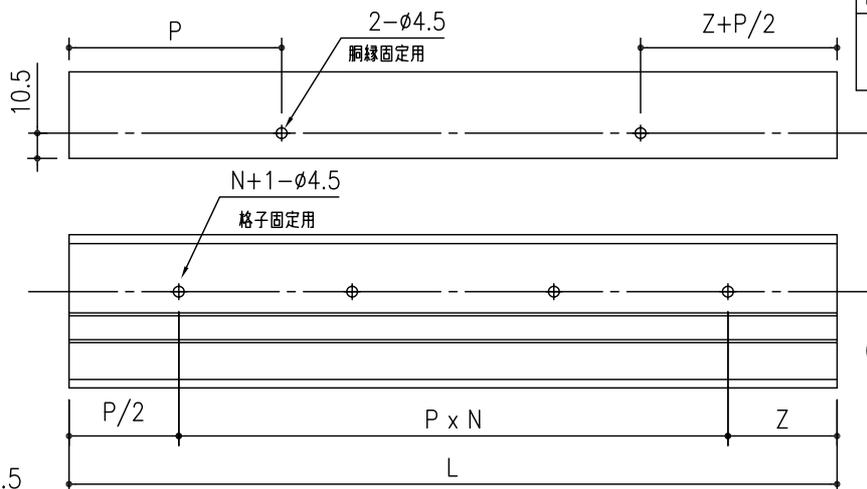
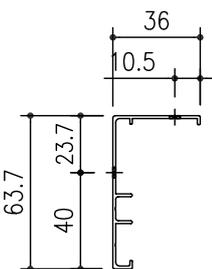
P	格子ピッチ (推奨:91)
---	---------------

◆ 中間部

(格子4本1ユニット)



◆ 端部



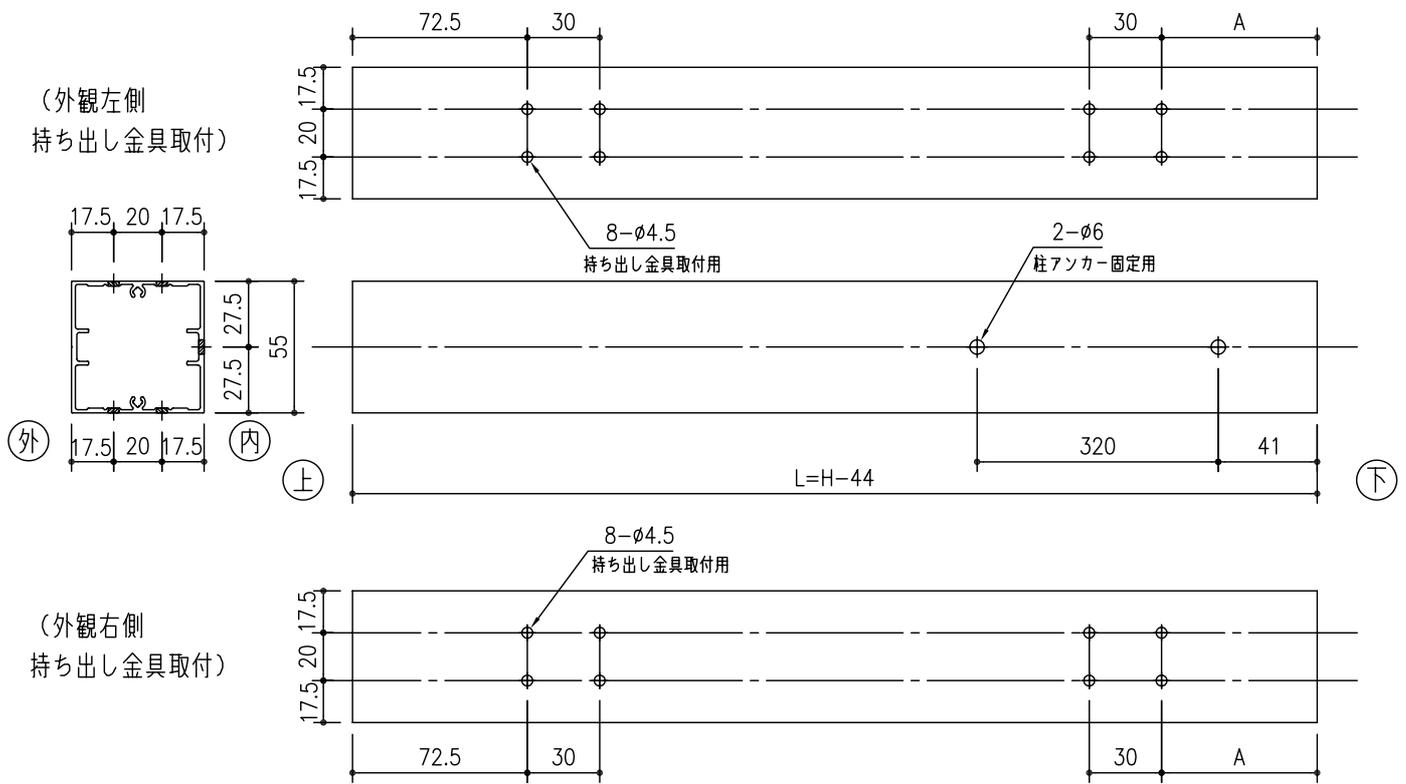
P	格子ピッチ (推奨:91)
$L = \text{胴縁長さ} - \text{胴縁アタッチ中間用長さ} \times \text{必要数}$	
$Z = L - (P \times N + P/2)$	
$\text{格子見付寸法} / 2 \leq Z \leq P/2$	

端部

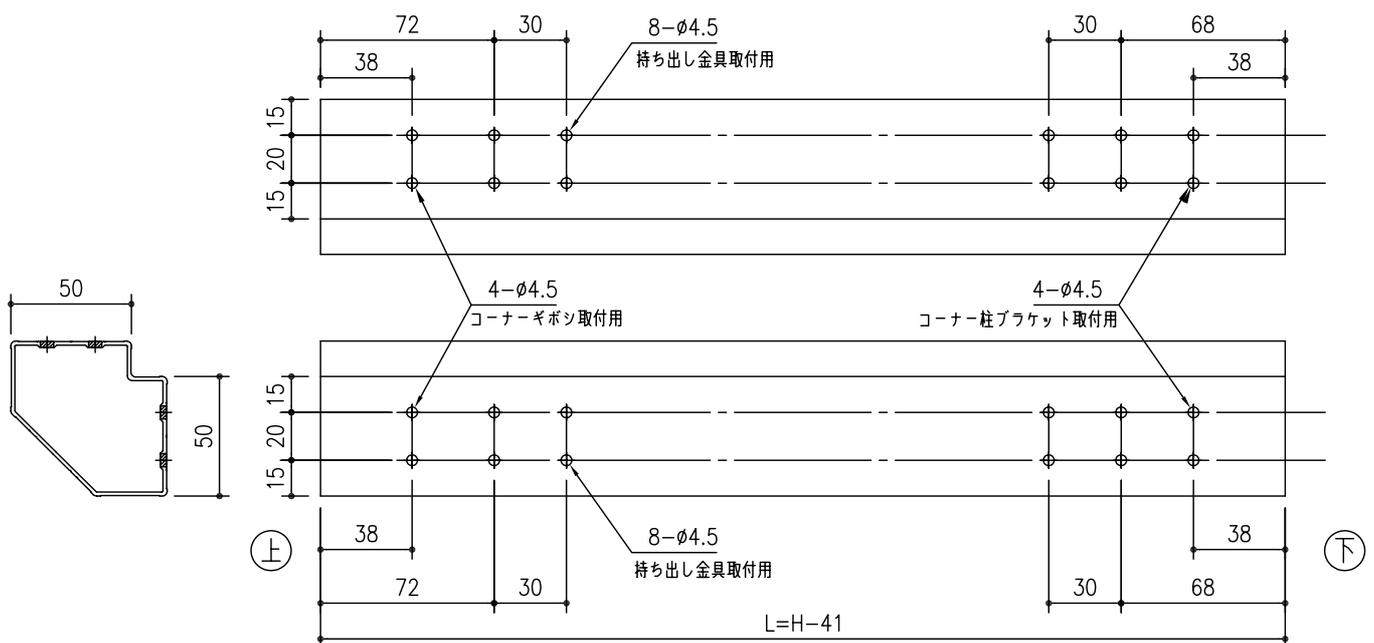
① 柱 55x55

コーナー柱あり	A=64.5
コーナー柱なし	A=22.5

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。



② コーナー柱

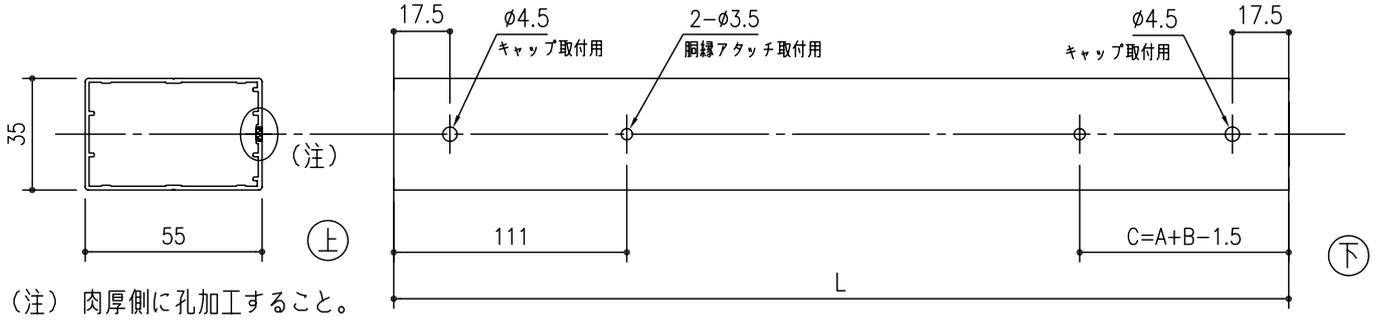


加工図 (A3タイプ 木造納まり) ※ 壁付の場合は、壁付納まりの加工図を参照してください。 たて格子 デュアルライン納まり

③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$

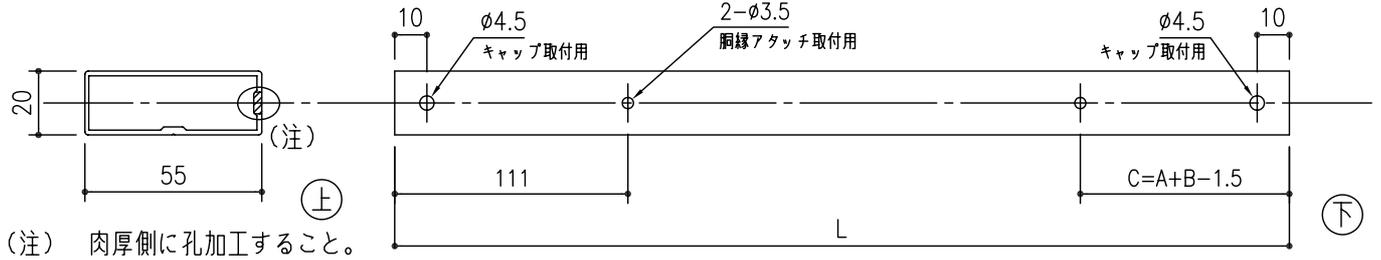
※ A、B寸法は納まり図より算出してください。



④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$

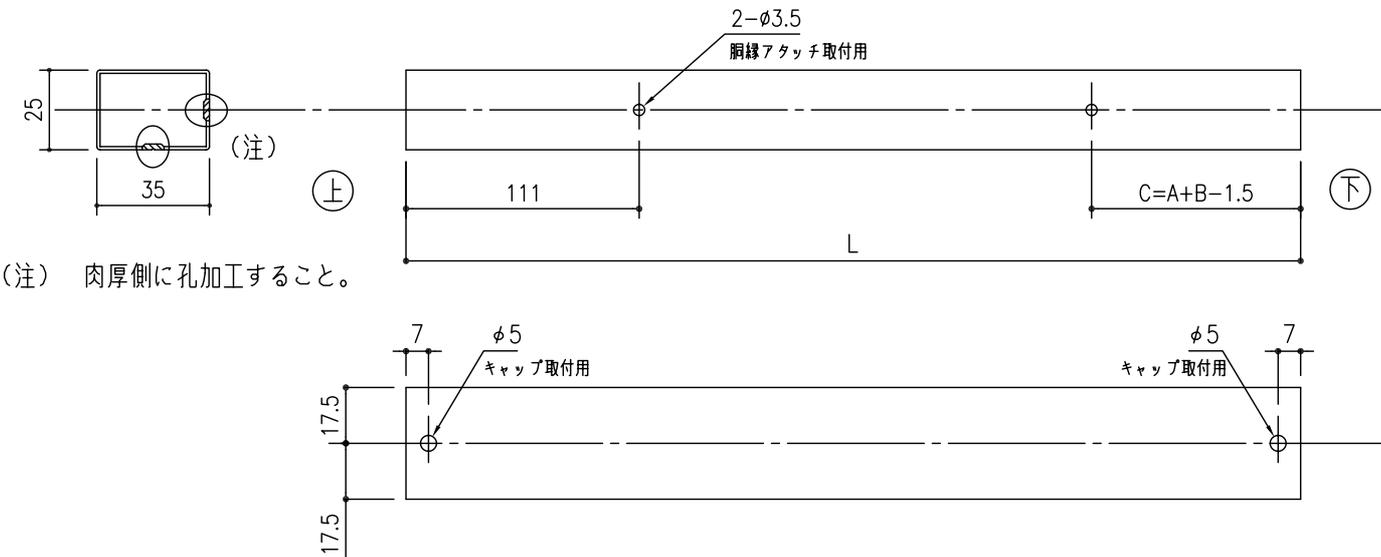
※ A、B寸法は納まり図より算出してください。



⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$

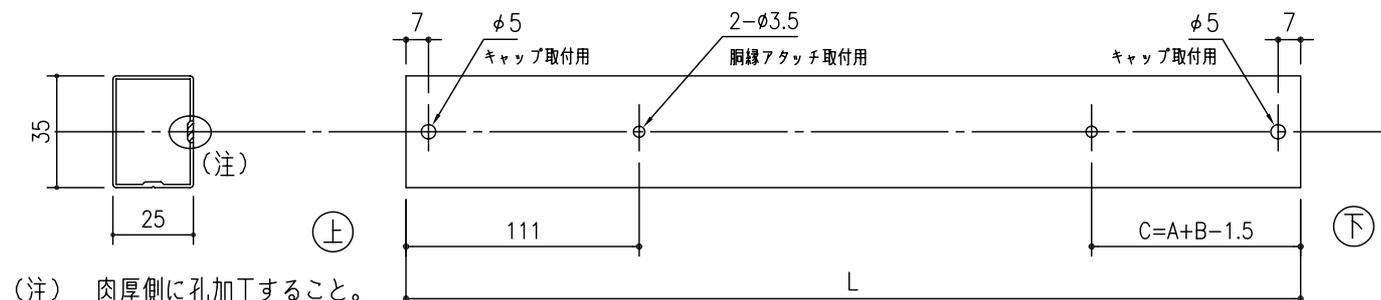
※ A、B寸法は納まり図より算出してください。



⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

公式 $L=PH-3$

※ A、B寸法は納まり図より算出してください。



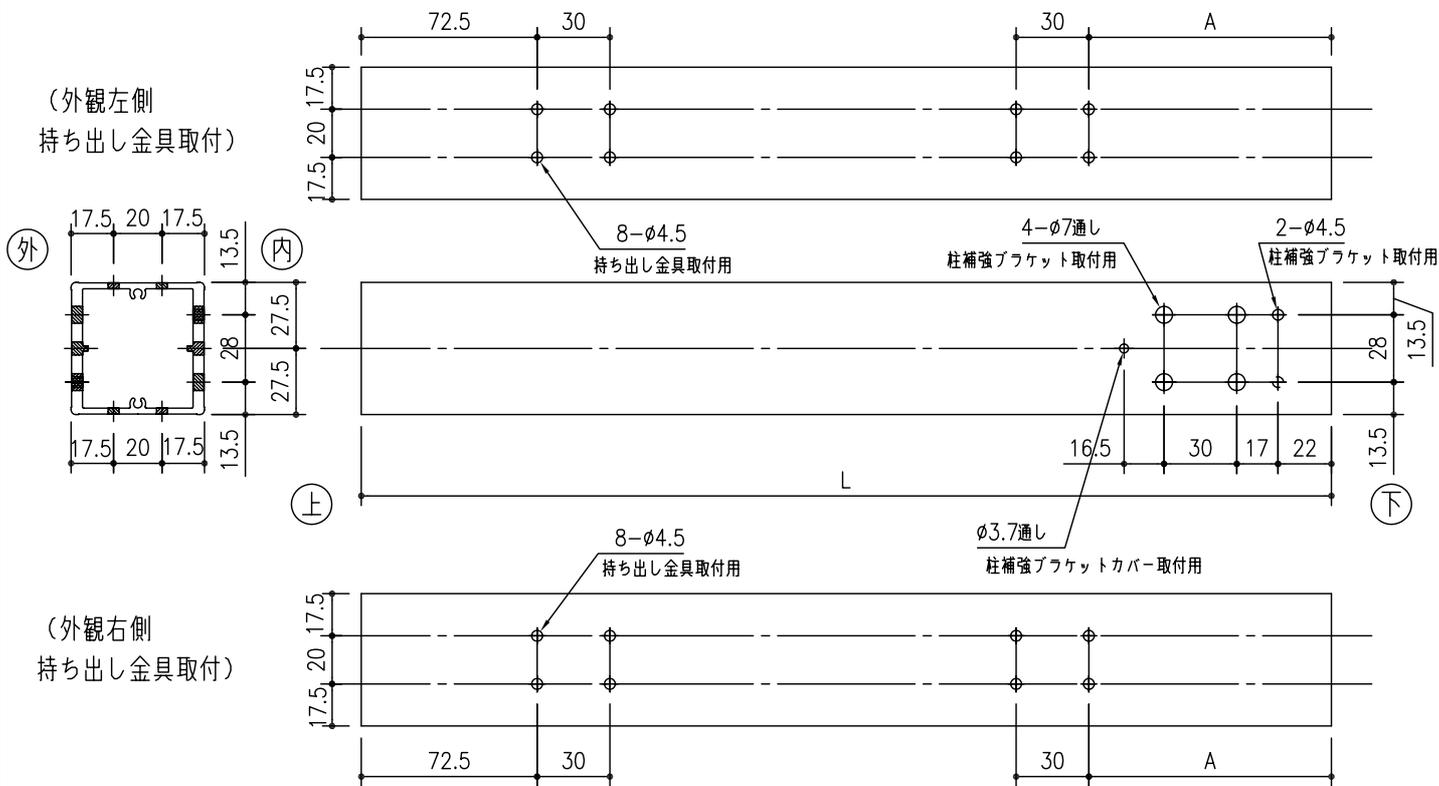
加工図 (A3タイプ RC造、鉄骨造納まり)

たて格子 デュアルライン納まり

① 柱 55x55

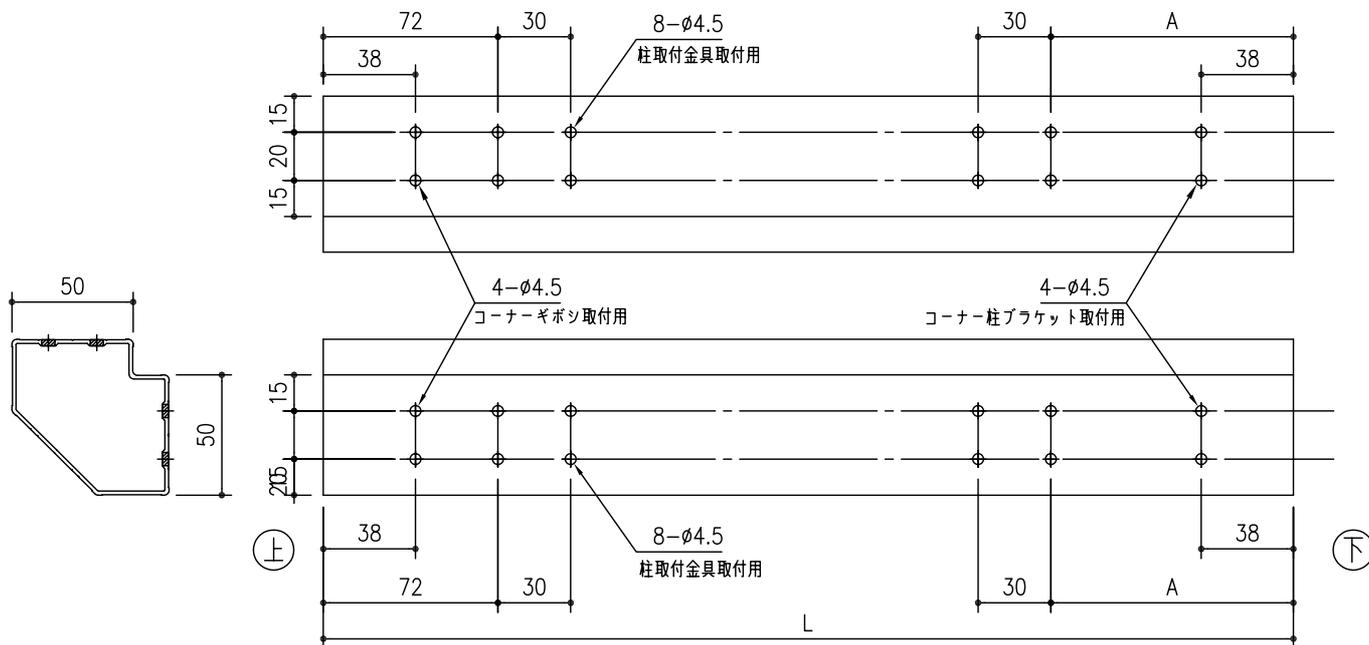
※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。

コーナー柱 あり	平型バラベット	L=H-40.5	A=134.5
	片流れバラベット	L=H-44	A=131
コーナー柱 なし	平型バラベット	L=H-40.5	A=26
	片流れバラベット	L=H-44	A=22.5



② コーナー柱

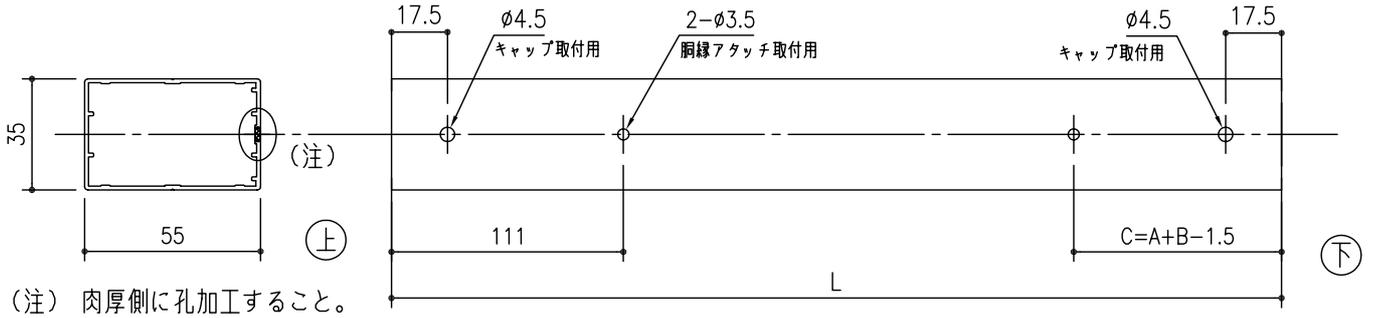
平型バラベット	L=H-41	A=135
片流れバラベット	L=H-44	A=131.5



③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$

* A、B寸法は納まり図より算出してください。

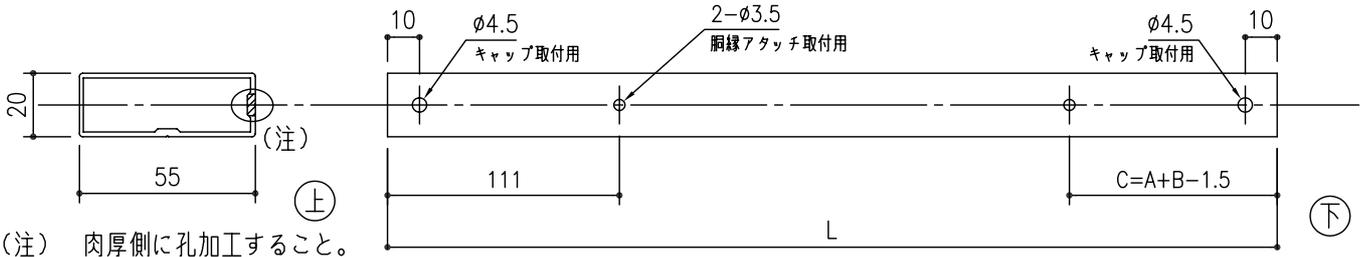


(注) 肉厚側に孔加工すること。

④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$

* A、B寸法は納まり図より算出してください。

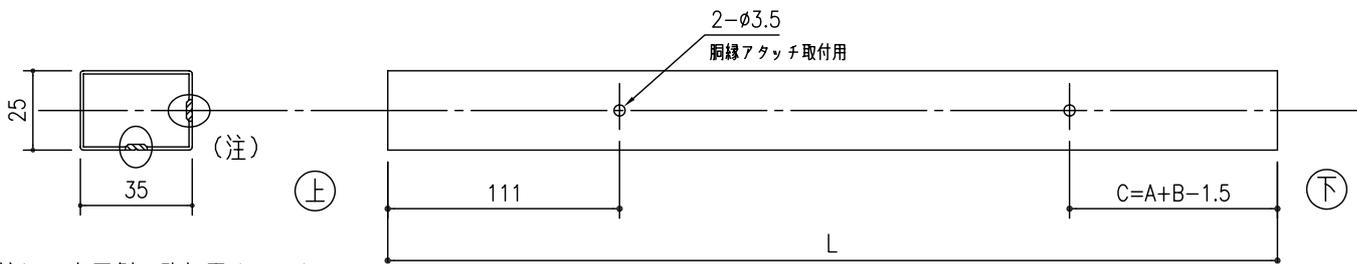


(注) 肉厚側に孔加工すること。

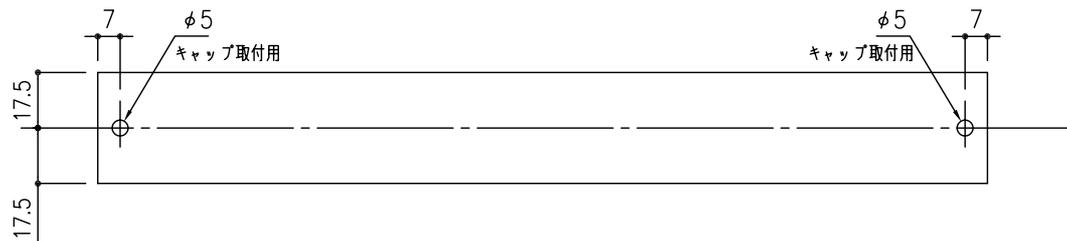
⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$

* A、B寸法は納まり図より算出してください。



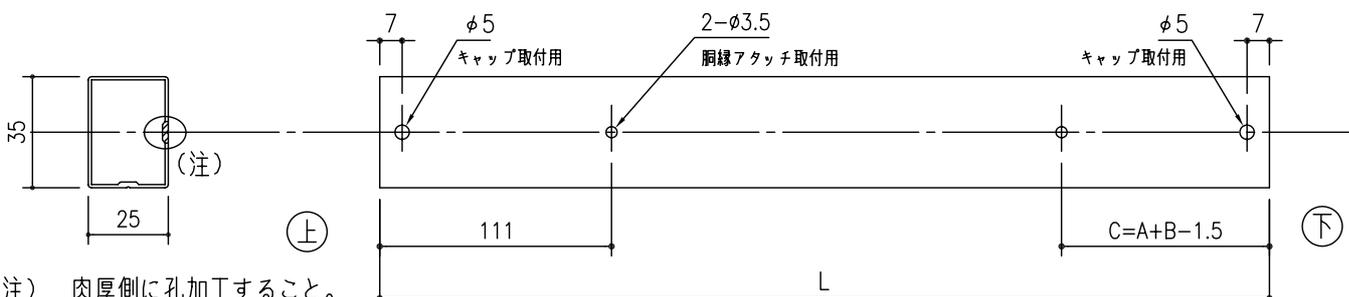
(注) 肉厚側に孔加工すること。



⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

公式 $L=PH-3$

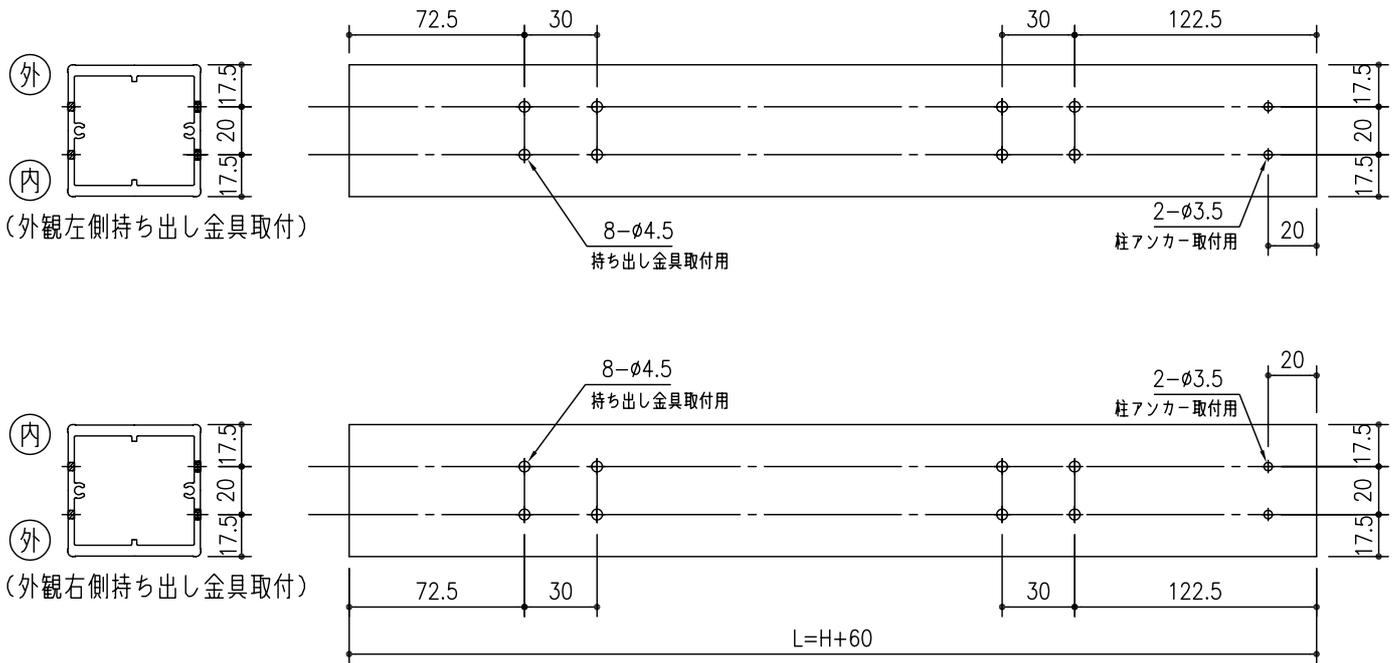
* A、B寸法は納まり図より算出してください。



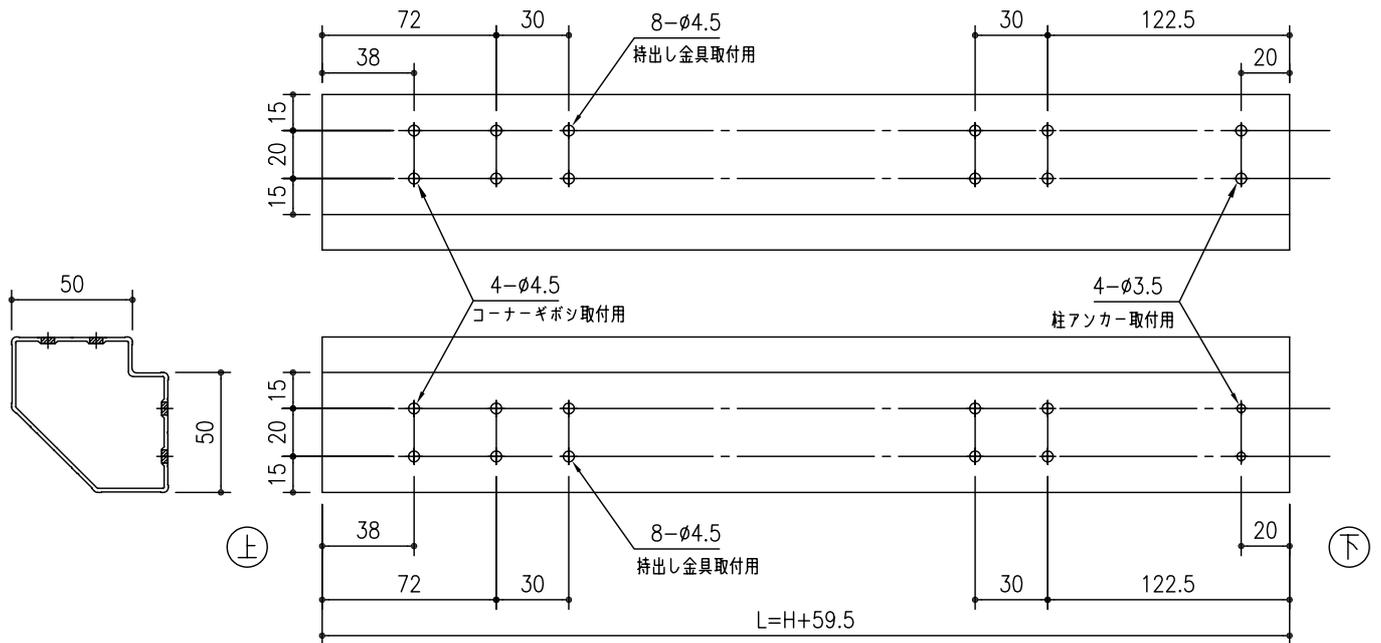
(注) 肉厚側に孔加工すること。

① 柱 55x55 (柱埋め込み100の場合)

※ 柱取付金具を取付ける側のみ加工してください。



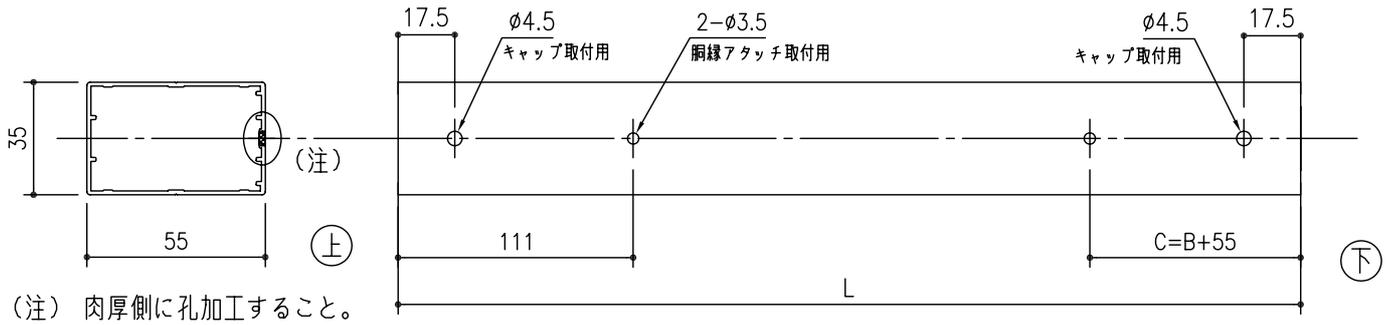
② コーナー柱 (柱埋め込み100の場合)



③ たて格子 (35X55たて格子)

公式 $L=PH-3$

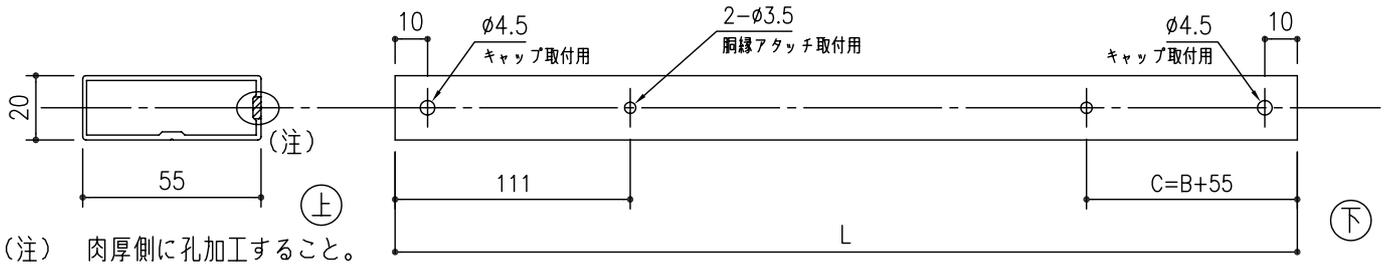
* A, B寸法は納まり図より算出してください。



④ 格子 (20X55格子)

公式 $L=PH-3$

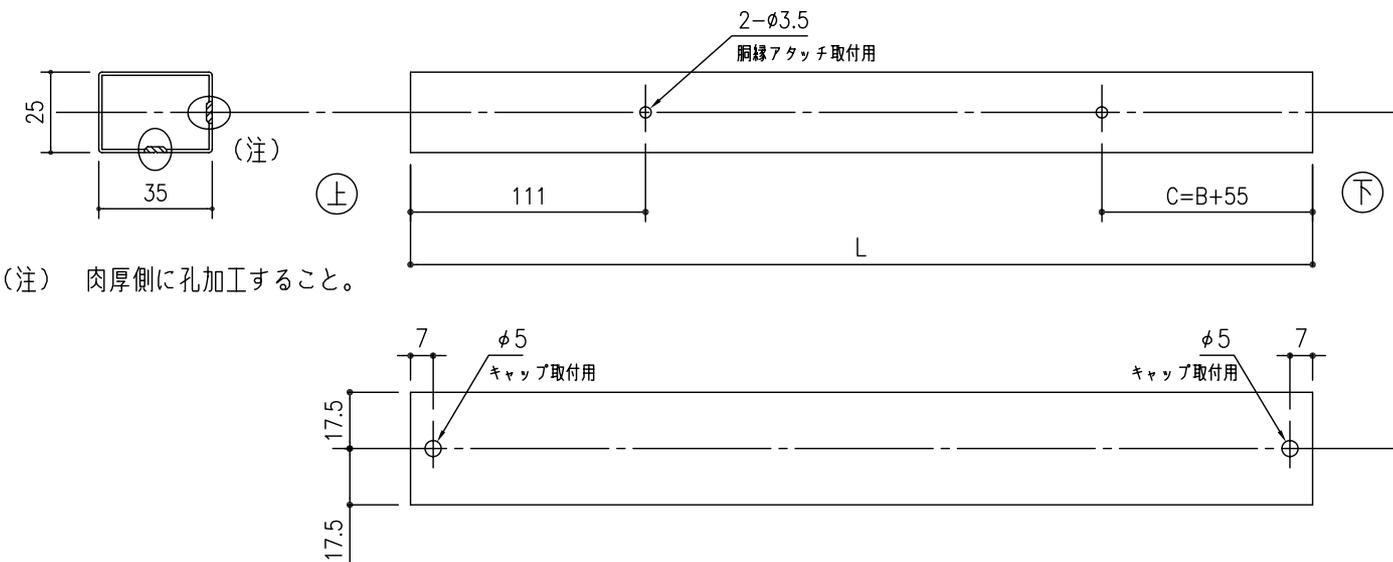
* A, B寸法は納まり図より算出してください。



⑤ 格子 (25X35格子 見付25)

公式 $L=PH-3$

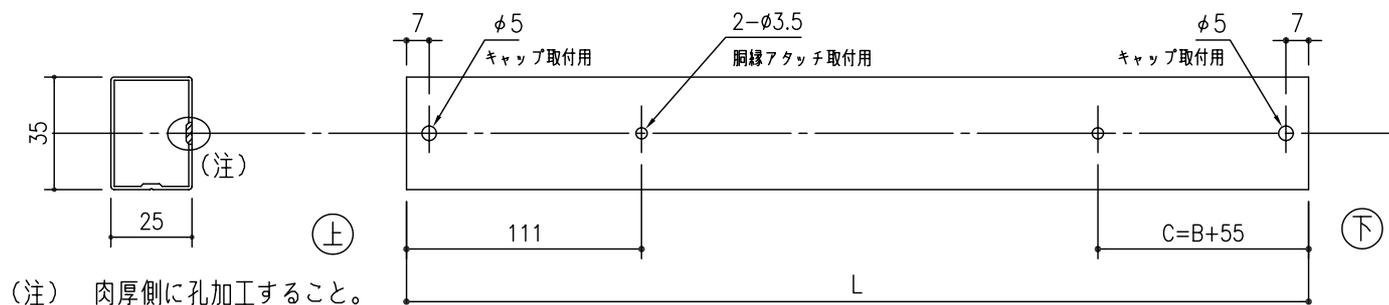
* A, B寸法は納まり図より算出してください。



⑤ 格子 (25X35格子 見付35)

公式 $L=PH-3$

* A, B寸法は納まり図より算出してください。



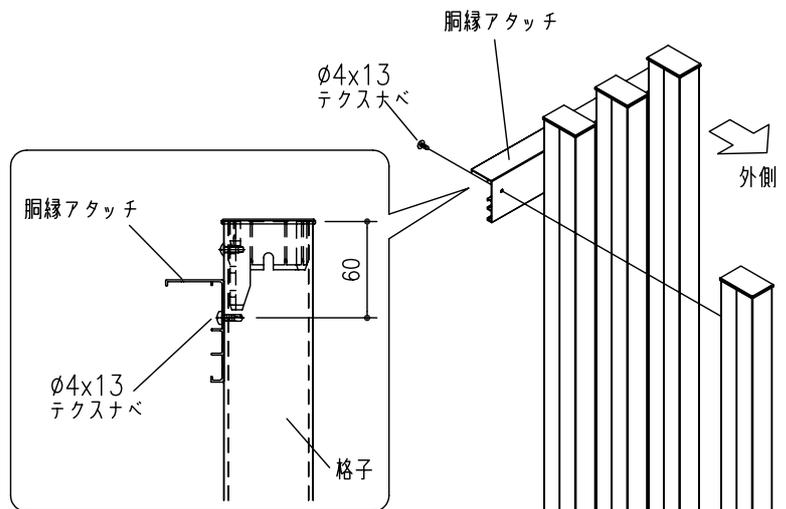
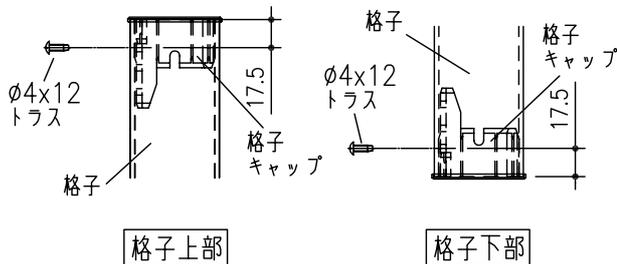
組立手順 1 格子ユニットの組立

たて格子 壁付納まり

① 格子にキャップをφ4×12トラスで固定してください。

お願い

胴縁アタッチ2本・格子
(格子1本につき格子キャップ2ケ)
で1ユニットとなります。

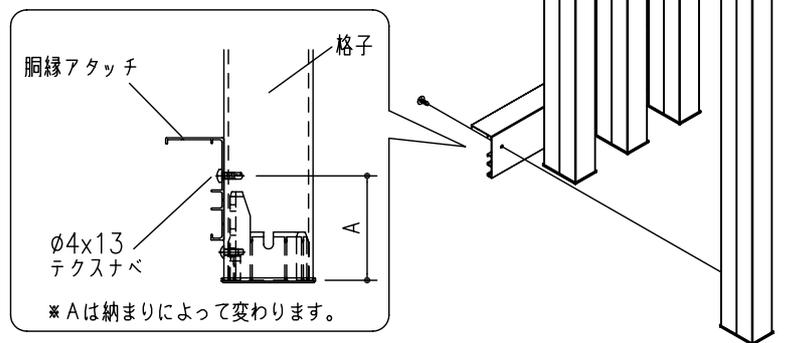
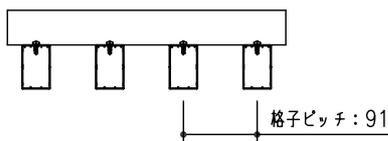


② 胴縁アタッチに、格子を取付けてください。

お願い

ビスが必ず右図の位置となるように
組立ててください。
※ビス位置が違うと格子ユニットが組立てられ
ない場合があります。

● 35 x 55 格子



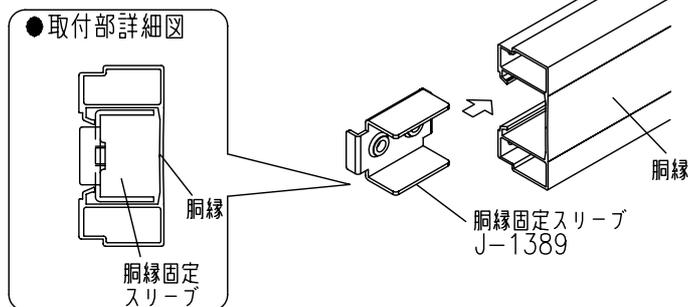
組立手順 2 胴縁の組立

たて格子 壁付納まり

① 胴縁固定スリーブを胴縁の端部より差し込んでください。

② 胴縁キャップを胴縁の両端部に取付けてください。

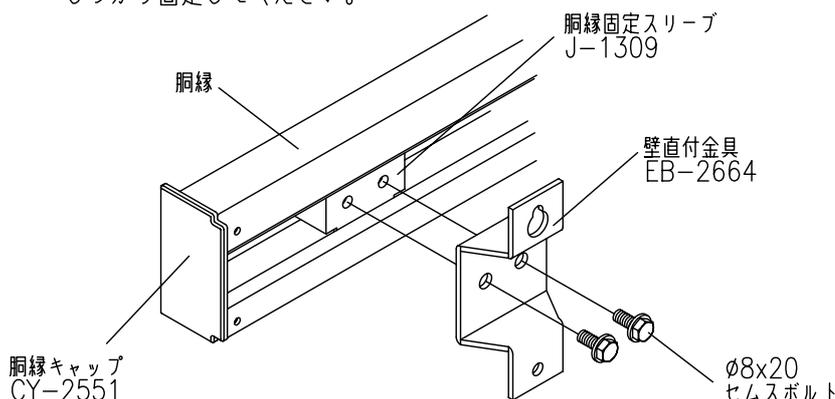
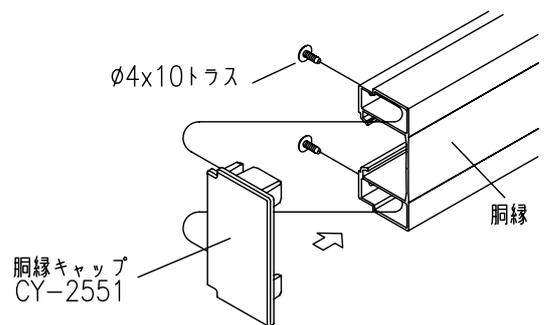
● 取付部詳細図



お願い

必ず、先に胴縁キャップを取付けて
ください。
※胴縁を取付けた後は、キャップを取付
ることができません。

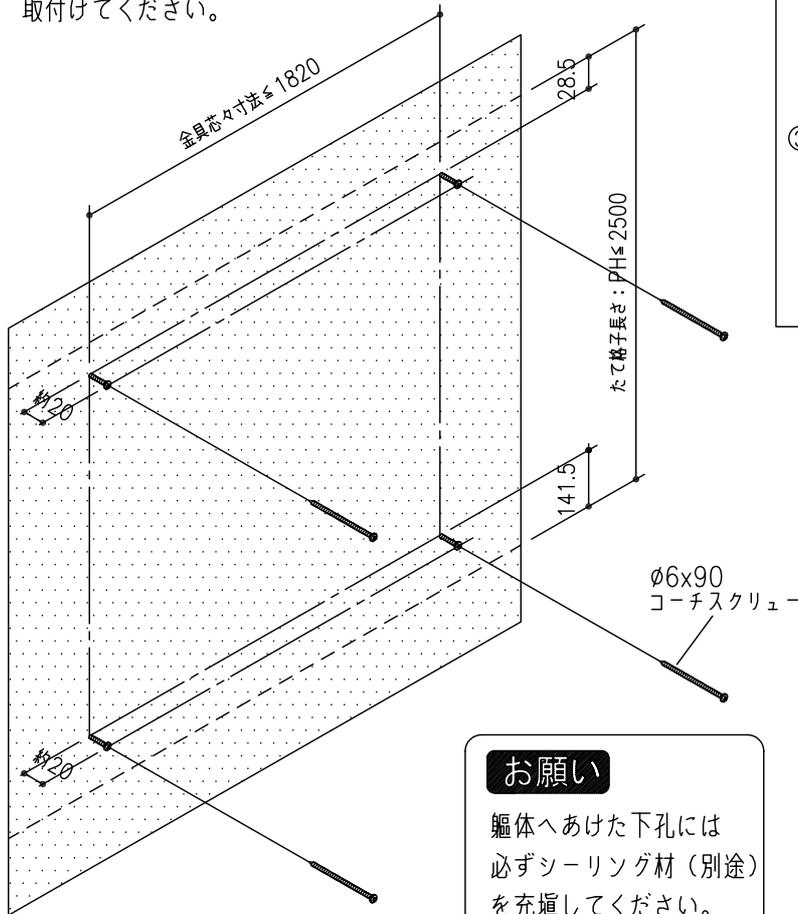
③ 胴縁固定スリーブを壁直付金具の位置までスライドさせ、
φ8×20セムスボルトで胴縁固定スリーブと壁直付金具を
しっかり固定してください。



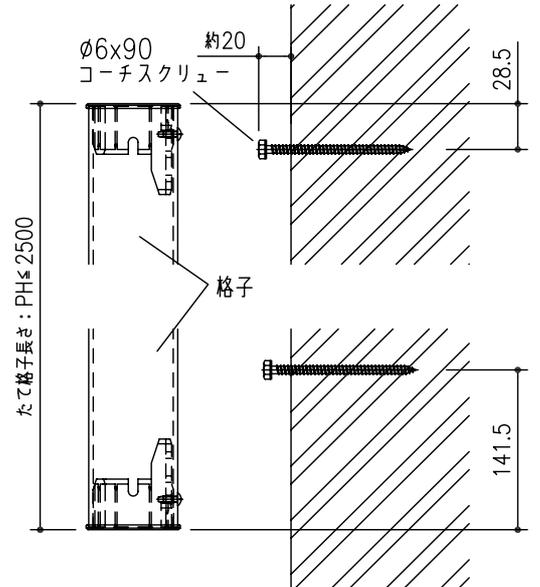
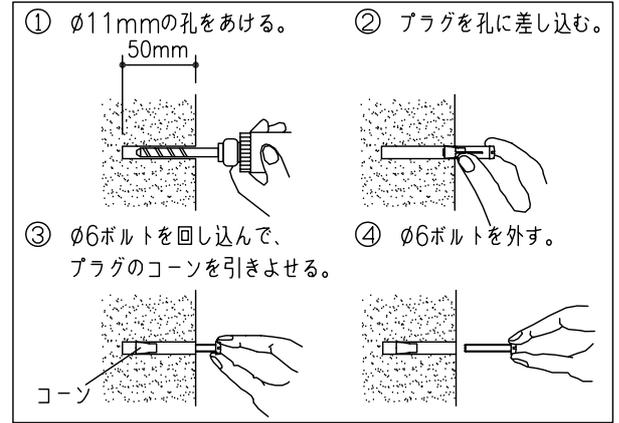
組立手順 ③ 胴縁の取付

たて格子 壁付納まり

- ① 納まり図を参照し、寸法と位置を確認してください。
- ② 壁直付金具上端のコーチスクリューの位置に、 $\phi 6 \times 90$ コーチスクリューを約20mm残して取付けてください。

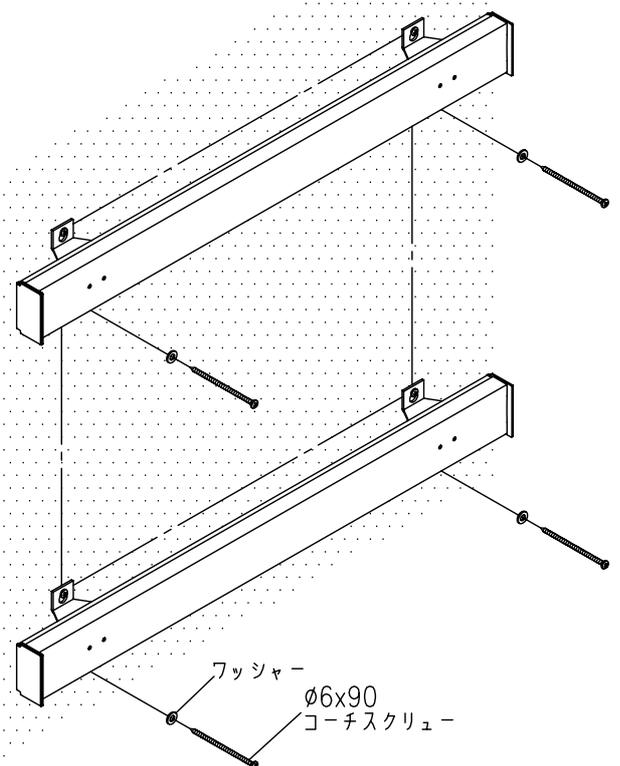
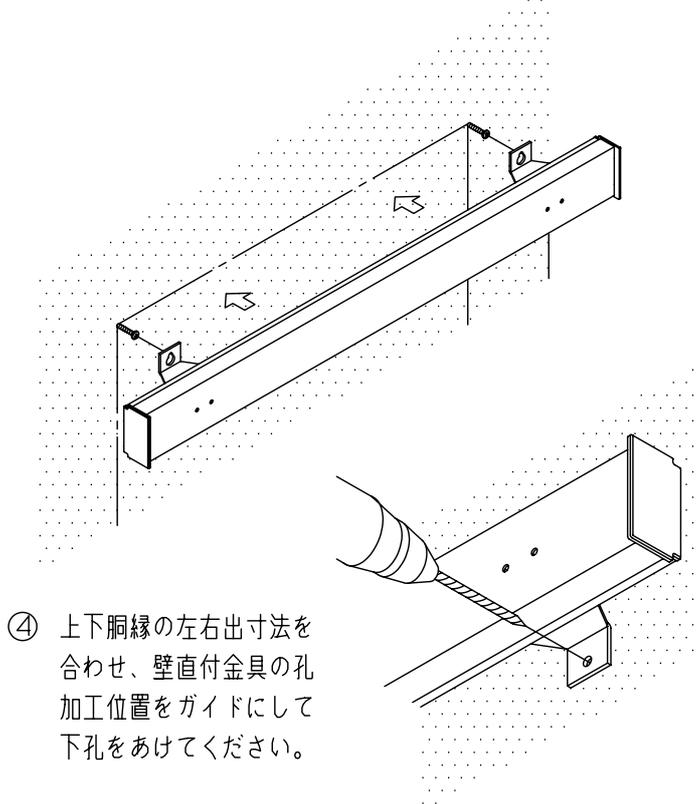


■ 躯体がRC造の場合、プラグボルトをご使用ください。



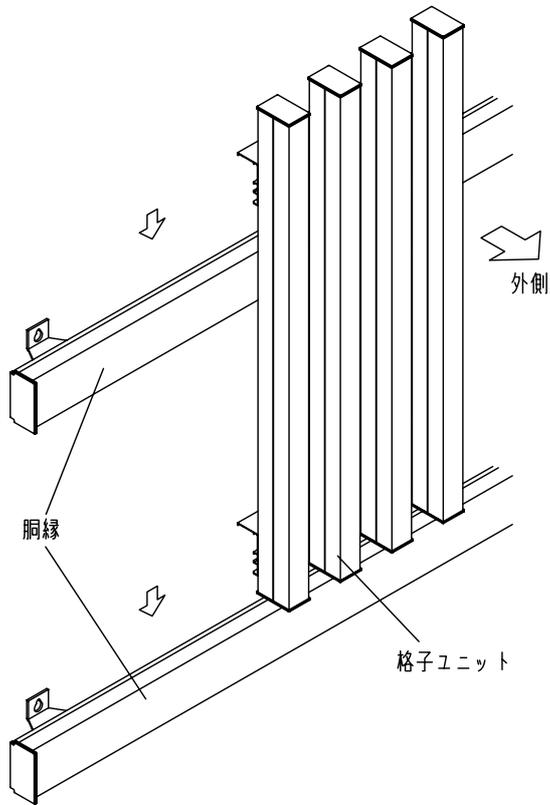
- ③ ②の胴縁に取付けた壁直付金具を、②で取付けたコーチスクリューに引っかけてください。

- ⑤ 残りのコーチスクリューを固定してください。

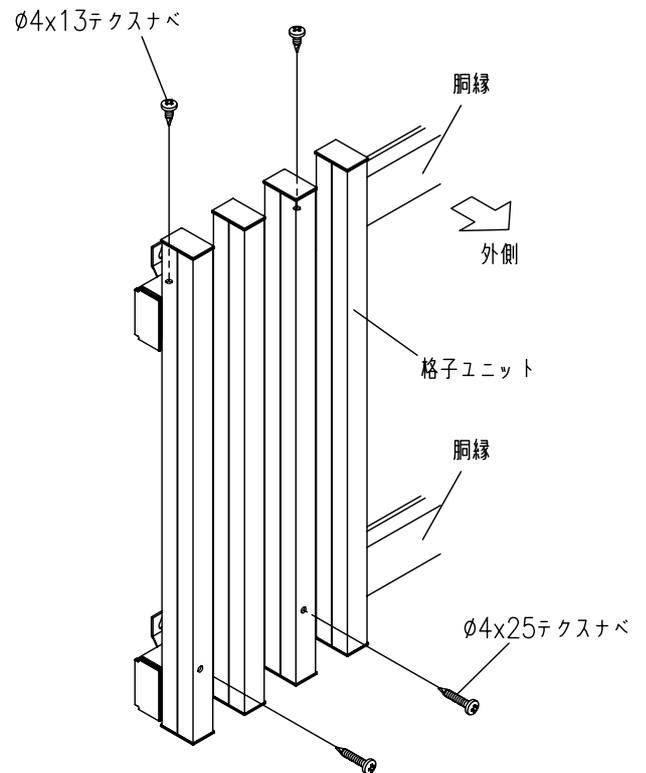


上面からビス止め

① 胴縁に格子ユニットをのせてください。

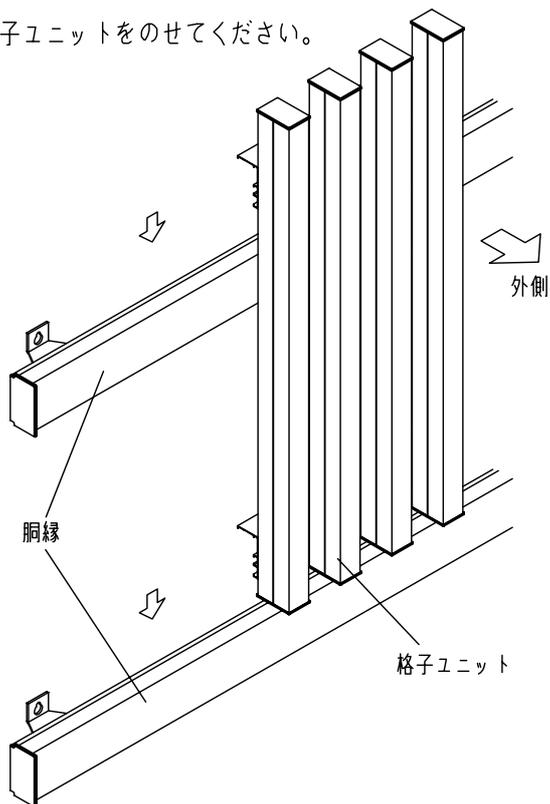


② 格子ユニットを上部は $\phi 4 \times 13$ テクスナベで、下部は $\phi 4 \times 25$ テクスナベで固定してください。

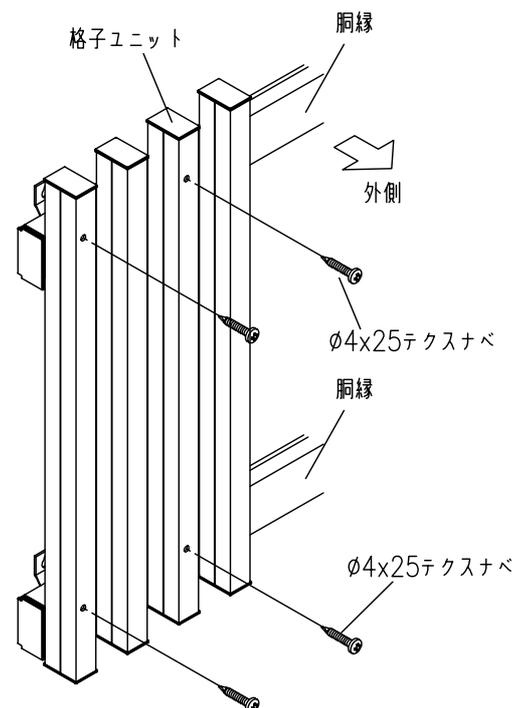


上部にスペースがない場合等、正面からビス止め

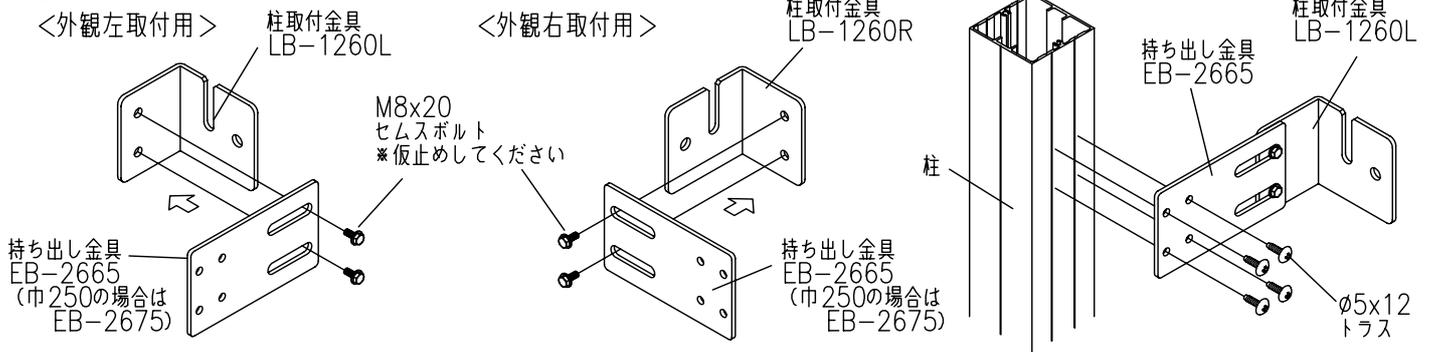
① 胴縁に格子ユニットをのせてください。



② 格子ユニットを $\phi 4 \times 25$ テクスナベで固定してください。

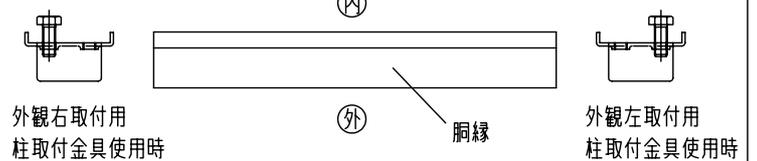


① 持ち出し金具を組立てて、柱に取付けてください。



② 胴縁固定スリーブの片側の孔にセムスボルトを仮止めしてください。

※外観左取付用に取付けの場合は外観右側に、
外観右取付用に取付けの場合は外観左側に
セムスボルトがくる向きで差し入れてください。

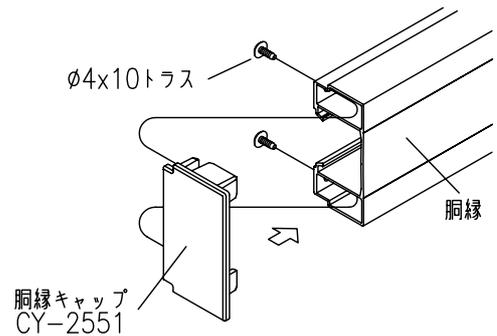
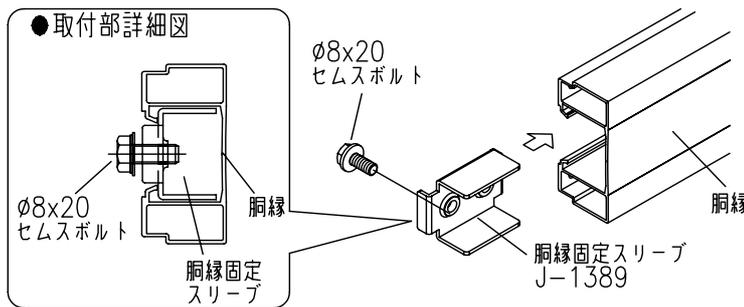


③ 胴縁固定スリーブを胴縁の端部より差し込み、
柱取付金具の位置までスライドさせてください。

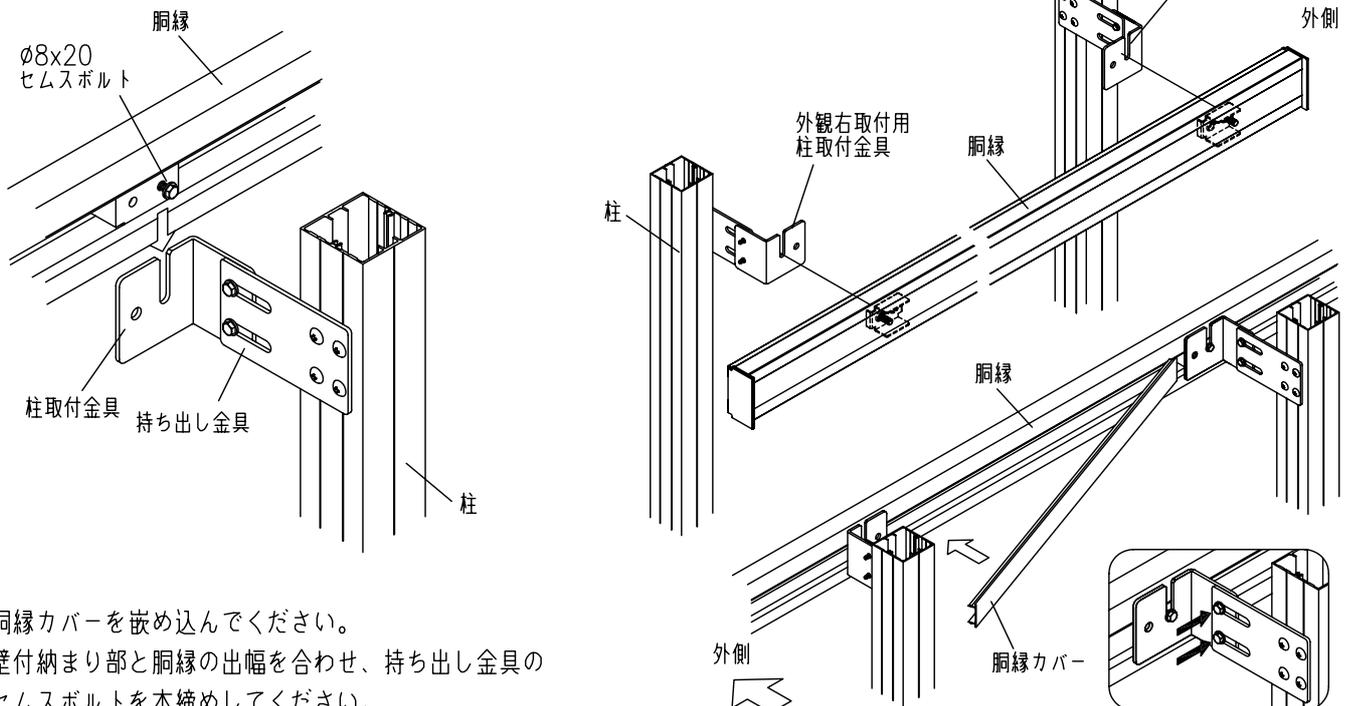
④ 胴縁キャップを胴縁の両端部に取付けてください。

ポイント 仮止めしたセムスボルトは、胴縁固定スリーブをスライドさせるときの取っ手として使用すると便利です。

お願い 必ず、先に胴縁キャップを取付けてください。
※胴縁を取付けた後は、キャップを取付けることができません。



⑤ 仮止めしたセムスボルトを柱取付金具の切欠きに差し込んで、
上下胴縁の左右出幅を合わせてください。



⑥ 胴縁カバーを嵌め込んでください。

⑦ 壁付納まり部と胴縁の出幅を合わせ、持ち出し金具の
セムスボルトを本締めしてください。

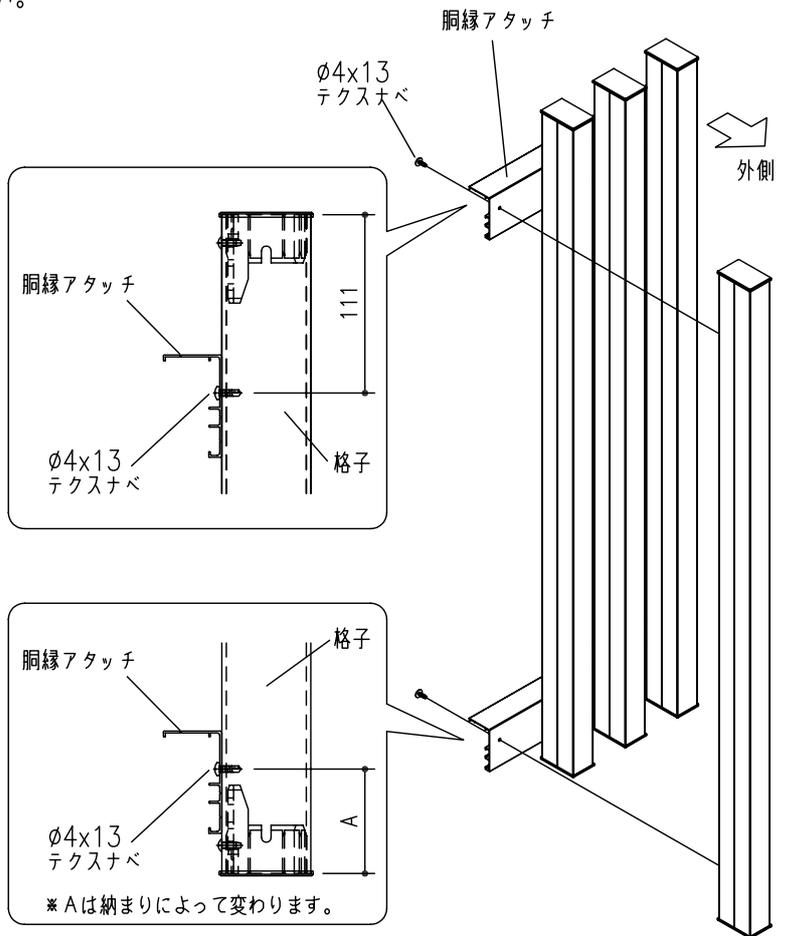
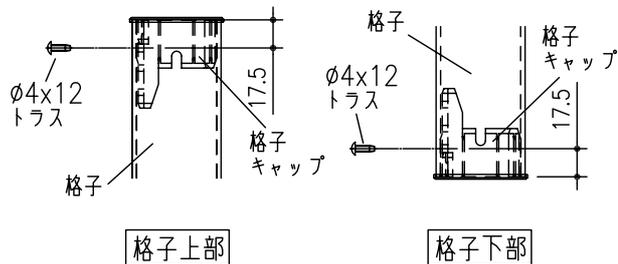
組立手順 ② 格子ユニットの組立

たて格子 デュアルライン納まり

① 格子にキャップをφ4×12トラスビスで固定してください。

お願い

胴縁アタッチ2本・格子
(格子1本につき格子キャップ2ヶ)
で1ユニットとなります。

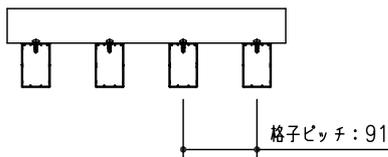


② 胴縁アタッチに、格子を取付けてください。

お願い

ビスが必ず右図の位置となるように
組立ててください。
※ビス位置が違くと格子ユニットが組立てられ
ない場合があります。

● 35 x 55 格子

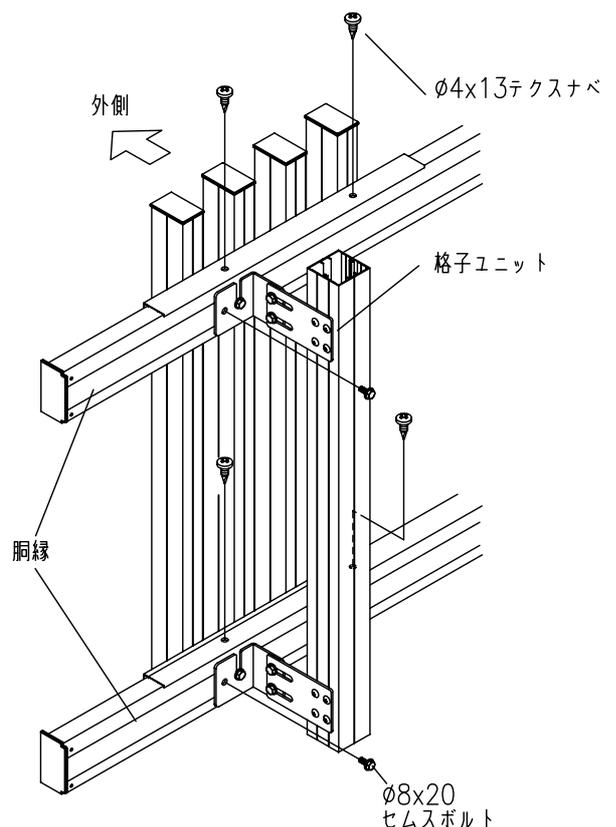
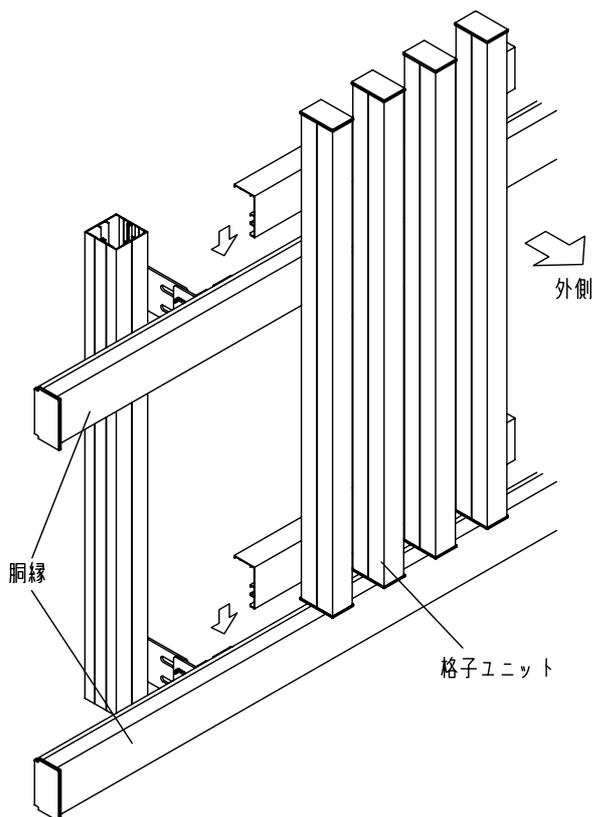


組立手順 ③ 格子ユニットの取付

たて格子 デュアルライン納まり

① 胴縁に格子ユニットをのせてください。

② 格子ユニットをφ4×13テクスナベで固定してください。
φ8×20セムスボルトで胴縁を固定してください。
仮止めしたφ8×20セムスボルトも十分締め込んでください。

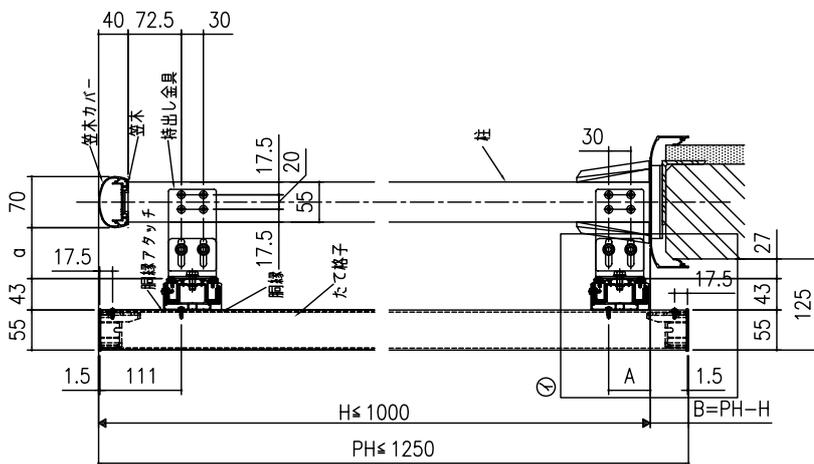


●A3タイプ たて格子よこ連棟

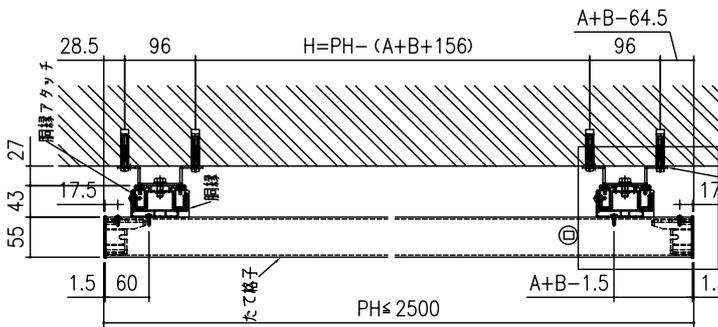
パレット巾	φ
180巾	67~77
200巾	77~87
220巾	87~97
250巾	97~112

*φは網線から密木カバーまでの寸法とする。

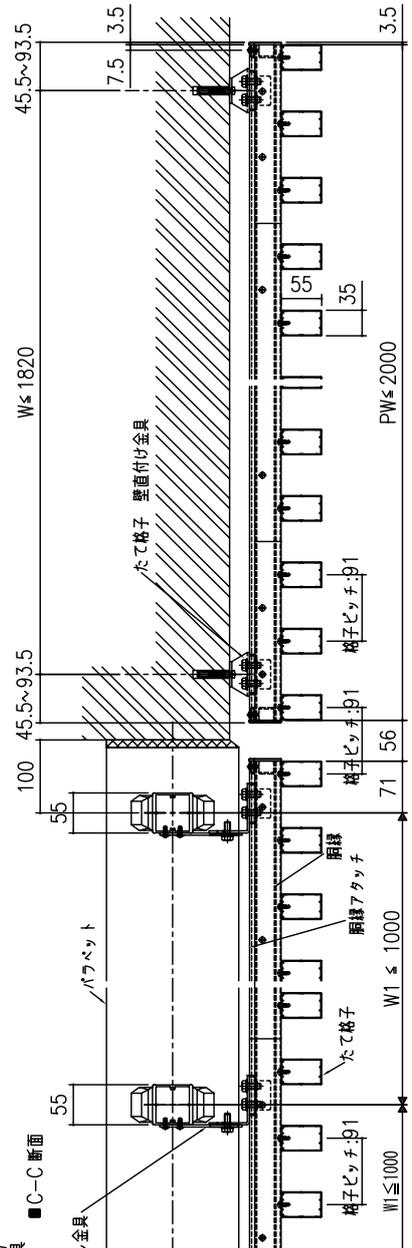
■A-A断面



■B-B断面

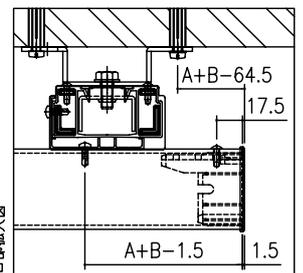


■C-C断面

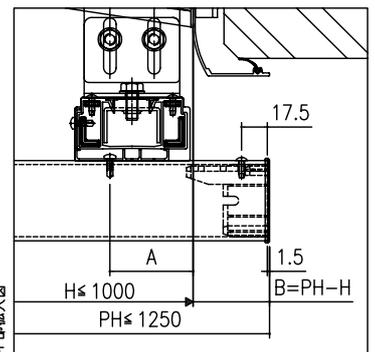


A	φ
コーナー柱あり	164.5
コーナー柱なし	56.5

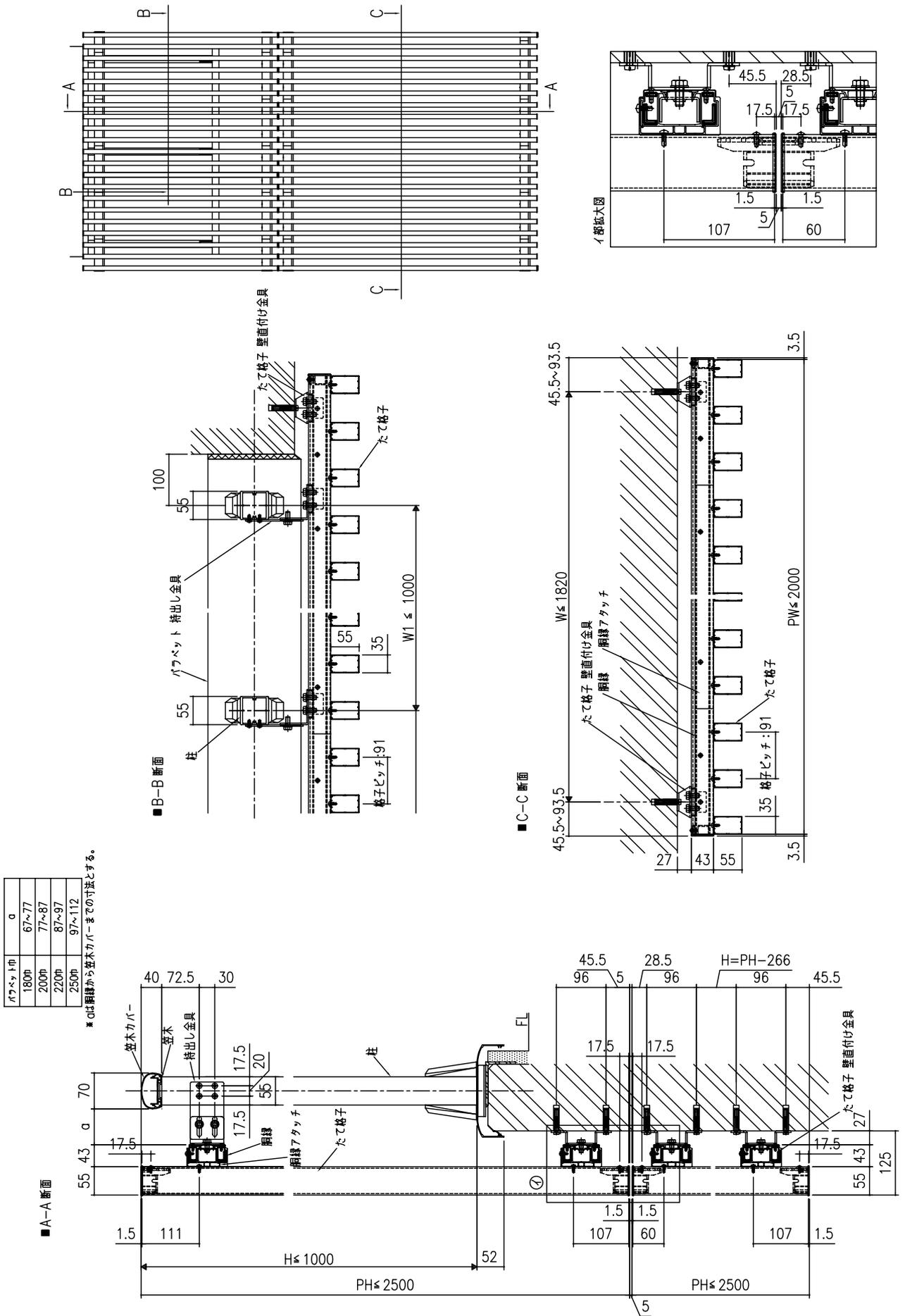
口部拡大図



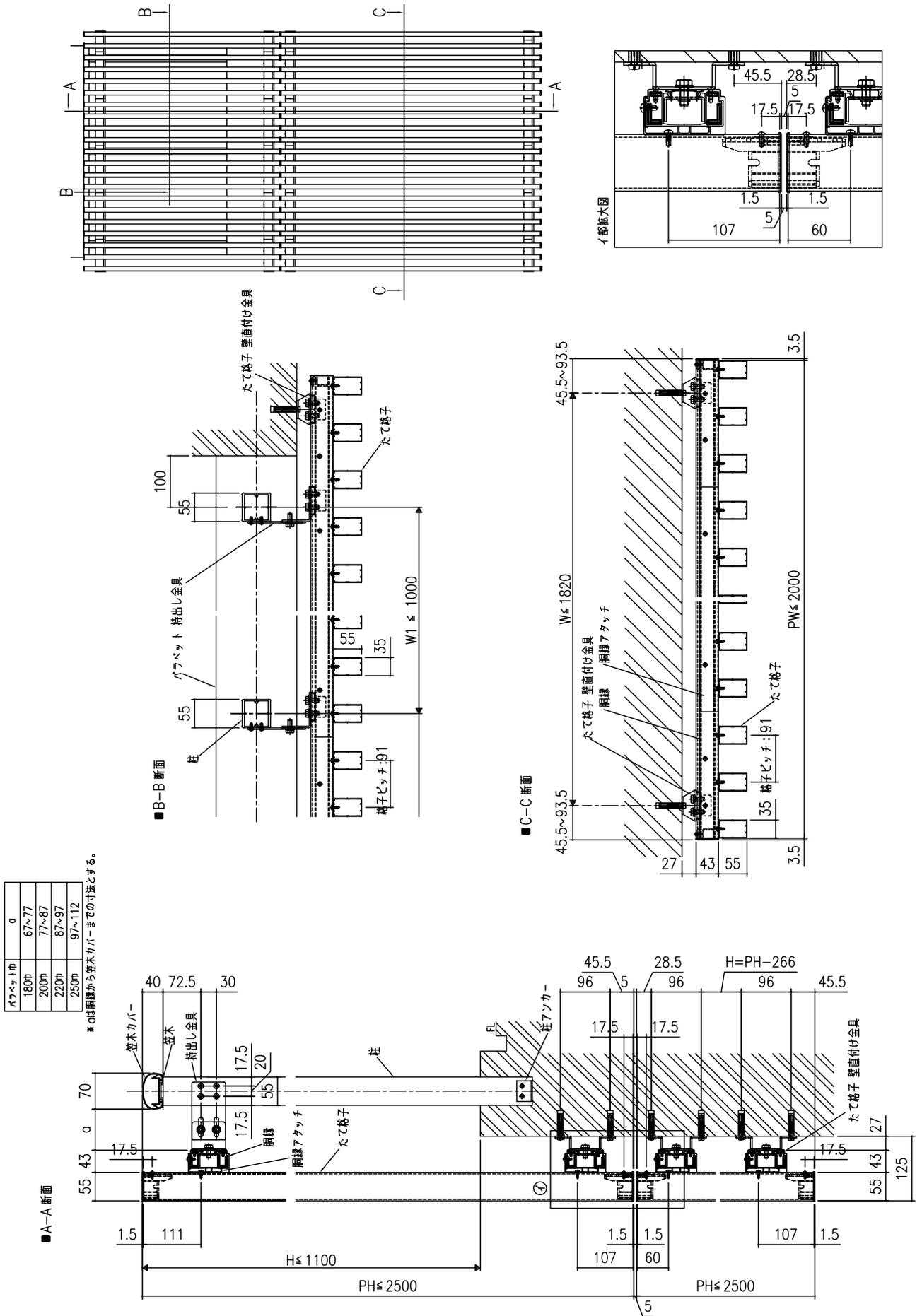
イ部拡大図



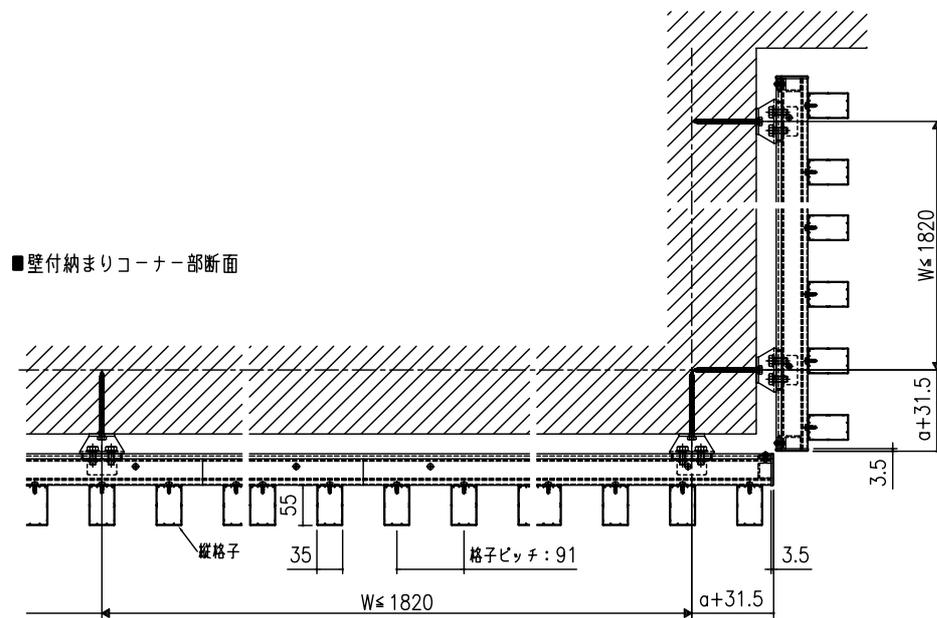
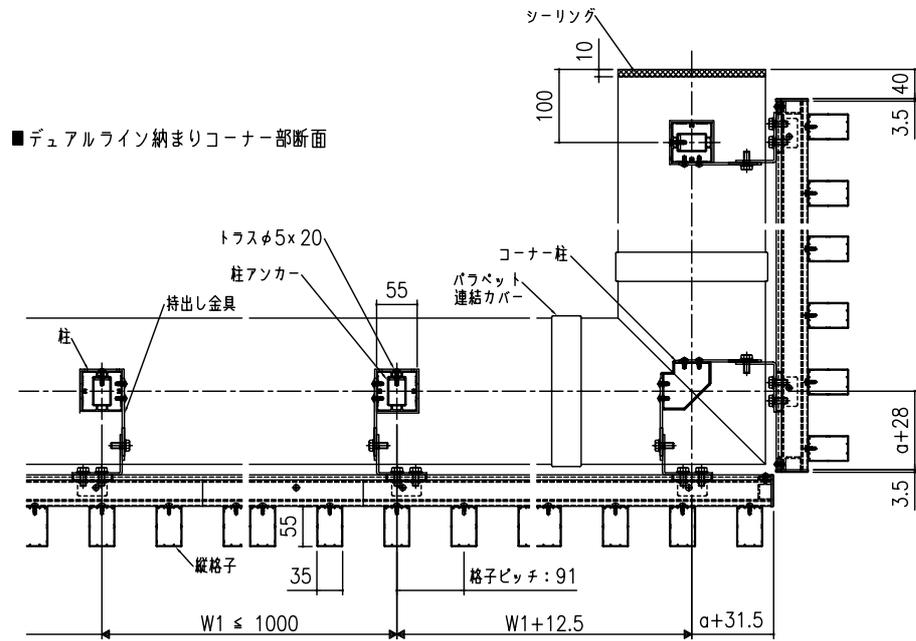
●A3タイプ たて格子たて連棟



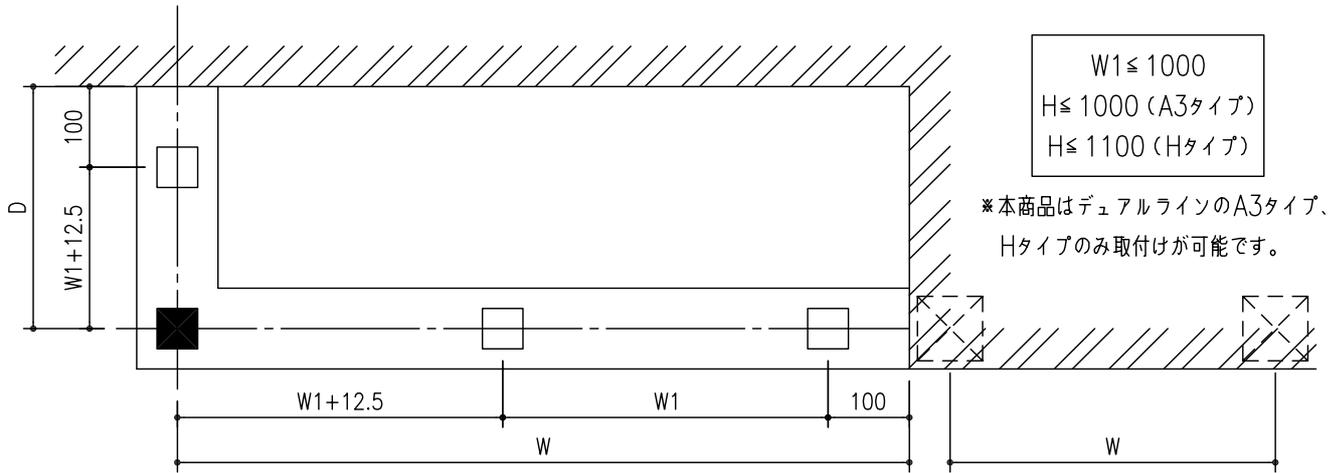
●Hタイプ たて格子たて連棟



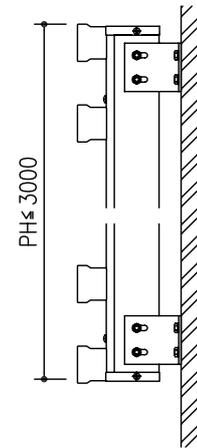
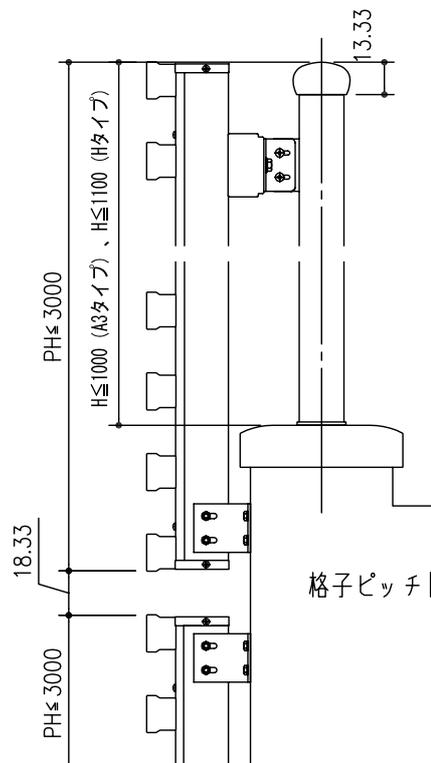
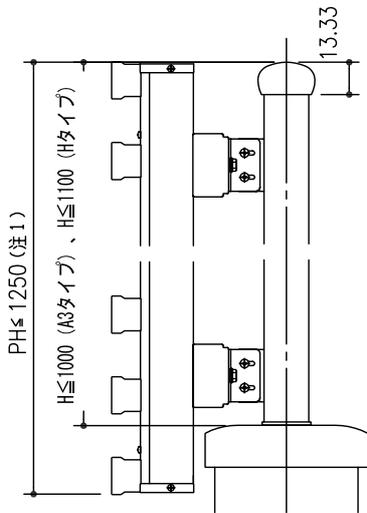
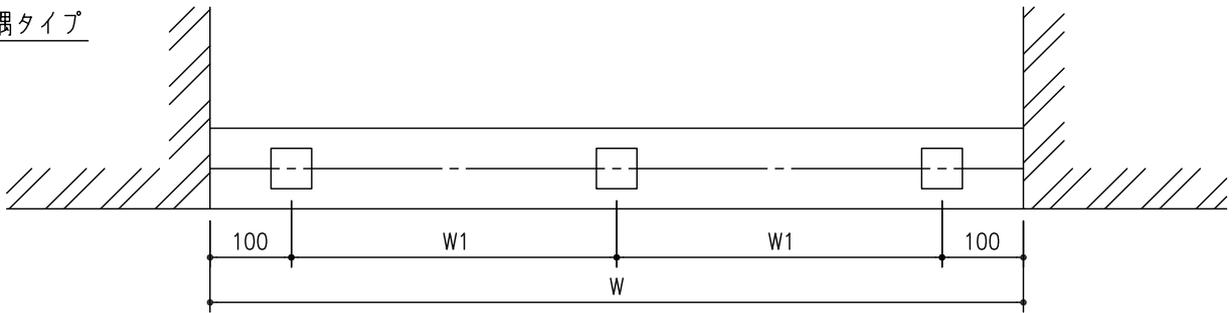
●たて格子 コーナー部納まり



片入隅タイプ



両入隅タイプ



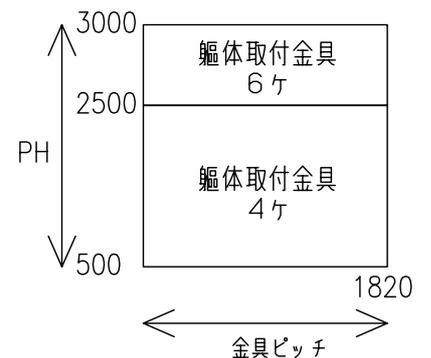
(注1) PH > 1250の場合は、
壁直付金具をご使用ください。

格子ピッチP: $80 \leq P < \text{格子見付寸法} + 110$

※ パラペットおよび笠木の割付、加工、
組立手順は『デュアルライン 加工・
組立・施工説明書』を参照してください。

※ 次ページ以降の組立、取付手順、加工図および各寸法は、
上図および添付納まり図にのって記載しています。

壁付タイプ製作限界表

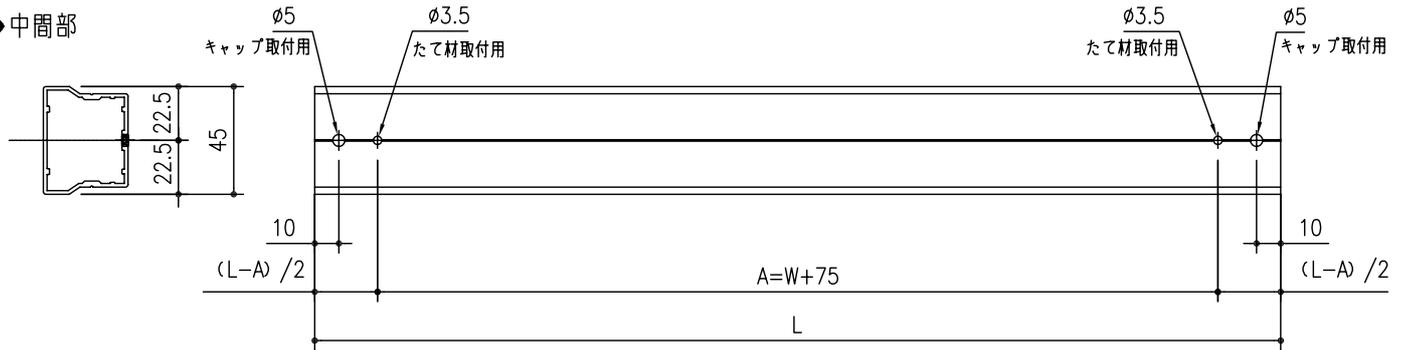


① よこ格子 (45X35よこ格子)

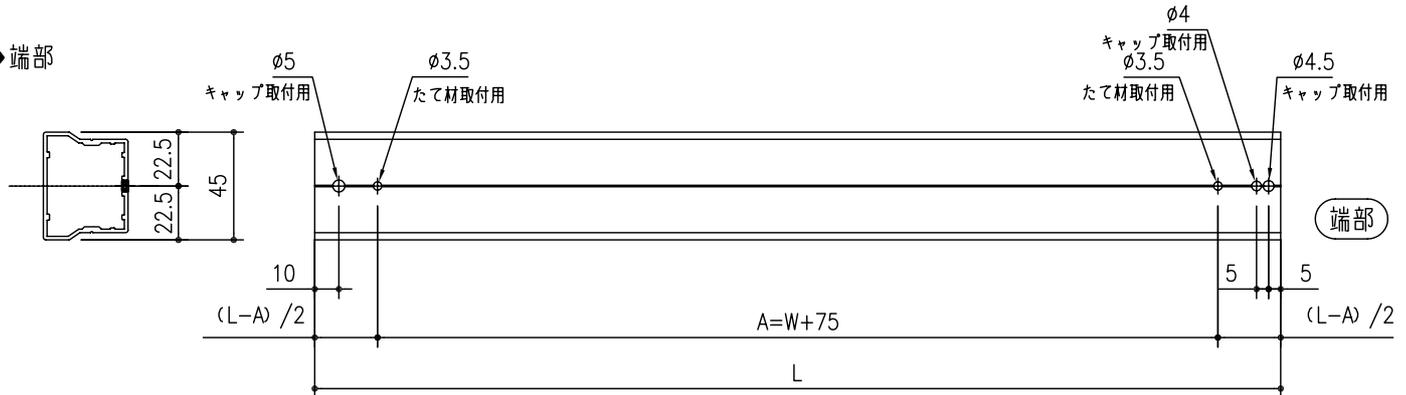
前面中間部

L=PW-2

◆中間部



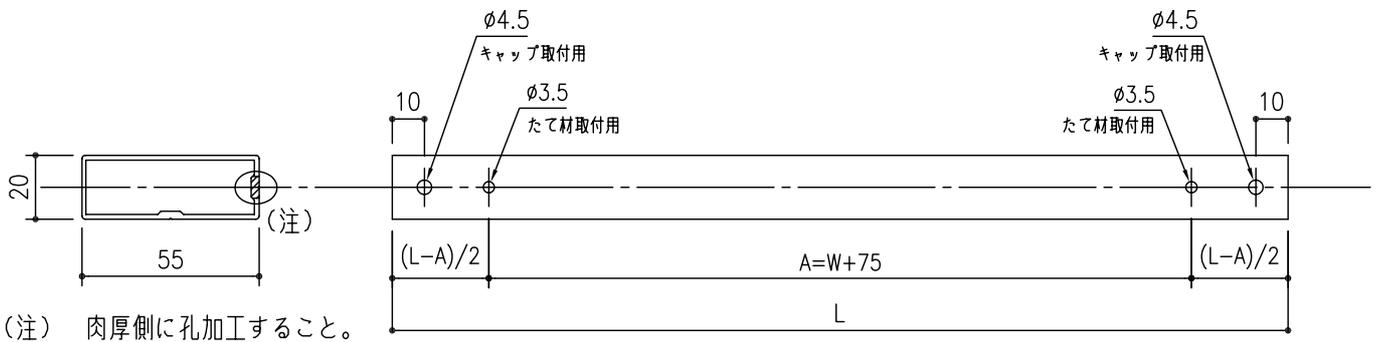
◆端部



② よこ格子 (20X55格子)

前面中間部

L=PW-3

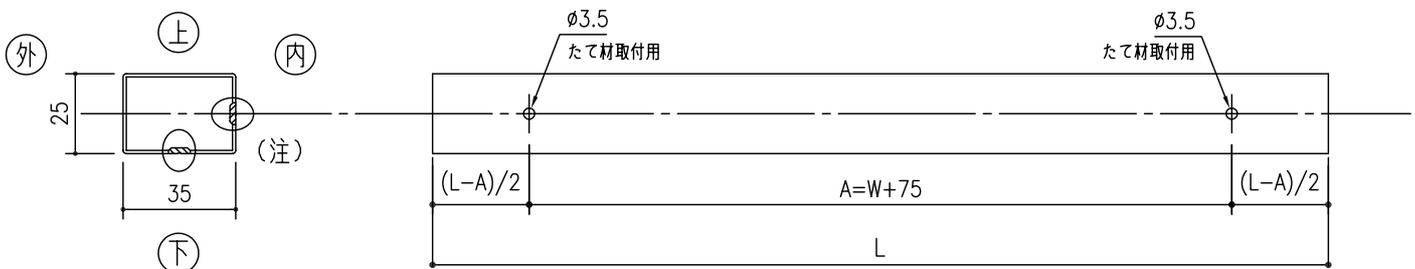


(注) 肉厚側に孔加工すること。

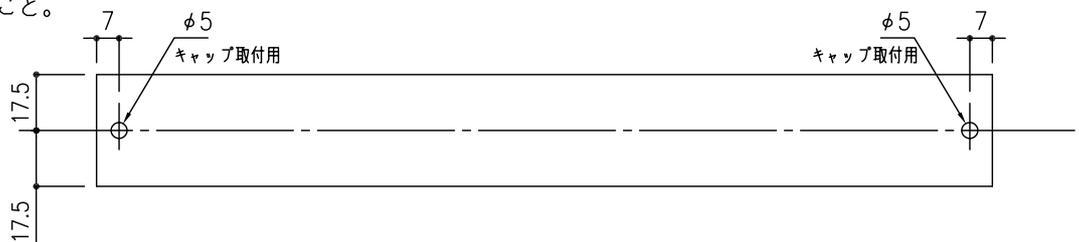
③ よこ格子 (25X35格子 見付25)

前面中間部

L=PW-3



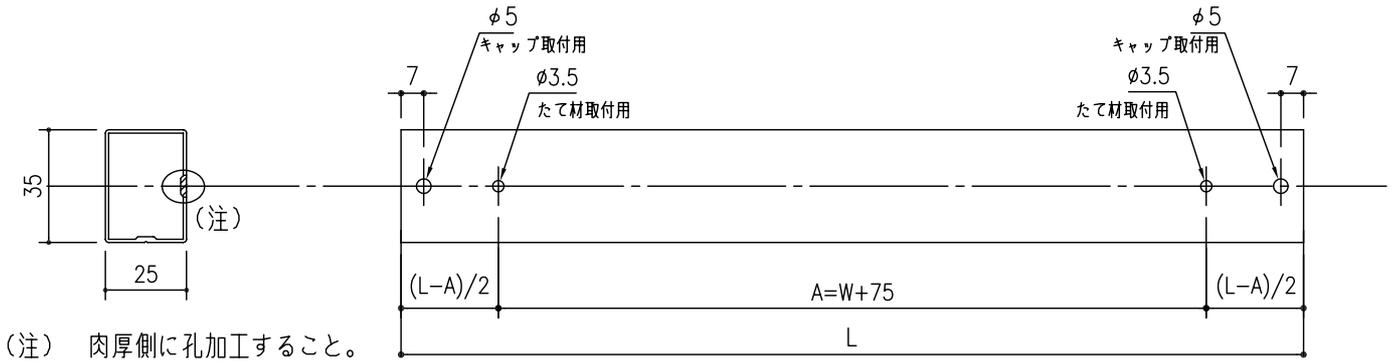
(注) 肉厚側に孔加工すること。



④ 格子 (25X35格子 見付35)

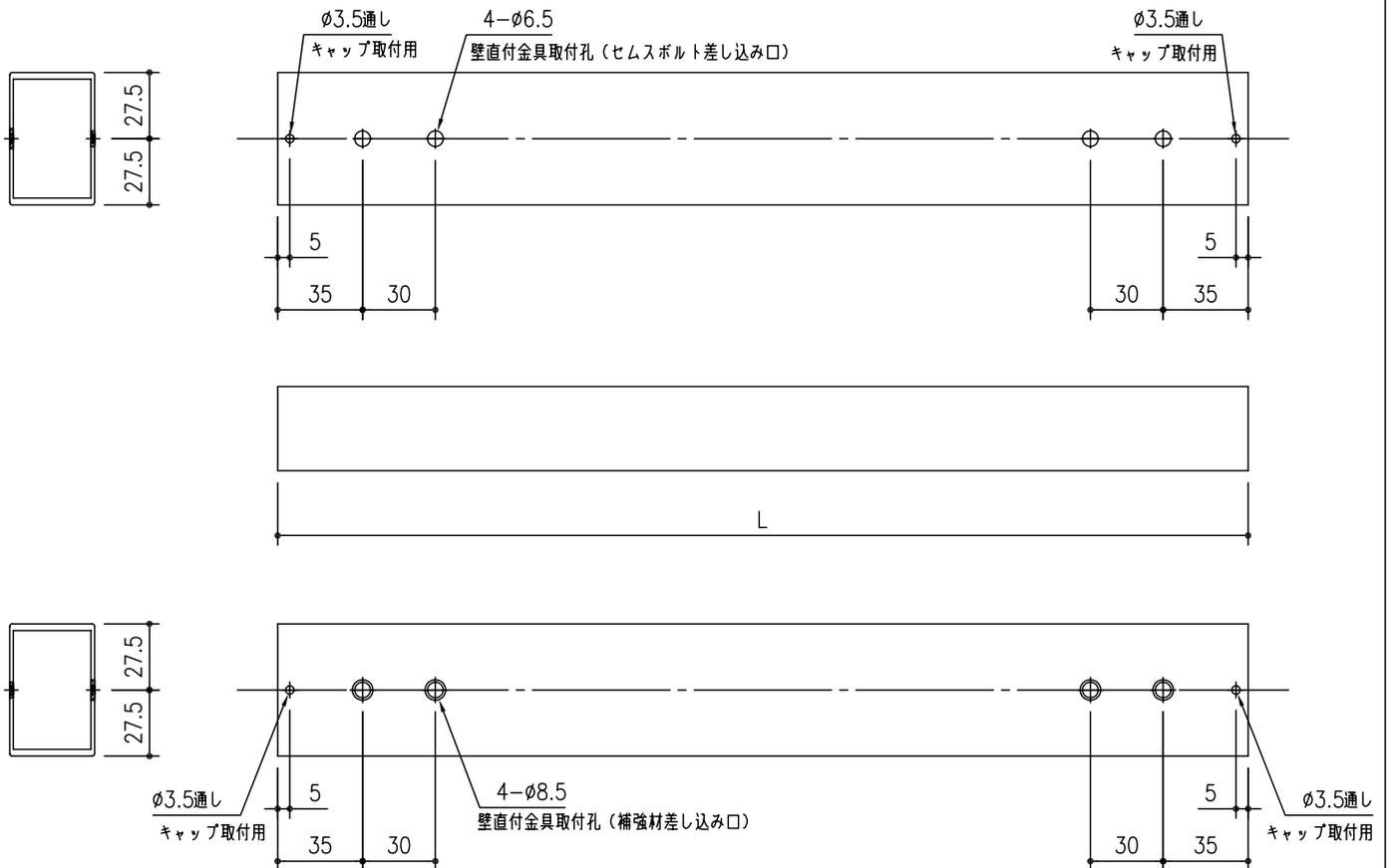
前面中間部

L=PW-3



⑤ たて材

	L	P	B
45X35よこ格子	PXN + B	100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35



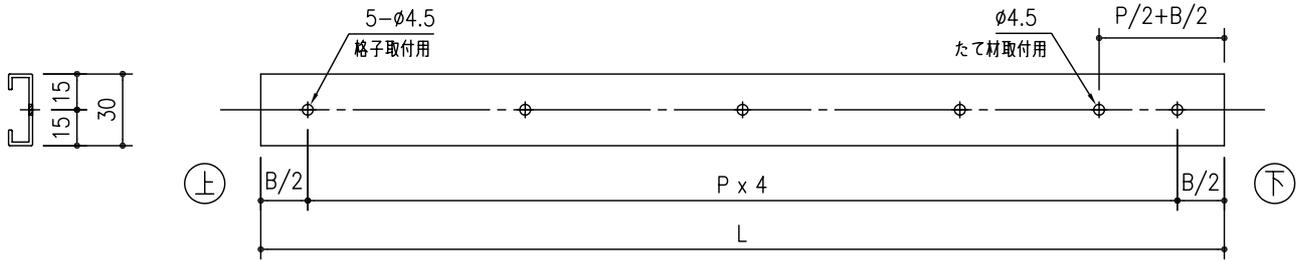
加工図

よこ格子 壁付納まり

⑥ 胴縁アタッチ

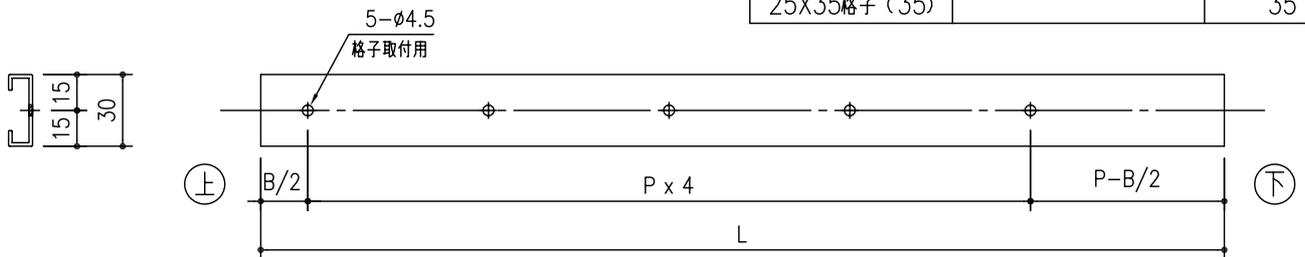
	L	B
45X35よこ格子	L = P x 4 + B	39
20X55格子		20
25X35格子 (25)		25
25X35格子 (35)		35

◆下端用



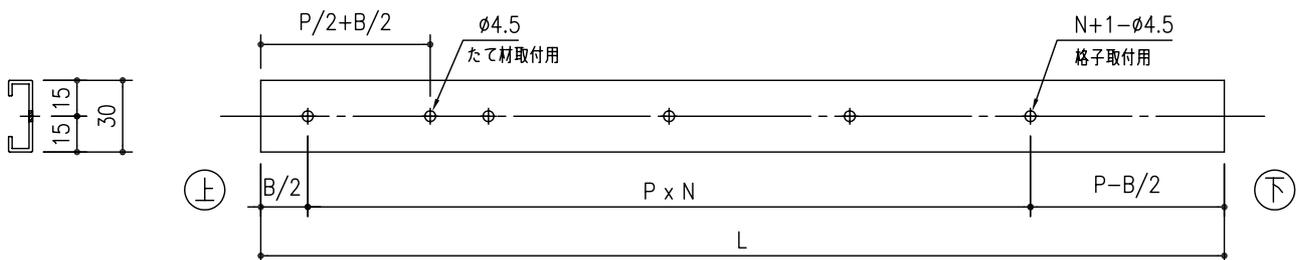
◆中間用

	L	B
45X35よこ格子	L = P x 5	39
20X55格子		20
25X35格子 (25)		25
25X35格子 (35)		35



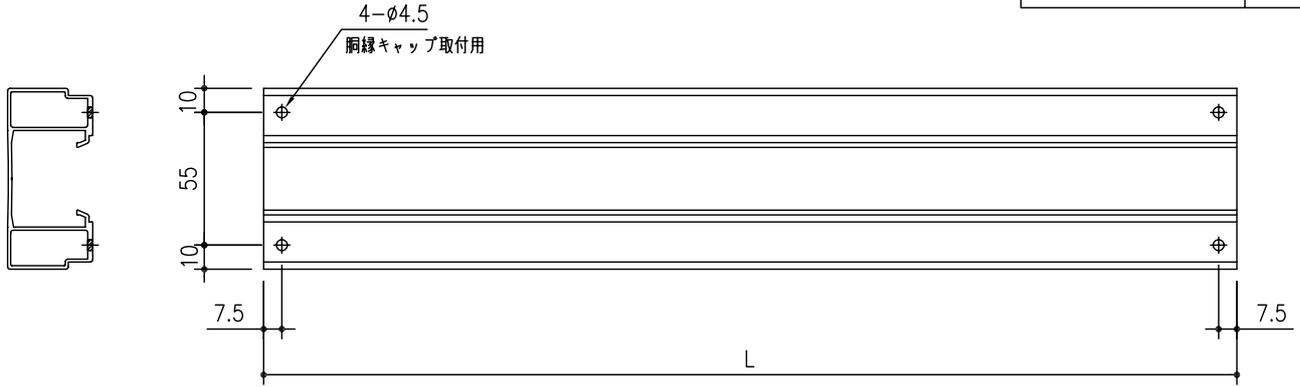
◆上端用

	L	B
45X35よこ格子	L = P x N + 100 (* L ≤ 500とする。)	39
20X55格子		20
25X35格子 (25)		25
25X35格子 (35)		35



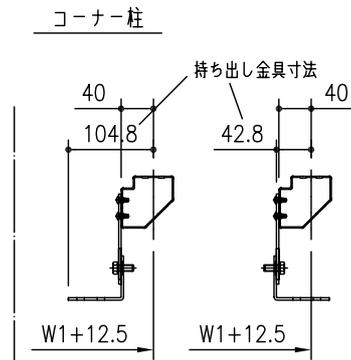
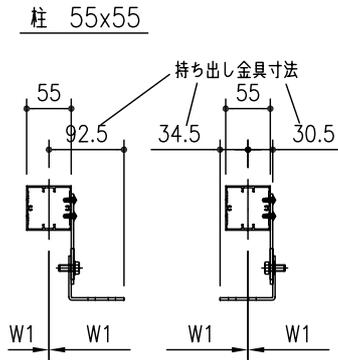
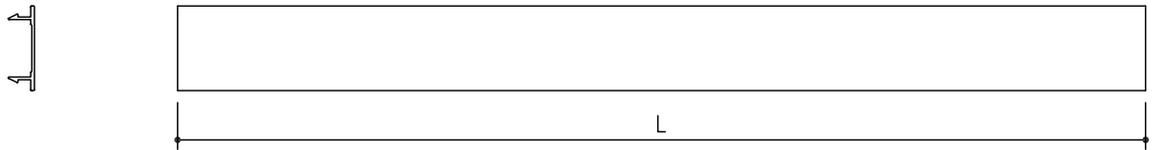
① 胴縁

$L=W+46$	前面
$L=D-30.5$	側面
$L=W-107$	両入隅



② 胴縁カバー

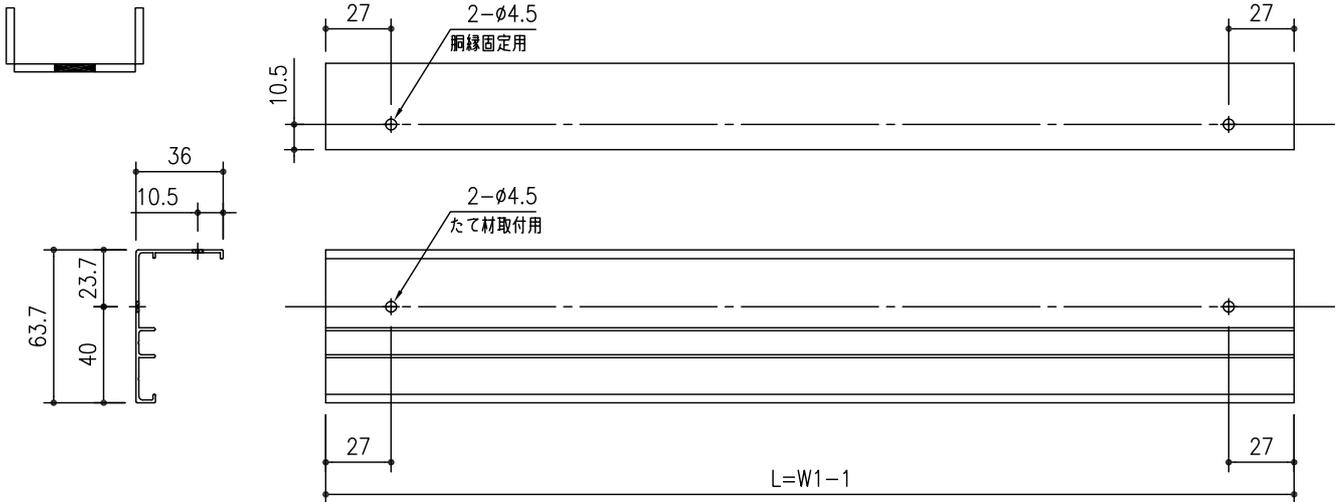
柱 55x55	$L=W1-(\text{持ち出し金具寸法の合計})-1$
コーナー柱	$L=W1+12.5-(\text{持ち出し金具寸法の合計})-1$



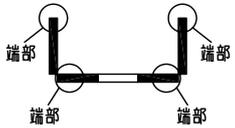
* 現場によって、持ち出し金具寸法を計算してください。

③ 胴縁アタッチ (胴縁、たて材用)

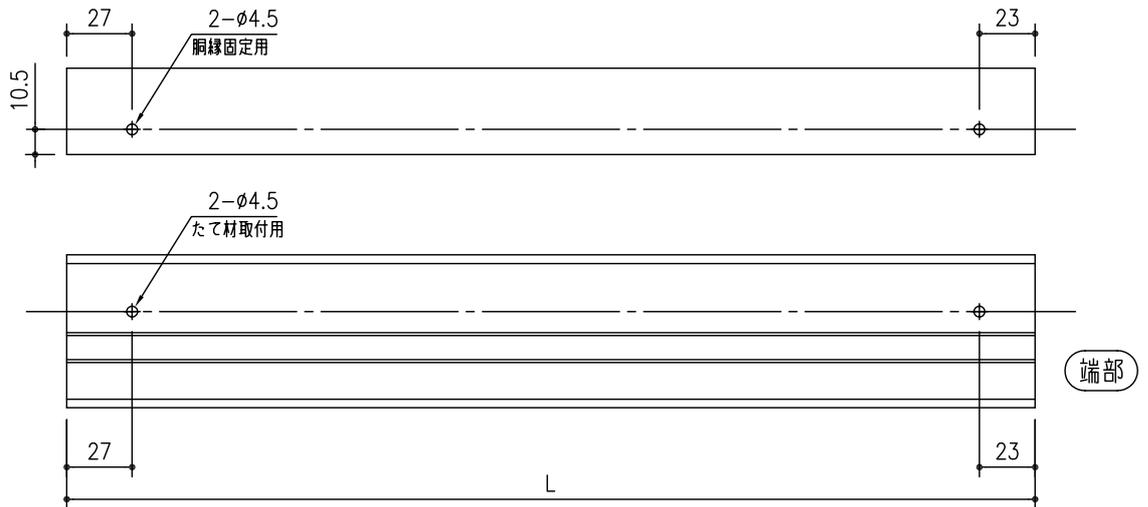
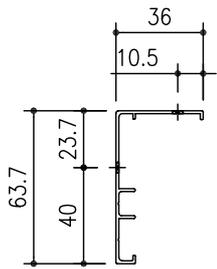
◆前面中間部



◆前面端部・側面

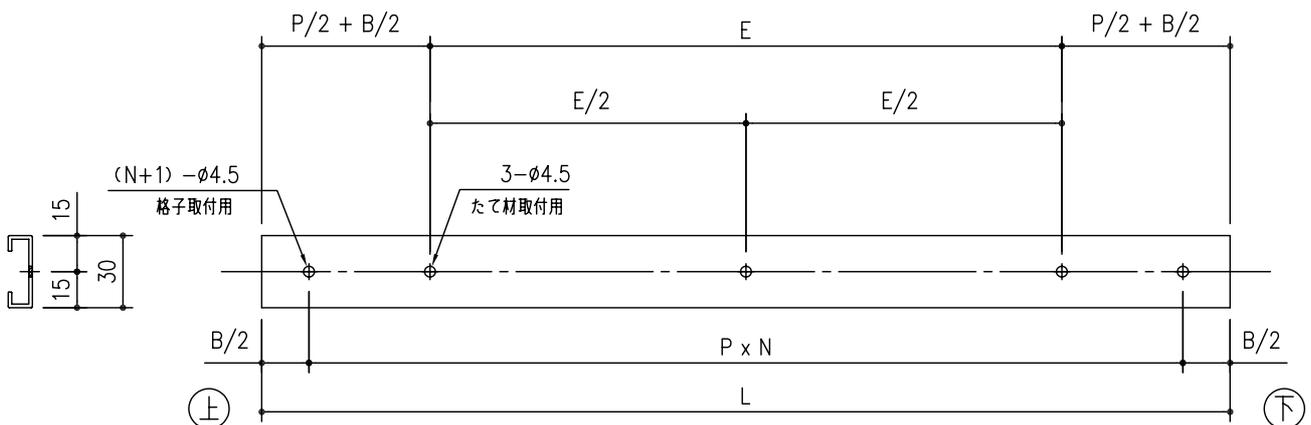


$L=W1+35$	前面
$L=D-30.5$	側面



④ 胴縁アタッチ

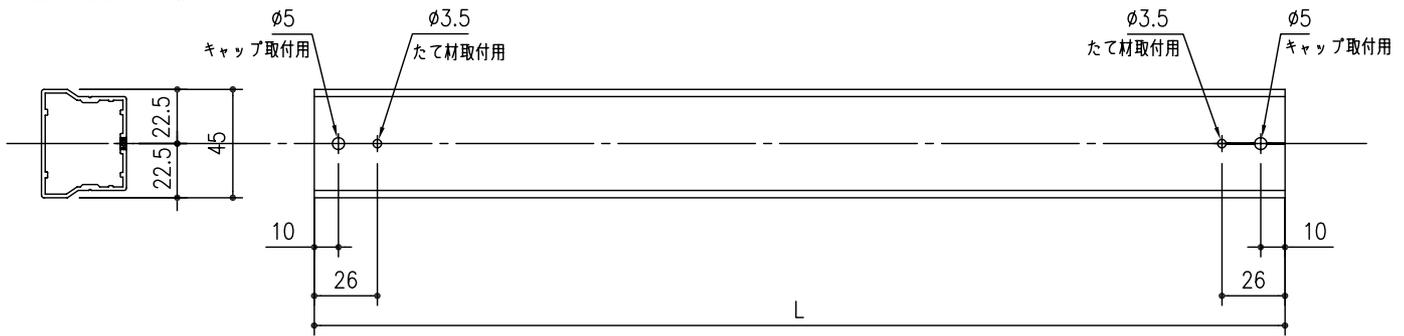
	L	P	B
45X35よこ格子	PXN + B	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35



⑤ よこ格子 (45X35よこ格子)

前面中間部・側面 L=W1-3

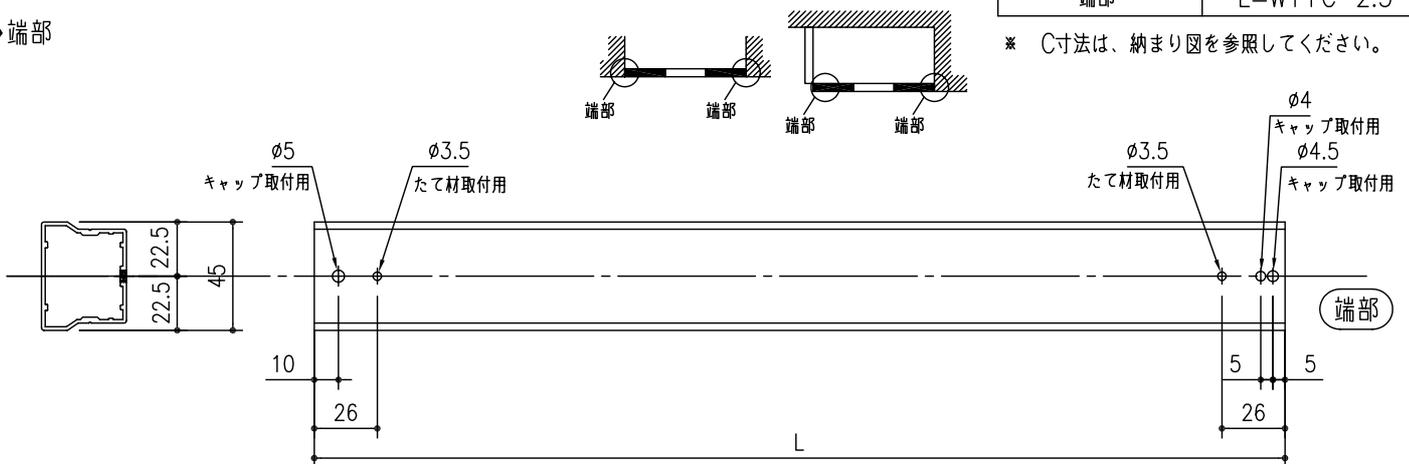
◆前面中間部・側面



◆端部

端部 L=W1+C-2.5

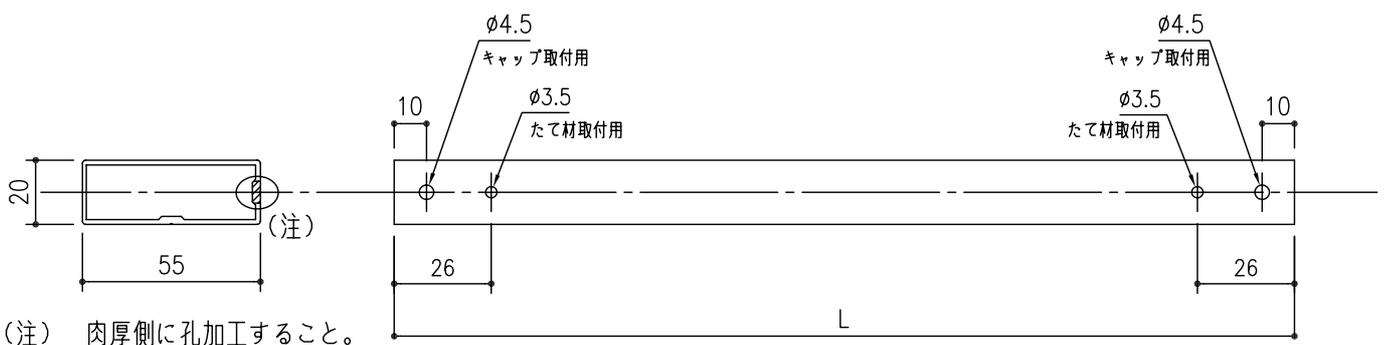
* C寸法は、納まり図を参照してください。



⑥ よこ格子 (20X55格子)

前面中間部・側面 L=W1-4

◆前面中間部・側面

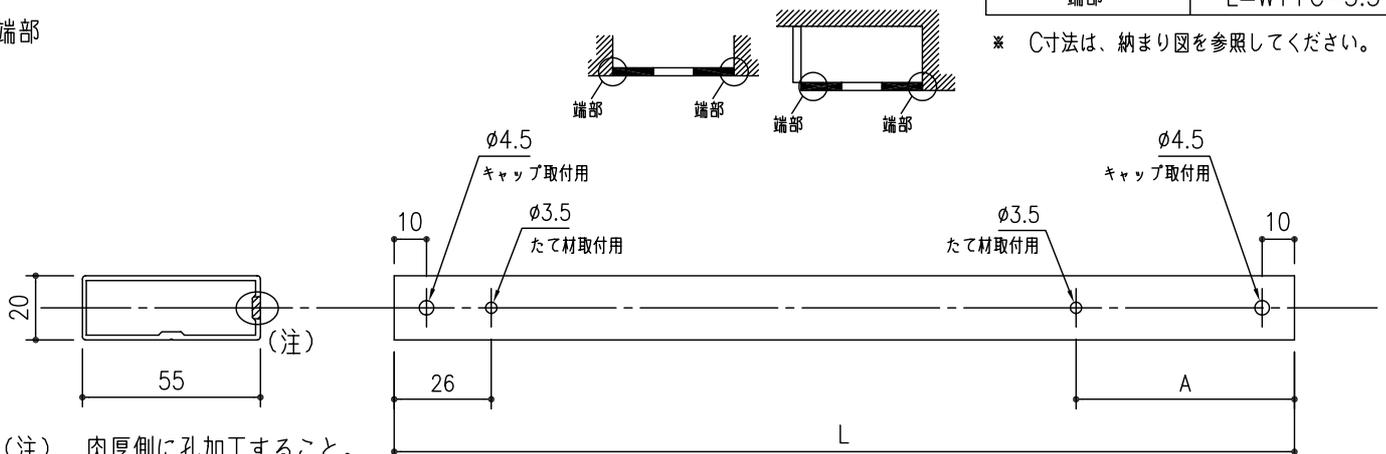


(注) 肉厚側に孔加工すること。

◆端部

端部 L=W1+C-3.5

* C寸法は、納まり図を参照してください。



(注) 肉厚側に孔加工すること。

⑦ よこ格子 (25X35格子 見付25)

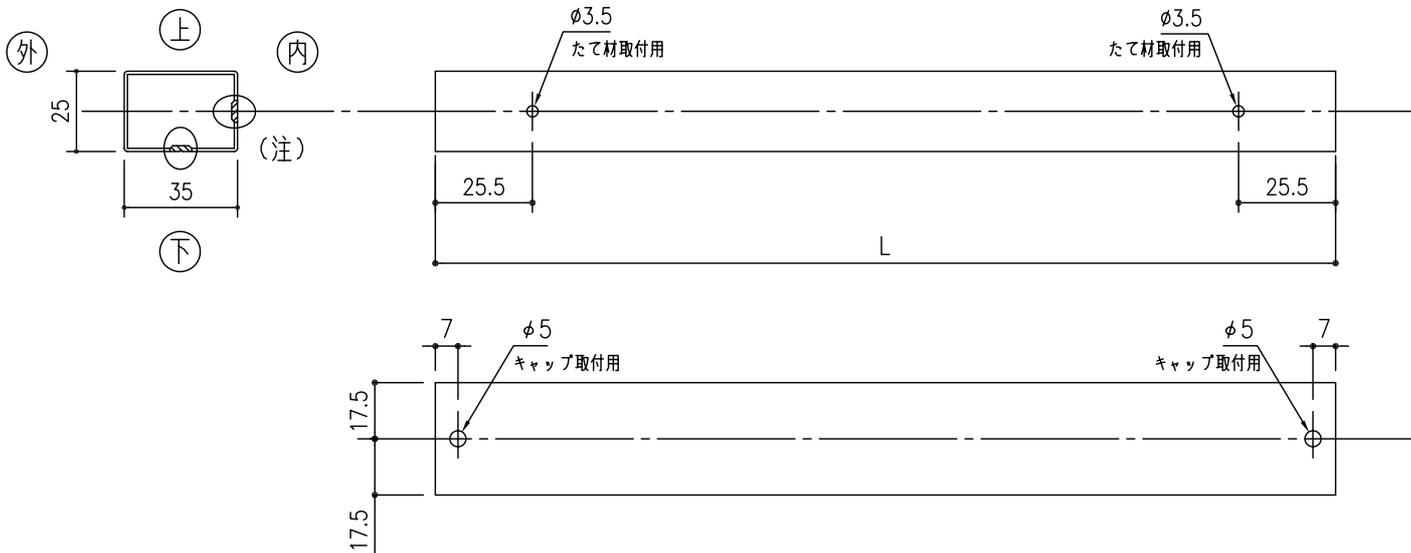
前面中間部・側面

$L=W1-4$

◆前面中間部・側面



(注) 肉厚側に孔加工すること。

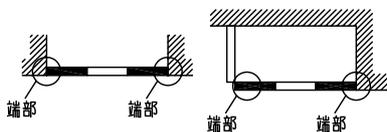


◆端部

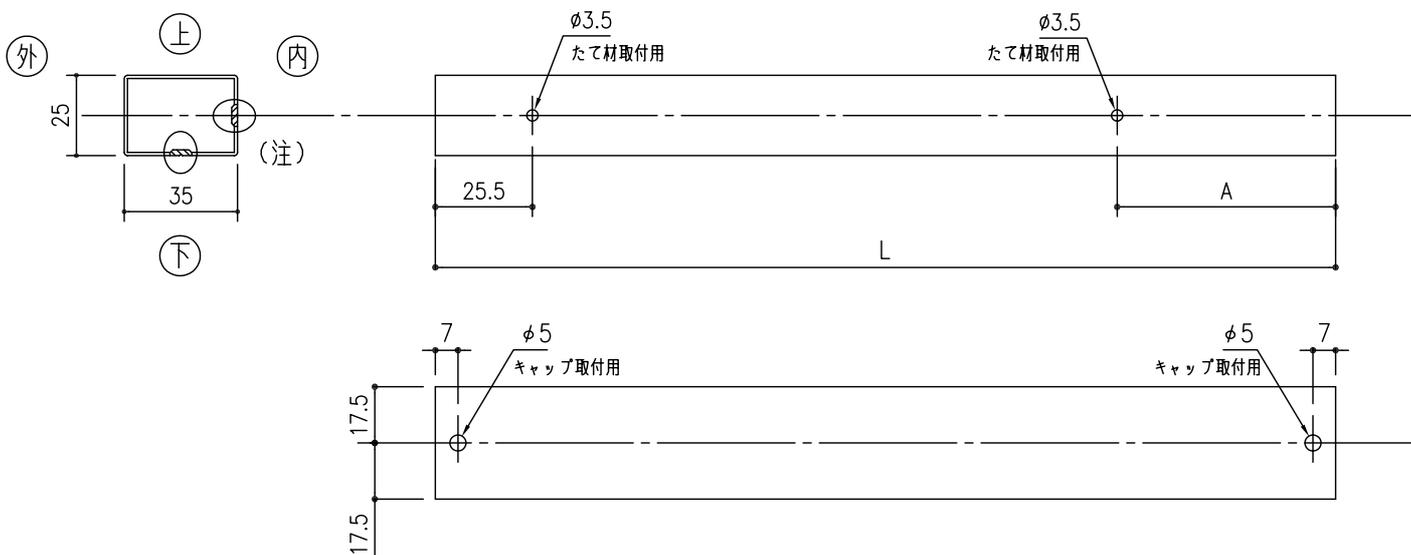
端部

$L=W1+C-3.5$

* C寸法は、納まり図を参照してください。



(注) 肉厚側に孔加工すること。

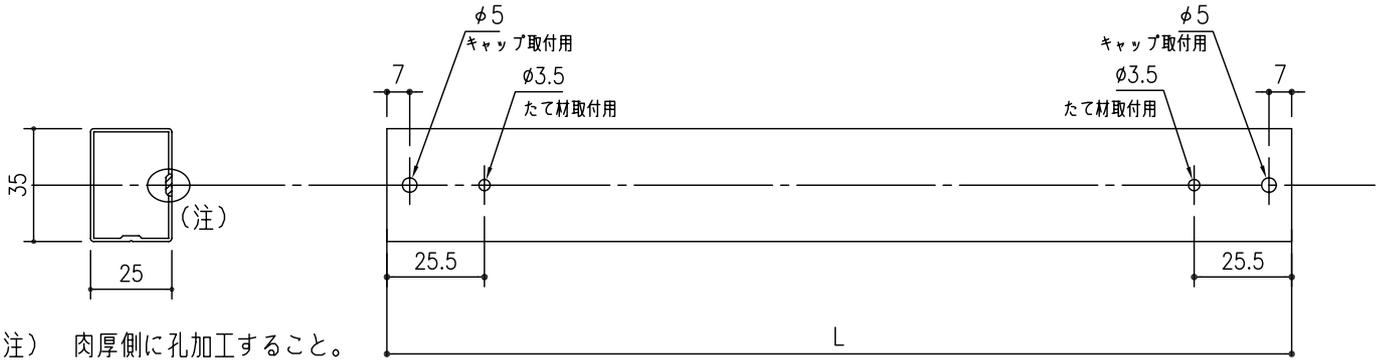


⑧ 格子 (25X35格子 見付35)

前面中間部・側面

$L=W1-4$

◆前面中間部・側面



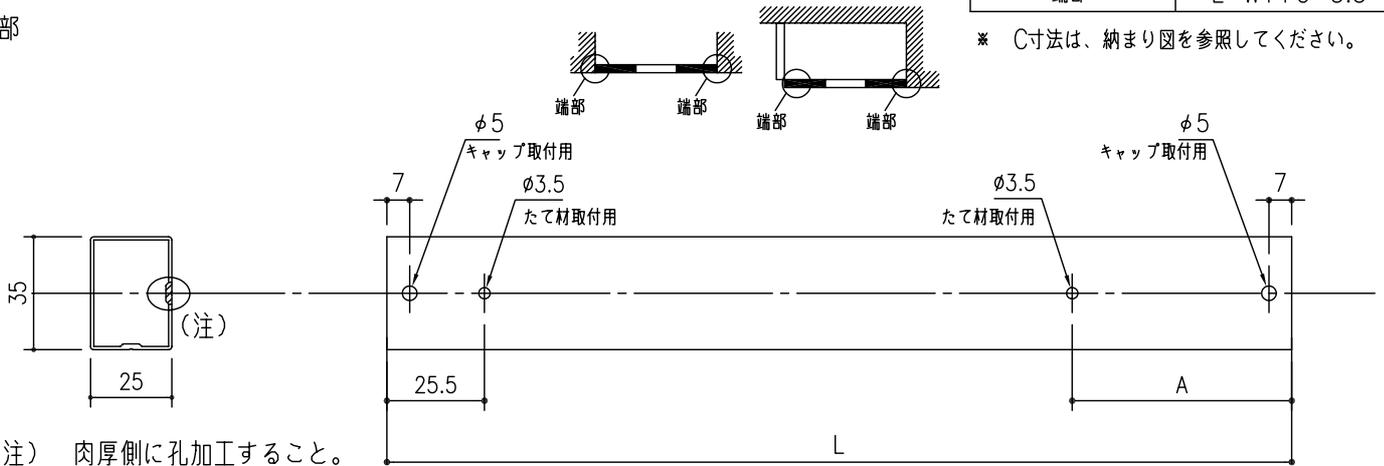
(注) 肉厚側に孔加工すること。

◆端部

端部

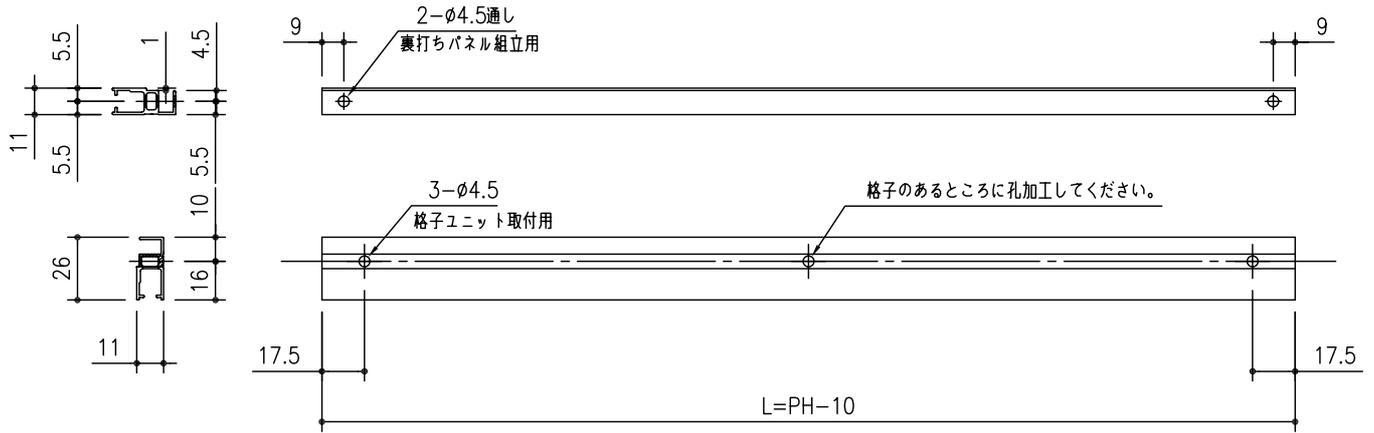
$L=W1+C-3.5$

* C寸法は、納まり図を参照してください。

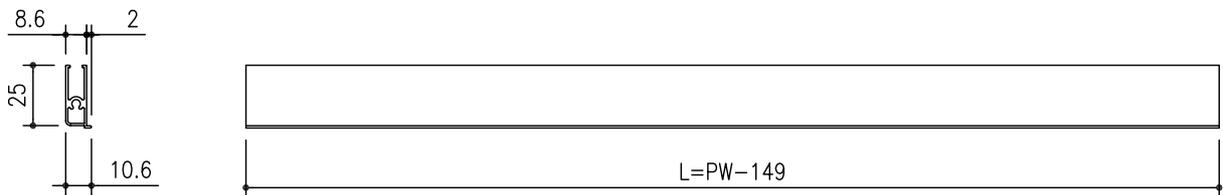


(注) 肉厚側に孔加工すること。

⑨ 裏打ちパネル枠 (縦) パンチングパネルタイプ

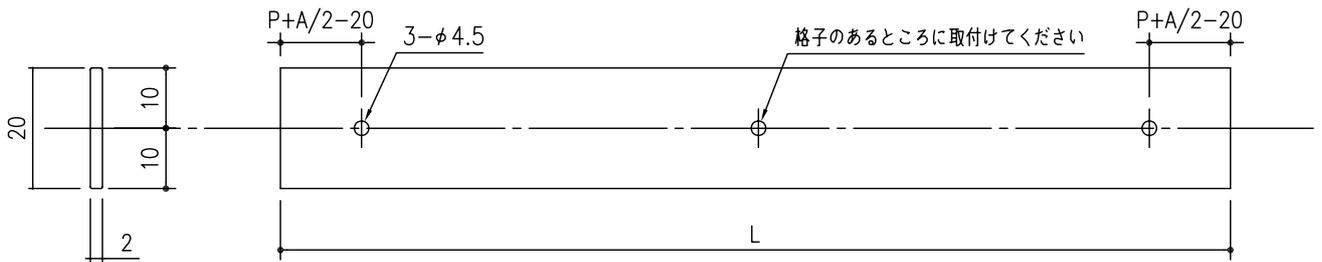


⑩ 裏打ちパネル枠 (横) パンチングパネルタイプ



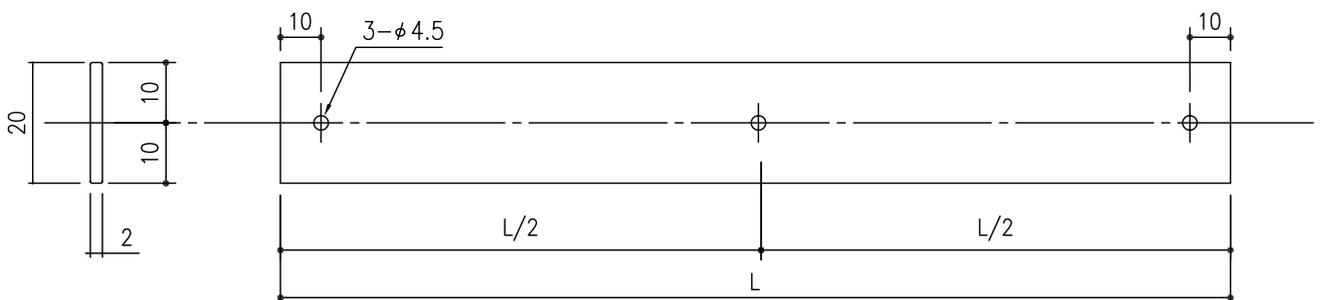
⑪ 裏打ちパネル取付材 (たて) ネットタイプ

	L	A
45X35よこ格子	$L=PH-A-20$	39
20X55格子	$L=PH-20$	20
25X35格子 (25)		25
25X35格子 (35)		35



⑫ 裏打ちパネル取付材 (横) ネットタイプ

	L
45X35よこ格子	$L=PW-93$
20X55格子	
25X35格子 (25)	
25X35格子 (35)	



① 柱 55x55

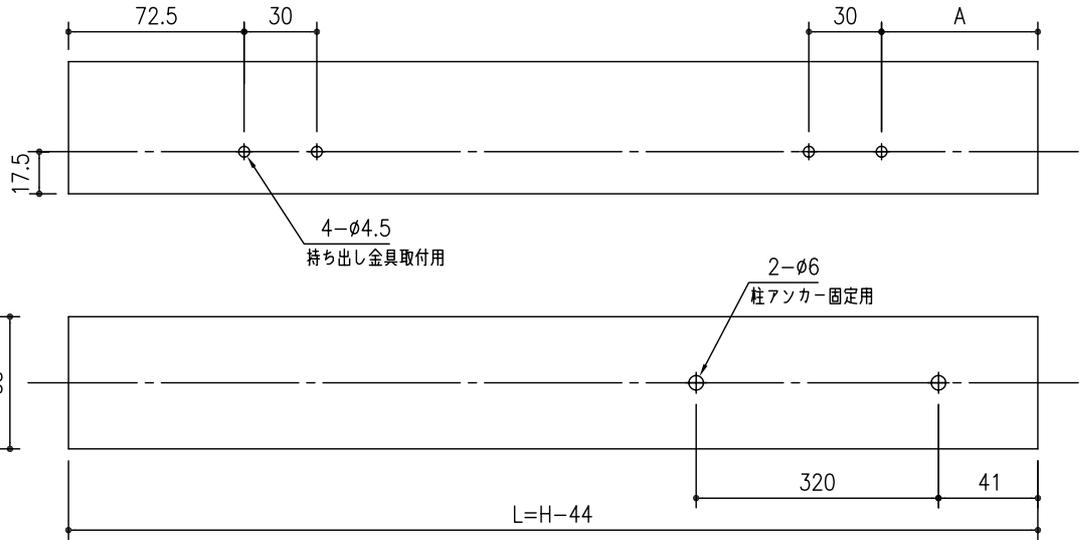
コーナー柱あり A=64.5

コーナー柱なし A=22.5

※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

◆パラペット巾180

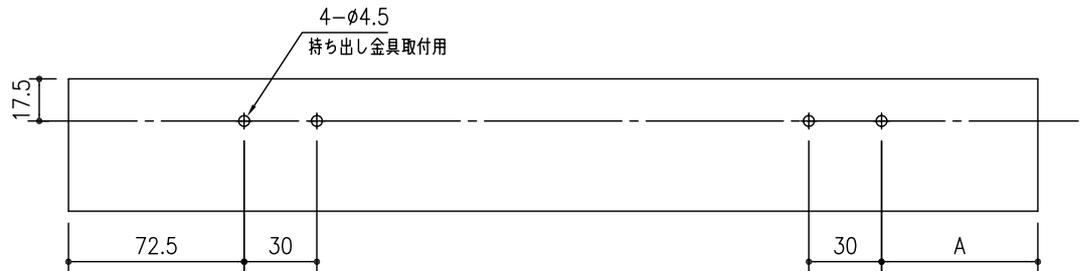
(外観左側
持ち出し金具取付)



外

内

(外観右側
持ち出し金具取付)



※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

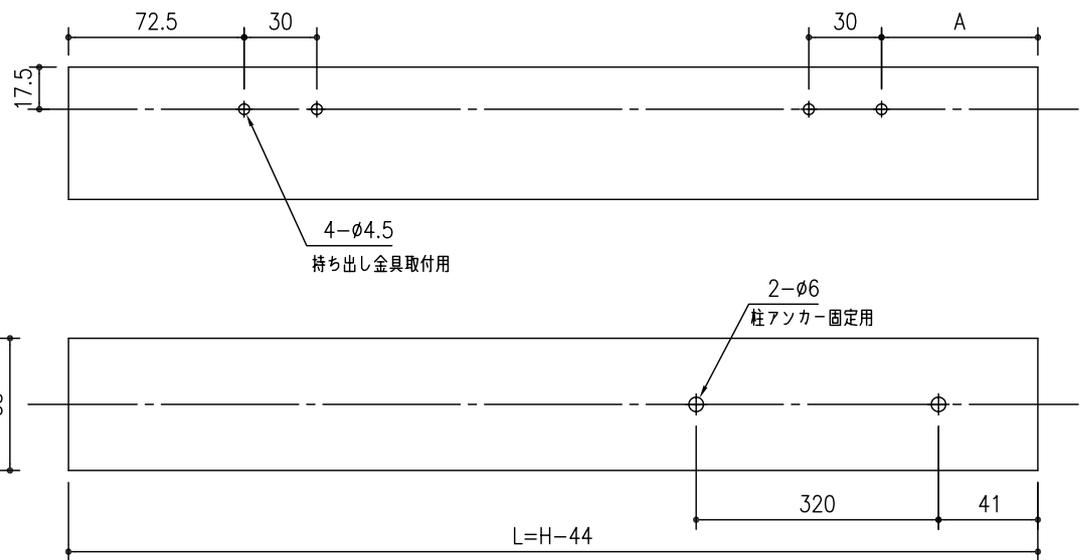
コーナー柱あり A=64.5

コーナー柱なし A=22.5

◆パラペット巾200

◆パラペット巾220

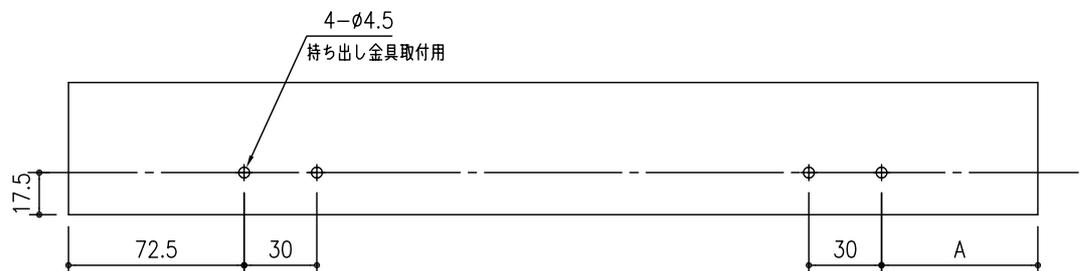
(外観左側
持ち出し金具取付)



外

内

(外観右側
持ち出し金具取付)



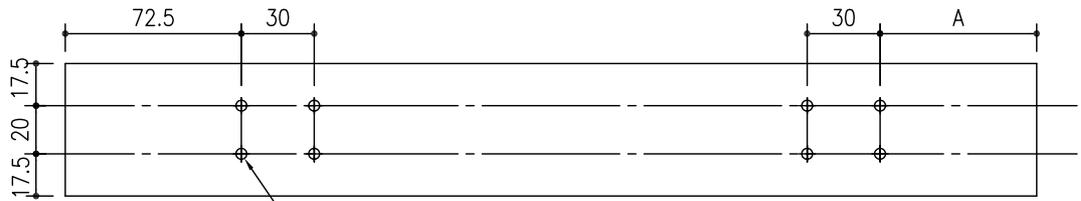
① 柱 55x55

コーナー柱あり	A=64.5
コーナー柱なし	A=22.5

※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

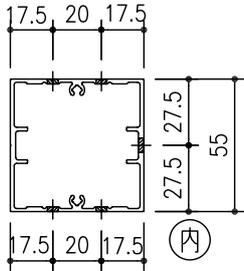
◆パラペット巾250

(外観左側
持ち出し金具取付)



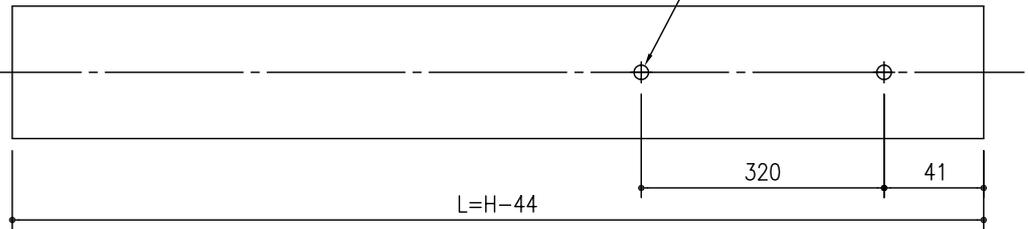
8-φ4.5
持ち出し金具取付用

2-φ6
柱アソカー固定用



①外

①内



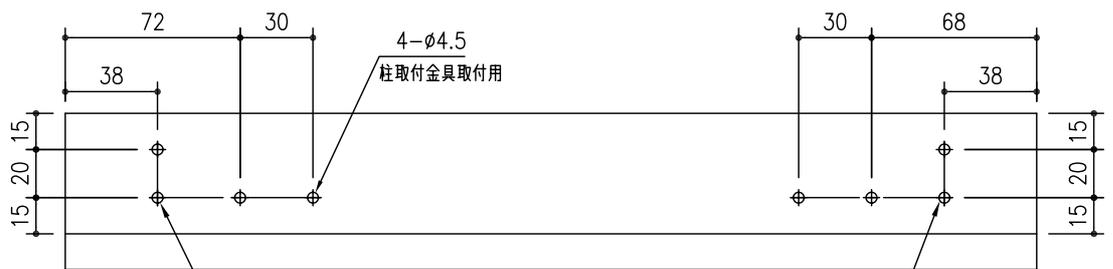
(外観右側
持ち出し金具取付)



8-φ4.5
持ち出し金具取付用

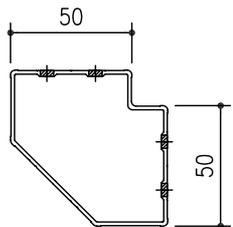
② コーナー柱

◆パラペット巾180



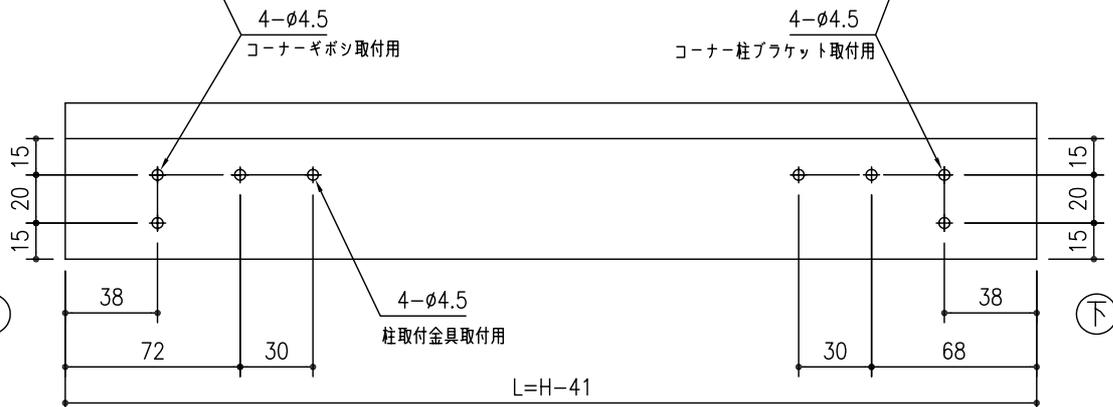
4-φ4.5
柱取付金具取付用

4-φ4.5
コーナー柱ブラケット取付用



①上

①下

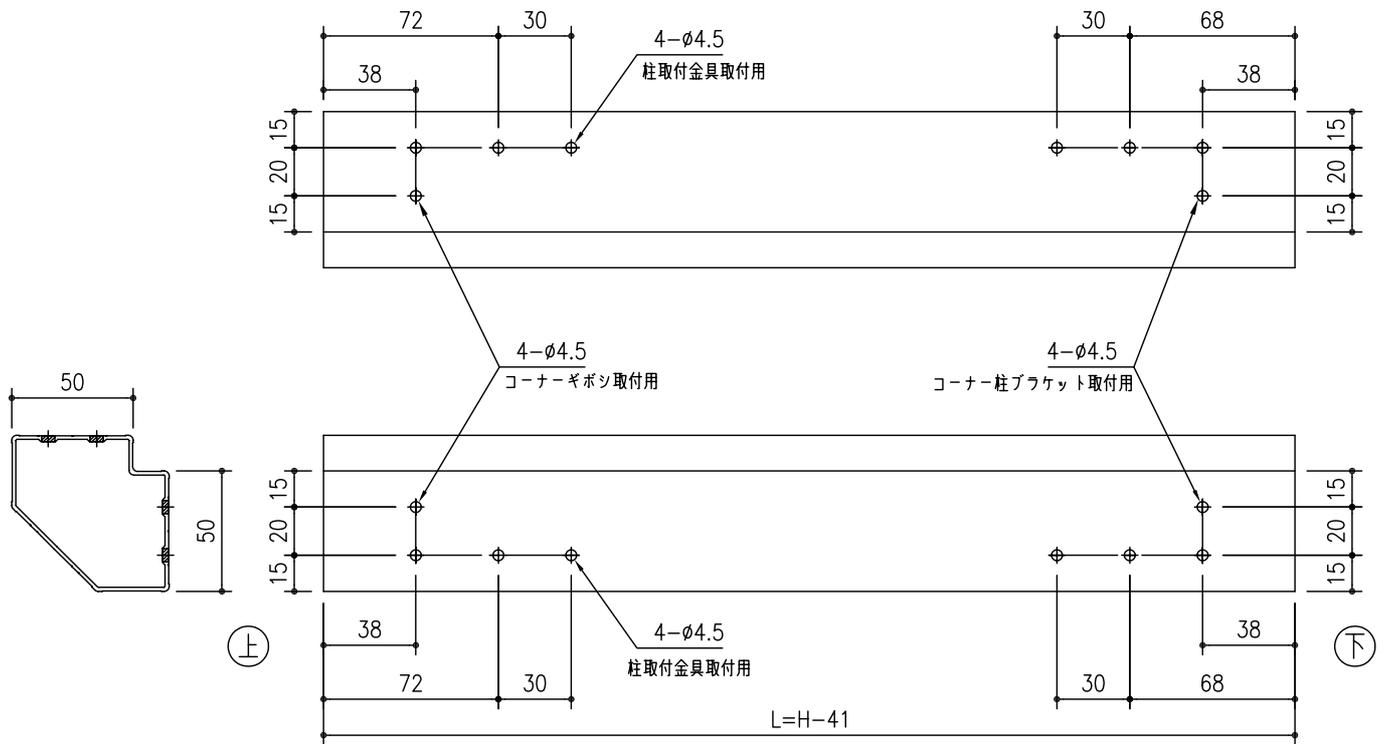


4-φ4.5
柱取付金具取付用

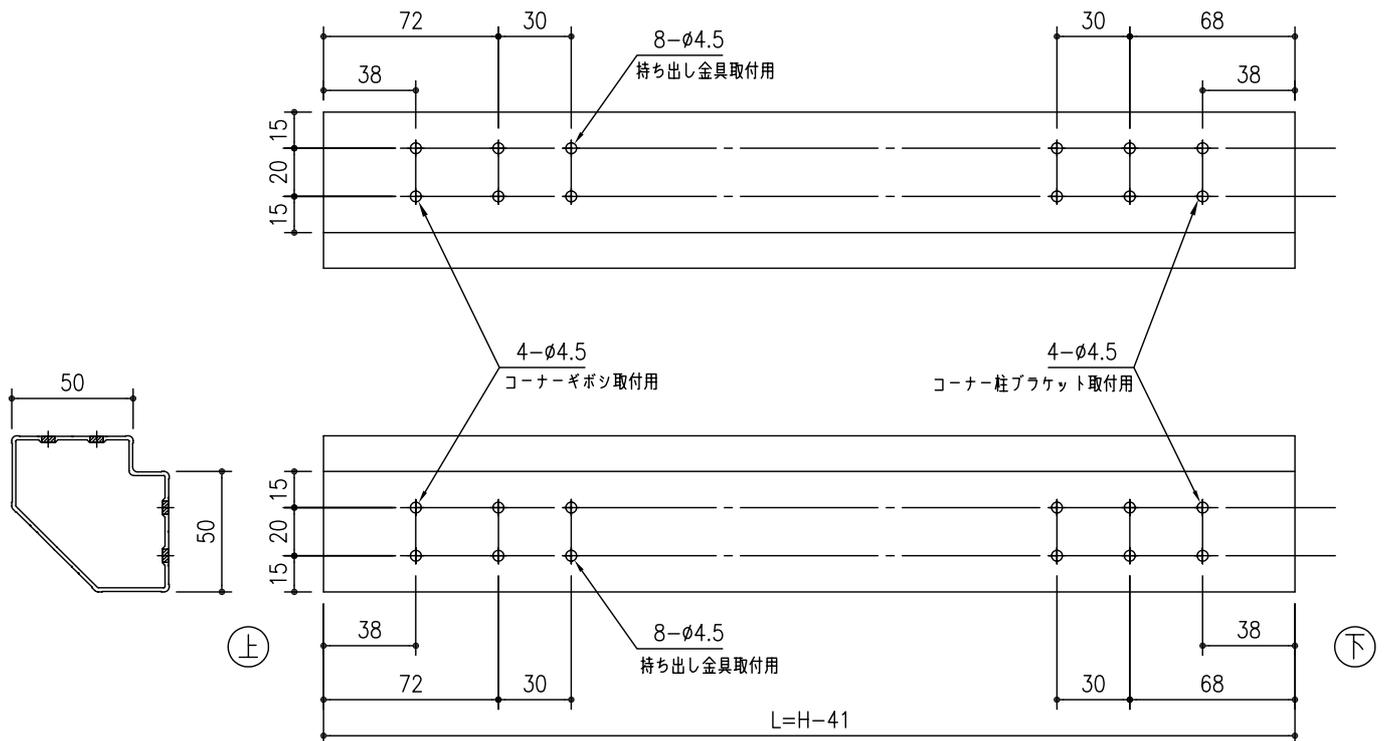
L=H-41

② コーナー柱

- ◆パラペット巾200
- ◆パラペット巾220



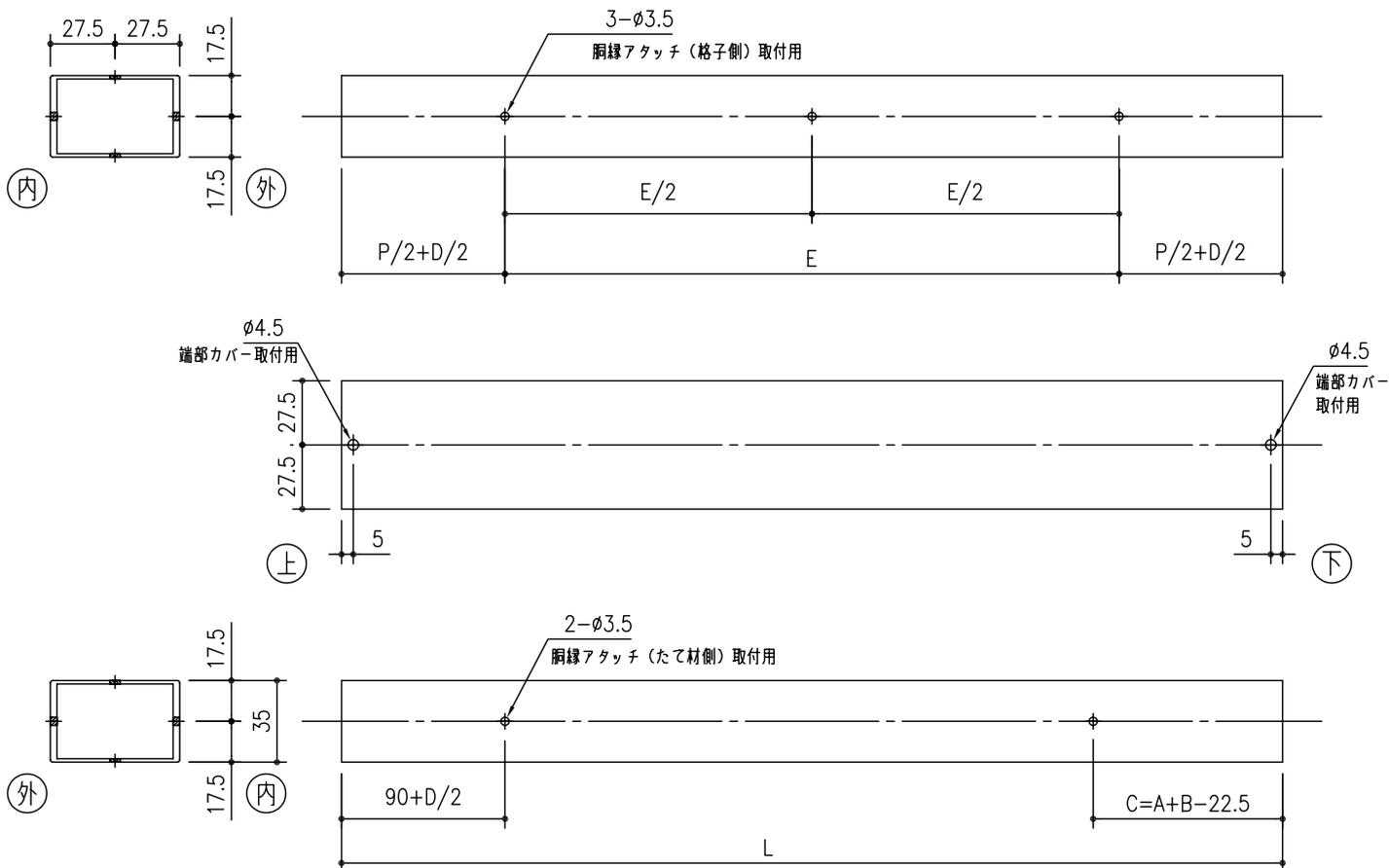
◆パラペット巾250



③ たて材

	L	P	D
45X35よこ格子	PXN + D	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35

※ A、B寸法は納まり図より算出してください。



■加工図 (A3タイプ RC造、鉄骨造納まり)

よこ格子 デュアルライン納まり

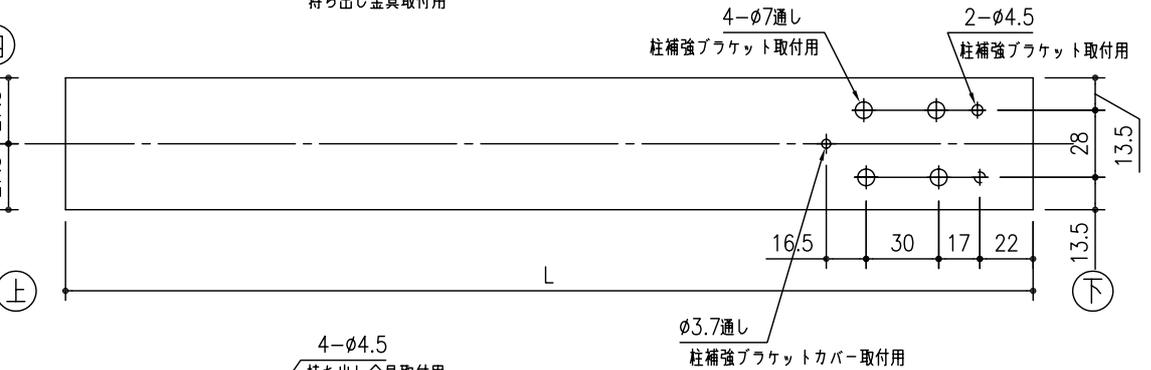
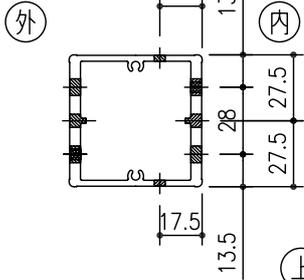
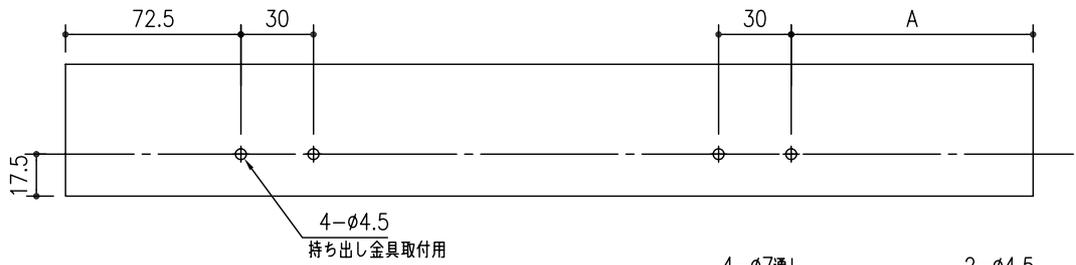
① 柱 55x55

※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

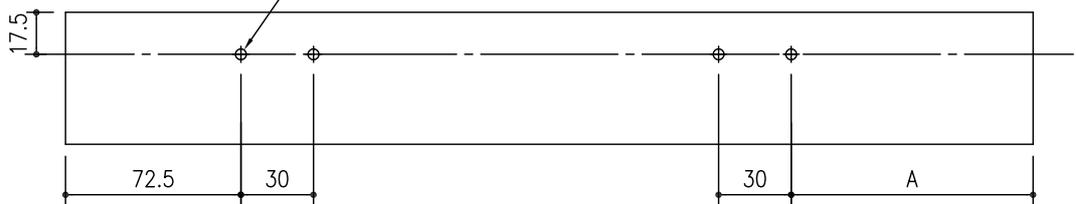
◆パラペット巾180

コーナー柱 あり	平型パラペット	L=H-40.5	A=134.5
	片流れパラペット	L=H-44	A=131
コーナー柱 なし	平型パラペット	L=H-40.5	A=26
	片流れパラペット	L=H-44	A=22.5

(外観左側
柱持ち出し金具取付)



(外観右側
柱持ち出し金具取付)



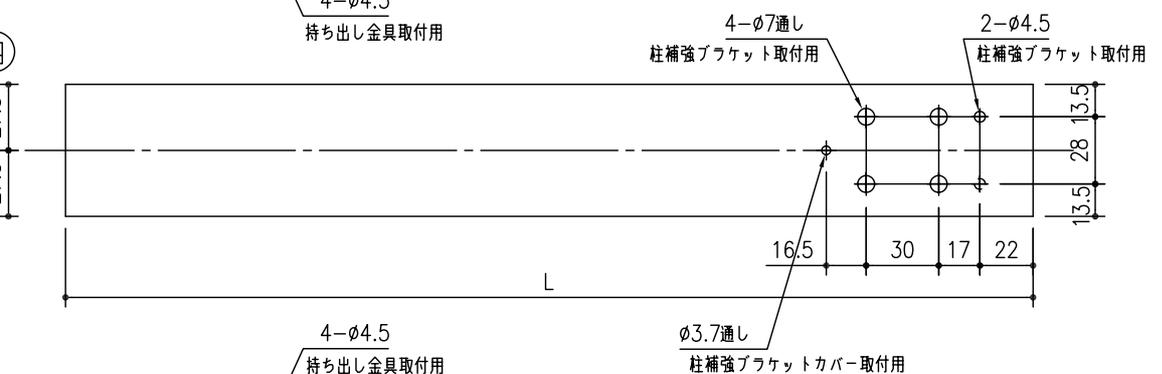
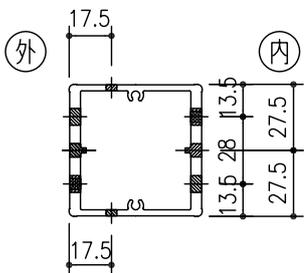
※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

◆パラペット巾200

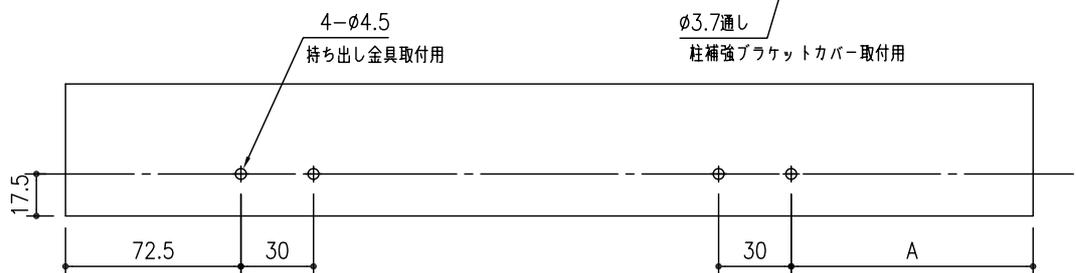
◆パラペット巾220

コーナー柱 あり	平型パラペット	L=H-40.5	A=134.5
	片流れパラペット	L=H-44	A=131
コーナー柱 なし	平型パラペット	L=H-40.5	A=26
	片流れパラペット	L=H-44	A=22.5

(外観左側
柱持ち出し金具取付)



(外観右側
柱持ち出し金具取付)



■加工図 (A3タイプ RC造、鉄骨造納まり)

よこ格子 デュアルライン納まり

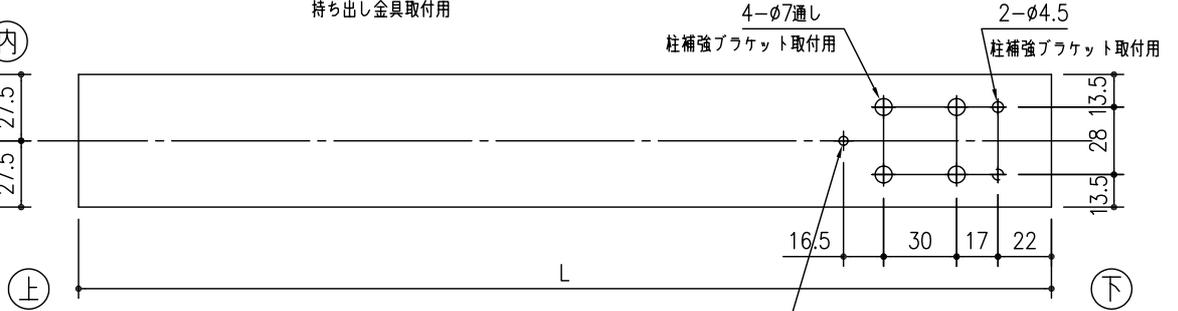
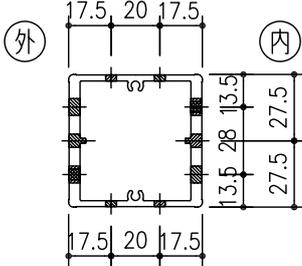
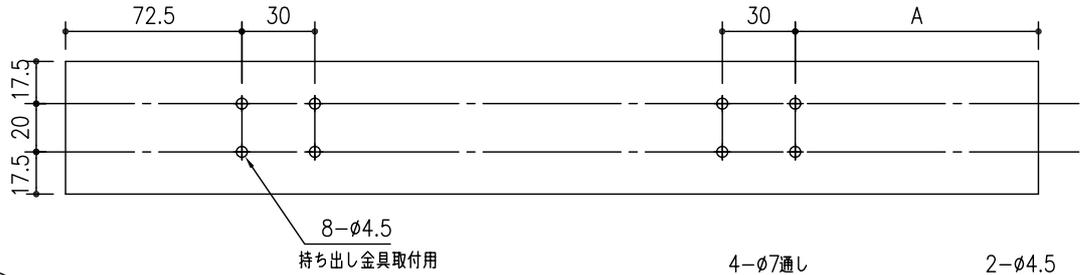
① 柱 55x55

※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

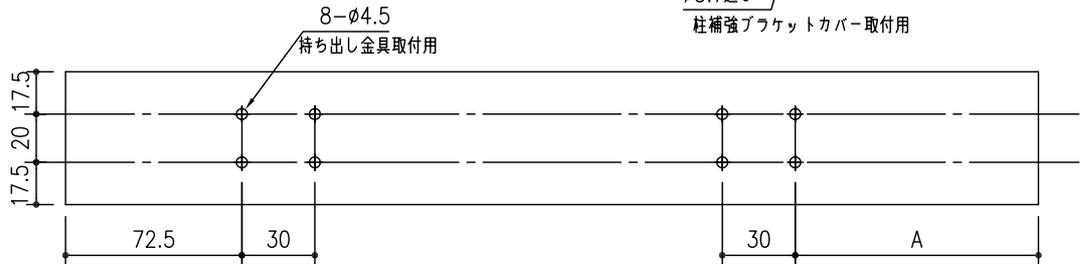
◆パラペット巾250

コーナー柱 あり	平型パラペット	L=H-40.5	A=134.5
	片流れパラペット	L=H-44	A=131
コーナー柱 なし	平型パラペット	L=H-40.5	A=26
	片流れパラペット	L=H-44	A=22.5

(外観左側
持ち出し金具取付)



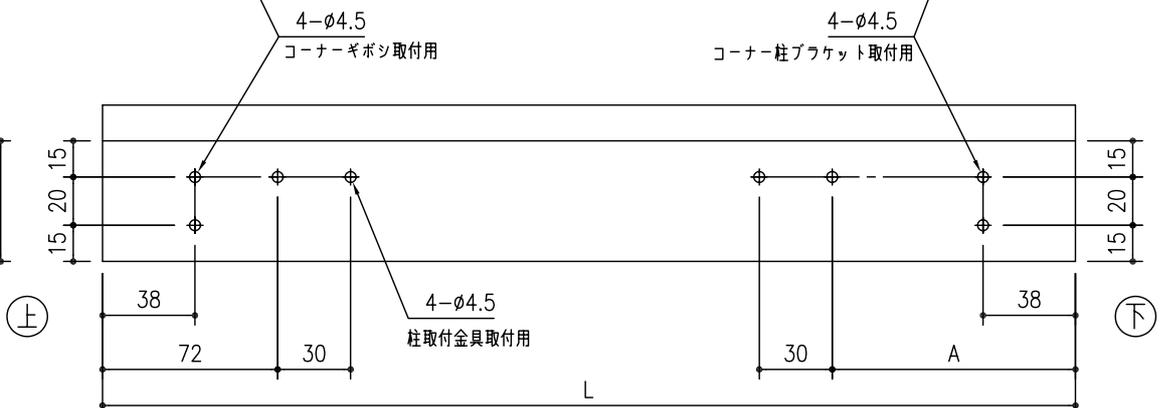
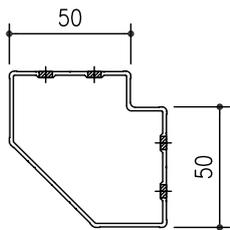
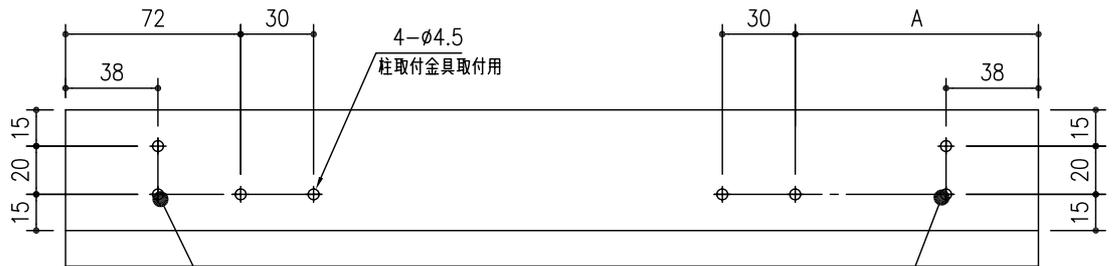
(外観右側
持ち出し金具取付)



② コーナー柱

◆パラペット巾180

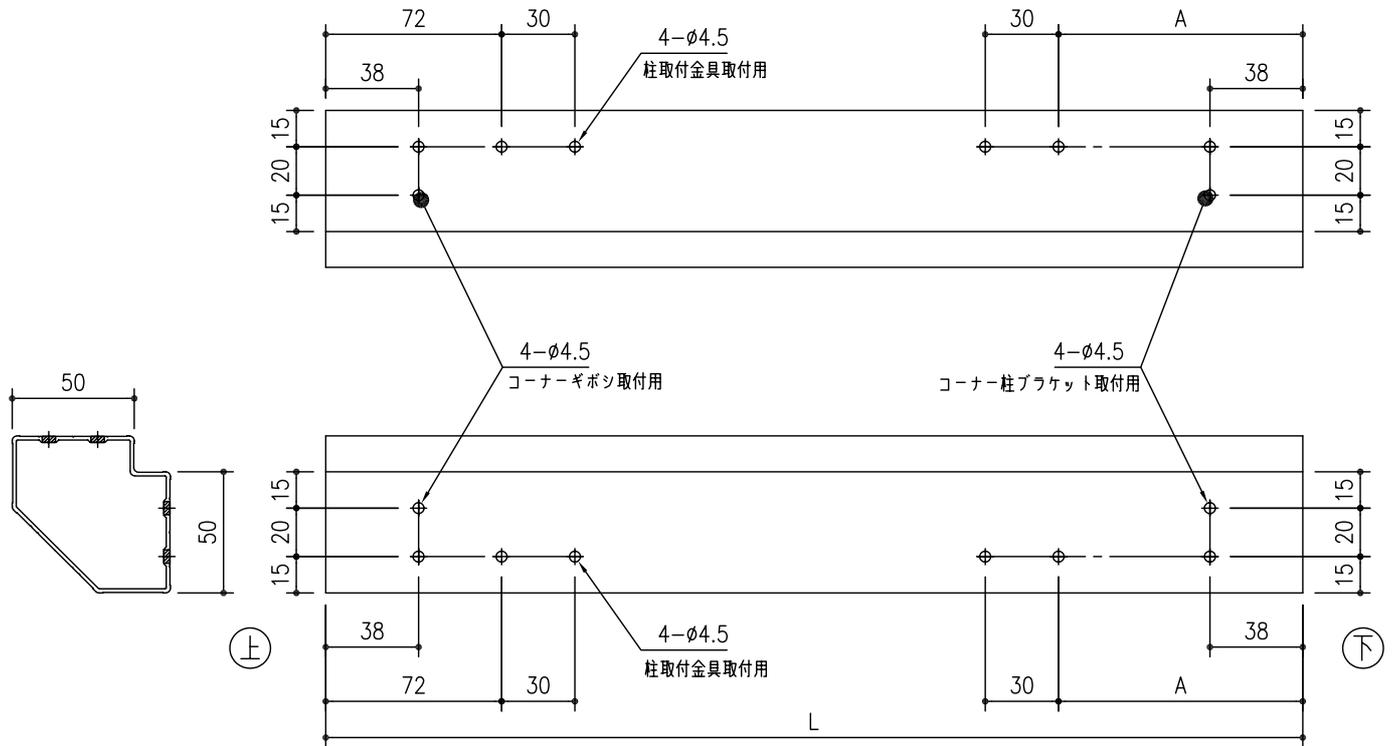
平型パラペット	L=H-41	A=135
片流れパラペット	L=H-44	A=131.5



② コーナー柱

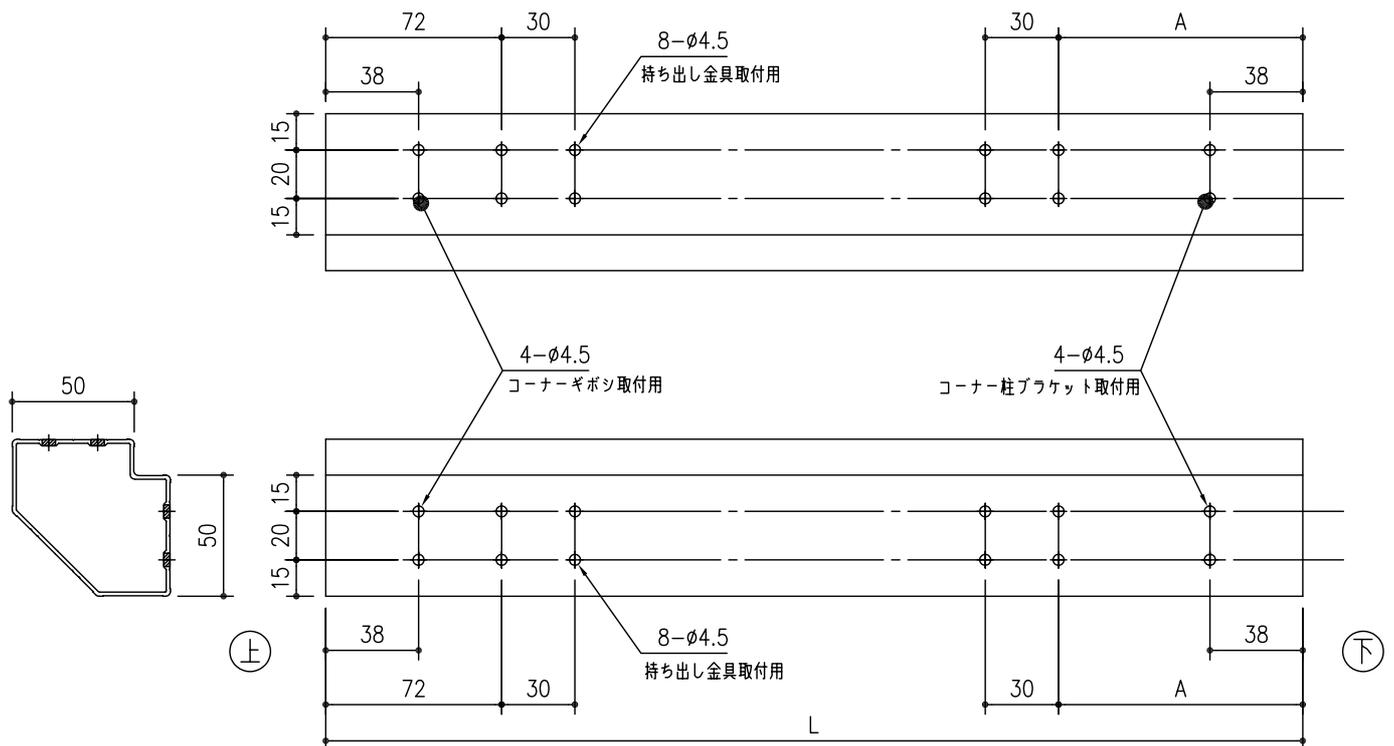
平型パラペット	L=H-41	A=135
片流れパラペット	L=H-44	A=131.5

- ◆パラペット巾200
- ◆パラペット巾220



◆パラペット巾250

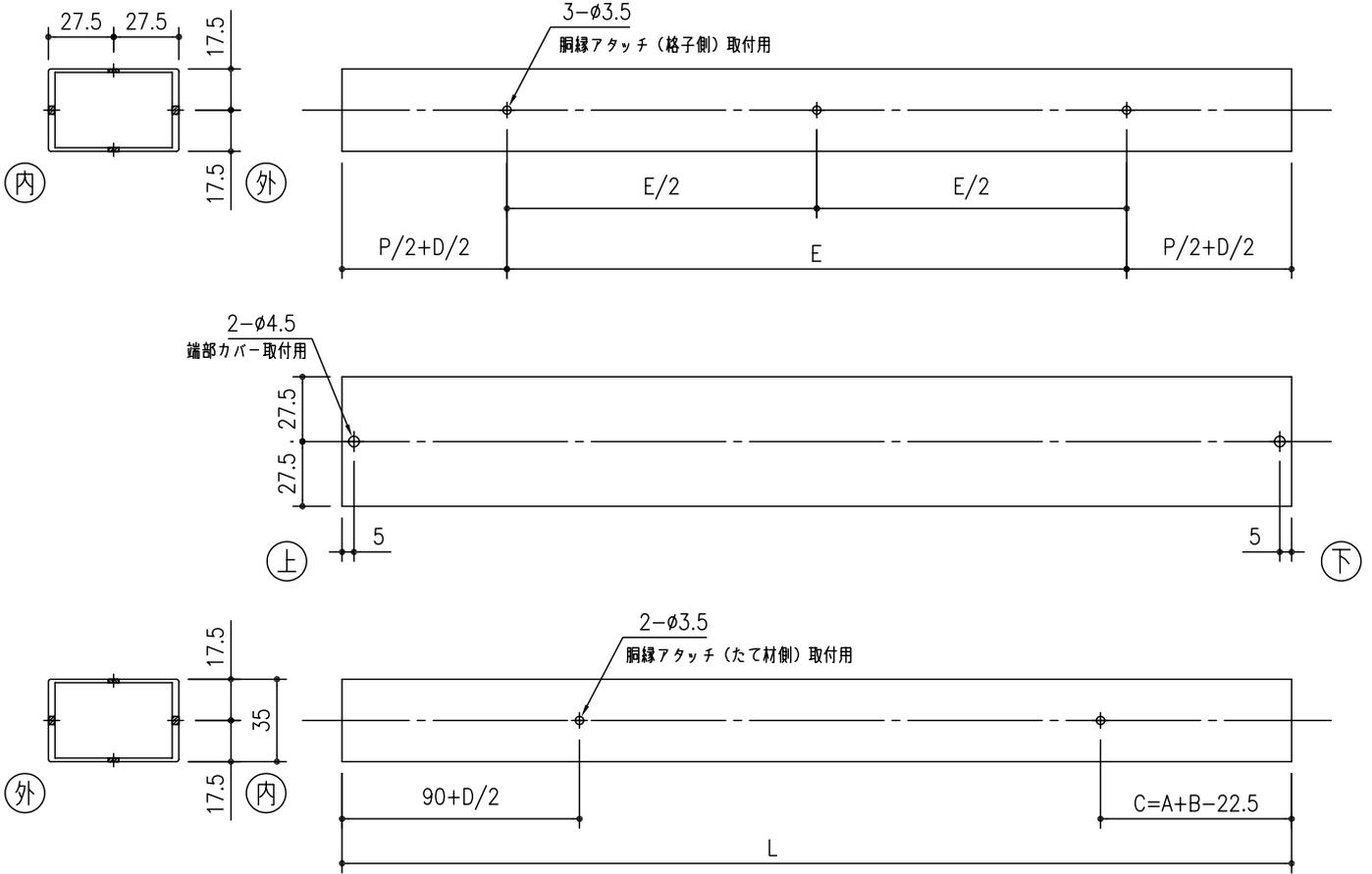
平型パラペット	L=H-41	A=135
片流れパラペット	L=H-44	A=131.5



③ たて材

	L	P	D
45X35よこ格子	PXN + D	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35

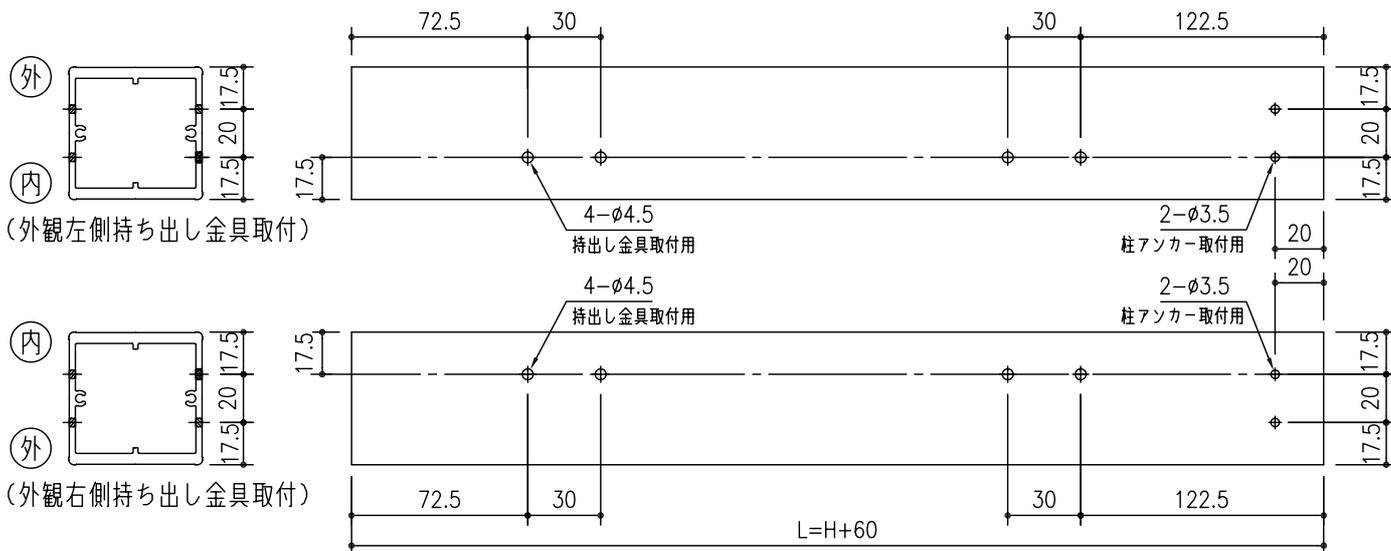
* A、B寸法は納まり図より算出してください。



① 柱 55x55 (柱埋め込み100の場合)

※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

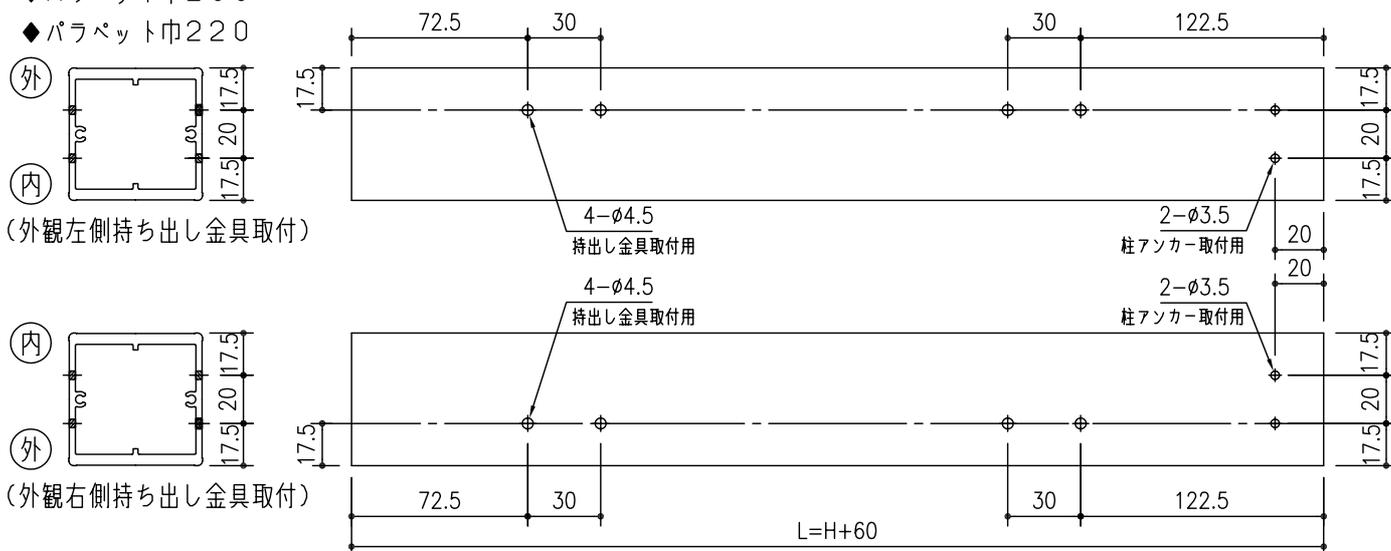
◆パラペット巾180



※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

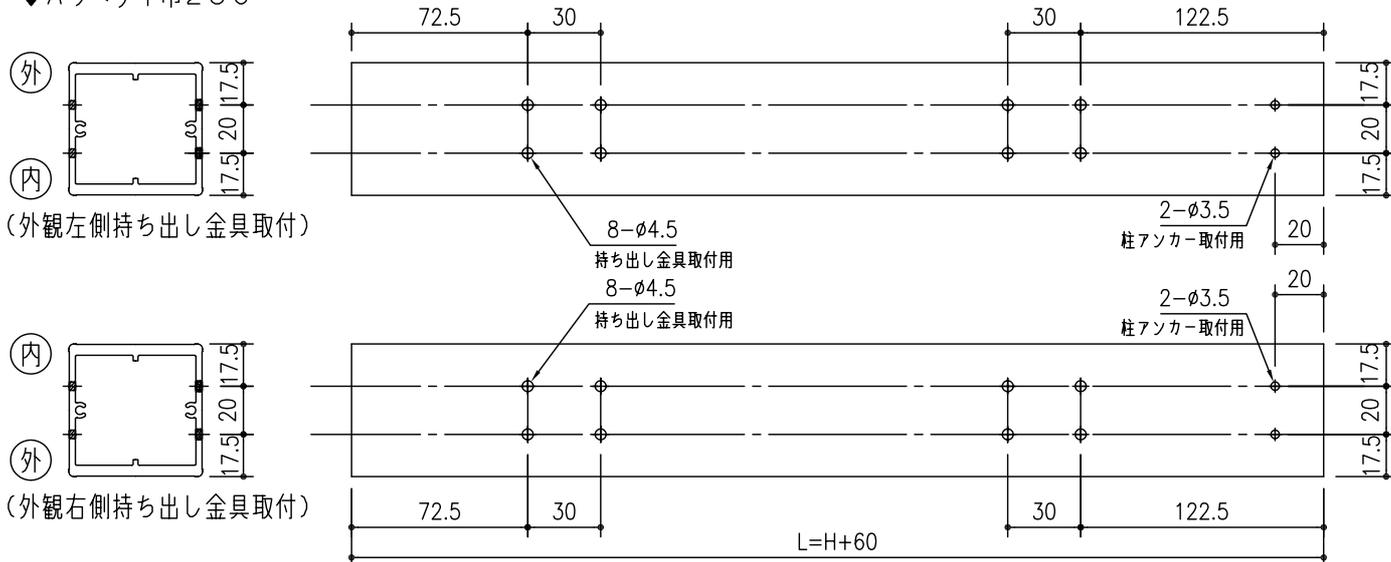
◆パラペット巾200

◆パラペット巾220



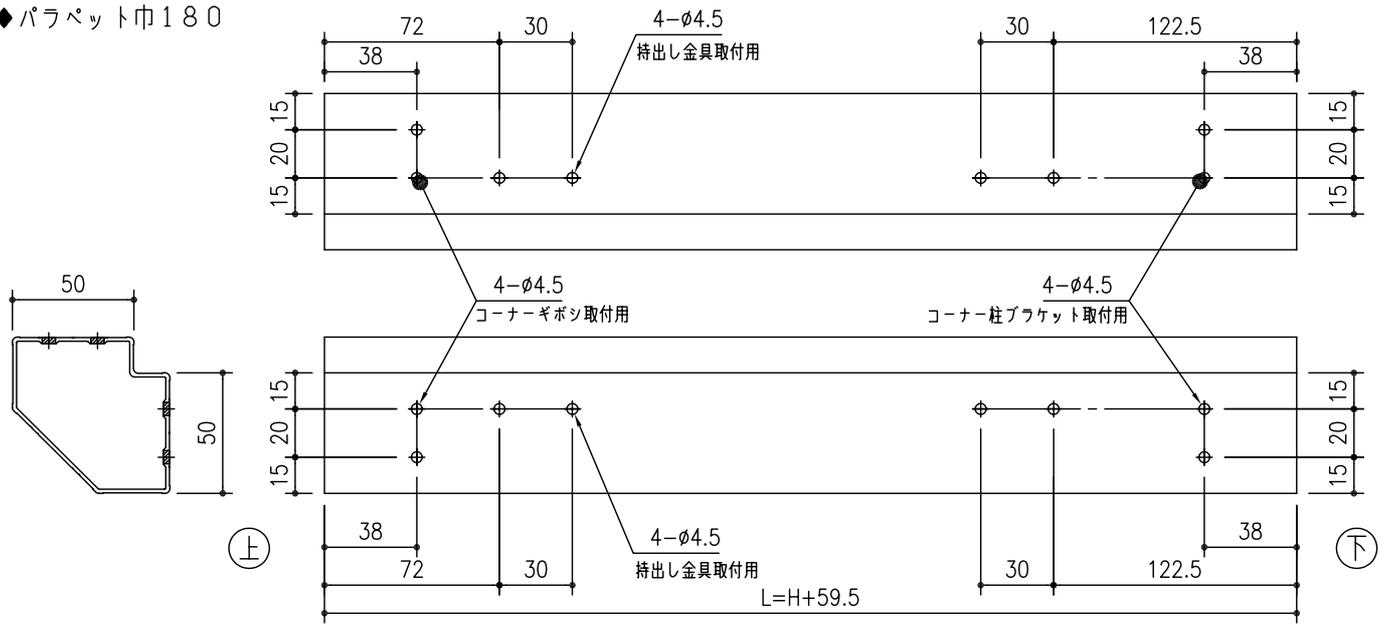
※ 持ち出し金具を取付ける側のみ加工してください。

◆パラペット巾250

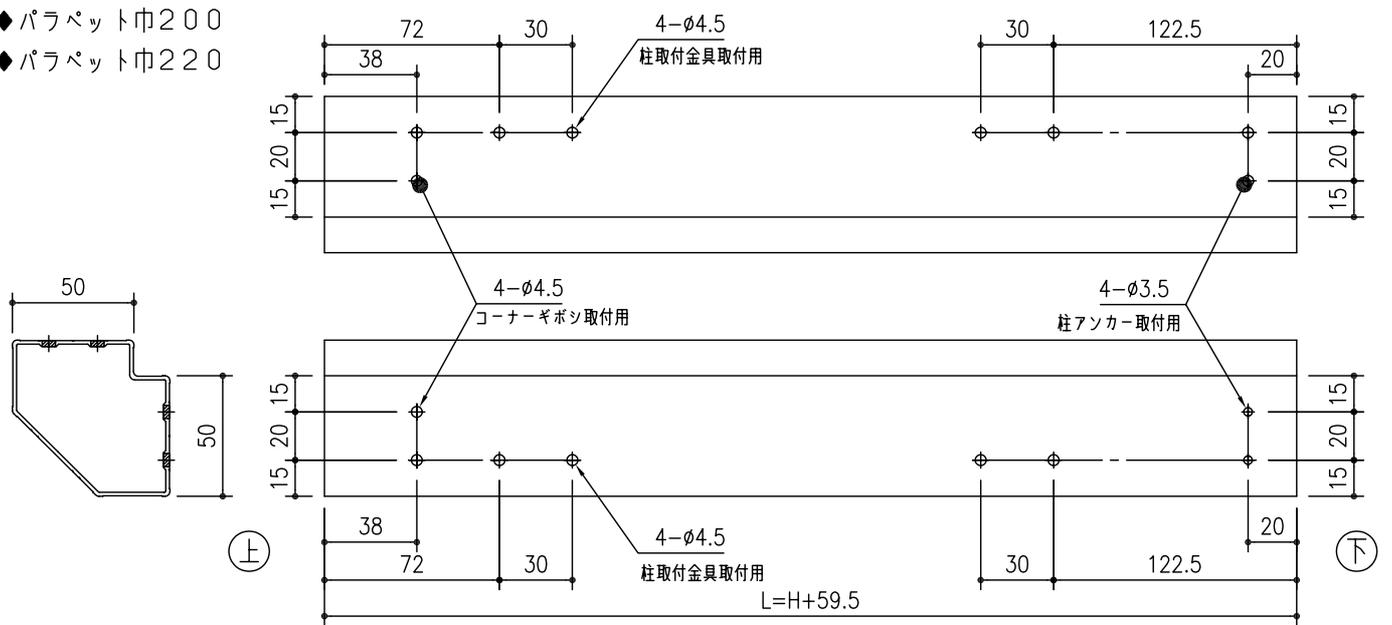


② コーナー柱 (柱埋め込み100の場合)

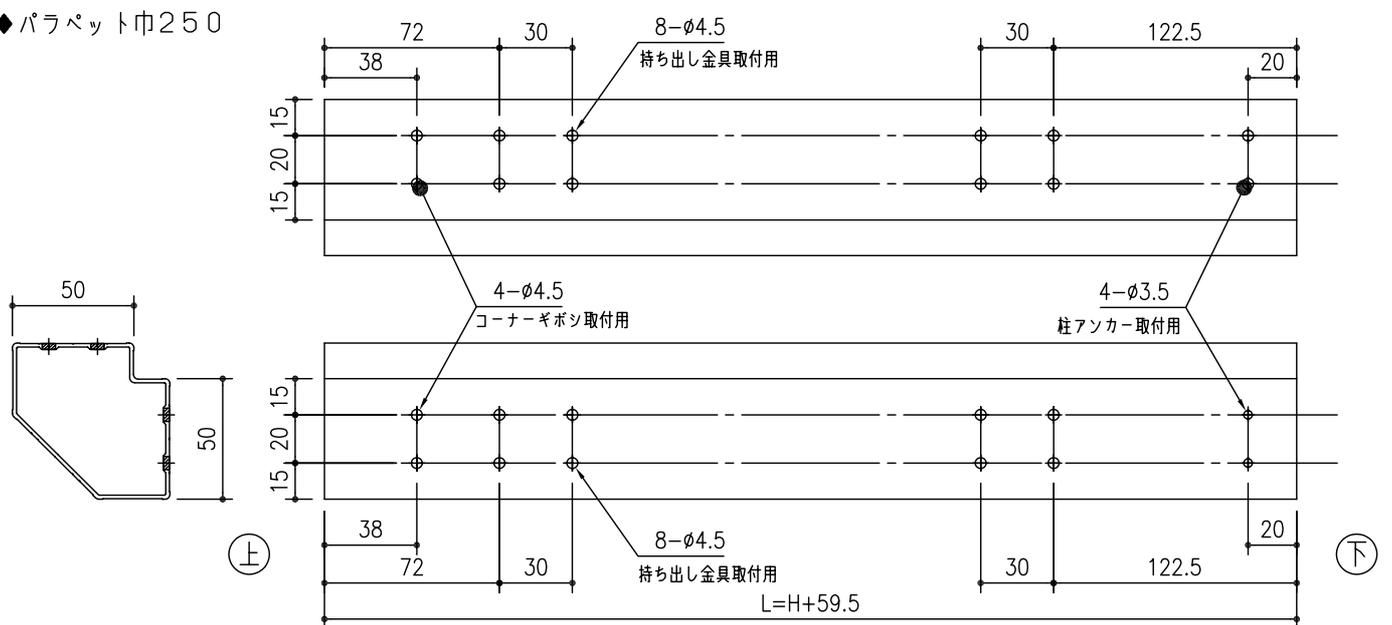
◆パラペット巾180



◆パラペット巾200
◆パラペット巾220



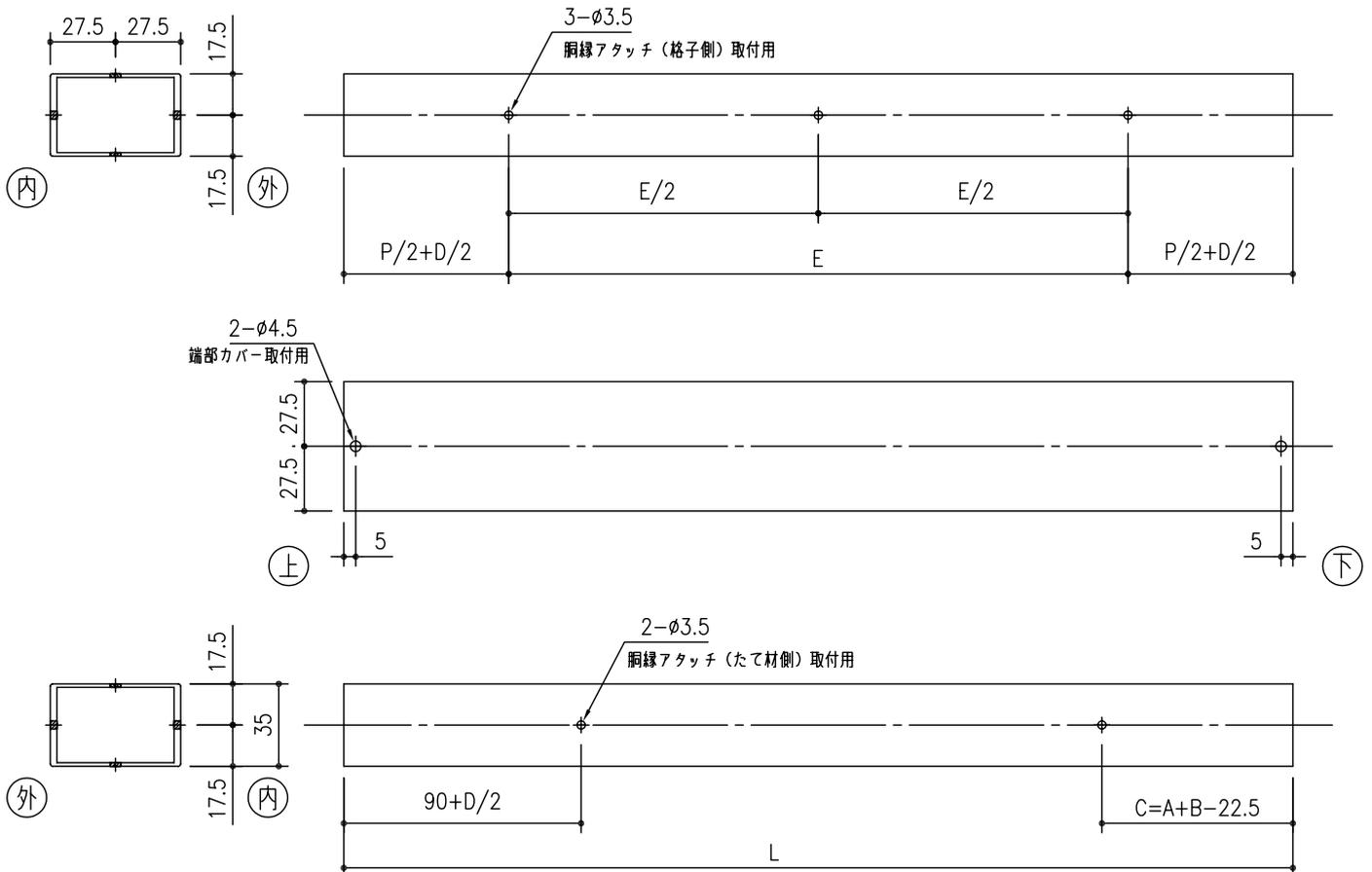
◆パラペット巾250



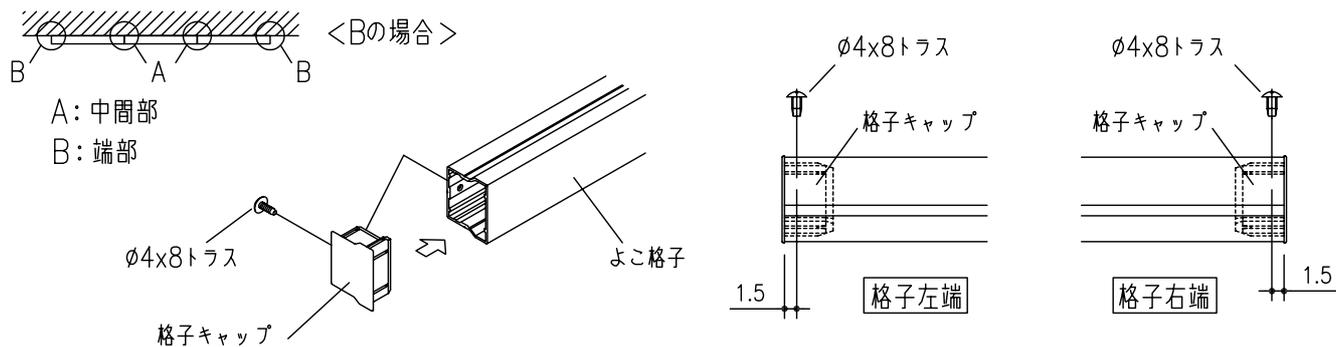
③ たて材 (柱埋め込み100の場合)

	L	P	D
45X35よこ格子	PXN + D	格子ピッチ 推奨:100	39
20X55格子			20
25X35格子 (25)			25
25X35格子 (35)			35

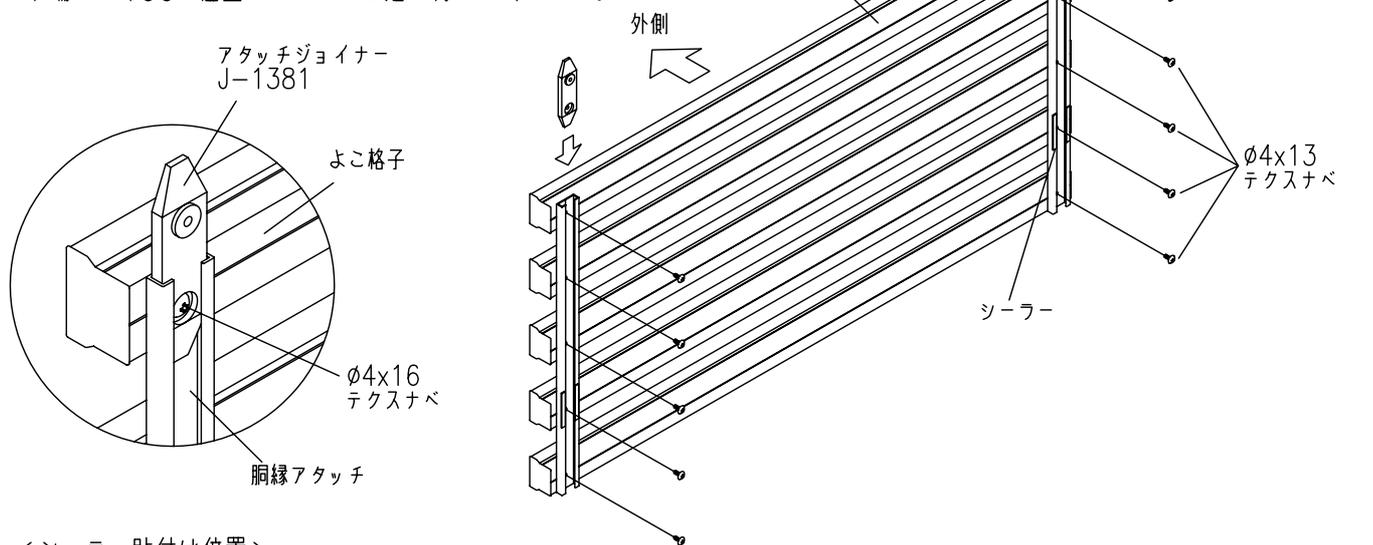
※ A、B寸法は納まり図より算出してください。



- ① 格子にキャップを差し込んでください。(A,B共通)
B部のキャップはφ4x8トラスで固定してください。

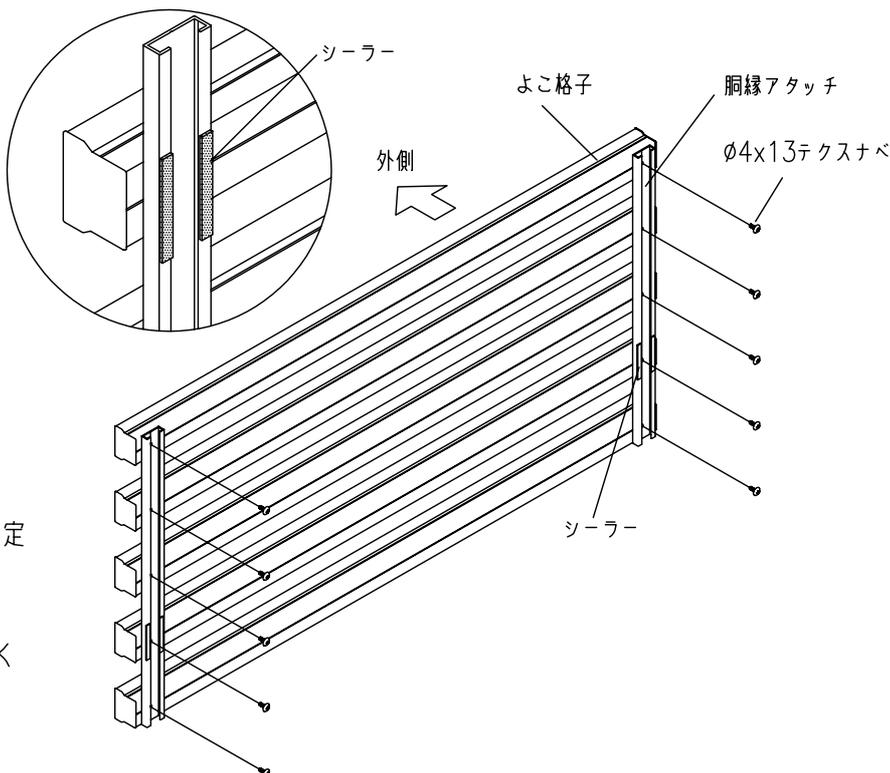
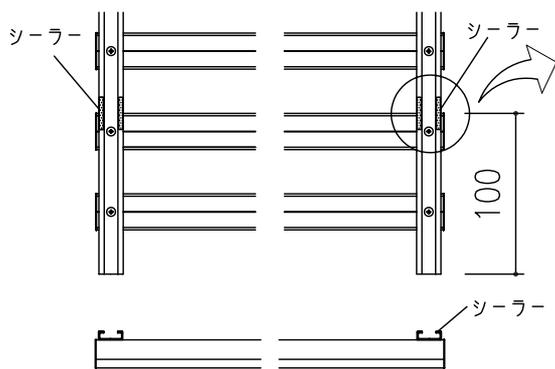


- ② <一番上のユニット以外>
胴縁アタッチに格子をφ4x13テクスナベで固定してください。
上端の格子を取付けの際、胴縁アタッチの中にアタッチジョイナーを差し込み、格子と一緒にφ4x16テクスナベで固定してください。
下端より100の位置にシーラーを貼り付けてください。



<シーラー貼付け位置>

- ・4カ所に貼付けてください。



<一番上のユニット>

胴縁アタッチに格子をφ4x13テクスナベで固定してください。

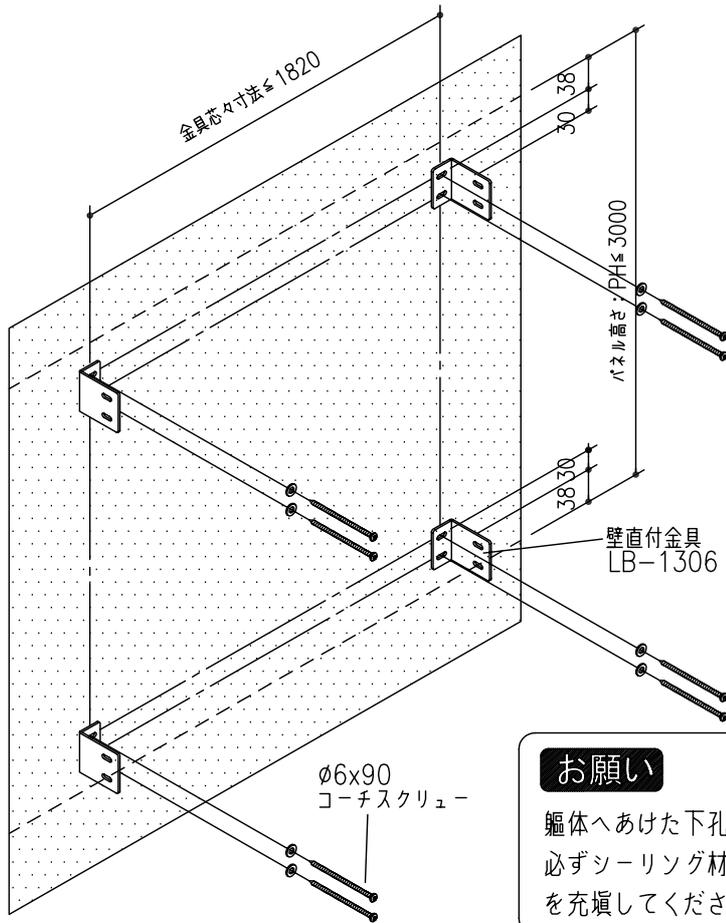
※アタッチジョイナーは使用しません。

下端より100の位置にシーラーを貼り付けてください。

組立手順 2 躯体側の施工

よこ格子 壁付納まり

- ① 納まり図を参照し、寸法と位置を確認してください。
- ② よこ格子壁直付金具を $\phi 6 \times 90$ コーチスクリューで躯体に取付けてください。

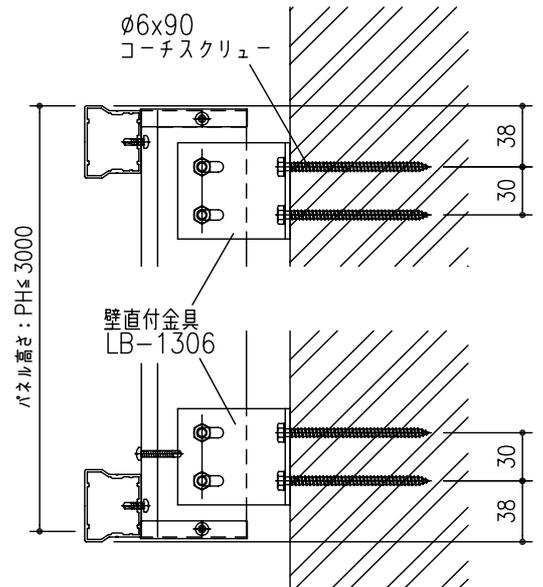
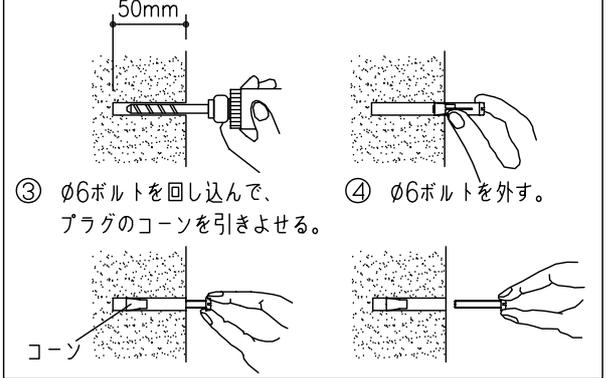


お願い

躯体へあけた下孔には必ずシーリング材(別途)を充填してください。

■躯体がRC造の場合、プラグボルトをご使用ください。

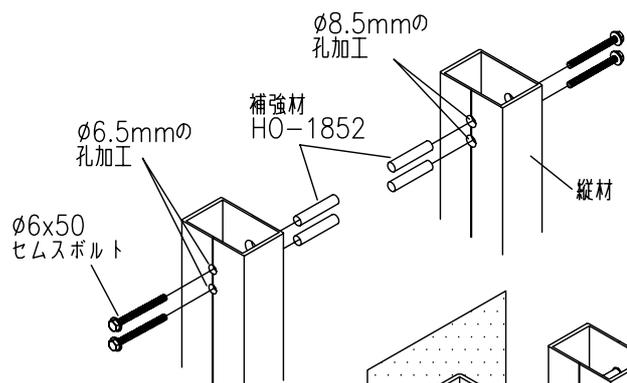
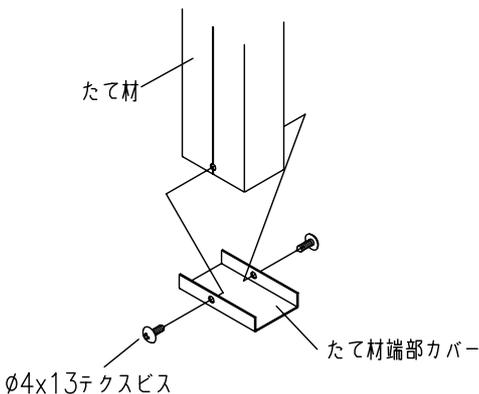
- ① $\phi 11$ mmの孔をあける。
- ② プラグを孔に差し込む。



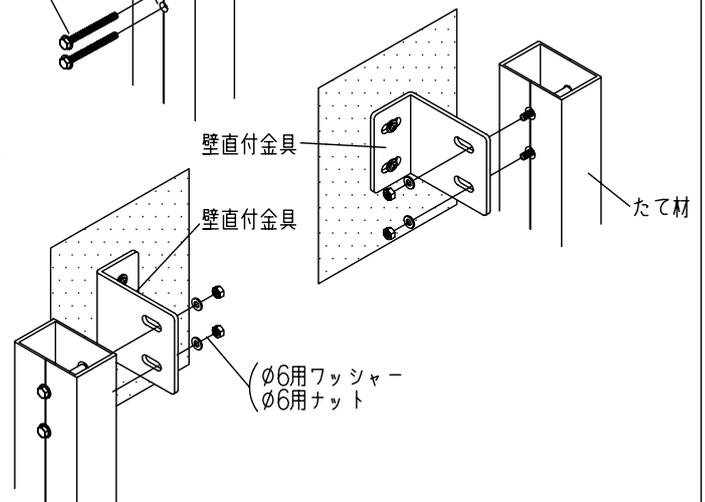
組立手順 3 たて材の組立

よこ格子 壁付納まり

- ① たて材の下端部に端部カバーを取付けてください。
- ② たて材の $\phi 6.5$ mmの加工孔よりセムスボルトを差し込んでください。
- ③ たて材の $\phi 8.5$ mmの加工孔より補強材を差し込んでください。

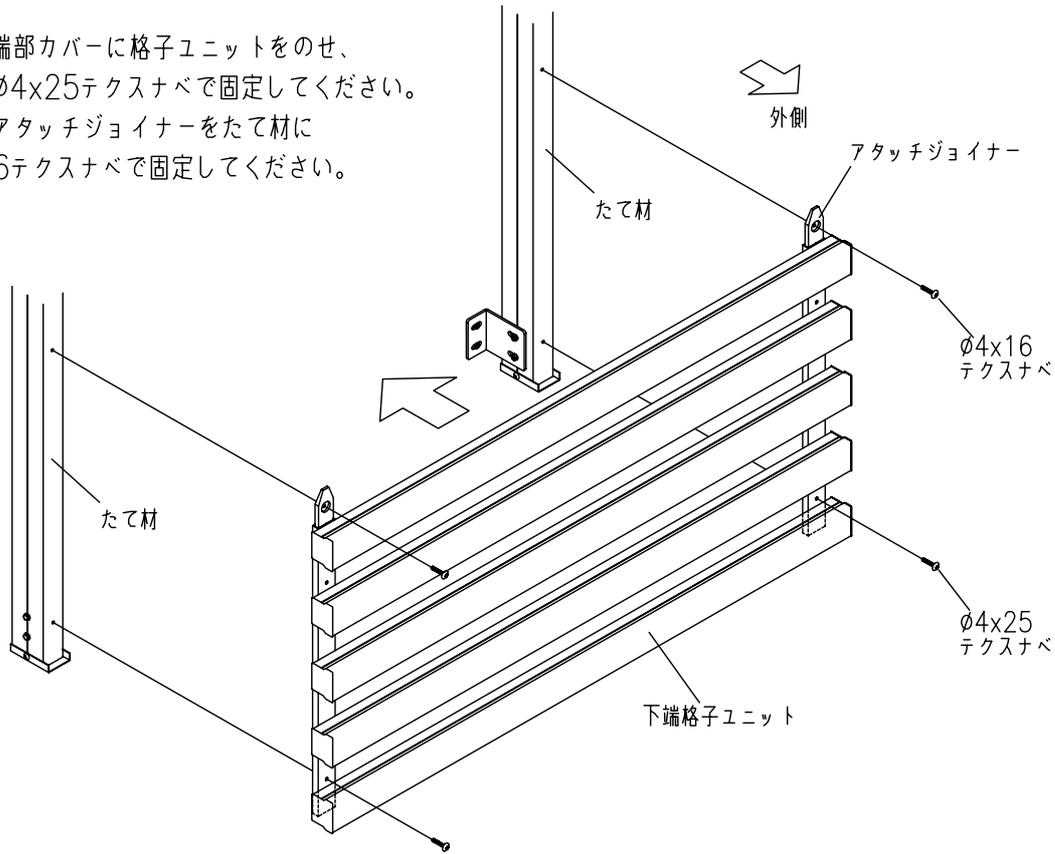


- ④ よこ格子壁直付金具にたて材のボルトのねじ山を通してください。
- ⑤ たて材をワッシャーとナットで固定してください。



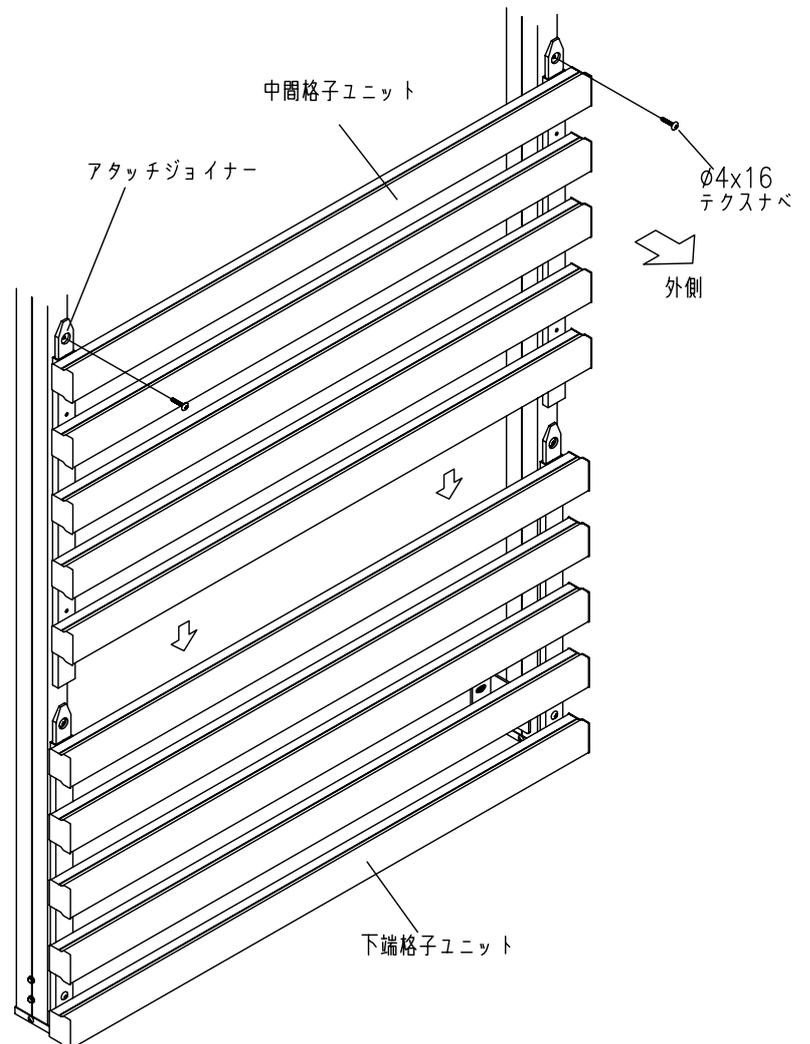
下端格子ユニットの取付方法

- ① たて材端部カバーに格子ユニットをのせ、
下端を $\phi 4 \times 25$ テクスナベで固定してください。
- ② 上部のアタッチジョイナーをたて材に
 $\phi 4 \times 16$ テクスナベで固定してください。



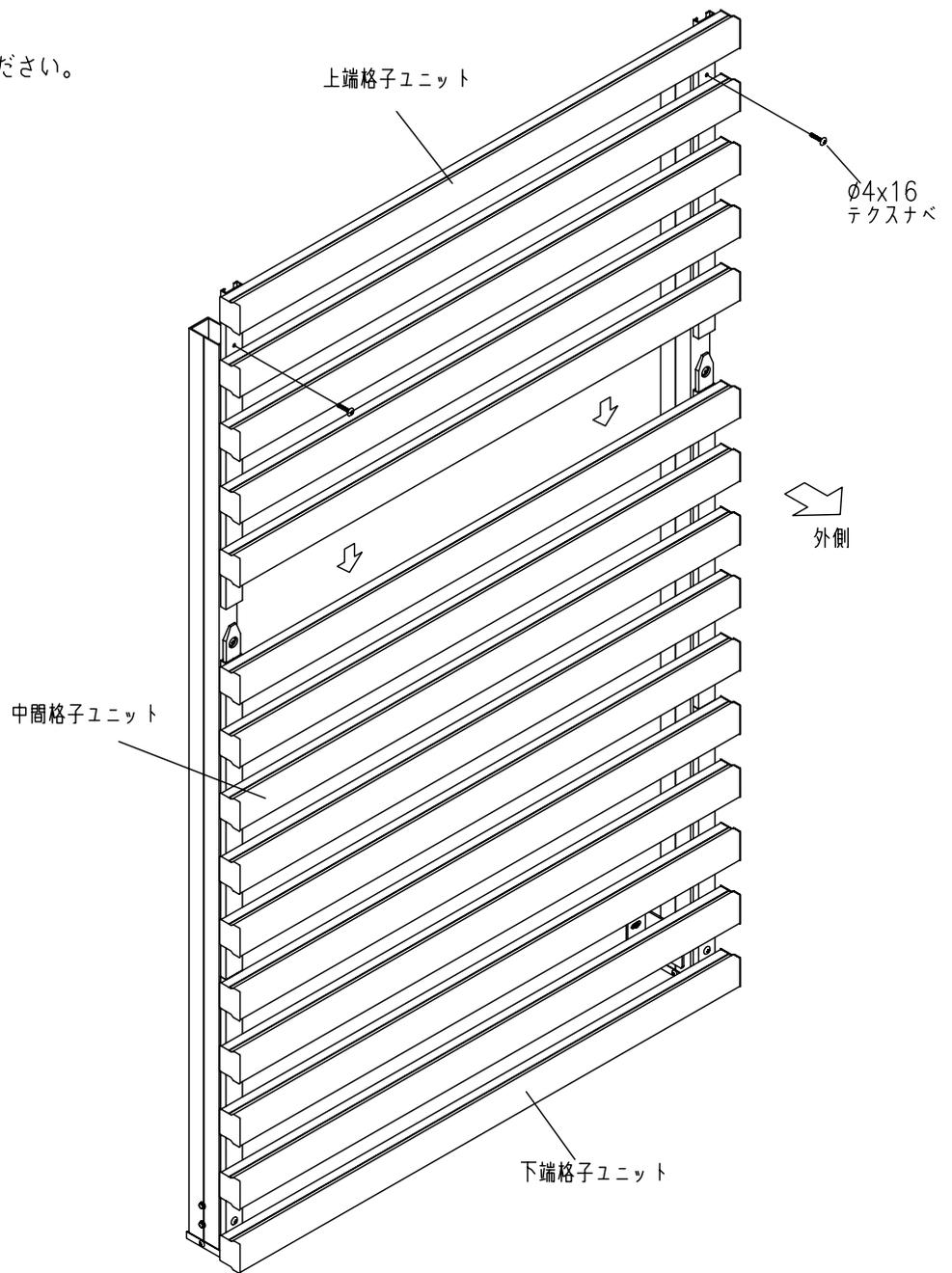
中間格子ユニットの取付方法

- ① 胴縁アタッチを下端格子ユニットの
アタッチジョイナーに差し込んでください。
- ② 上部のアタッチジョイナーをたて材に
 $\phi 4 \times 16$ テクスナベで固定してください。

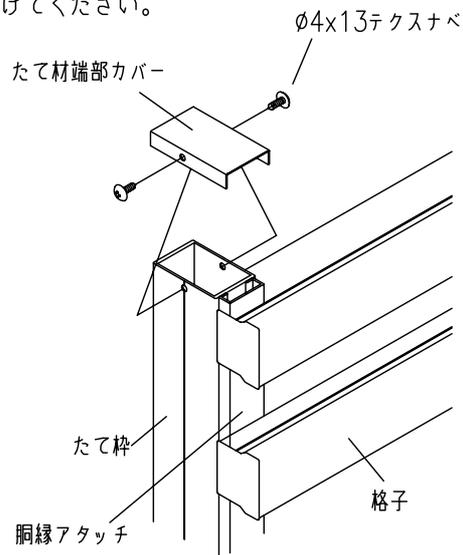


上端格子ユニットの取付方法

- ① 胴縁アタッチを下の格子ユニットの
アタッチジョイナーに差し込んでください。
- ② 胴縁アタッチφ4×25テクスナベ
で固定してください。



- ③ たて枠の上端にたて材端部カバーを取付けてください。



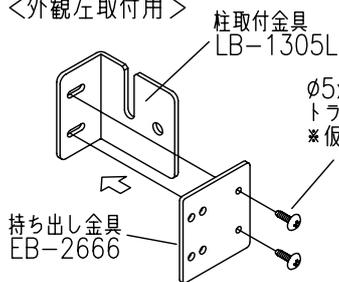
組立手順 1 胴縁の取付

よこ格子 デュアルライン納まり

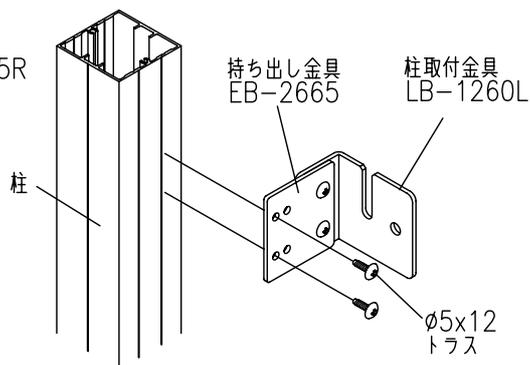
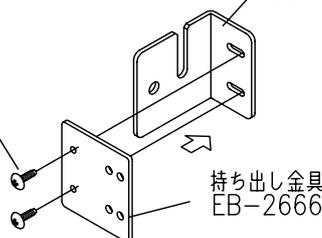
① 持ち出し金具を組立てて、柱に取付けてください。

<外観左取付用>

<外観右取付用>



φ5x12
トラス
※仮止めしてください

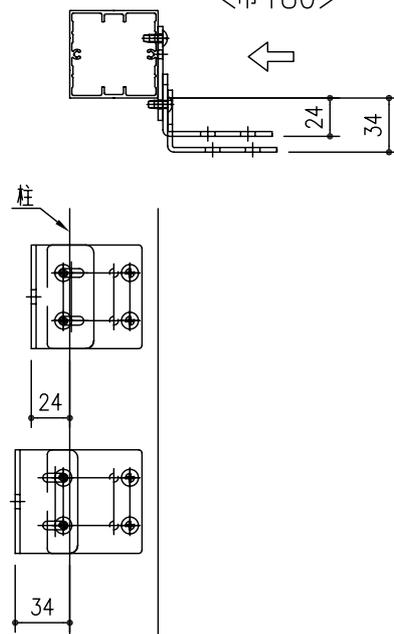
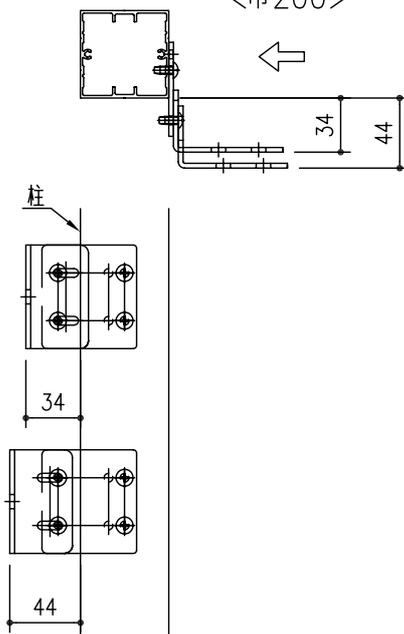
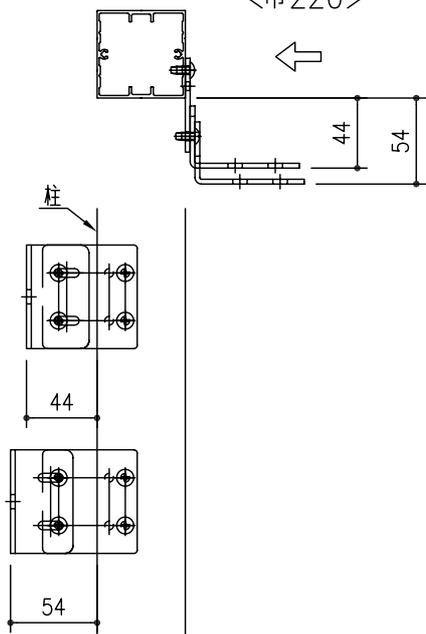


お願い パラペット巾により、持ち出し金具の孔位置が違います。

<巾220>

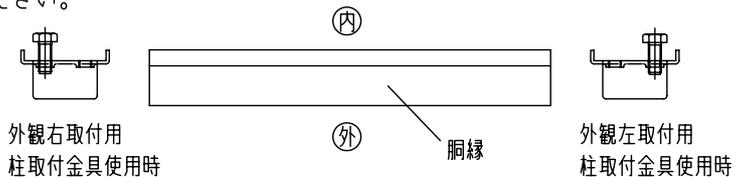
<巾200>

<巾180>



② 胴縁固定スリーブの片側の孔にセムスボルトを仮止めしてください。

※外観左取付用に取付けの場合は外観右側に、
外観右取付用に取付けの場合は外観左側に
セムスボルトがくる向きで差し入れてください。



③ 胴縁固定スリーブを胴縁の端部より差し込み、
柱取付金具の位置までスライドさせてください。

④ 胴縁キャップを胴縁の両端部に取付けてください。

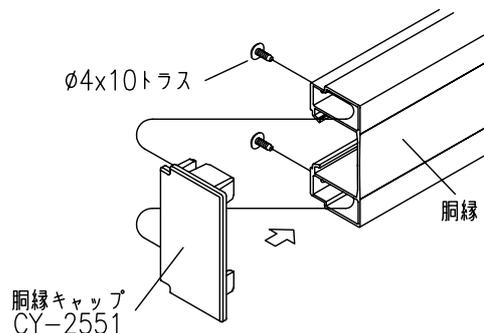
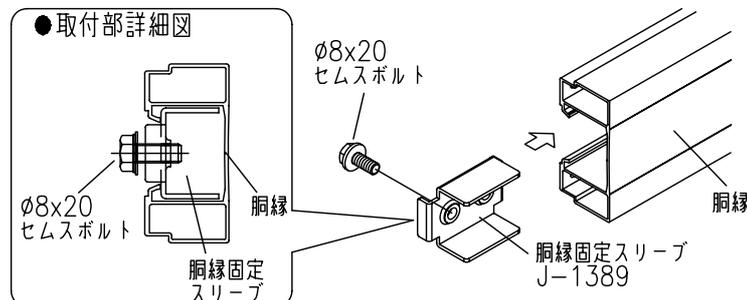
ポイント

仮止めしたセムスボルトは、胴縁固定
スリーブをスライドさせるときの取っ手
として使用すると便利です。

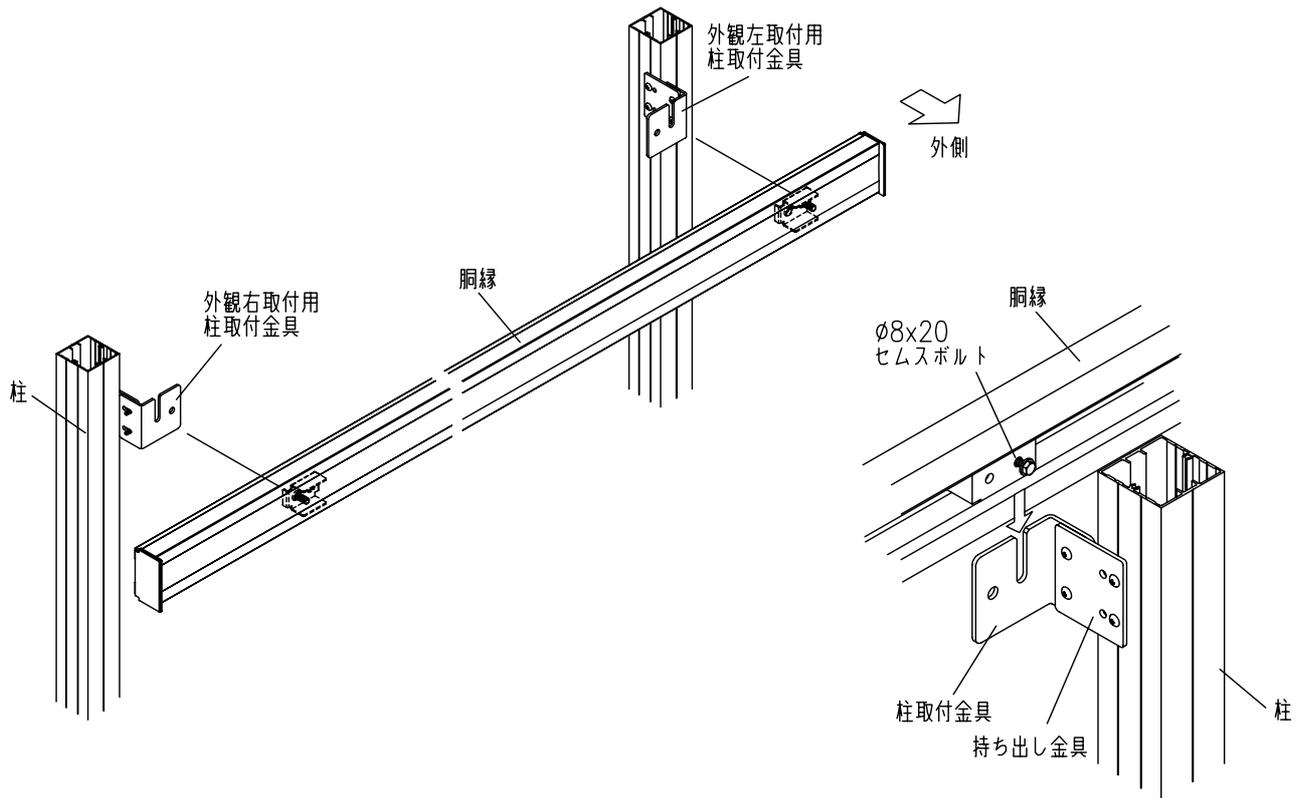
お願い

必ず、先に胴縁キャップを取付けてください。
※胴縁を取付けた後は、キャップを取付け
ることができません。

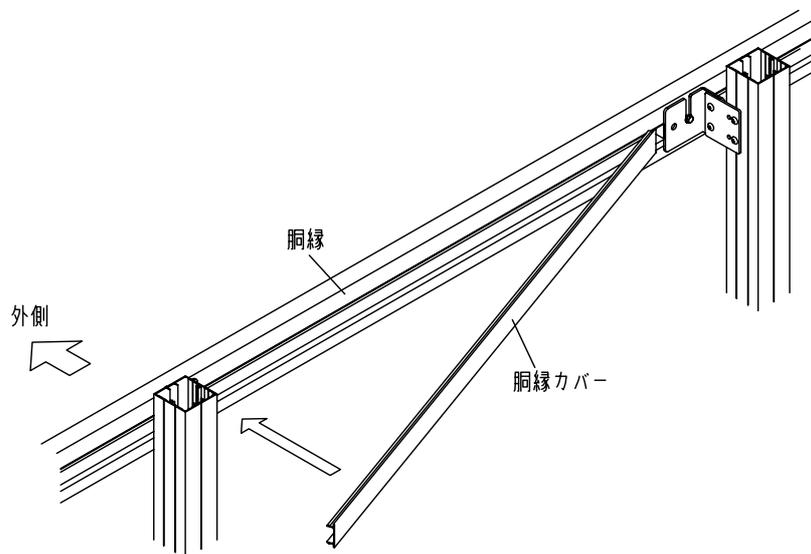
●取付部詳細図



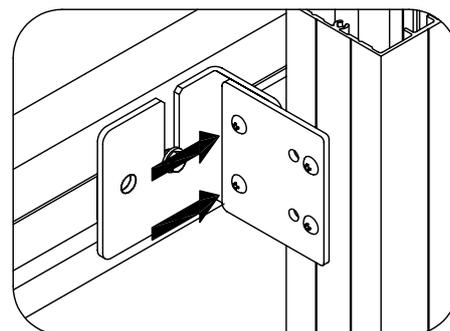
- ⑤ 仮止めしたセムスボルトを柱取付金具の切欠きに差し込んで、上下胴縁の左右出幅を合わせてください。



- ⑥ 胴縁カバーを嵌め込んでください。



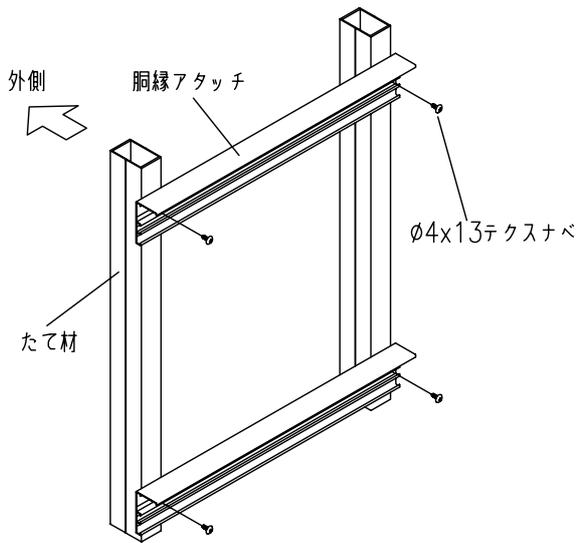
- ⑦ 壁直付納まり部と胴縁の出幅を合わせ、持ち出し金具のφ5x12トラスを本締めしてください。



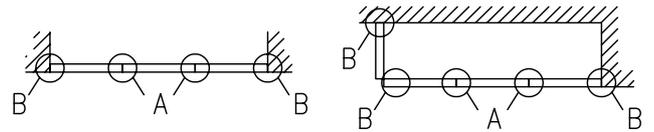
組立手順 ② 格子ユニットの組立

よこ格子 デュアルライン納まり

① たて材と胴縁アタッチをφ4×13テクスナベで固定してください。

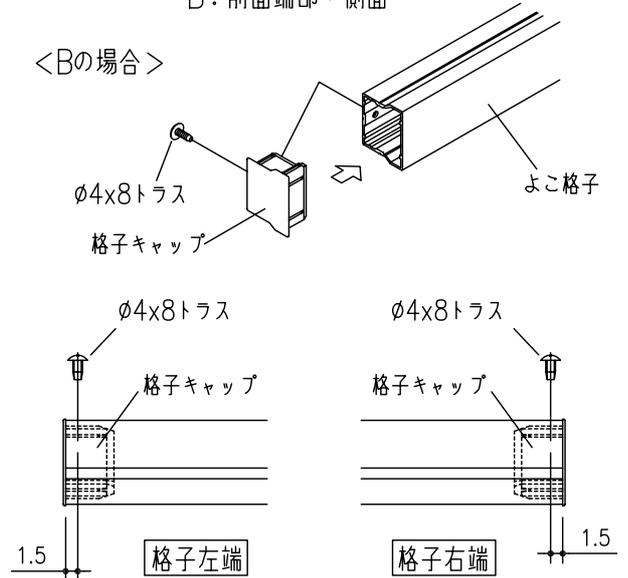


② 格子にキャップを差し込んでください。(A,B共通)
B部のキャップはφ4×8トラスで固定してください。



A: 前面中間部
B: 前面端部・側面

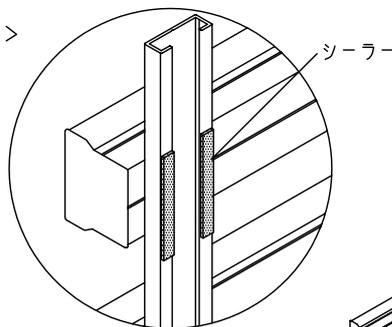
<Bの場合>



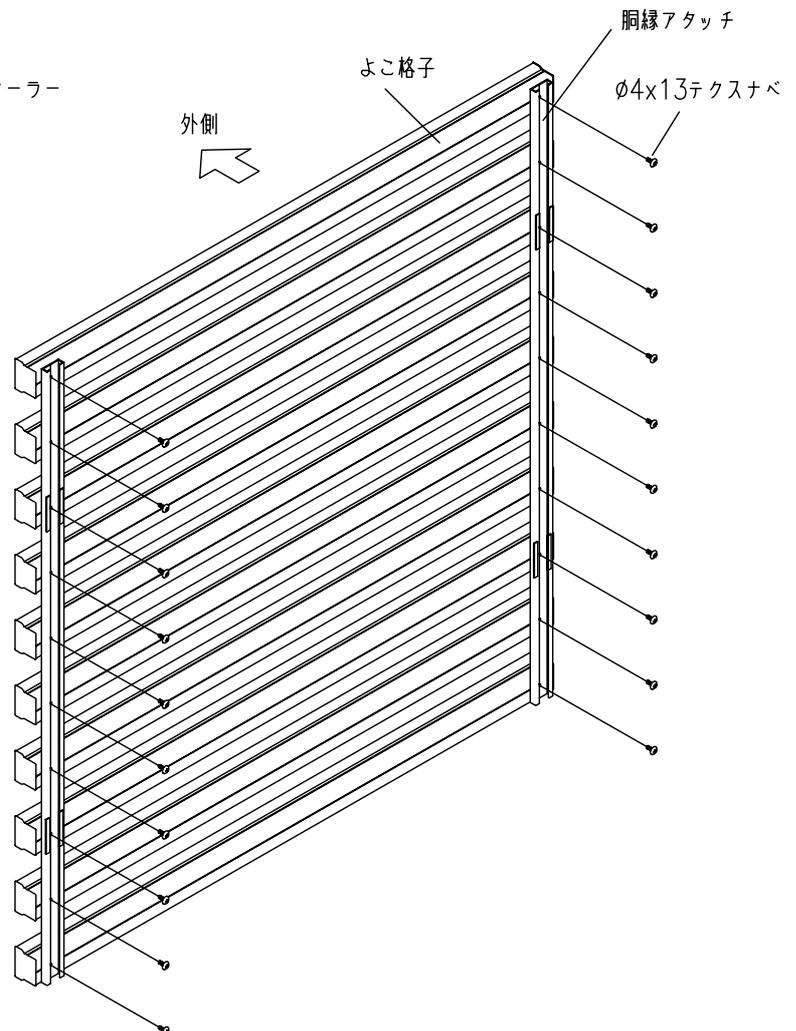
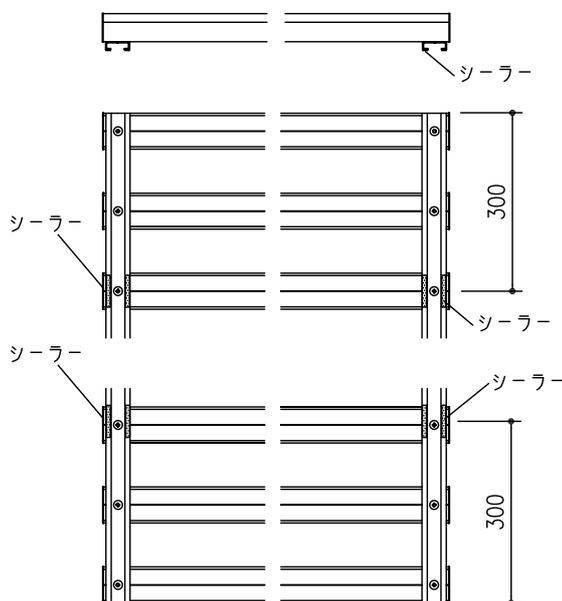
③ 胴縁アタッチに格子をφ4×13テクスナベで固定してください。

上下端部より300の位置にシーラーを貼り付けてください。

<シーラー貼り付け位置>

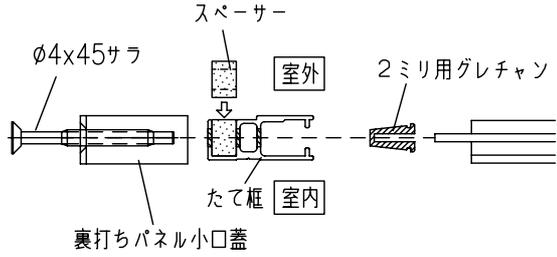


・8カ所に貼り付けてください。



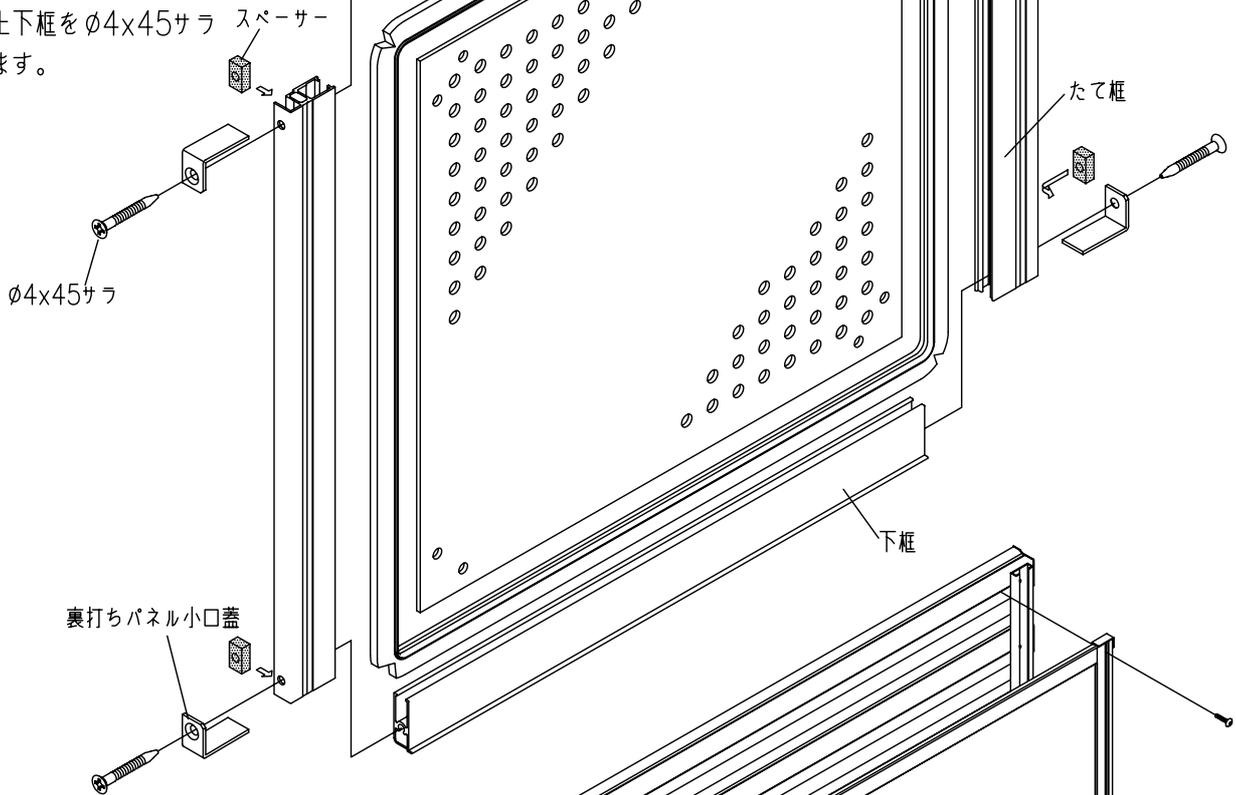
④ -A 裏打ちパネルの組立 (パンチングパネルタイプ)

(1) たて框にスペーサー (ETC-4434) をはめこみます。

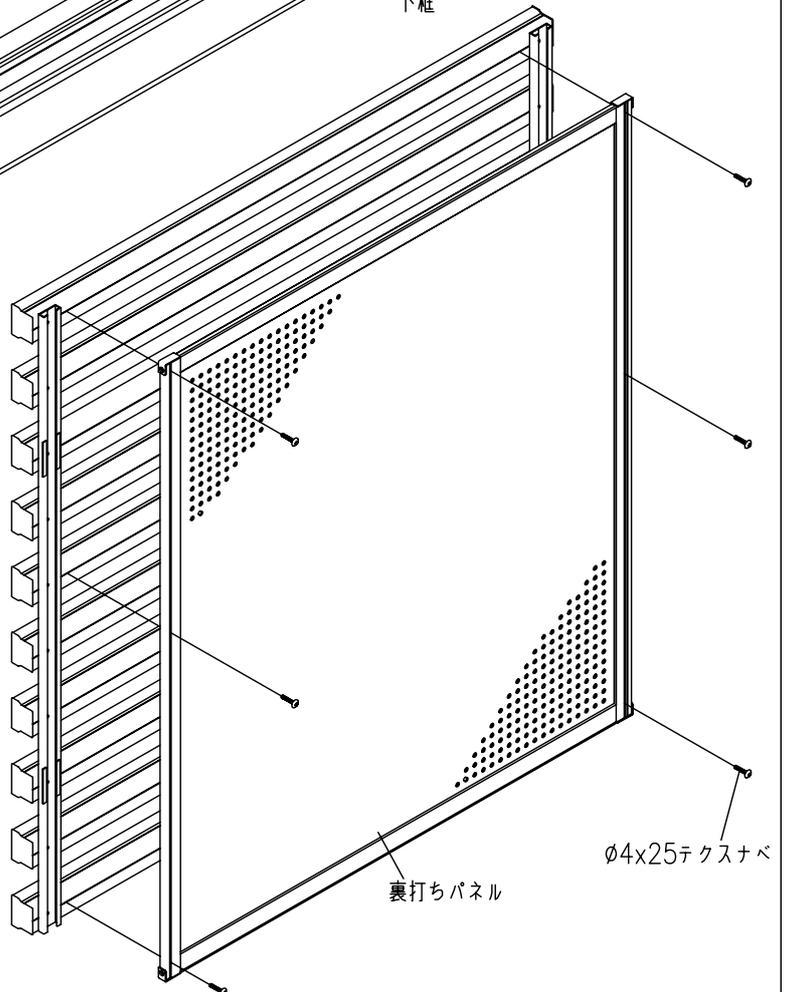


(2) パネルにグレチャンを巻き付け、上下框とたて框を取付けます。

(3) 裏打ちパネル小口蓋とともに、たて框と上下框を $\phi 4 \times 45$ サラで組立てます。



(4) ③の裏側の格子部分に、裏打ちパネルを $\phi 4 \times 25$ テクスナベにて取付けます。



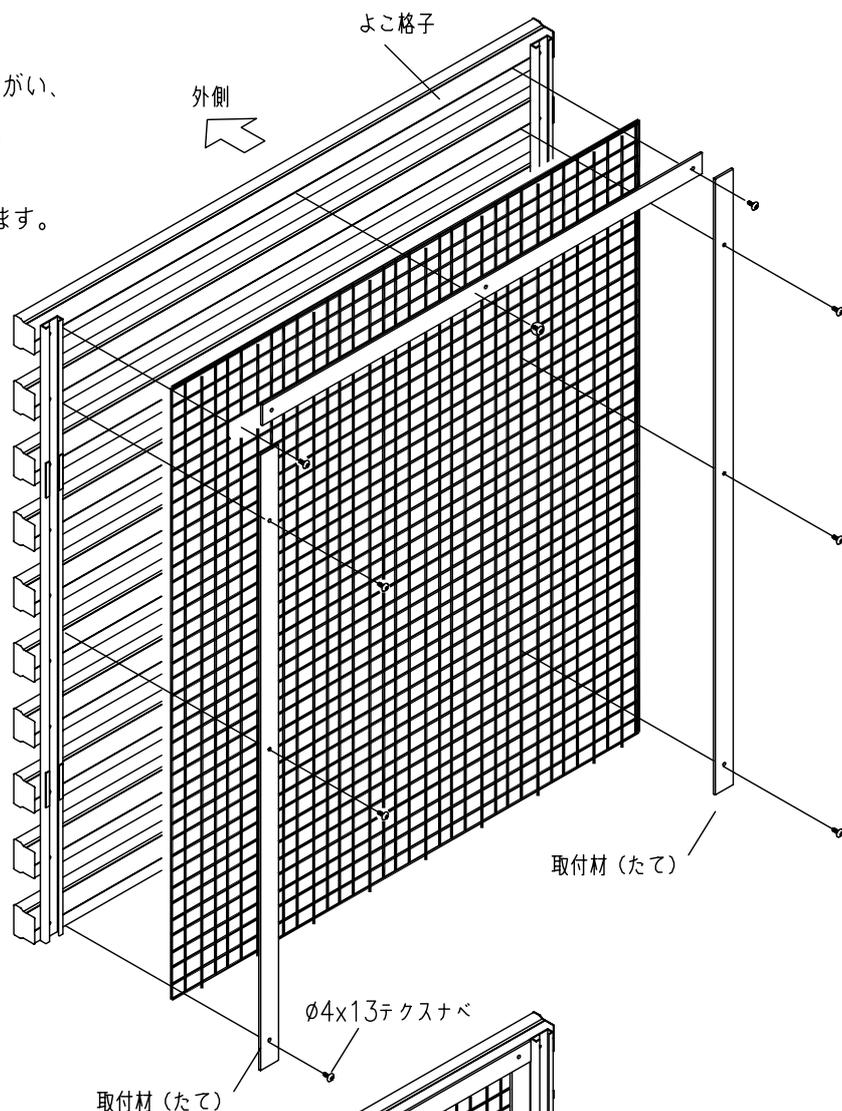
④ -B 裏打ちパネルの組立 (ネットタイプ)

(1) ③ の裏側の格子部分に、裏打ちネットをあてがい、
ネットをたて材内寸法にカットしてください。

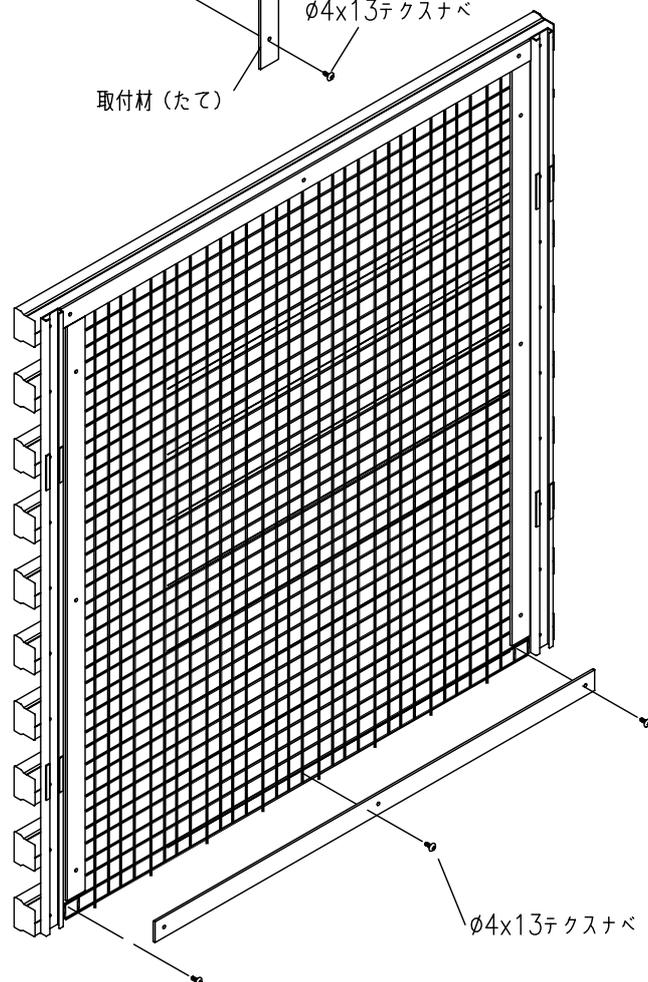
(2) 裏打ちパネル取付材(上)から取付けていきます。
格子と取付材(上)の間にネットをはさみ込み、
φ4×13テクスで固定してください。
同様に取付材(たて)をφ4×13テクスで
上から順に固定してください。

お願い

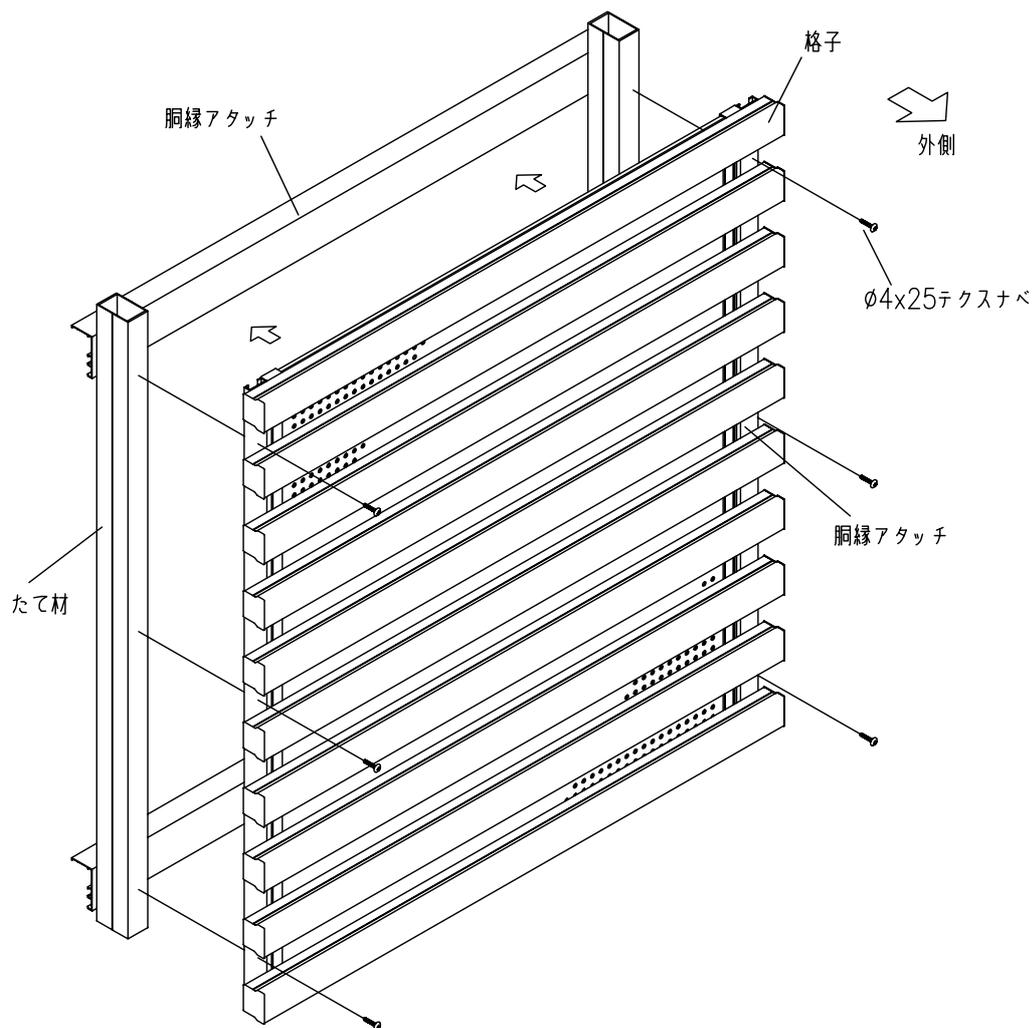
ネットがたわみやすいので取付の際は
ご注意ください。



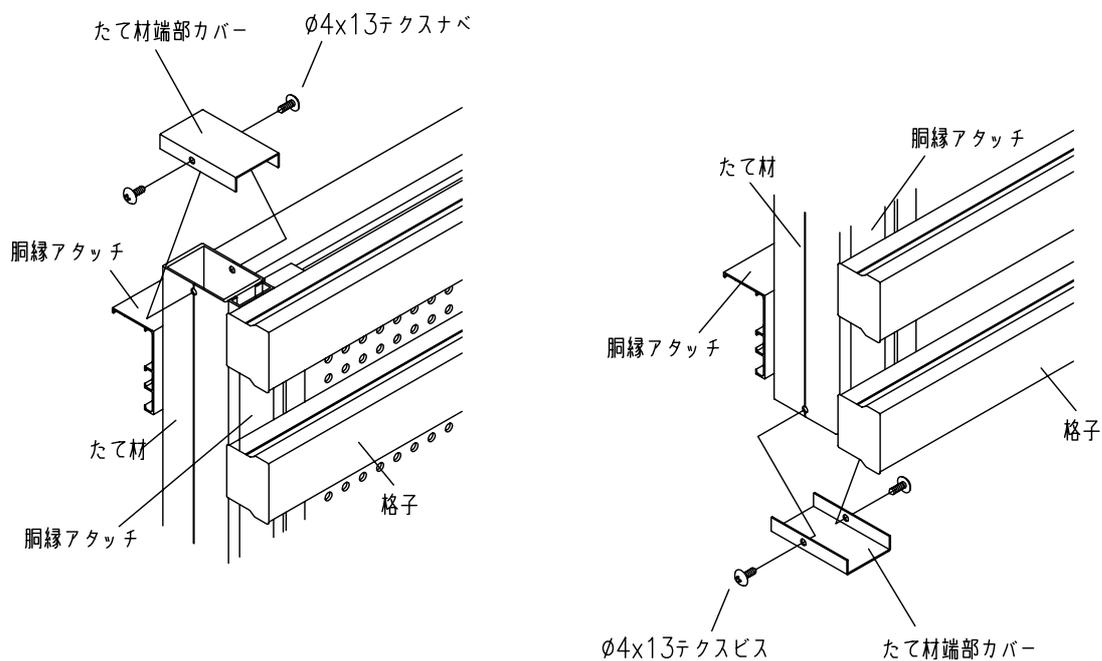
(3) 次に取付材(下)を固定します。
格子と取付材(下)の間にネットをはさみ込み、
φ4×13テクスで固定してください。



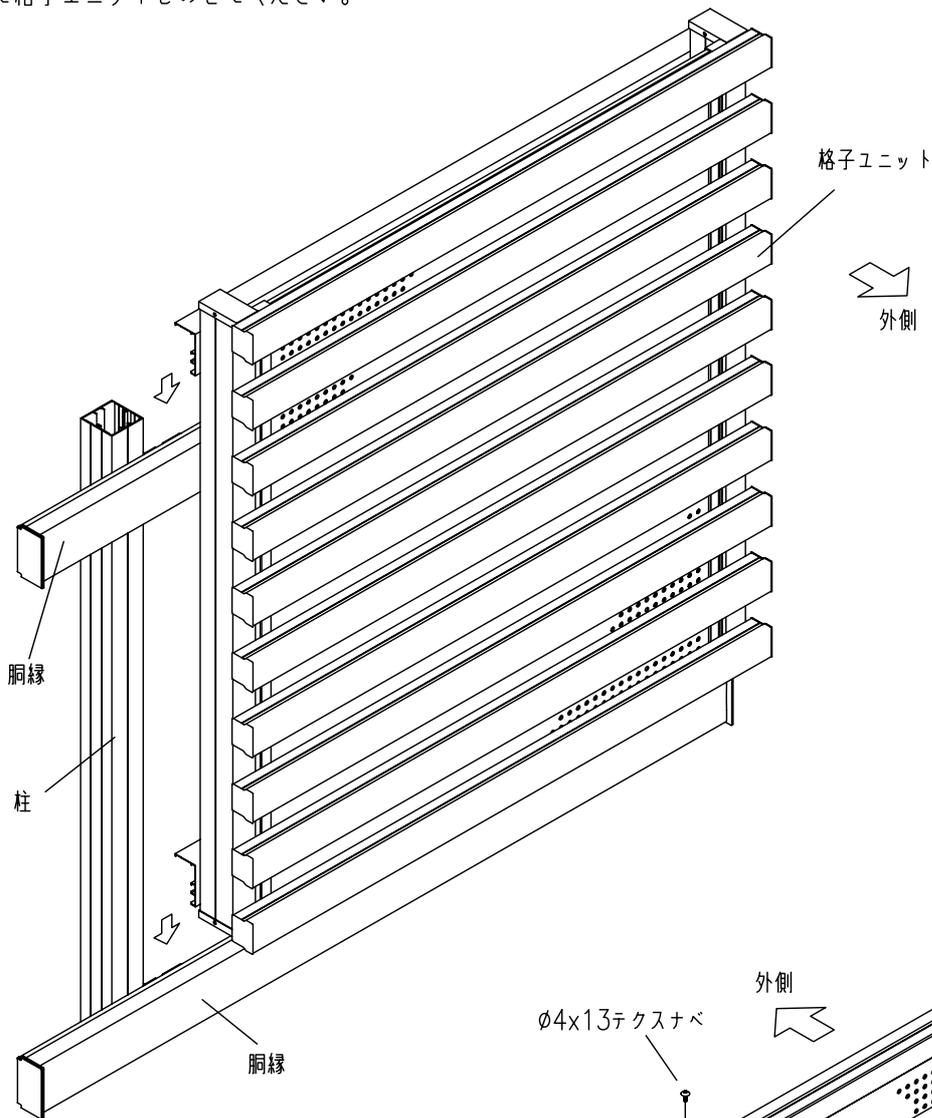
⑤ ①と③の上下左右を合わせ、 $\phi 4 \times 25$ テクスナベで固定してください。



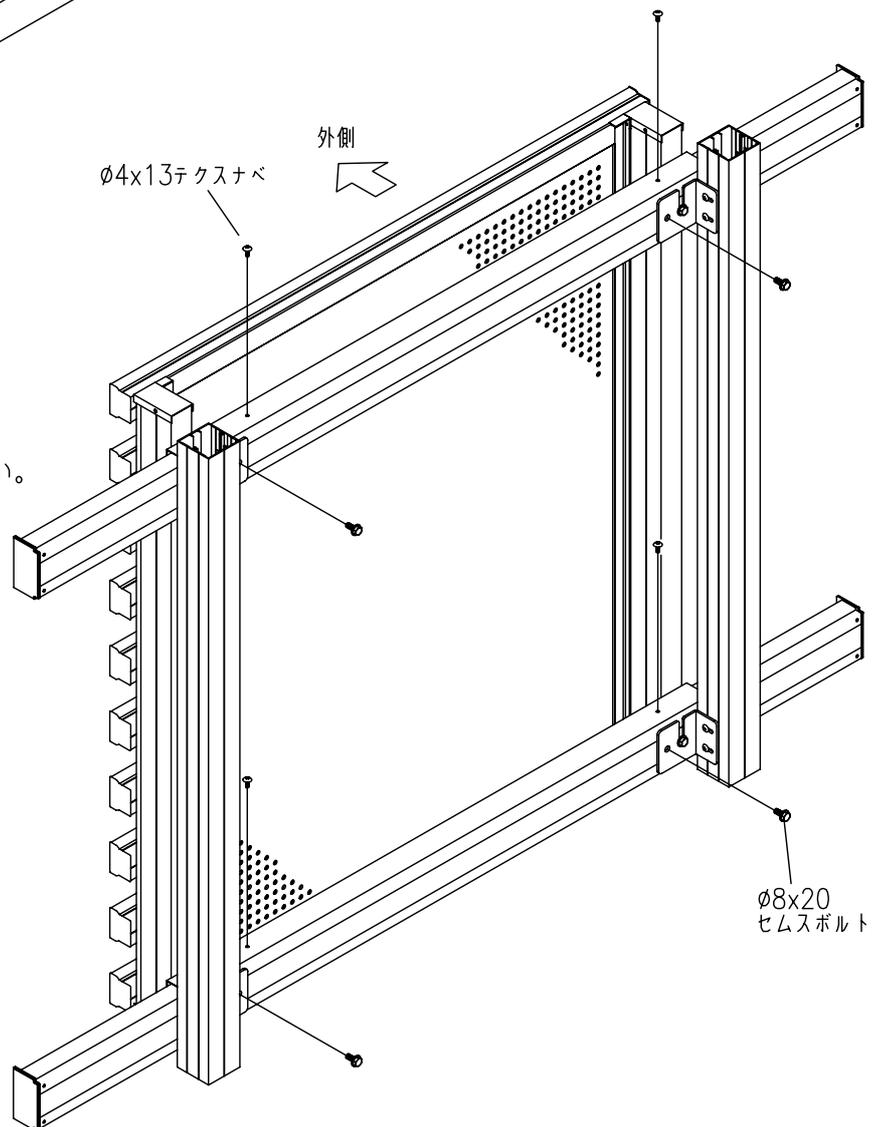
⑥ たて材の両端部にたて材端部カバーを取付けてください。



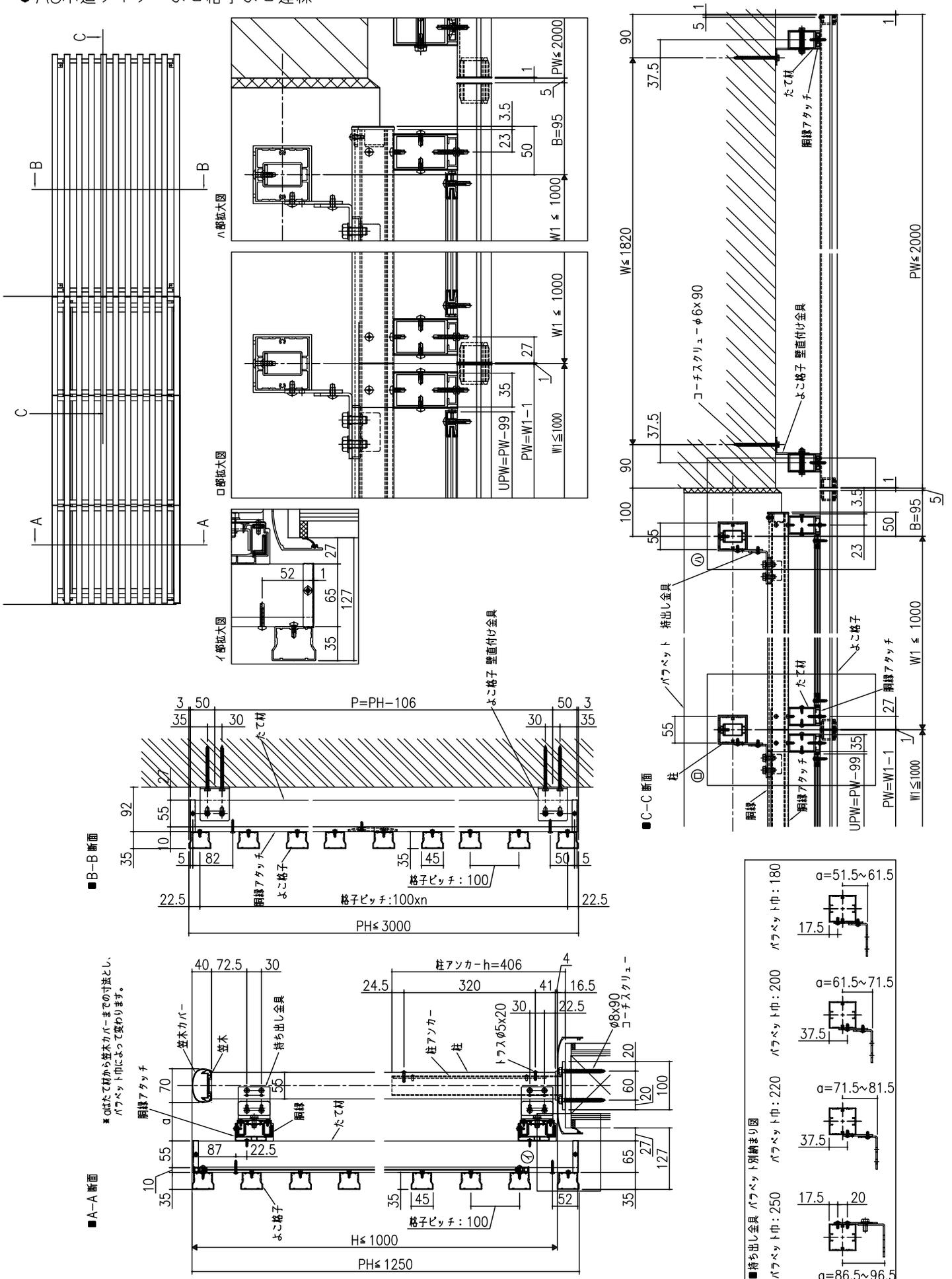
① 胴縁に格子ユニットをのせてください。



② $\phi 4 \times 13$ テクスナベで固定してください。
 $\phi 8 \times 20$ セムスボルトで胴縁を固定してください。
仮止めた $\phi 8 \times 20$ セムスボルトも
十分締め込んでください。



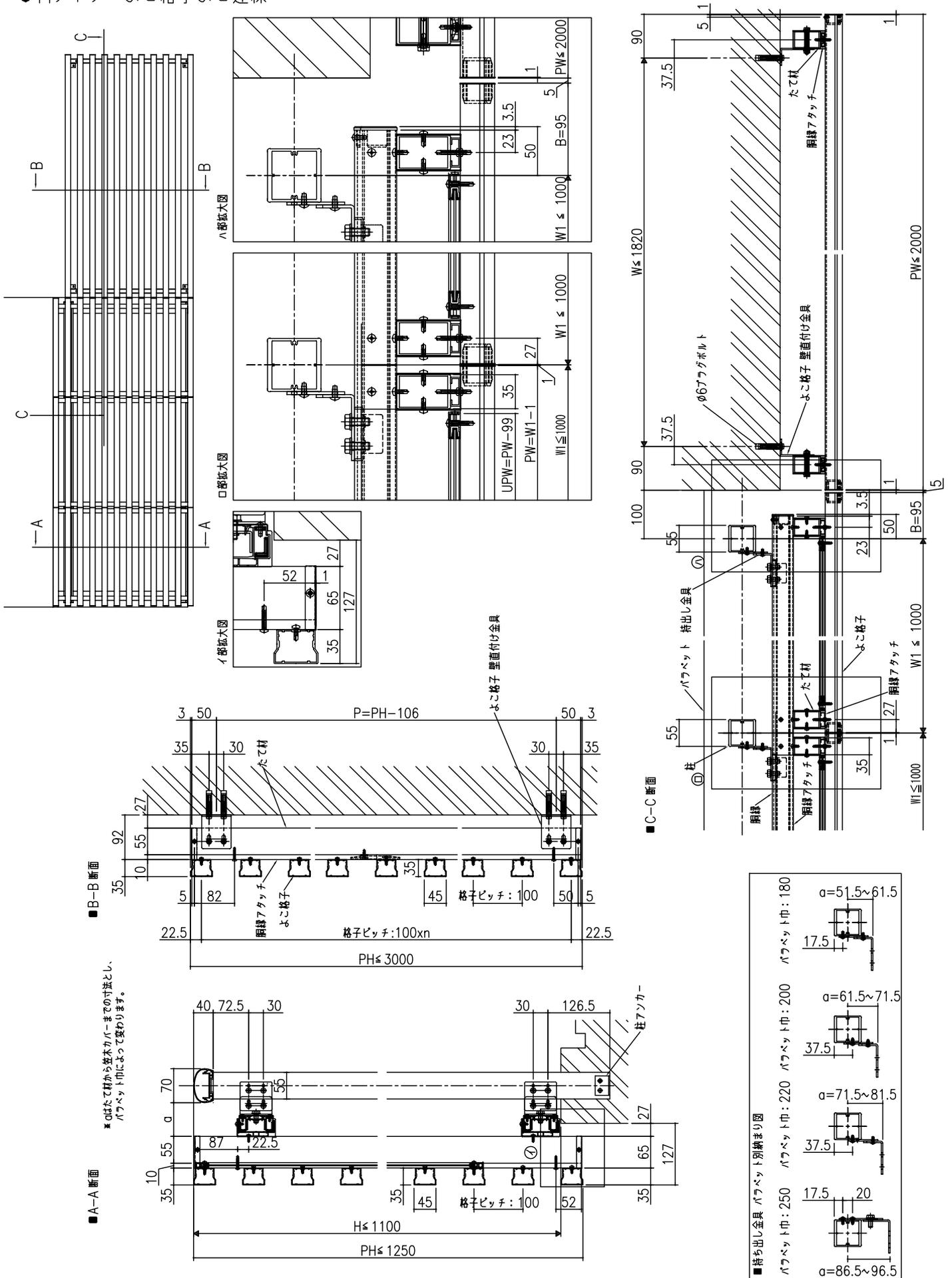
●A3木造タイプ よこ格子よこ連棟



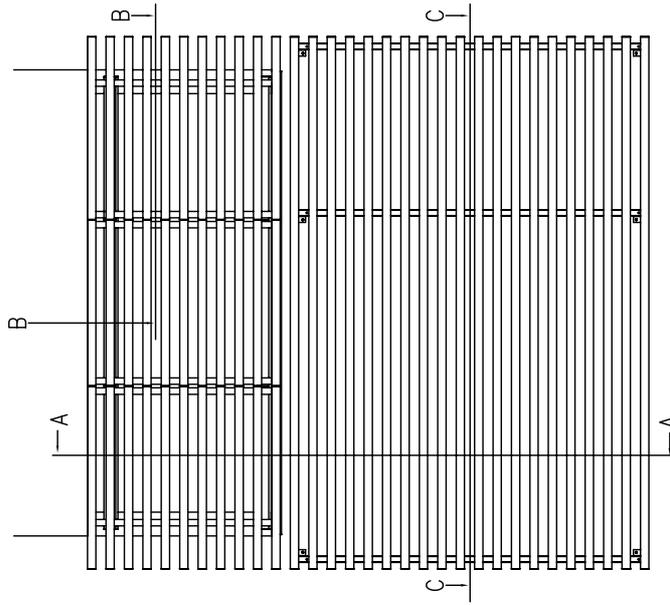
■基本納まり図

よこ格子 デュアルライン納まり+壁付納まり

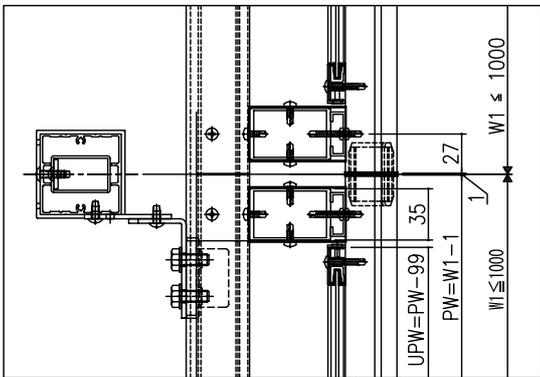
●Hタイプ よこ格子よこ連棟



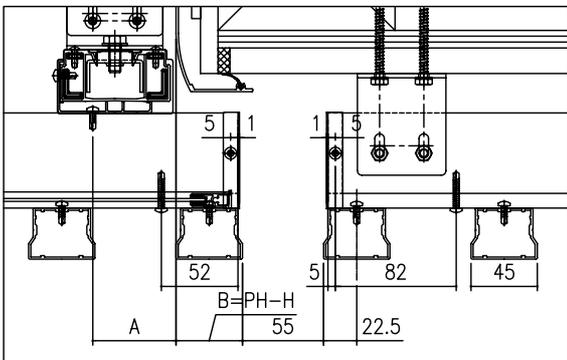
●A3木造タイプ よこ格子たて連棟



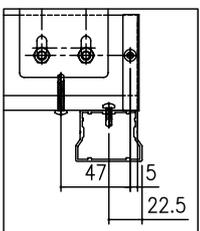
H部拡大図



口部拡大図

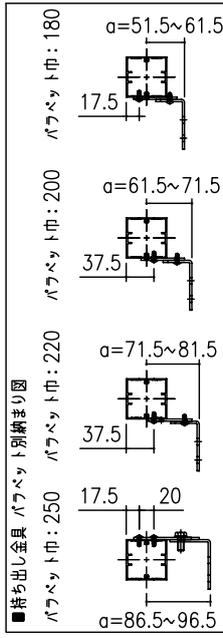
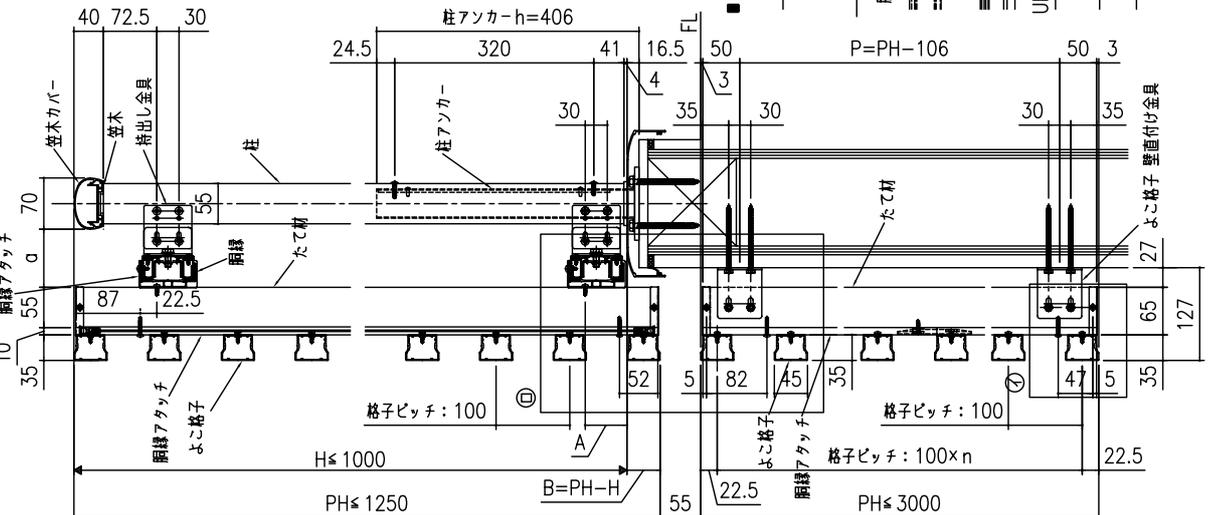


I部拡大図



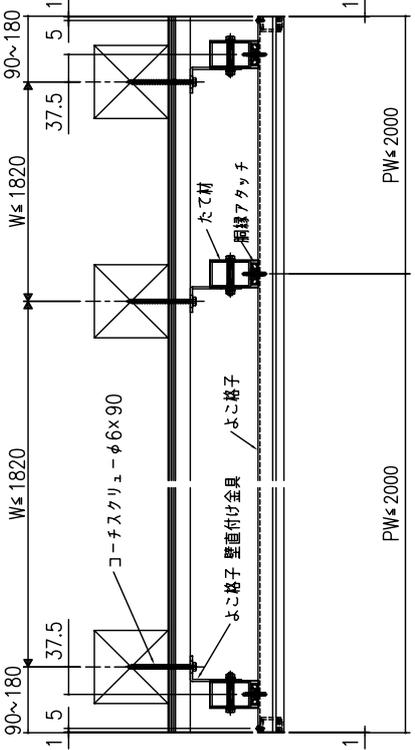
■A-A断面

※はたて材から笠木カバーまでの寸法とし、パワベット巾によって変わります。

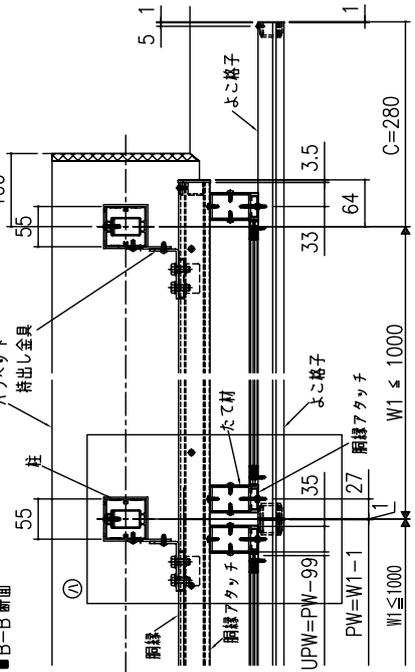


A	98.5
コーナー柱あり	56.5
コーナー柱なし	

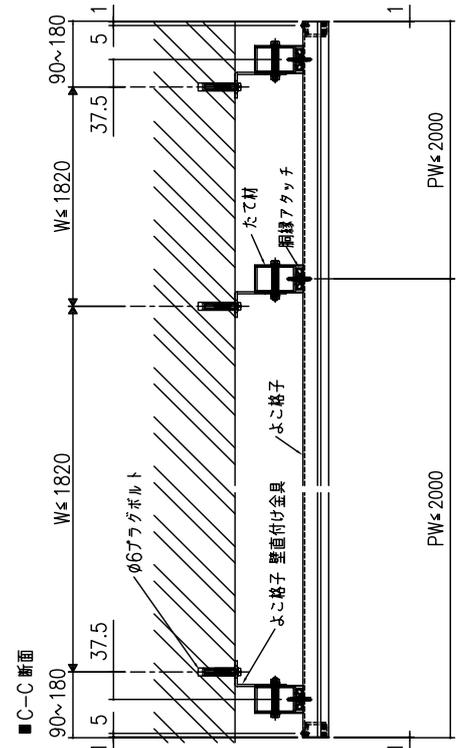
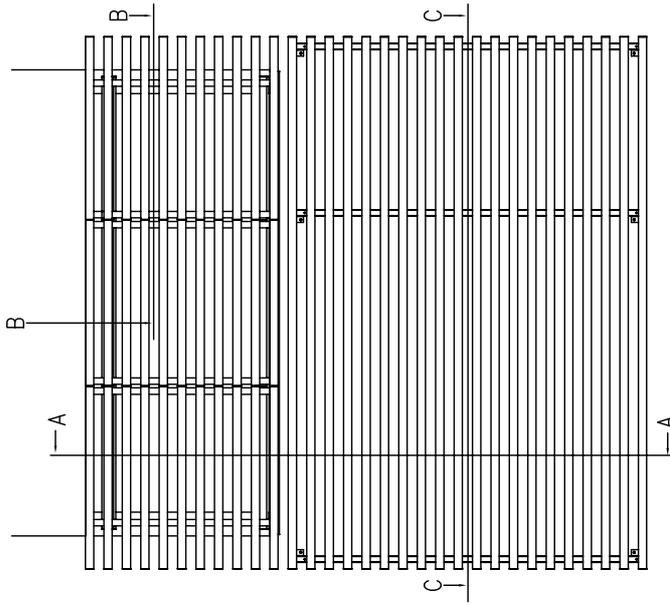
■C-C断面



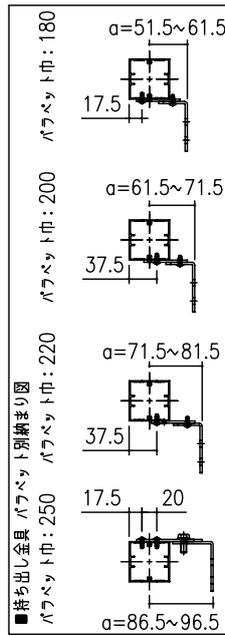
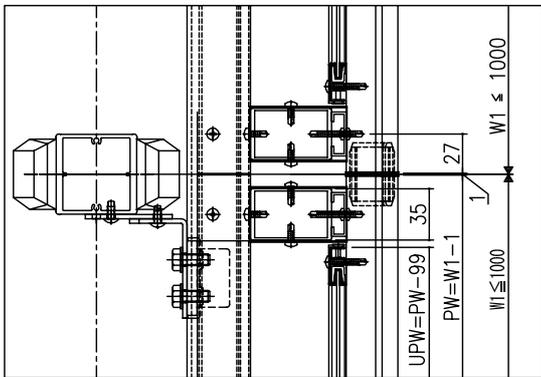
■B-B断面



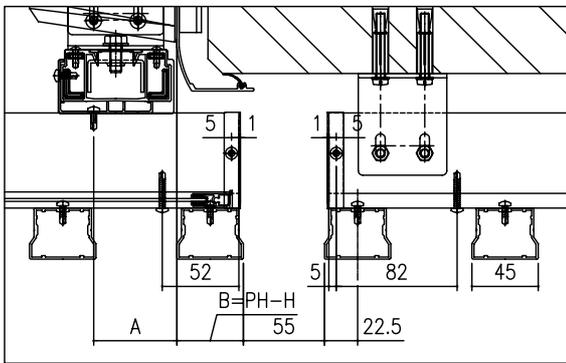
●A3タイプ よこ格子たて連棟



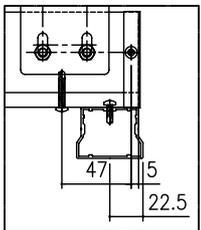
ハ部拡大図



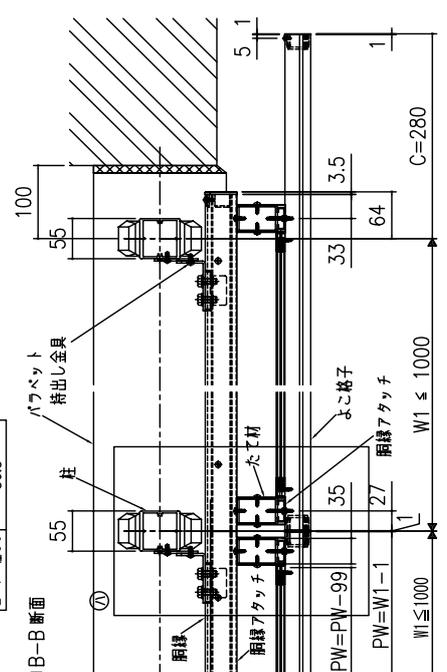
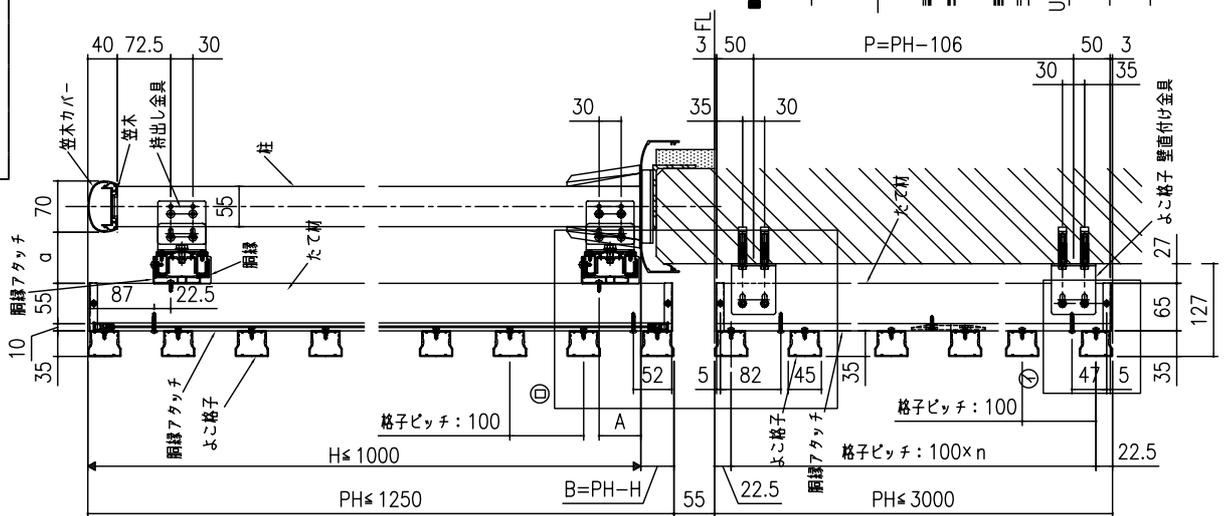
ロ部拡大図



イ部拡大図



■A-A断面
 ※はたて材から笠木カバーまでの寸法とし、爪バネト巾によって変わります。



	A
コーナー柱あり	164.5
コーナー柱なし	56.5

■商品保証について

(注) 下記に記載する内容は新日軽株式会社が規定しているお施主様に対しての商品保証内容です。

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保障期間・保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

保障期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店・工務店・販売店又は最寄りの当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者よりの商品引渡し日<注>から起算して2年間（電装部品については1年間。)

ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。

<注>商品の引渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

■保証内容

取扱い説明書、本体貼付けラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工・組立・施工・管理・メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③ 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④ 商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・磨耗など）、木製品の反り・曲がり・ねじれ・ささくれ・ひび割れ・色あせ・変色などや経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）又はこれらに伴うさび・かび又はその他の類似の不具合
- ⑤ 自然現象や住環境に起因する結露などの不具合
- ⑥ 環境が特に悪い地域や場所での腐食又はその他の不具合（例えば海岸地域での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガス、給湯機器などの燃焼ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低音・多湿による不具合）
- ⑦ メンテナンス上の不備に起因する商品の不具合（例えば商品又は部品を長期間、清掃（水洗いなど）をしない事によっておきる腐食・シミ・汚れの発生など）
- ⑧ 天災その他の不可抗力（例えば、暴風・豪雨・洪水・高潮・地震・地盤沈下・落雷・火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨ 実用化されている技術では予測及び防止することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩ 犬・猫・鳥・鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪ 植栽による不具合（例えば、商品に隣接した植栽による開閉障害、根による防水層の破損など）
- ⑫ 引渡し後の使用上の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理（お手入れ）を行わなかったことによる不具合
- ⑬ お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
- ⑭ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑮ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。